applemints

ハンドメイドカフェ

Handmade café

vol.2

〈特集〉

刺しゅう糸で編む 季節のミニチュア

15名様に素敵なプレゼント!

- タティングレースの季節の花 ～コスモス～
- 遊びゴコロ満載！冬のほっこり刺しゅうブローチ
- かぎ針で編む編み込み模様のあったか冬こもの
- ハンドメイドクリスマス

Asahi Original

ハンドメイドカフェ

Handmade café vol.2

2 刺しゅう糸で編む季節のミニチュア

14 タティングレースの季節の花 〜コスモス〜

16 タティングレースのこの本で使用した用具の紹介

17 タティングレースの記号図の見方

26 遊びゴコロ満載！
冬のほっこり刺しゅうブローチ

28 刺しゅうブローチの材料と用具の紹介

29 基本の5ステッチ

30 刺しゅうブローチの作り方

50 かぎ針で編む
編み込み模様のあったか冬こもの

54 ハンドメイドクリスマス

64 この本で使用した糸の紹介
読者プレゼント

76 かぎ針編みの基礎

79 その他の基礎 index

staff

ブックデザイン／後藤美奈子
撮影／大島明子（作品）本間伸彦（プロセス・糸見本）
スタイリング／平尾知子
作品デザイン／あみぐるみ牧場　河合真弓
北尾レース・アソシエイツ　小松崎ノブコ
芹澤圭子　ポコルテポコチル　松本かおる
編み方・作り方解説／小堺久美子　佐々木初枝　堤 俊子　森 美智子
トレース／たまスタヂオ　高橋玲子　森 美智子
プロセス解説／佐々木初枝
プロセス協力／北尾レース・アソシエイツ　ポコルテポコチル
編み方校閲／北尾レース・アソシエイツ　佐藤八十子
企画・編集／E&Gクリエイツ（薮 明子　田代麻衣子）

※印刷物のため、作品の色は現物と多少異なる場合があります。
※この本に関するお問い合わせは、E&Gクリエイツまでお願いします。
TEL0422-55-5460　受付13:00 〜17:00（土日、祝日はお休みです）
ご質問はメールでも受付します。　eg@eandgcreates.com
※アップルミンツ（E&Gクリエイツ）HP
http://eandgcreates.com
※朝日新聞出版 アップルミンツHP
https://publications.asahi.com/original/mook/applemints/

※アップルミンツの公式SNSアカウントはこちら。
ツイッター：@applemints_
インスタグラム：applemints_

刺しゅう糸で編む
季節のミニチュア

色数豊富な刺しゅう糸で編んだイベントモチーフたち。
一年を通して楽しめる人気のイベントごとに紹介します。

Christmas
クリスマス

Usage example クリスマスモチーフは枝に飾って賑やかなオーナメントに。

みているだけでワクワクドキドキ♪
プレゼントラッピングやギフトカードにつけても喜ばれそう。

design & making >> 松本かおる
how to make >> a.b (p.34) c.d.e (p.35) f (p.71)

Santa Claus and Snowman

サンタクロースと雪だるま

Usage example

お気に入りのあの子の裏側にブローチピンをつけてブローチに。

並べると色違いも新鮮でかわいい。

帽子、ミトン、マフラーでおめかし3兄弟。

design & making >> あみぐるみ牧場

how to make >> a.b.c (p.36) d.e.f (p.37)

New Year

正月

Usage example

豪華な食卓にぴったり！おめでたいモチーフをあしらって特別感をプラス。

design & making >> 松本かおる
how to make >> a.c.f (p.38) b.d.e (p.39)

Hina Matsuri

ひな祭り

a　　b

ころんとしたフォルムが愛らしいお内裏さまとお雛さま。

design & making >> あみぐるみ牧場

how to make >> p.40

ピンクのお鼻とくねっと曲がった尻尾がキュートなねこのセット。

design & making >> あみぐるみ牧場

how to make >> p.41

Easter egg

イースターエッグ

お菓子のようなかわいらしいモチーフたち。
カラフルたまごは色違いで作ってたくさん並べたい。

design & making >> あみぐるみ牧場

how to make >> p.42

Halloween

ハロウィン

お菓子のラッピングにあしらって子供たちも大喜び。
編んでくれなきゃいたずらしちゃうぞ〜！

a

b

c

design & making >> 松本かおる

how to make >> a.b.c (p.44) d.e.f.g.h (p.45)

色違いの花を思いのままに束ねて花束に…

design & making >> 金希宣（北尾レース・アソシエイツ）

how to make >> p.65

タティングレースの季節の花 ～コスモス～

秋の空に映える優しい色合いの花。
レース糸の繊細さが際立つ花びらが特徴的なコスモスです。

Eucalyptus

Tool

タティングレースのこの本で使用した用具の紹介

用具

※1～6はすべてクロバー（株）。用具に関するお問い合わせはp.80をご覧ください。

1　タティングシャトル
船型の小さな糸巻き。シャトルの先にツノがついたタイプが便利。

2　ピコットゲージ
ピコットを編むときに大きさをそろえるために使用。

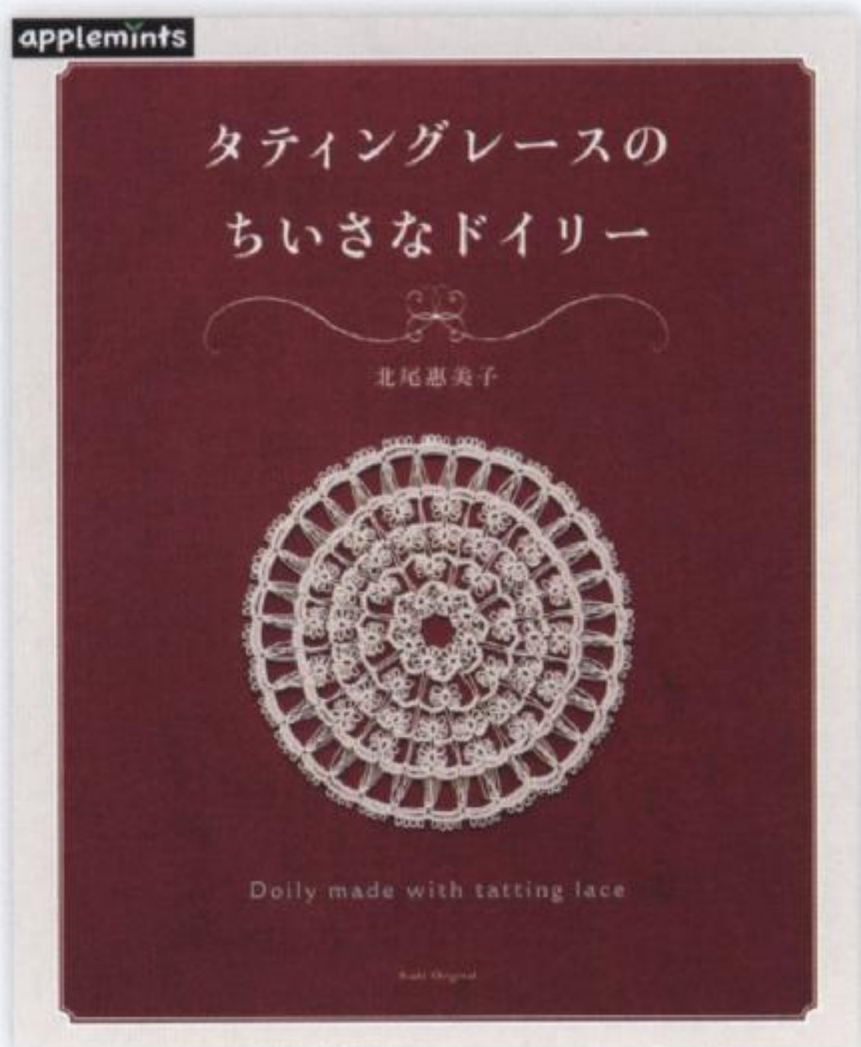
3　レース針
細かい部分を引き出すときに使用する。

4　とじ針
糸始末に使用する。

5　はさみ
タティングの糸始末では、糸端を編み地の際でカットするので、刃先が鋭く細いものが扱いやすい。

6　布補修ボンド
糸始末やほつれ止めなどに使用。細かい作業なので、微量で出てくるものが使いやすい。

※その他に仕上げ用のスプレーのり、アイロン、アイロン台を使用しましょう。



タティングレースの ちいさなドイリー

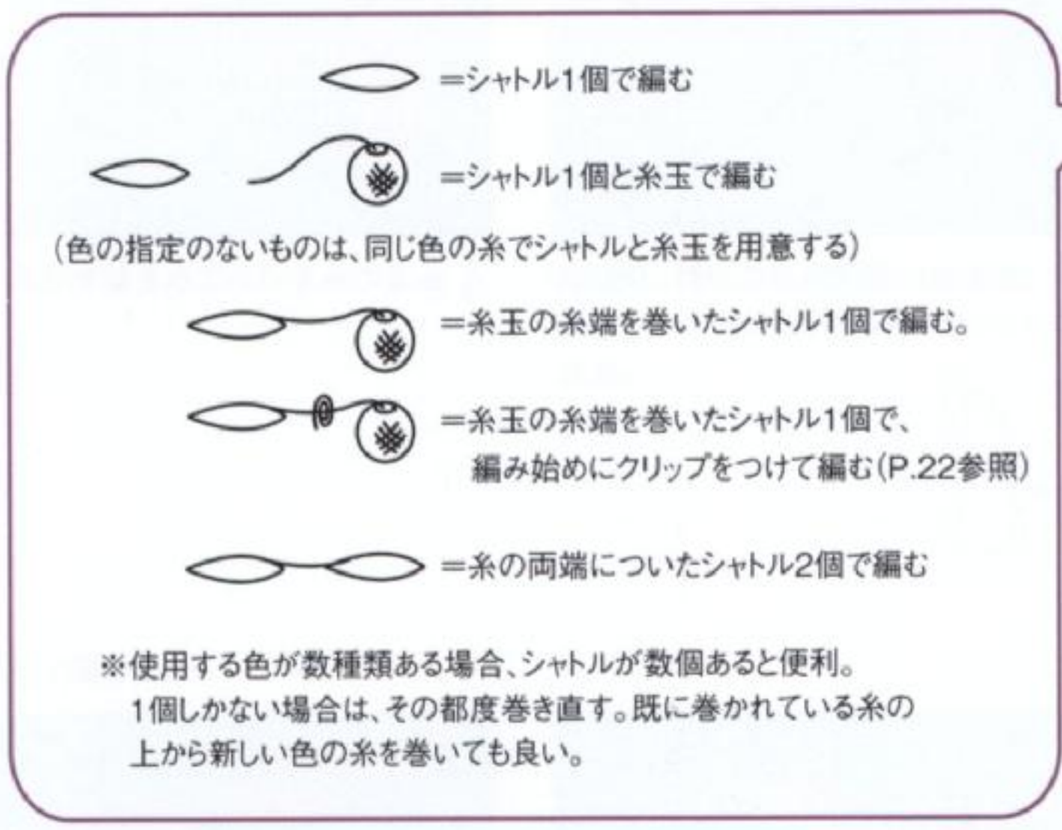
（小社刊）好評発売中！

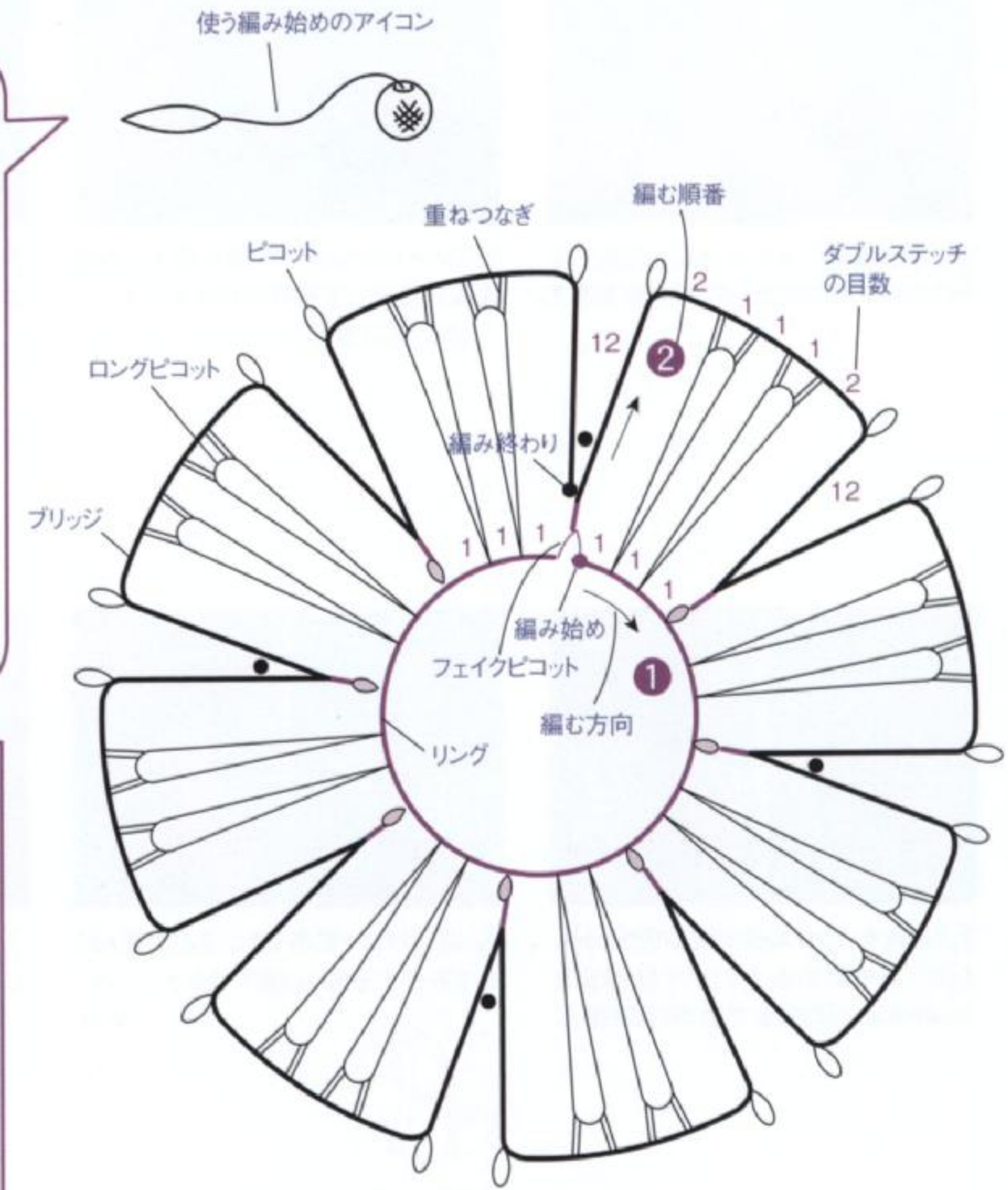
近年ますますファンが増しているタティングレース。本書はドイリーだけに絞った、タティングレースの作品集。作品はスパイラル模様、モチーフつなぎ、ロングピコットなどの技法的なデザインのものから、人気の花、ハート、星、雪の結晶、蝶などからインスピレーションされたものまで46点を紹介。また、掲載されているドイリーの使用例（巾着、よそゆきバッグ、マルチカバーにつけたりなど）も紹介。タティングレースならではの繊細さが引き立つように基本は生成り1色でまとめた1冊。
初心者でも安心して編めるよう、写真での詳しいポイントレッスンつき。また、作品の糸紹介、記号図の見方から必要なテクニックなども詳しく解説。

Basic Lesson

タティングレースの記号図の見方

編み方ページの記号図は、編み地の表側から見た図が描かれている。タティング部分は編み始めから編み終わりに向かって指定の目数のダブルステッチを編む。
方向が右まわりのときは編み地の表側が表に、左まわりのときは編み地の裏が表になる。





● =編み始め　● =編み終わり

数字 =ダブルステッチの目数

○数字 =表目のみを編む目数

□数字 =裏目のみを編む目数

●数字 =編む順番、段数

() =ピコット(寸法の指示がないものはダブルステッチの約3目分の間隔をあけて作る)

— =ピコットつなぎ

═ =重ねつなぎ

— =シャトルつなぎ

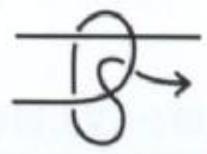
=編み進む方向

基礎 index

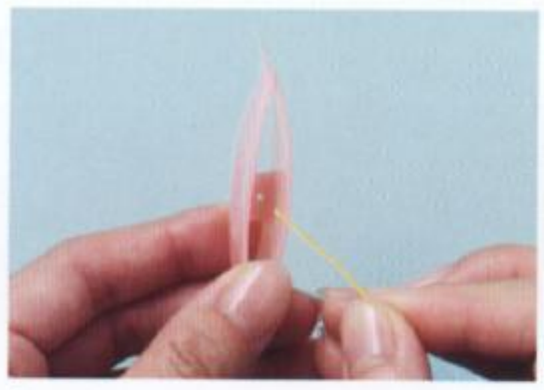
シャトルに糸を巻く方法…p.18
シャトルの持ち方…p.18
左手の糸のかけ方… p.18
ダブルステッチの編み方…p.18
目の数え方…p.19
間違っている場合…p.19
リングの編み方…p.20
ピコットの編み方…p.20
リングを続けて編む…p.20
ピコットつなぎ…p.20
リングを複数円形に編みつなぐ…p.20
糸端の始末(糸端が2本の場合)…p.21
ブリッジを編む…p.21
シャトルつなぎ…p.21
糸端の始末(糸端が4本の場合)…p.21
仕上げ…p.21
重ねつなぎ…p.22
リングからブリッジを続けて編む…p.22
ブリッジからリングを編む…p.22
ゼムクリップを使ったブリッジの編み方…p.22
ロングピコット…p.22
フェイクピコットの作り方…p.23
ブリッジの編み終わりをピコットにつける…p.23
ブリッジの編み終わりを編み目につける…p.23
ダブルシャトルの編み方…p.23

Basic Lesson

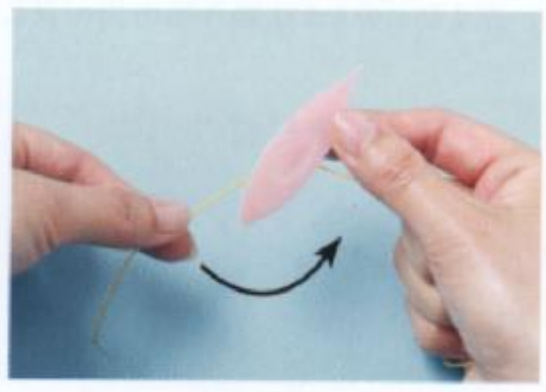
タティングレースの基礎



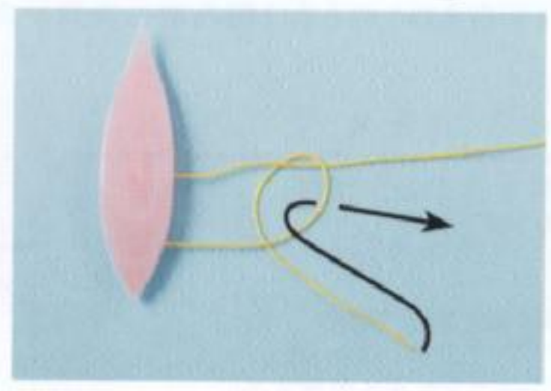
シャトルに糸を巻く方法



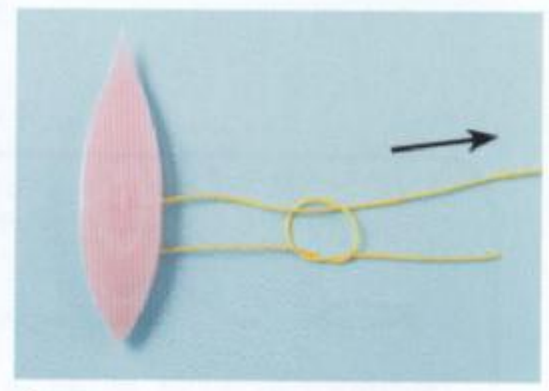
1 シャトルのツノを左上にして左手に持ち、シャトルの中心の穴に糸を通す。



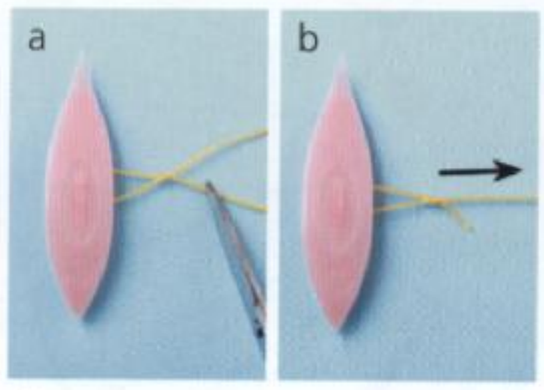
2 シャトルを右手に持ち替え、糸端を左手に持って矢印方向にまわす。



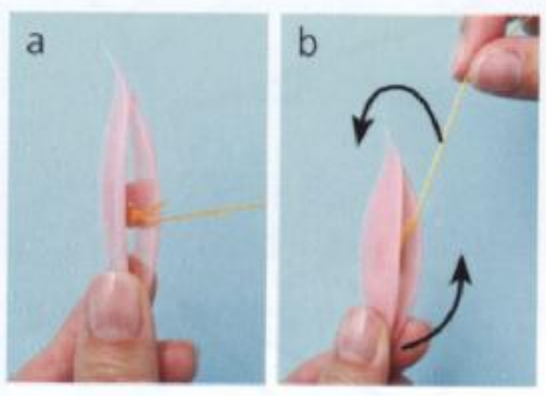
3 糸端を糸玉側の糸にかけ、矢印のようにわの中に通す。



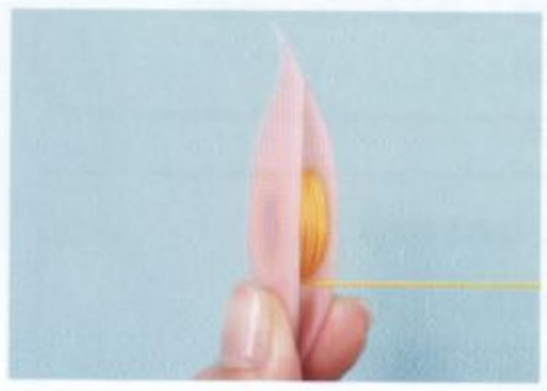
4 糸玉の糸を引いてわを締める。



5 糸端を1cmくらい残してカットし(a)、糸玉側の糸を引いて結び目をシャトルの穴の際まで近づける(b)。



6 近づけたところ(a)。ツノを左上にして糸をシャトルに巻く(b)。



7 糸はシャトルの幅からはみ出さないくらいまで巻く。

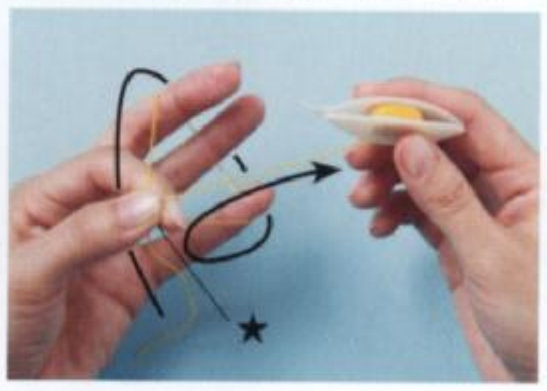
8 シャトルに糸が巻けたら、糸端を30cmほど残してカットする。

シャトルの持ち方

ツノを上にし、糸端が向こう側に出ている状態で右手の親指と人差し指ではさんで持つ。

左手の糸のかけ方

リングを編む場合(シャトル1個)

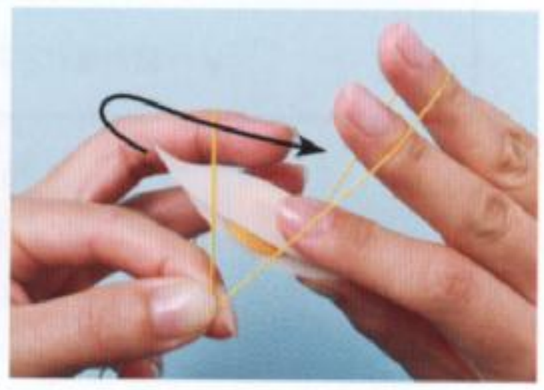


糸端を左手の親指と人差し指で持ち(★印位置)、シャトル側の糸を甲側にまわしてわを作り、★印位置で糸端に重ねて持つ。

ダブルステッチの編み方(表目と裏目で1目と数える)

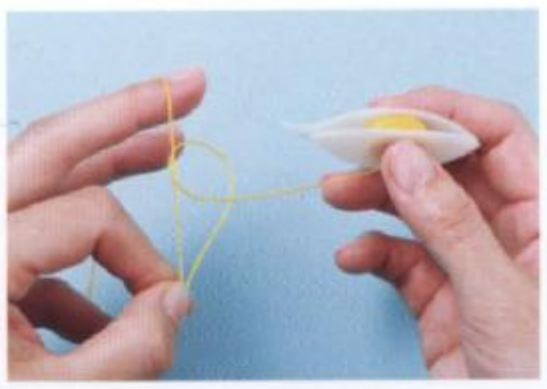
表目の編み方

1 シャトル側の糸を右手にかけ(薬指と小指の間)、シャトルを左手にかけている糸の下に通す。

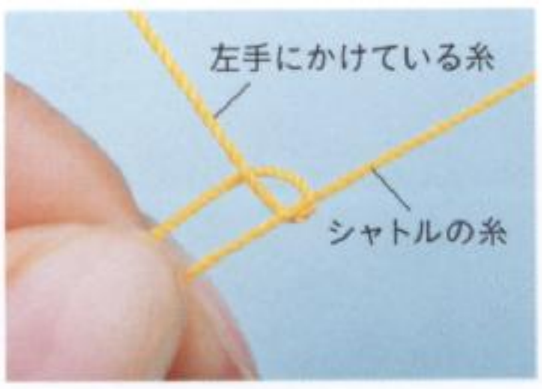


2 通しているところ。続けて、矢印のように左手にかけている糸の上にシャトルを通す。

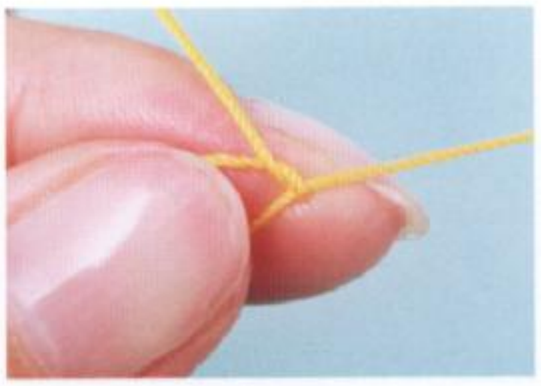
3 通しているところ。



4 通したところ。左手にかけている糸にシャトルの糸が巻きついている状態。

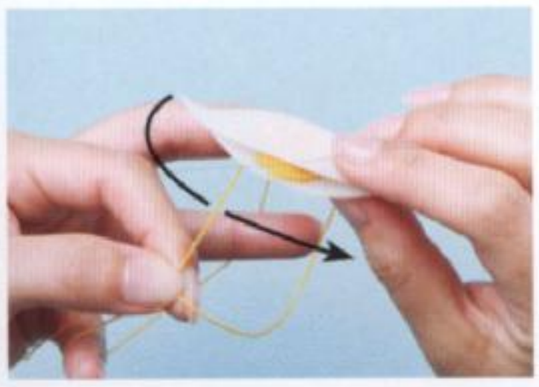


5 左手の中指を緩め、シャトルを引く。シャトルの糸に左手にかけている糸が巻きついている状態に変わる。

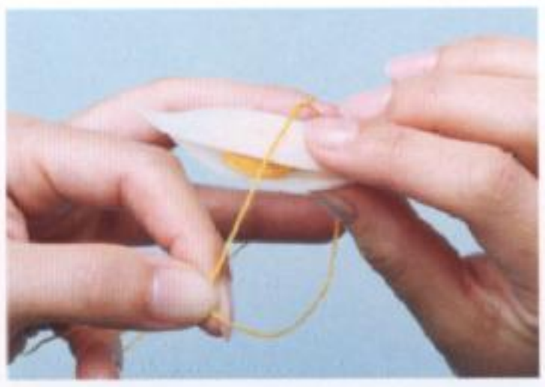


6 左手の中指を引き、編み目を人差し指に近づける。表目が編めたところ。

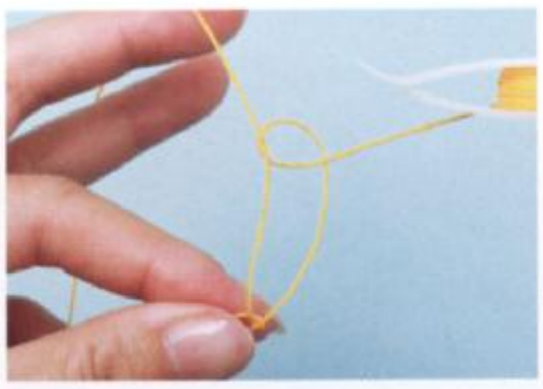
裏目の編み方



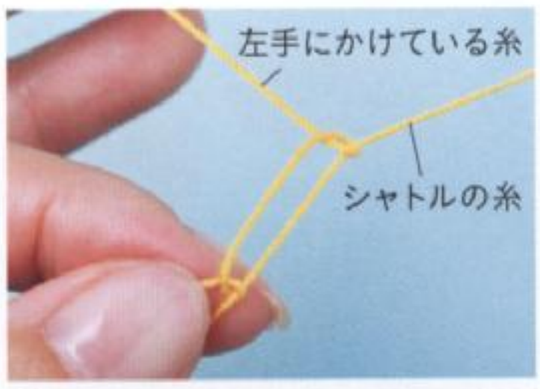
7 左手にかけている糸の上にシャトルを通し、続けて矢印のように糸の下にシャトルを通して戻る。



8 戻しているところ。

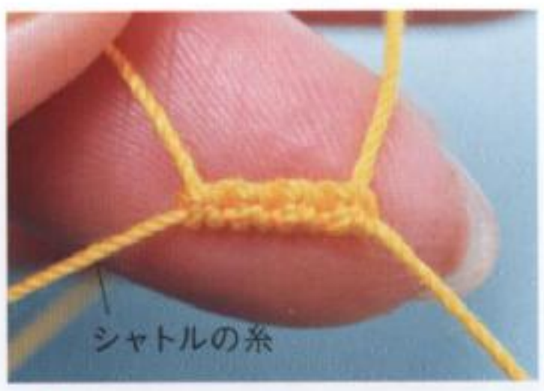


9 戻したところ。左手にかけている糸にシャトルの糸が巻きついている状態。



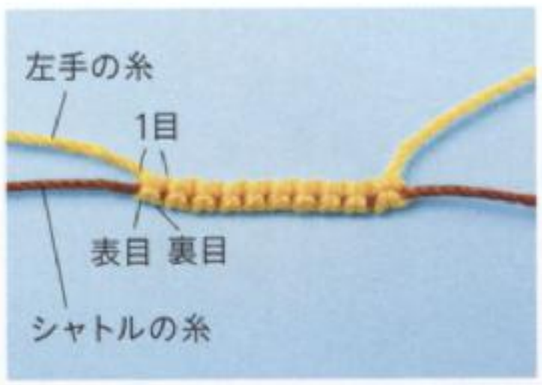
10 左手の中指を緩め、シャトルを引く。シャトルの糸に左手にかけている糸が巻きついている状態に変わる。

11 表目の上に裏目が編め、ダブルステッチが1目編めたところ。



12 表目と裏目をくり返し、4目ダブルステッチを編んだところ。編み目は右隣の「目の数え方」参照。

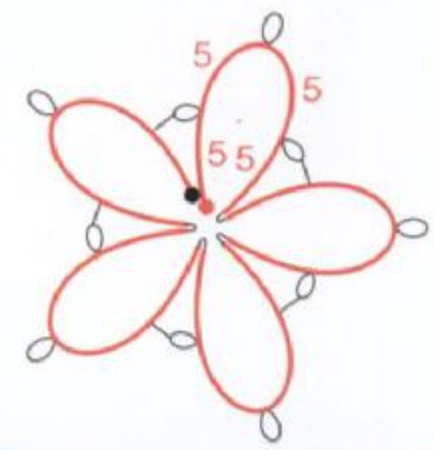
目の数え方



表目1回、裏目1回でダブルステッチ1目と数える。ダブルステッチを10目編んだ状態。シャトルの糸を芯にして、左手の糸が結びつく。

間違っている場合

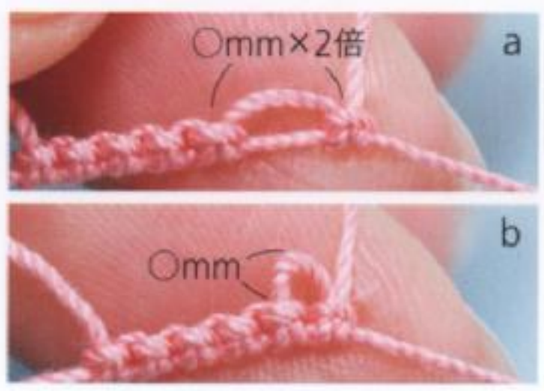
シャトルの糸で編まれてしまっている状態。常にシャトルの糸が芯糸になるように編んでいきましょう。



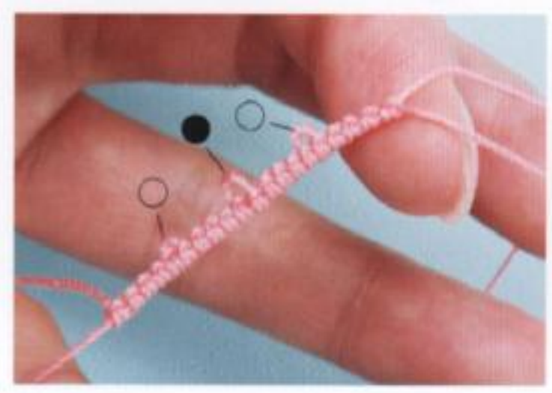
リングの編み方

1 p.18を参照して左手に編み糸をかけ、ダブルステッチを5目編む。

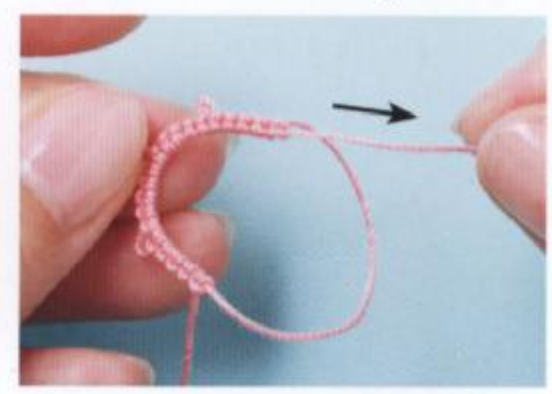
ピコットの編み方



2 ピコットの高さの2倍の長さをあけてダブルステッチを1目編む(a)。編んだ1目を引き寄せる。ピコットの完成。

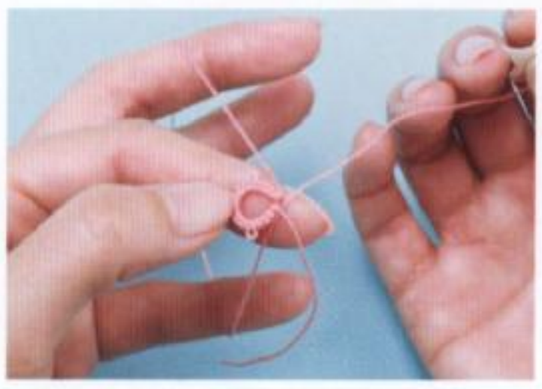


3 編み図を参照してダブルステッチとピコットを編む。○は隣のリングとつなぐピコット、●は飾りピコットとなり、長さはデザインによって加減する。



4 編み地を手から外し、シャトル側の糸を引いてわを引き締める。形を整えたらリングの完成。

リングを続けて編む

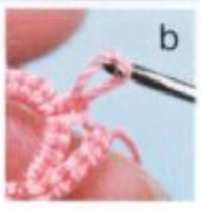


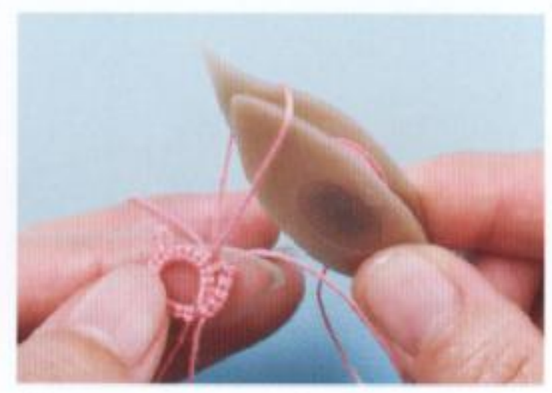
5 リングを左手の親指と人差し指で持ち、左手に糸をかけてわを作る。

ピコットつなぎ(編み地の頭が向き合ってつながり、芯糸が動く)

6 2個めのリングの1目めは1個めのリングの目にできるだけ近づけて2個めのリングのダブルステッチを5目編み、矢印のようにピコットから左手の糸を引き出す。

7 シャトルのツノや(a)、ピコットが小さい場合はレース針を使って引き出す(b)。

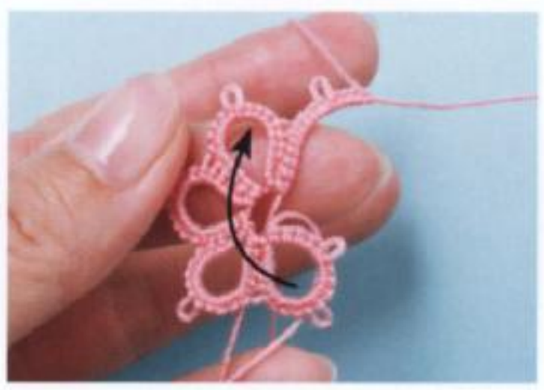




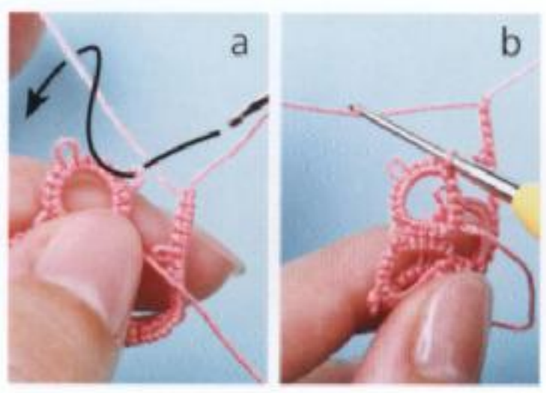
8 引き出したループにシャトルを通す。

リングを複数円形に編みつなぐ(最後のピコットつなぎの仕方)

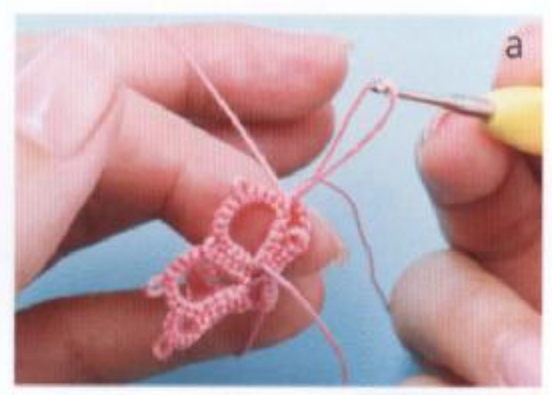
9 糸を引いて締める。ピコットつなぎでつながったところ。続けて編み図を参照して編み進んでわを引き締める。右下はリングが2つ編めたところ。



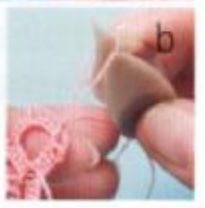
10 リングを4個編みつなぎ、5個めのリングを1個めのリングにつなぐピコットまで編む。1個めのリングを矢印のように折る。



11 1個めのリングが裏になった状態。ピコットに矢印のように針を入れ(a)、針先に編み糸をかける(b)。

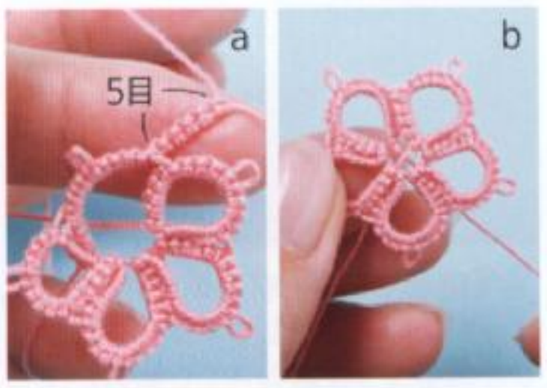


12 糸を引き出したところ(a)。引き出したループの中にシャトルを通して引き締める(b)。

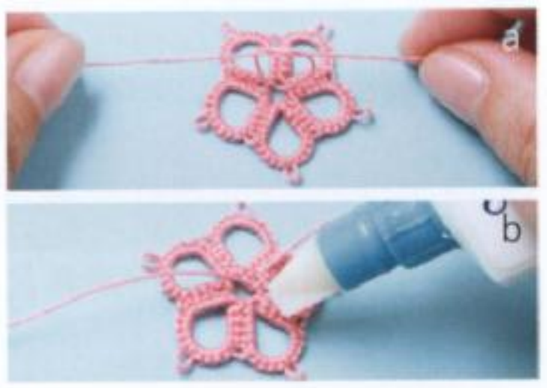


糸端の始末（糸端が２本の場合）

13 引き締めてピコットつなぎをしたところ。続けて5目編む。

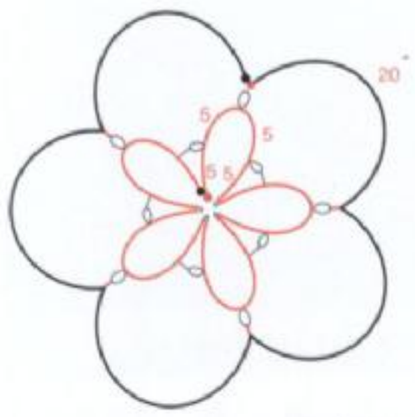


14 編めたら折った編み地を開く（a）。わを引き締め、リングが５つつながったところ（b）。



15 モチーフの裏側で糸端を1回結び（a）、結び目にボンドをつける（b）。ボンドが乾く前にさらに1回結ぶ。

16 ボンドが乾いたら糸端を際でカットする。

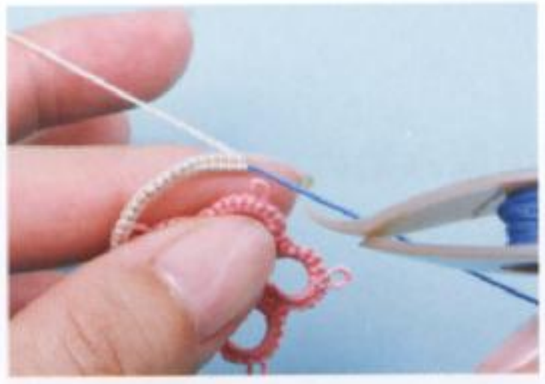


ブリッジを編む（シャトル１個＋糸玉）

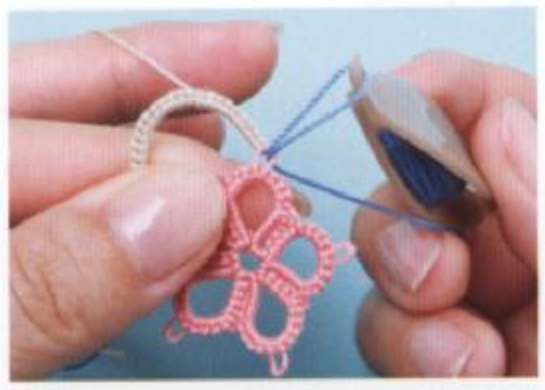
1 糸玉の糸端を左手の親指と人差し指で持ち、手の甲に回して小指に巻く。さらに、シャトルの糸端を編み糸に重ねて持つ。

2 ダブルステッチを20目編み（a）、芯糸を引いて編み地をカーブさせる（b）。

シャトルつなぎ（編み地が同じ方向を向いてつながり、芯糸は動かない）



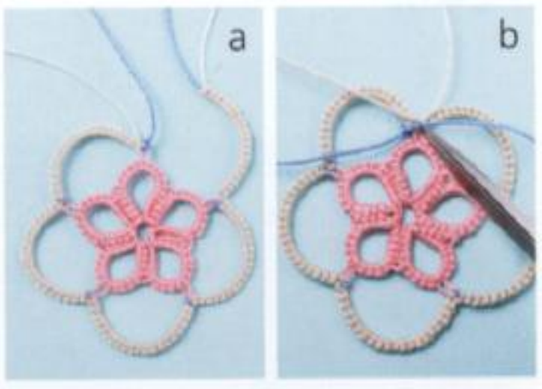
3 編みつなぐピコットにシャトル側の糸を重ね、糸を引き出す。



4 引き出したところ。ループの中にシャトルを通し、引き締める。

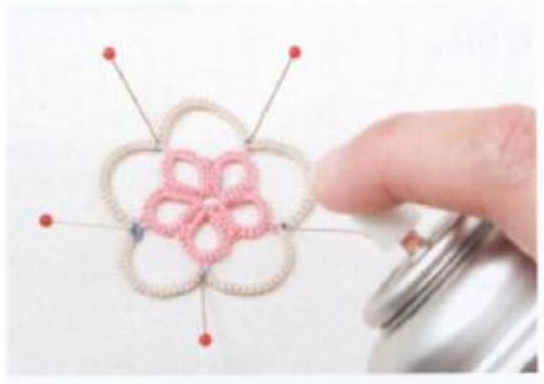
糸端の始末（糸端が４本の場合）

5 引き締めてシャトルつなぎができたところ。

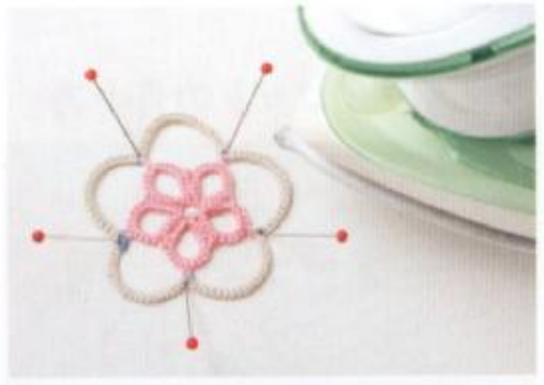


6 編み図を参照して編み進め（a）、編み終わりは芯糸同士、編み糸同士を結んで始末する（p.21 糸端が2本の場合参照）。

仕上げ

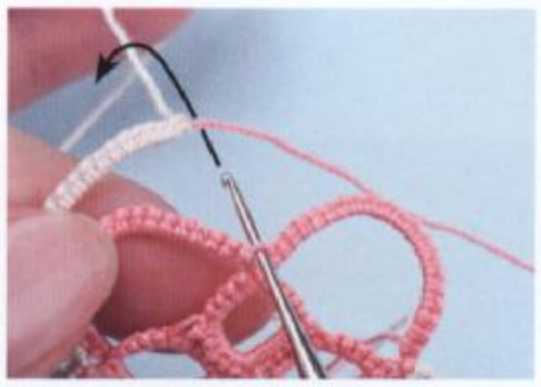


1 アイロン台に作品を裏返しておき、形を整えてまち針を打ったら全体にスプレーのりをかける。まち針はアイロンがけしやすいように斜めに刺しましょう。

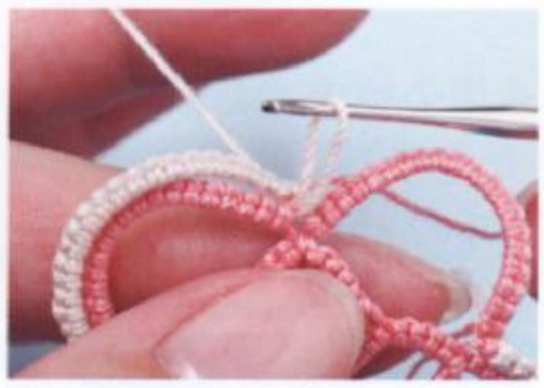


2 スチームアイロンを軽く押さえるようにかけ、乾いてからまち針をはずす。

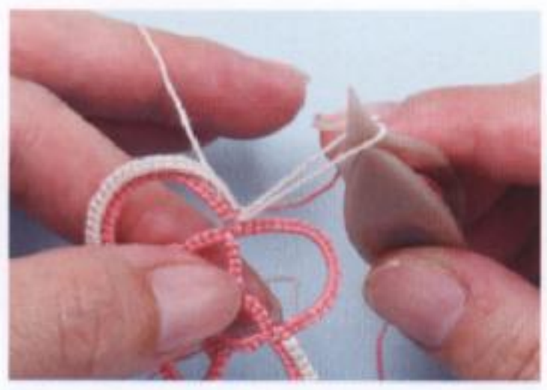
重ねつなぎ（編み地が同じ方向を向いてつながり、芯糸が動く）



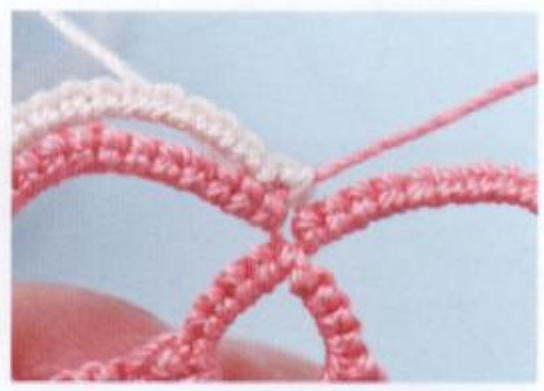
1 編みつなぐ目に針を入れ、矢印に沿って針先に左手の糸をかける。



2 針先の糸を引き出す。



3 引き出したループにシャトルを通す。



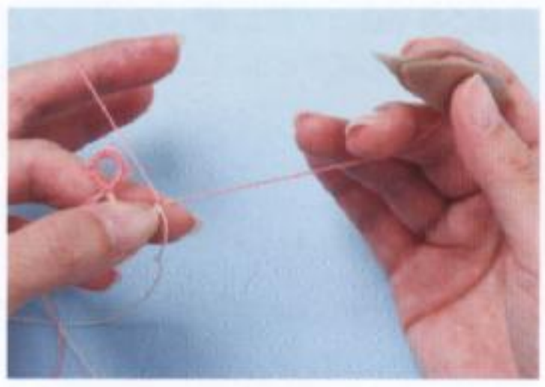
4 編み糸、芯糸を引き締める。

リングからブリッジを続けて編む

1 ブリッジの編み糸をp.21（ブリッジを編む）を参照して左手にかけて糸端を持ち、リングを裏返して編み糸に重ねて持つ。

2 ダブルステッチを編む。

ブリッジからリングを編む

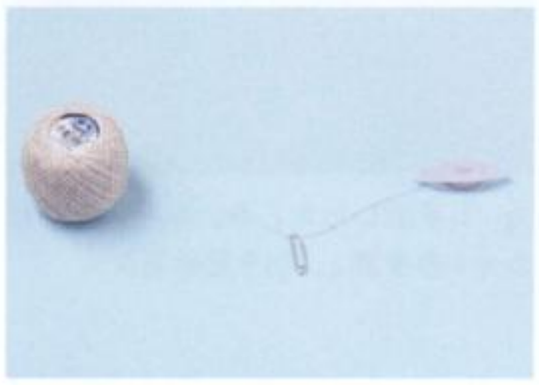


3 編み糸を左手にかけ、ブリッジを裏返して編み糸に重ねて持つ。

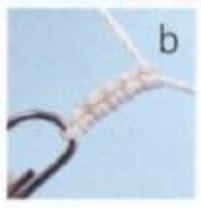
4 リングを編む（P.20参照）。

ブリッジの編み始め方

ゼムクリップを使ったブリッジの編み始め方

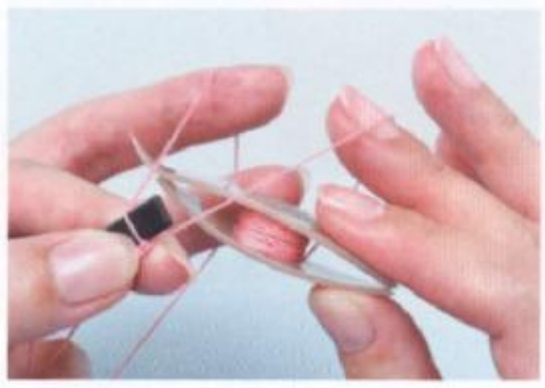


1 編み糸にクリップを通す。

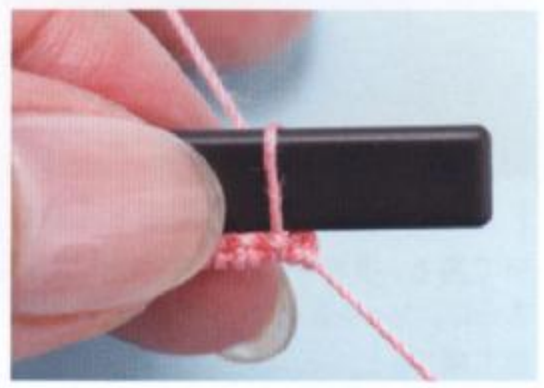


2 クリップを左手に持ち、p.21（ブリッジのを編む）を参照して糸をかけ(a)、ブリッジを編む(b)。

ロングピコット



1 ピコット位置で左手にピコットゲージを持ち、ピコットゲージの下から編み糸にシャトルを通してダブルステッチを編む。



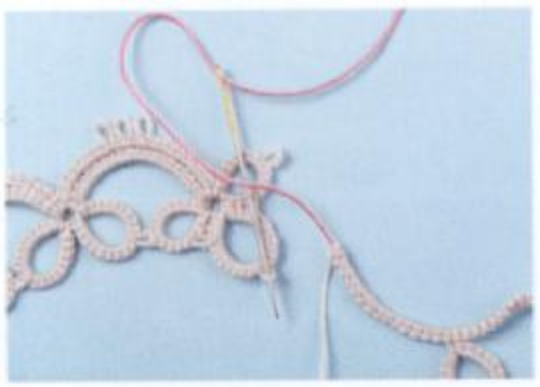
2 ダブルステッチを1目編んだところ。

フェイクピコットの作り方

1 編み始めの糸端と編み糸を、ピコットの長さで2回結ぶ。

2 フェイクピコットができたところ。

ブリッジの編み終わりをピコットにつける

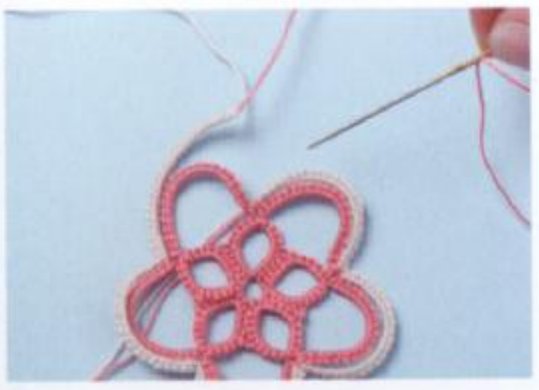


1 芯糸を針に通し、上からピコットに通す。

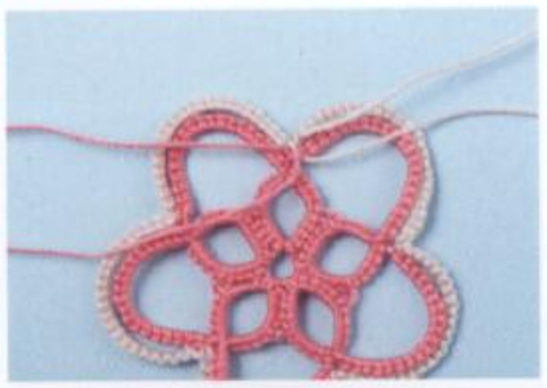
2 編み地を裏返して芯糸と編み糸を2回結び、糸端をブリッジ側に倒してp.21（糸端が2本の場合）を参照して始末する。

3 表側からみたところ。

ブリッジの編み終わりを編み目につける

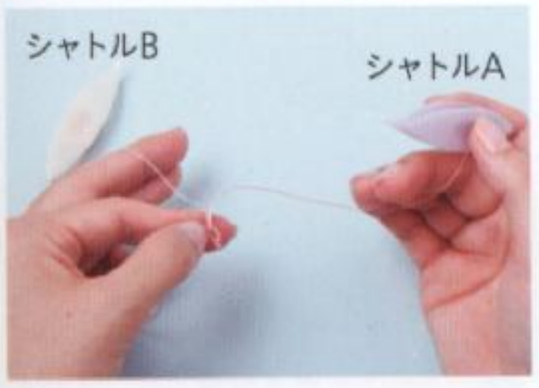


1 芯糸を針に通し、編み目に通す。

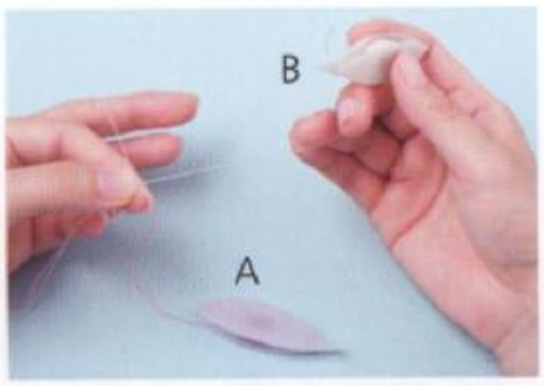


2 編み地を裏返してp.21（糸端が4本の場合）を参照して始末する。

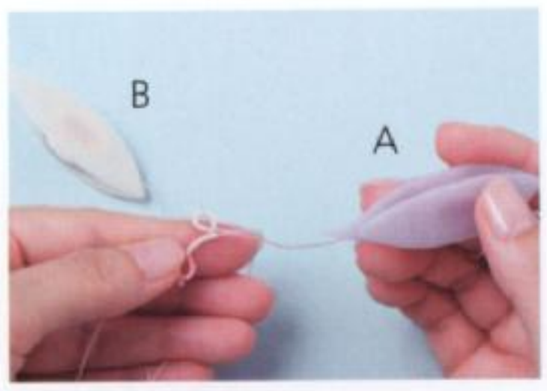
ダブルシャトルの編み方



1 シャトルAでリングを編んで裏返して持ち、「シャトルBの糸をブリッジの糸のかけ方で左手にかけてシャトルAでブリッジを編む」。

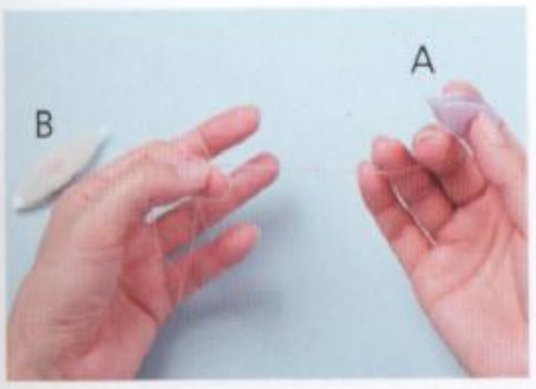


2 シャトルAを休め、シャトルBの糸をリングの糸のかけ方にかけ直す。

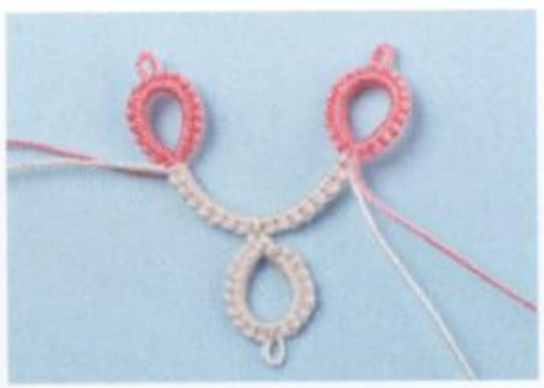


3 シャトルBでリングを編む。

4 シャトルBの糸をブリッジのかけ方で左手にかけ、シャトルAでブリッジを編む。



5 編み地を表に返して持ち直し、シャトルAのかけ方でかける。



6 シャトルAで次のリングを編む。1の「　」内～5をくり返して編み進める。

コスモス

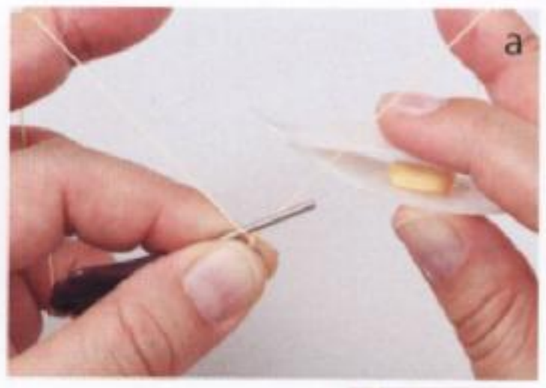
✝花芯　ブリッジで編む

✝1段めを編む

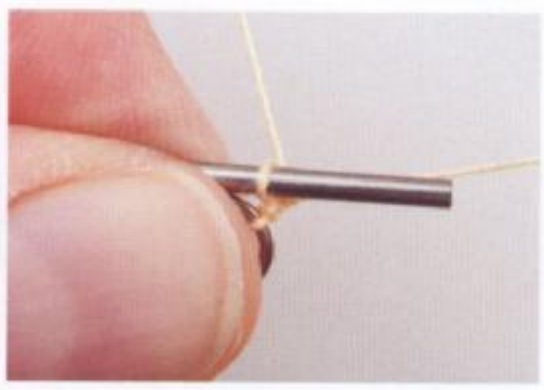
クリップを使う方法で編み始める

1 シャトルに編み糸を巻き、クリップを通す。左手に糸玉側の糸をかけてクリップを持ち、右手にシャトルを持つ（p.22参照）。

飾りピコットを編む



2 ダブルステッチ（p.18参照）を1目編み（b）、2㎜のピコットゲージを編み糸の下に重ねて持つ（a）。



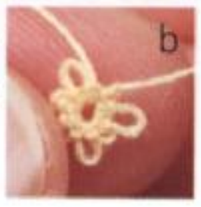
3 ピコットゲージの後ろ側からシャトルを通し、ダブルステッチを1目編む。飾りピコットが編めたところ。

編みつなぐピコットを編む

4 2㎜（編み糸が通る大きさの倍の長さ）間をあけてダブルステッチを1目編む（a）。編み糸をピコットゲージの上にかけ直す。2~4をくり返して1段めを編み、ピコットゲージを抜きとる(b)。

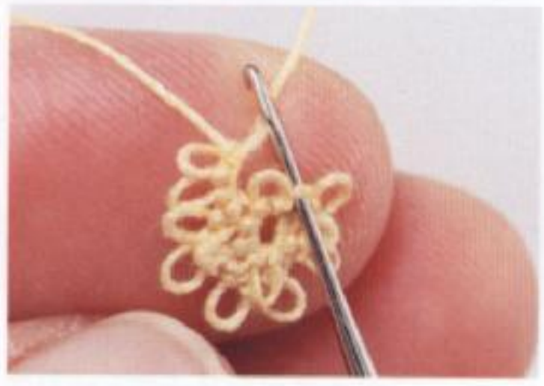
1段めの編み終わり

5 クリップを外してできたループにレース針を通し（a）、芯糸を針先にかけて引き抜いてループを作る（b）。



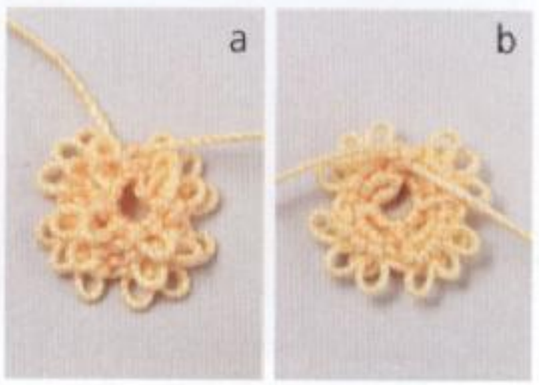
6 ループにシャトルを通し（a）、シャトルの糸を引き締める（b）。

2段めの編み終わり



7 2段めは1段めを参照して編み、1段めをつないだループにシャトルつなぎ（p.21参照）してとめる。

糸端の始末



8 3段めは2段めを参照して編み進む。

9 編み地を裏返して糸端を2回結んで始末する。

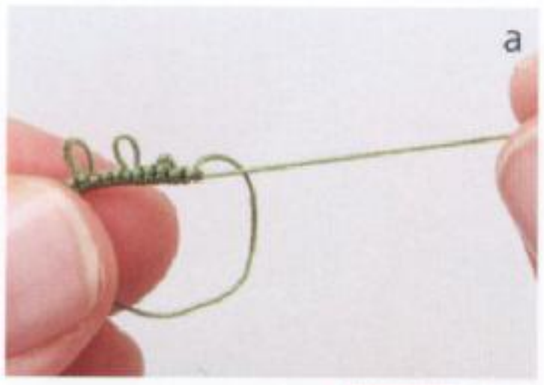
✝がく

リングを編む

1 シャトルに糸を巻き、左手に糸をかけて右手にシャトルを持つ（p.18参照）。

2 リング❶をダブルステッチ、編みつなぐピコット、3㎜のピコットで記号図に沿って編む。

リング❶の編み上がり



3 左手から糸を外して芯糸を引く(a)。bは引き締めてリングができたところ。

リング❷を編む

4 左手にリング❶を持ち、リング❶にできるだけ近づけてリング❷を編み始める。

ピコットつなぎで編みつなぐ

5 ダブルステッチ2目編み、リング❶の編みつなぐピコットにレース針を入れて編み糸を針先にかける（a）。針先の糸を引き出してループを作り、シャトルを通す（b）。

6 シャトルを引いて引き締める。ピコットつなぎができたところ。

最後のリングの編みつなぎ方

7 リング❹をダブルステッチ4目まで編み進む。編みつなぐピコット（▶印）を、編み地を矢印の方向に折る。

8 続けてp.20（リングを複数枚編みつなぐ）を参照してピコットつなぎをし、形を整える。

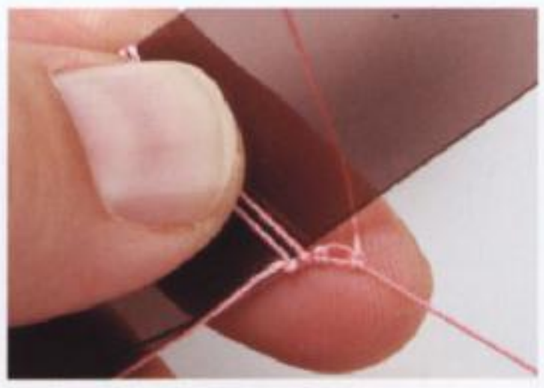
✝花弁

1段めを編む

1 シャトルに編み糸を巻き、左手に糸玉側の糸をかけ、右手にシャトルを持つ（p.18参照）。

ロングピコット

2 ダブルステッチを1目編み、2cm幅の定規を編み糸の下に差し込んで持つ。



3 花芯（p.24）の飾りピコット、編みつなぐピコットを参照して編み進む。

✝1段めの編み終わり

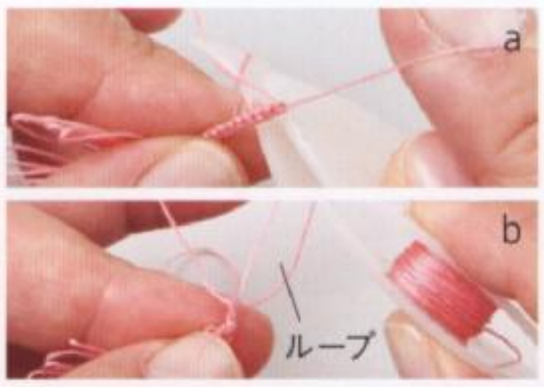
フェイクピコット

4 定規から糸を外し（b）、芯糸を引いてリングを作る（a）。糸玉の糸とシャトルの糸を編みつなぐピコットの高さに合わせて2回結んでフェイクピコットを作る（p.23参照）。

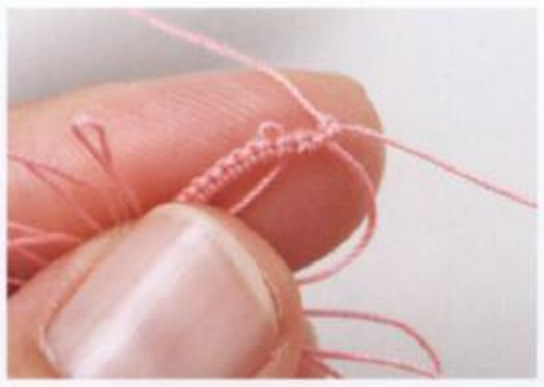
2段めをブリッジで編む

5 フェイクピコットから続けて編む。糸玉側の糸を左手にかけて編み始める。

重ねつなぎで編みつなぐ



6 重ねつなぎ位置まで編み進み、ロングピコットからシャトルのツノで編み糸を引き出す（a）。引き出した糸のループにシャトルを通す（b）。

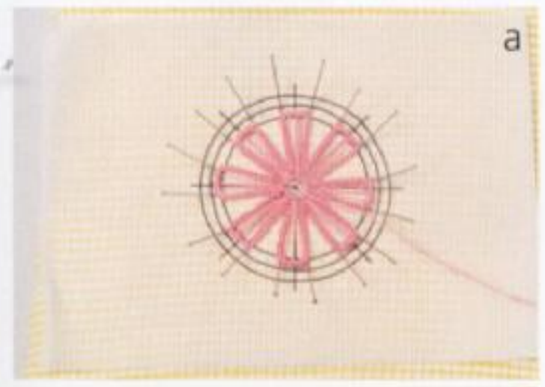


7 シャトルと編み糸を引いて引き締める。重ねつなぎでつないだところ。

花弁1枚の編み上がり

8 花弁1枚を編み進み、1段めのピコットにシャトルつなぎでつなぐ。8枚の花弁を作る。

花弁・花芯を仕上げる



花弁はトレーシングペーパーに寸法線を書いて裏返し、編み地の上を表にしてピンで止めてスプレーのりをかける（a）。スチームアイロンを軽くかけ、乾いてからピンをはずす。花芯は結び目にボンドをつけて固定する（b）。

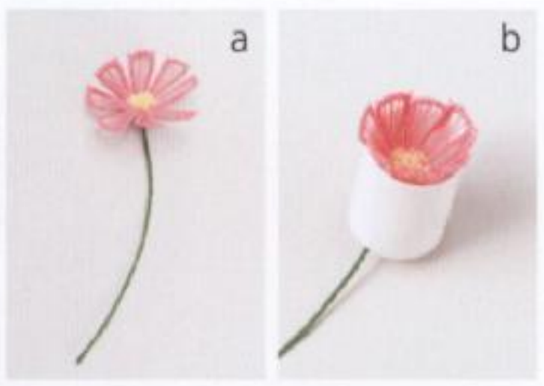
4 乾く直前に茎をきつくねじって形を整える。

まとめ方

1 花芯の糸端を針に通し、花弁、がくの順に記号図（p.65）の●印を止める。

2 がくのリングの間4箇所に茎用の糸を1本ずつ通す。

3 茎に水で薄めたボンドをつけ茎端までしごきながら多めにつける。



5 花弁に丸みをつけて仕上げる(a)。糸玉の芯などに入れて軽くスプレーのりをかけて乾かすと形がつきやすい(b)。

遊びゴコロ満載！

冬のほっこり刺しゅうブローチ

所々にビーズをあしらってアクセントに。

design & making >> ポコルテポコチル

how to make >> p.46

a 鍋

b おでん

c ストーブ

d 大根

みているだけで思わず笑顔になれるチェーンステッチを主体とした
ポップでキュートなポコルテポコチルさんのブローチが大集合。

刺しゅうブローチの

材料と用具の紹介

material and tool

糸

25番刺しゅう糸

カラーバリエーション糸

ライトエフェクト糸

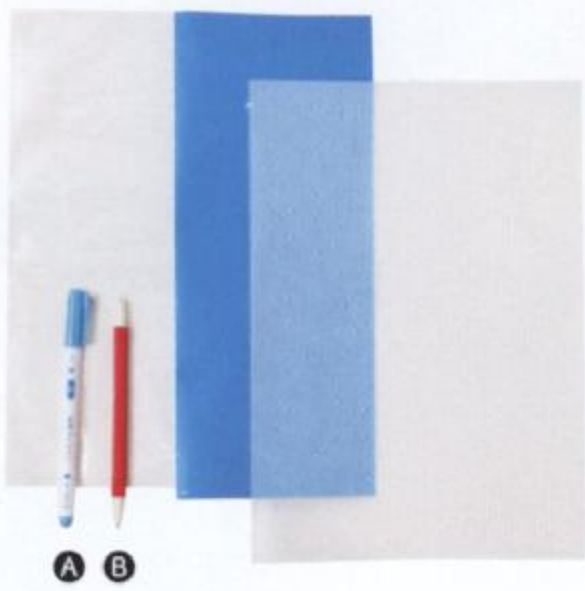
一般的によく使われるのが25番刺しゅう糸。細い糸が6本ゆるく束ねられていて、1束で約8mの長さがある。この本ではこの25番の糸を使用している。作り方ページにある糸の本数とは6本のうち何本使うかということで、細い糸を1本ずつ引き出して使用する本数を合わせて使う。

ラベルに書いてある数字は色番号。買い足す場合に必要になるので、最後まで糸につけておきましょう。

針

刺しゅう用の針は、普通の縫い針よりも針穴が大きめにあいているのが特徴。先のとがったフランス刺しゅう針がどんな布にも通しやすくて一般的。針にもサイズがあり、号数が大きくなるほど細くなる。取り分けた糸の本数に合わせて針を使いましょう。

図案を写す用具



トレーシングペーパー、セロファン、手芸用複写紙(チャコペーパーなど)、トレーサーや細めのボールペンを用意する(使い方はp.30)。写し漏れや、薄く見えにくくなってしまったときはペンタイプのもので書き足す。

Ⓐ水性チャコペン
Ⓑトレーサー

布と刺しゅう枠

コットンやリネン、ウールなどどんな布にでも刺しゅうはできるが、一般的には平織りの生地が刺しやすいと言われている。刺しゅう枠は布のゆがみを防ぎ、また糸の引きすぎもなくなるので使いたいもの。直径10～12cmの枠が扱いやすいでしょう。

はさみ

刺しゅう糸を切るには、先が細くて小さな糸切りばさみが便利。布を切るときは裁ちばさみを使用する。

Ⓐ糸切りばさみ
Ⓑ裁ちばさみ

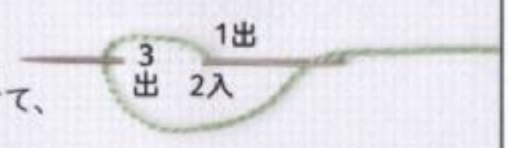
基本の5ステッチ

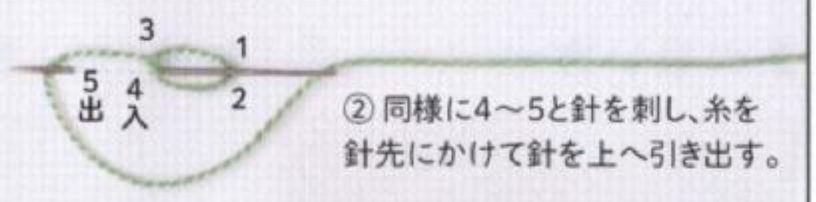
この本で使用する5種類のステッチ。
チェーンステッチをメインとして使用して埋めていき、
細かい部分などをその他のステッチで刺しています。

※解説用として5番刺しゅう糸で刺しています。
※図案ページでは刺しゅうの[ステッチ]という名称を省略しています。

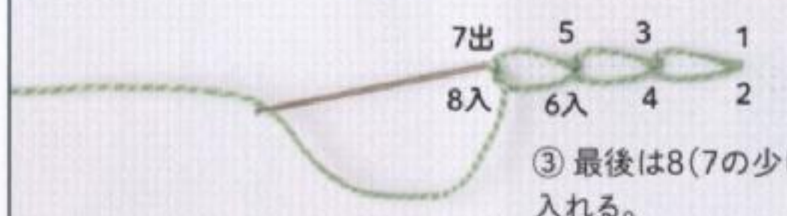
1 チェーンステッチ

①1から針を出し、
2(1と同じところ)へ入れて、
3から出す。糸を針先にかけて、
針を上へ引き出す。





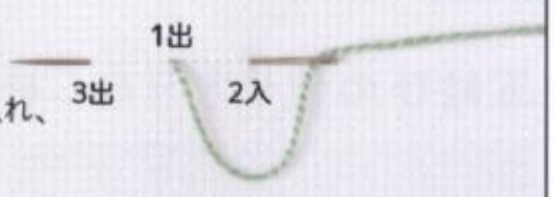
② 同様に4〜5と針を刺し、糸を
針先にかけて針を上へ引き出す。

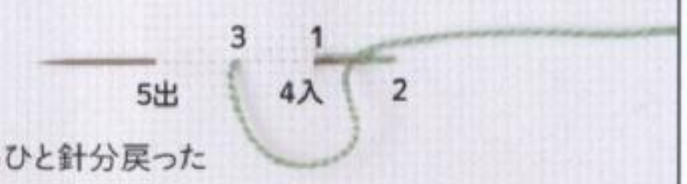


③ 最後は8(7の少し先の位置)へ
入れる。

2 バックステッチ

①1から針を出し、
ひと針分戻った2へ針を入れ、
3から出す。

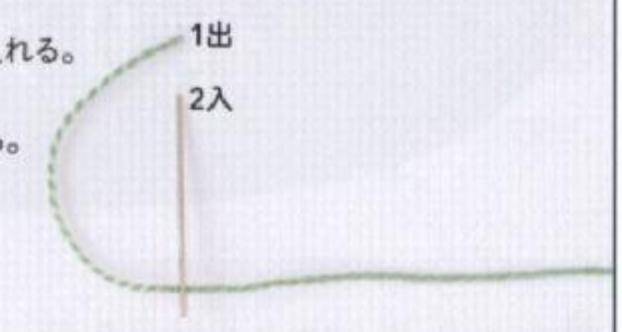


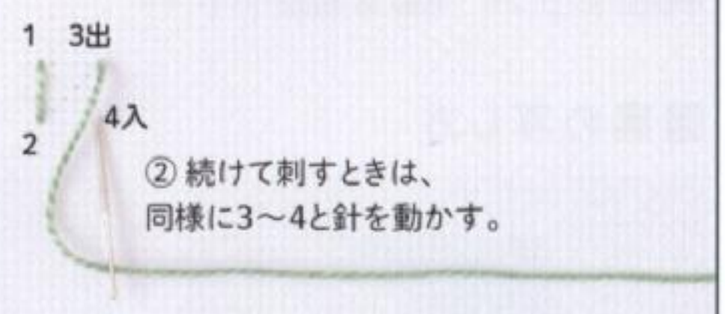


② 同様に、3からひと針分戻った
4(1と同じところ)へ針を入れ、
5から出す。

3 ストレートステッチ

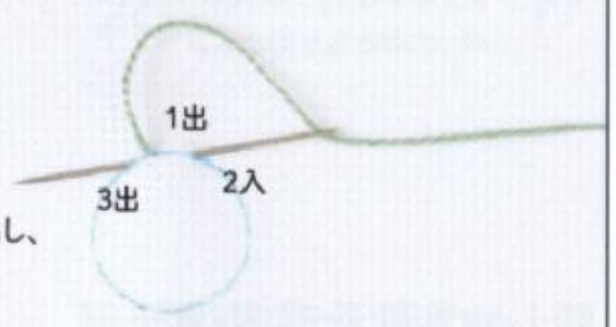
①1から針を出し、2へ入れる。
この1針で
ストレートステッチとなる。





② 続けて刺すときは、
同様に3〜4と針を動かす。

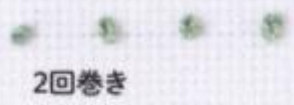
4 サテンステッチ



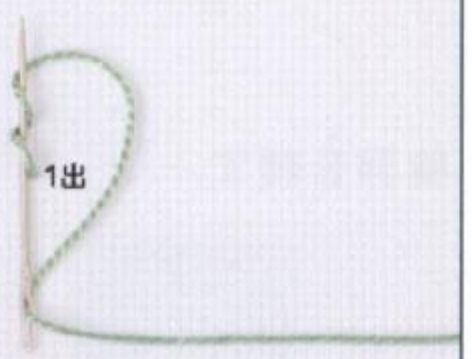
①1から針を出し、
2〜3と刺す。

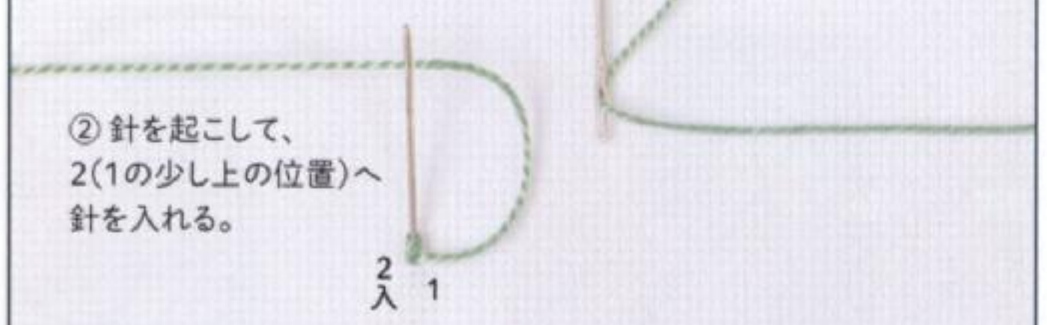
②図案の外郭線から
外郭線へ糸を渡して、
面を埋めていく。

5 フレンチノットステッチ

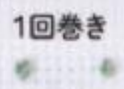


①1から針を出し、
針先に糸を2回巻く。





② 針を起こして、
2(1の少し上の位置)へ
針を入れる。



①で糸を1回だけ巻くと、
小さなサイズになる。

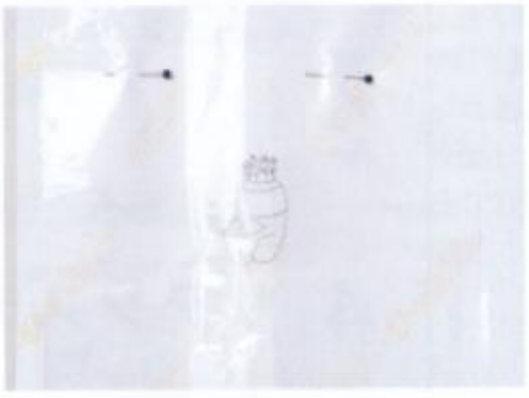
刺しゅうブローチの作り方

※d 大根のブローチで解説しています

Photo >> p.26　how to make >> p.46

図案の写し方

1 フェルトの上に、片面チャコペーパーの写る面をのせる。



2 その上に、図案を写したトレーシングペーパーとセロファンを重ねる。※セロファンは滑りを良くして、図案を保護する役目がある

3 上からトレーサーや細めのボールペンで図案をなぞる。

4 図案が写せたら、写しきれなかった部分などをペンタイプのもので書き足す。

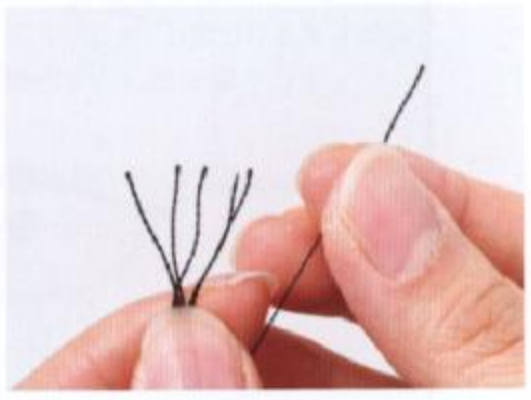
刺しゅう枠をはめる

5 フェルトの下に内枠を入れ、図案が枠の中心にくるように配置する。

6 真上から外枠をはめ、周囲のフェルトを引っ張り、ねじを締める。ねじは左下にくるようにしましょう。

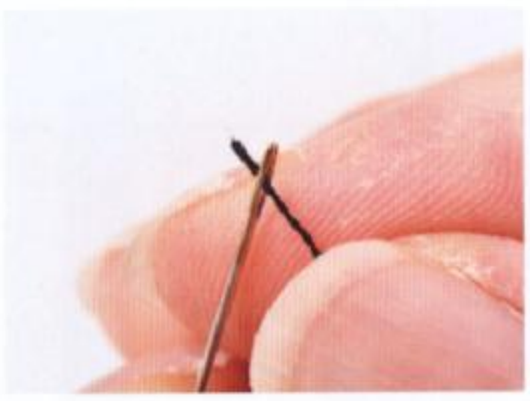
糸の扱い方

7 糸端を引き出し、使いやすい長さ（40～50cm）にカットする。糸端側のラベル部分を押さえながらゆっくり引き出すと、絡まずにスムーズに引き出せる。



8 25番刺しゅう糸は、細い糸が6本撚り合わされているので1本ずつ引き抜き、必要な本数をきれいに揃える。

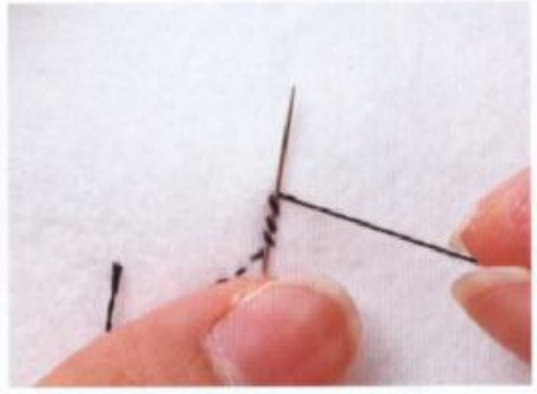
輪郭を刺す



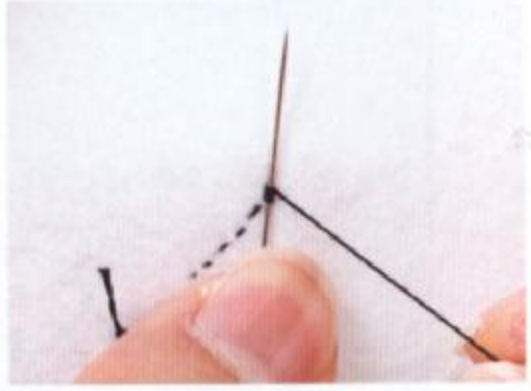
9 310の1本どりの糸を針に通し、p.31の「玉結びの作り方（刺し始め）」を参照して糸端に玉結びをする。

10 図案に沿ってチェーンステッチで輪郭を刺していく。

玉結びの作り方（刺し終わり）



11 裏側に針を出し、糸が出ている根元に針をそえて糸を2,3回針に巻きつける。

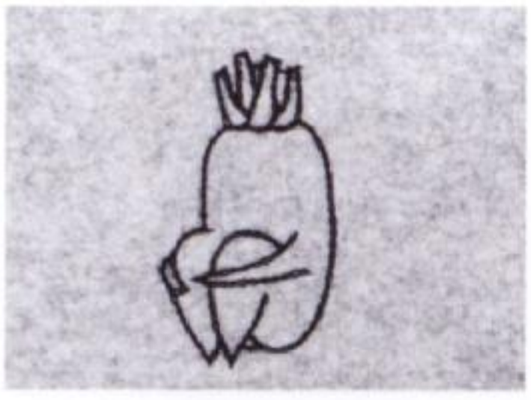


12 巻きつけた部分を針の根元に引き寄せる。

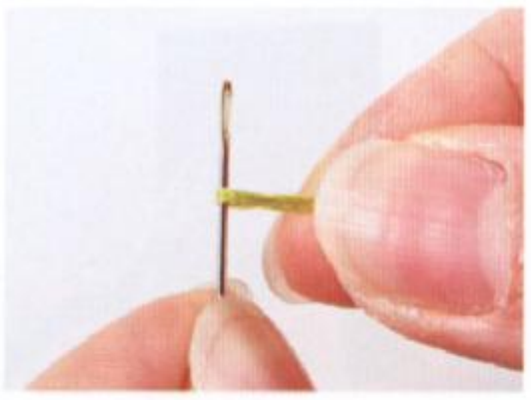
6本どりの糸を針に通す

13 巻きつけた部分をフェルトと一緒に指ではさむようにして押さえ、針を引き抜く。

14 玉結びができたところ。

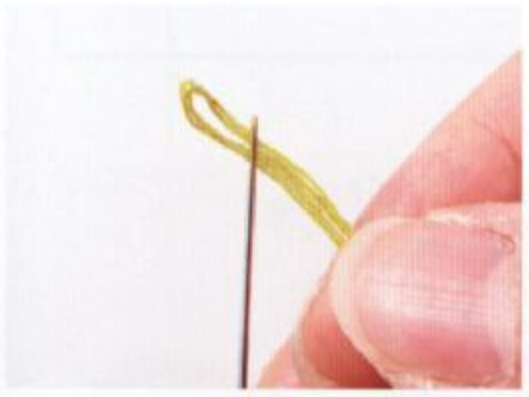


15 糸端をカットし輪郭のステッチが完成。



16 針に糸端をかけてふたつに折り、折りぐせをつける。

玉結びの作り方（刺し始め）①



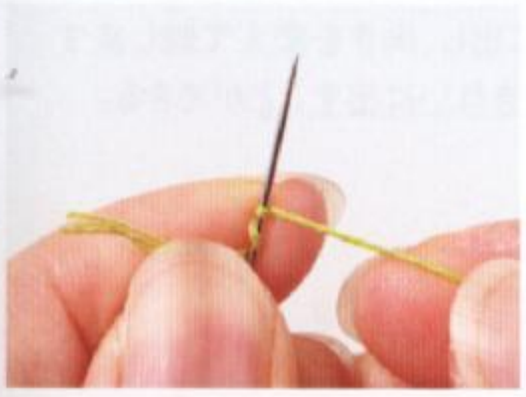
17 折り目を指の先でつぶすようにして針穴に通す。

18 人差し指に1回糸を巻き、親指で糸を押さえる。

19 人差し指をずらすようにして、輪になった糸を数回撚り合わせる。撚り合わさった所を中指で押さえ、糸を引く。

20 玉結びができたところ。しっかりと糸を引いてかたく結ぶ。

玉結びの作り方（刺し始め）②

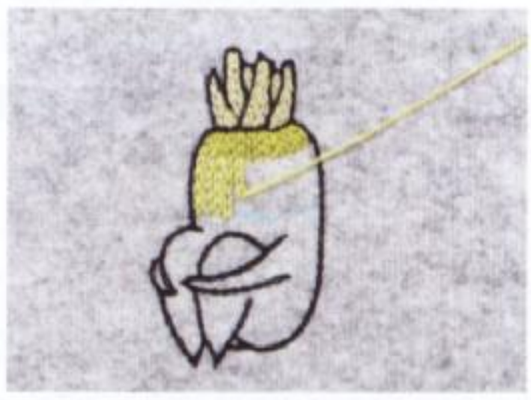


21 針を糸端に当て、糸を1,2回針に巻きつける。1本どりの場合など、布から抜けてしまう場合は複数回巻きつける。

22 巻きつけた部分を指で押さえ、針を引き抜く。

23 玉結びができたところ。

輪郭の内側を埋める



24 大根の茎から下に向かって指定の色でチェーンステッチをして埋めていく。

25 埋め終えたところ。

26 輪郭から2～3mm外側に沿ってカットする。

27 カットしたところ。

28 下に重ねるフェルトに27を乗せ、2～3mm外側に沿ってチャコペンなどで印をつける。

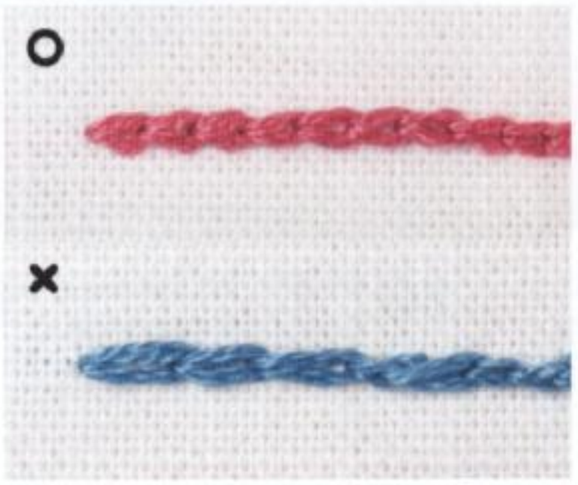
29 カットする。

30 カットしたフェルトの裏側にブローチピンを縫いつける。

31 大根の刺しゅうをした裏側にボンドをつける。

32 下側のフェルトに接着して完成。

チェーンステッチのポイント

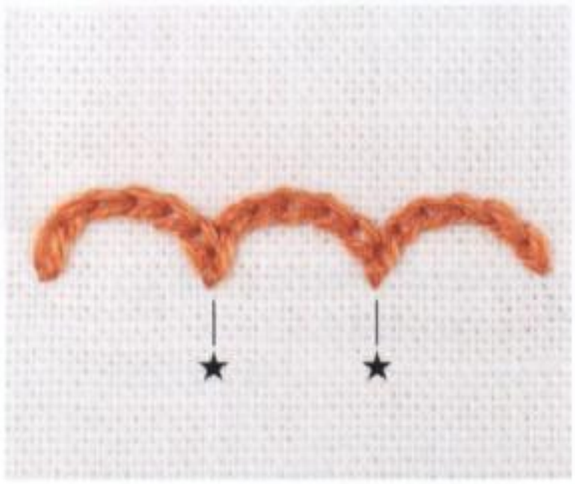


チェーンステッチの針目

常に同じ大きさ、長さになるように意識しましょう。1つのチェーンの長さは2〜3mmでそろえると綺麗に仕上がる。

刺し始めにつなげる

円形になっていたり、刺し始めの位置に戻る場合は、刺し始めのチェーンに針を入れて刺し終わりましょう。



角をきれいに出す

角を出したいところ(★印)で一度針を裏に出し、向きを変えて刺し直すと角をきれいに出すことができる。

5ステッチでカンタン!

ポコルテポコチルの
塗り絵刺しゅう2
いぬ&ねこ編

(小社刊) 好評発売中!

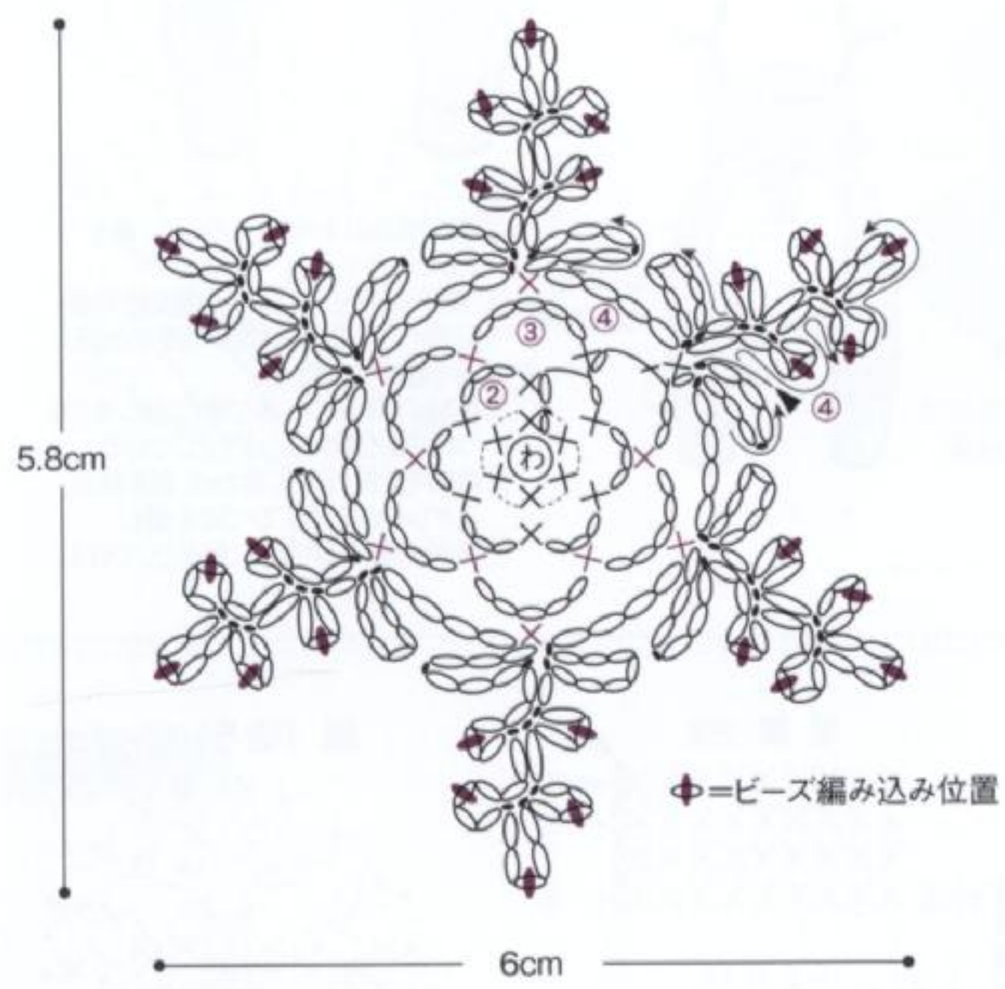
大人気のポコルテポコチルさんのワンマンブック第二弾。ポコルテポコチルさんの特徴の輪郭がしっかりした線に、鮮やかな色合いの組み合わせ。べた塗りをしたようなチェーンステッチでの刺しゅうはほかでもあまり見ない斬新な手法。技法がチェーンステッチ主体ということもあり、気軽に取り組めるということと、塗り絵をしている感覚で刺していけるので一針ずつ楽しんで進められる。

レース編みの雪の結晶 photo >> p.58

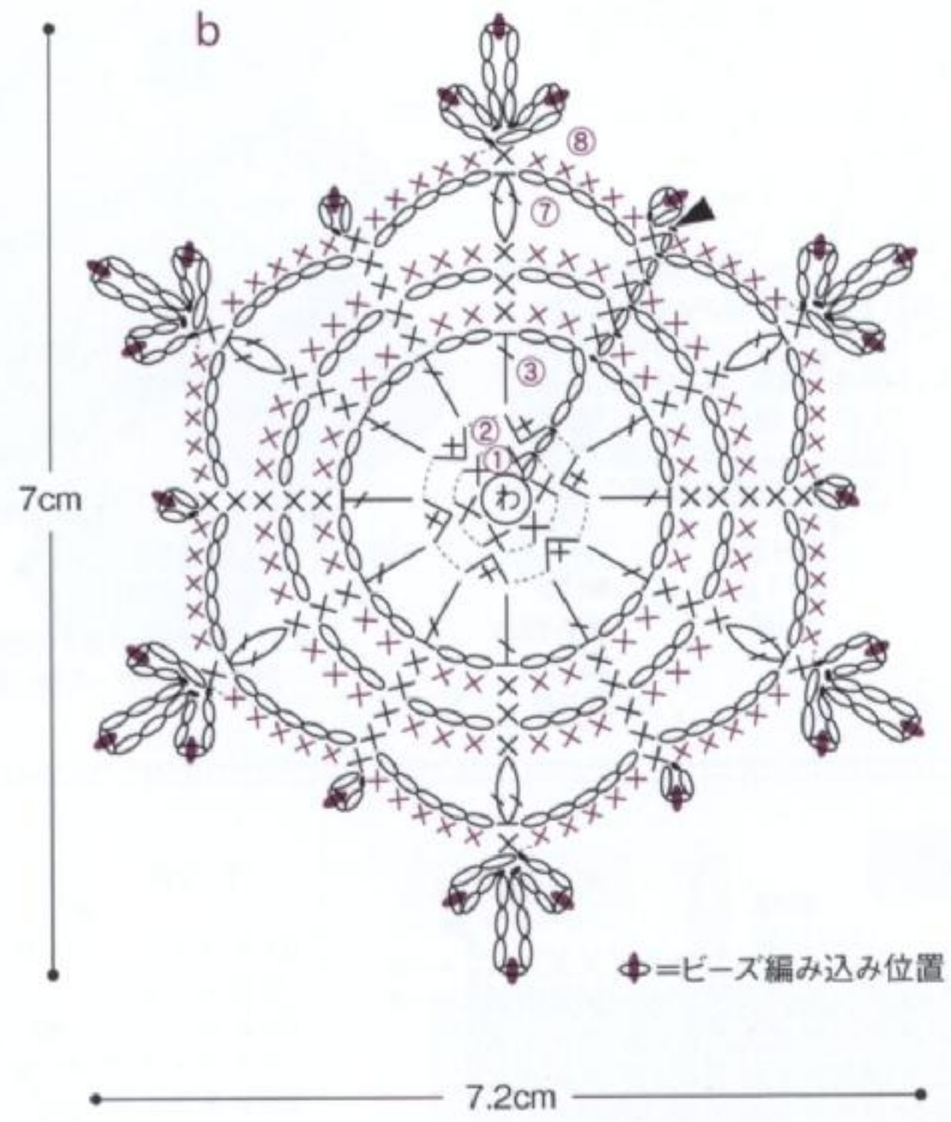
❄ 用意するもの
糸はすべて DARUMA　レース糸 #30 葵／生成り(15)、ビーズはすべて TOHO　ロイヤルビーズ丸小／ゴールド(NO.557)
a 糸／ 1g、ビーズ／ 30 個
b 糸／ 1.5g、ビーズ／ 24 個
c 糸／ 1g、ビーズ／ 18 個
d 糸／ 1.5g、ビーズ／ 18 個
❄ 針　レース針 2 号
❄ でき上がり寸法　図参照

〈a～c 共通指示〉
×＝前段鎖編みを束に拾って編む
※4点とも必要数のビーズを使用糸に通してから編み始める

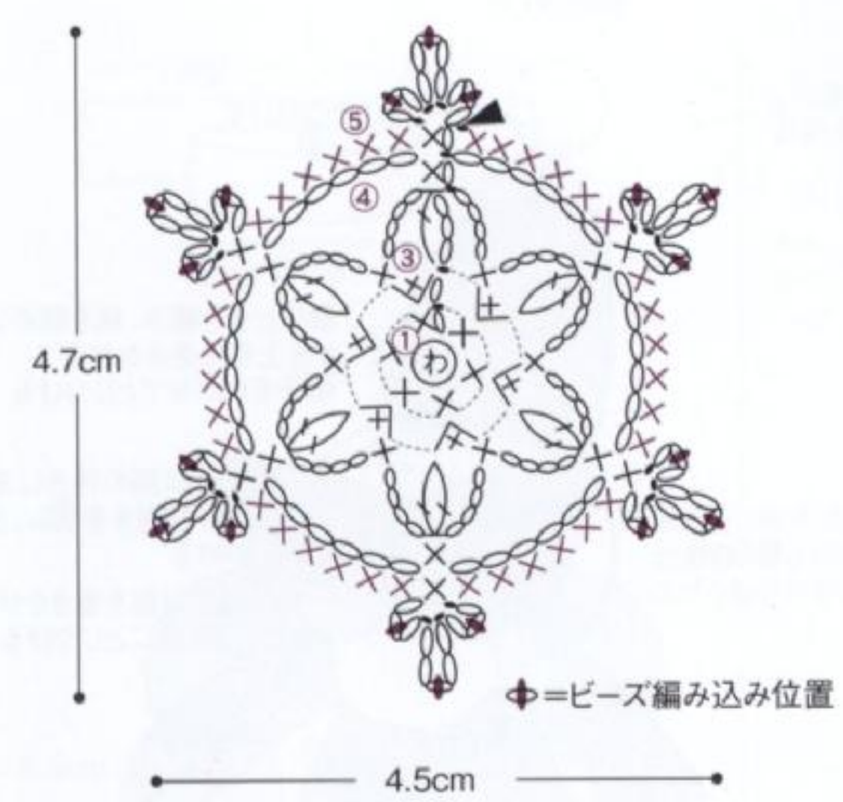
a



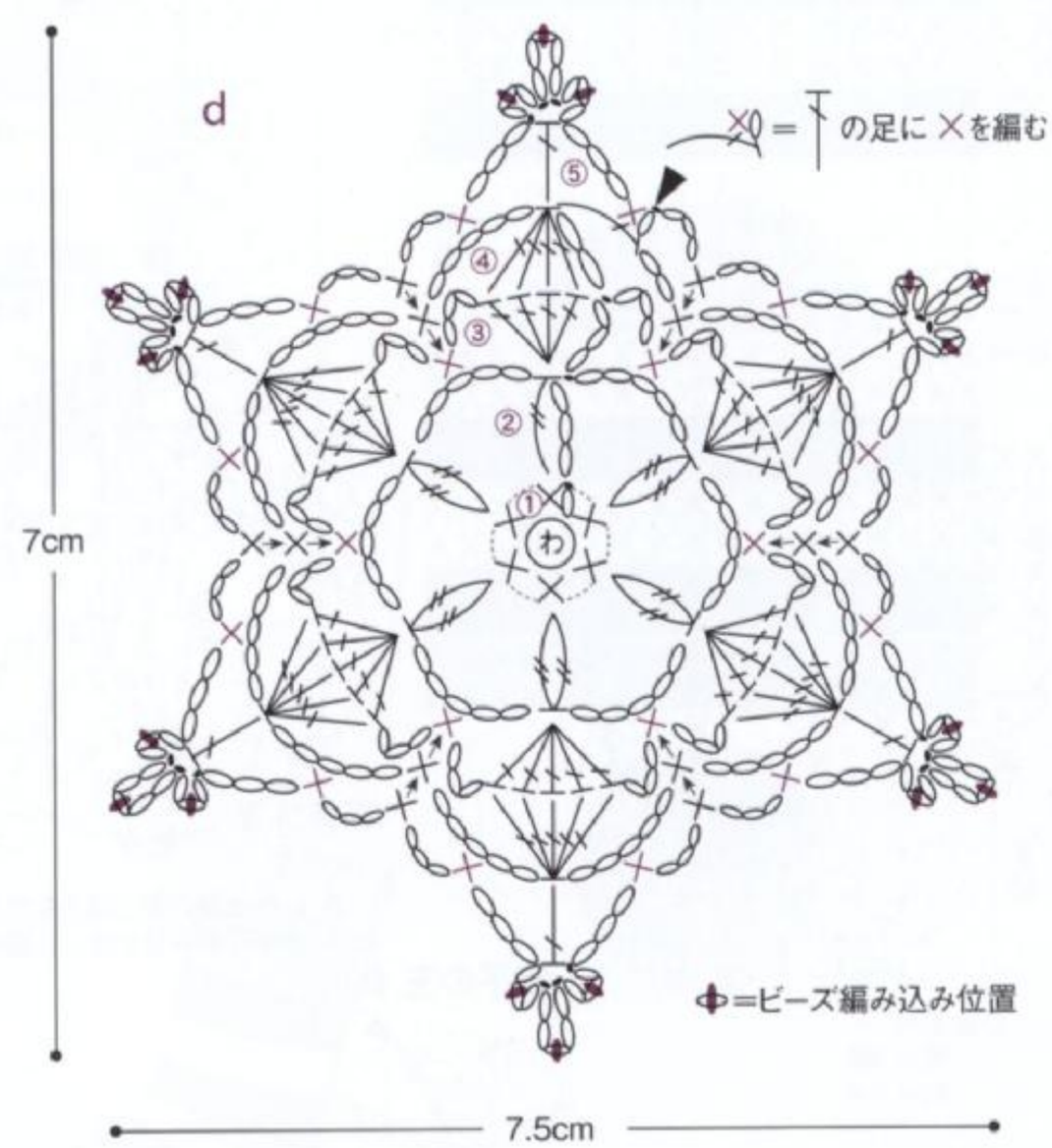
b



c



d



クリスマス photo >> p.3

❄用意するもの
糸はすべてオリムパス　25番刺しゅう糸
a 赤(190)…1.5束、ベージュ(733)・白(801)・黒(900)…各0.5束、黄色(546)…少々、手芸綿…少々
b 薄茶色(723)…1.5束、白(801)・焦げ茶色(738)…各0.5束、赤(190)・緑(233)・黄色(546)・黒(900)…各少々、手芸綿…少々
❄針　レース針0号　❄でき上がり寸法　図参照

bの編み方

顔 薄茶色 2枚

鼻 赤

編み始め
鎖(2目)
作り目

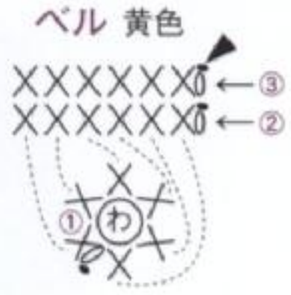
リボン 緑

編み始め
鎖(1目)
作り目

しっぽ 薄茶色

編み始め
鎖(1目)
作り目

ベル 黄色

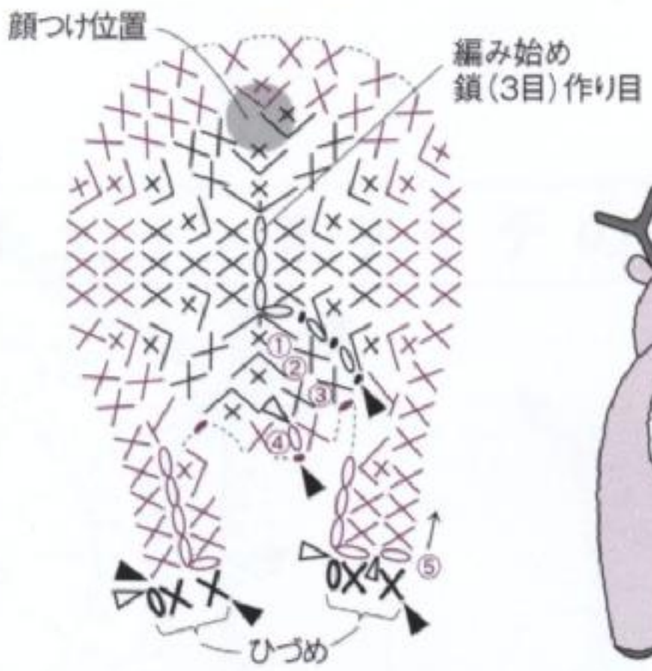


ツノ 焦げ茶色 2枚

編み始め
鎖(7目)
作り目

本体 2枚

—＝白
—＝薄茶色
—＝焦げ茶色

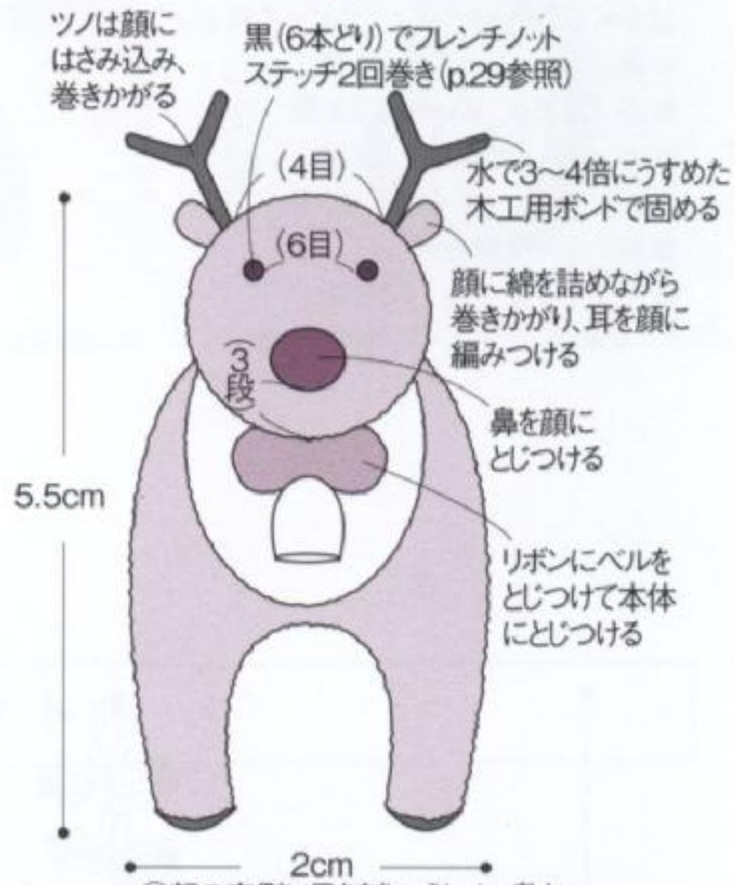


※ ひづめはまとめ方を参照して2枚を巻きかがった後に編む

後ろ

まとめ方

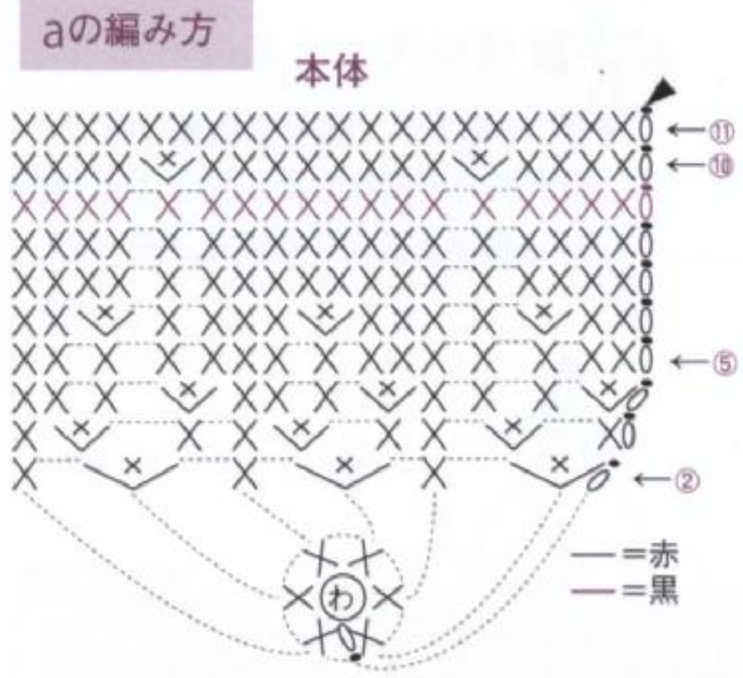
前



①顔の表側に目を刺しゅうし、し、鼻をとじつける
②ツノをはさみ込みながら顔を2枚外表に合わせ、綿を詰めながら巻きかがり、耳を編みつける
③本体の表側にベルつきのリボンをとじつけ、後ろ側にしっぽをとじつける
④本体を2枚外表に合わせ、綿を詰めながら巻きかがり、ひづめを編む
⑤本体の顔つけ位置に顔をとじつける

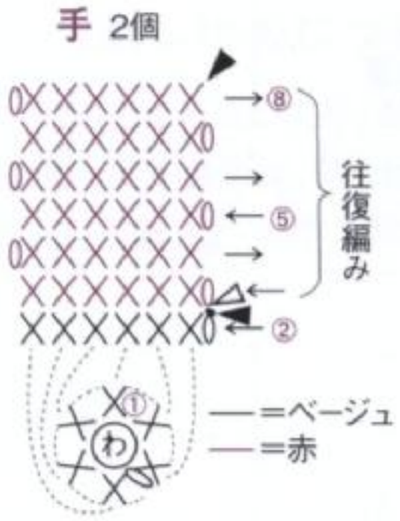
aの編み方

本体



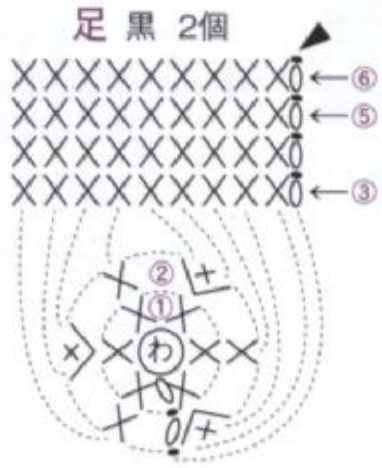
—＝赤
—＝黒

手 2個

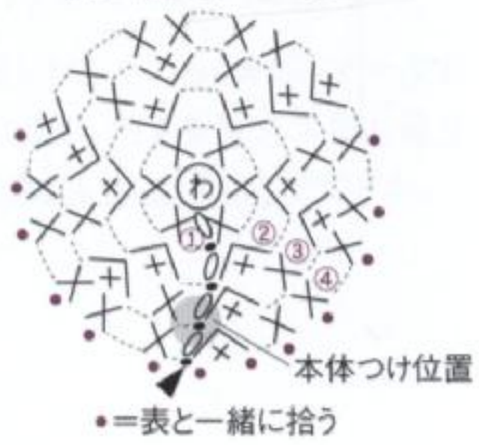


—＝ベージュ
—＝赤

足 黒 2個

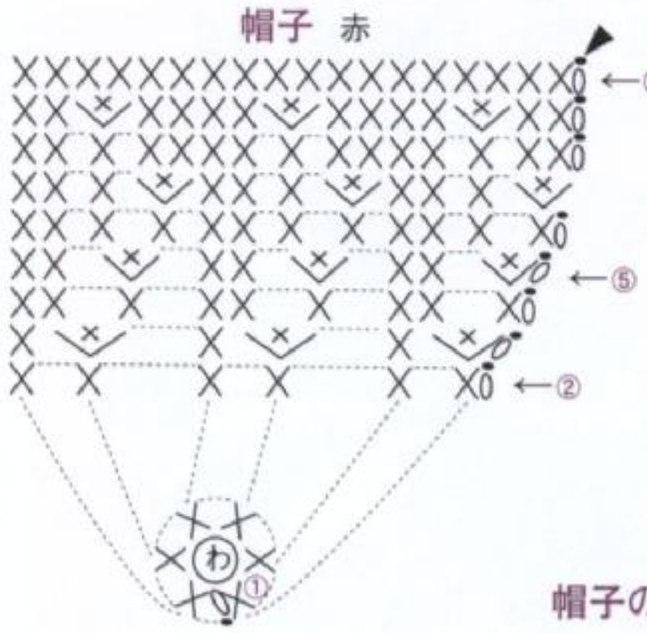


顔（後ろ）ベージュ

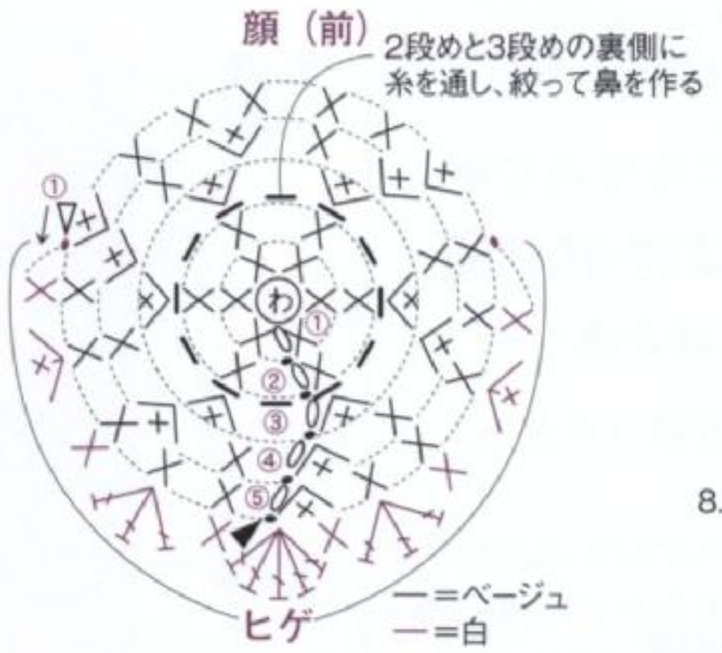


•＝表と一緒に拾う

帽子 赤



顔（前）



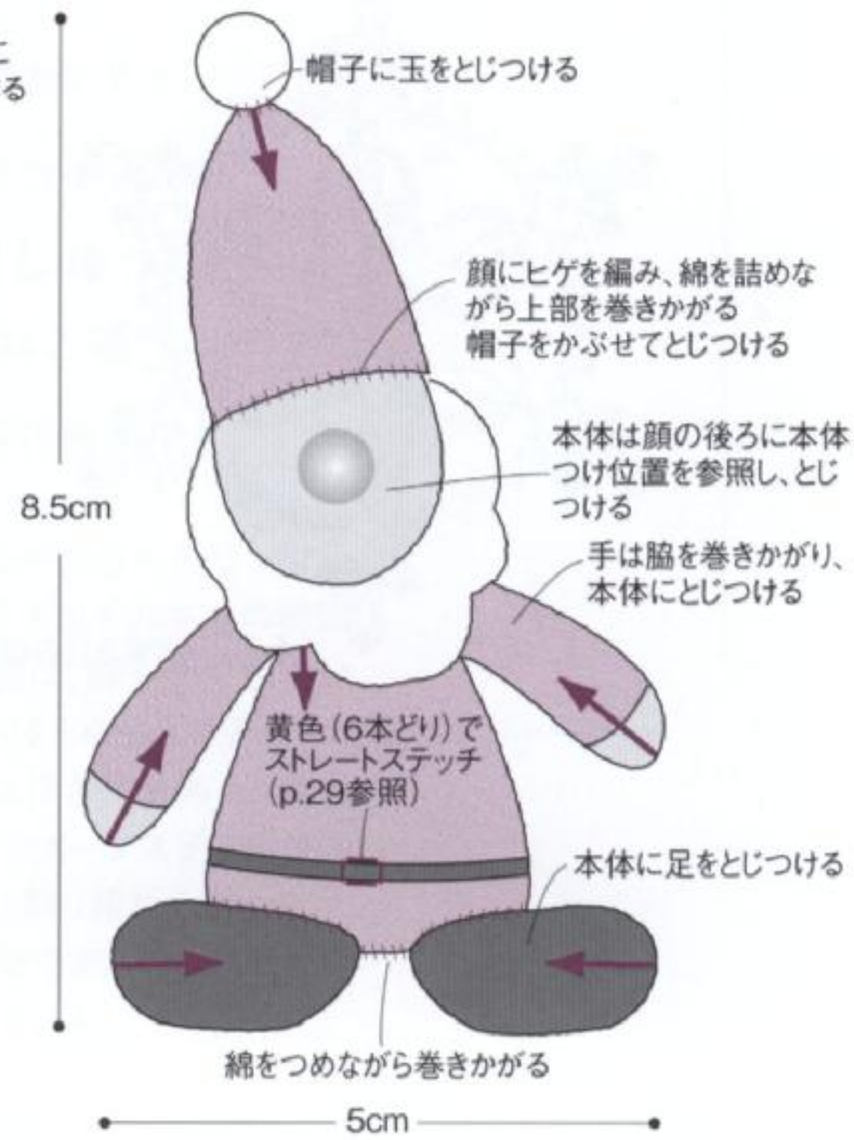
—＝ベージュ
—＝白

※ ヒゲは顔の前と後ろを外表に重ね、2枚の編み目を拾って編む

帽子の玉 白

※ 最終段の目に糸端を通して引き絞る

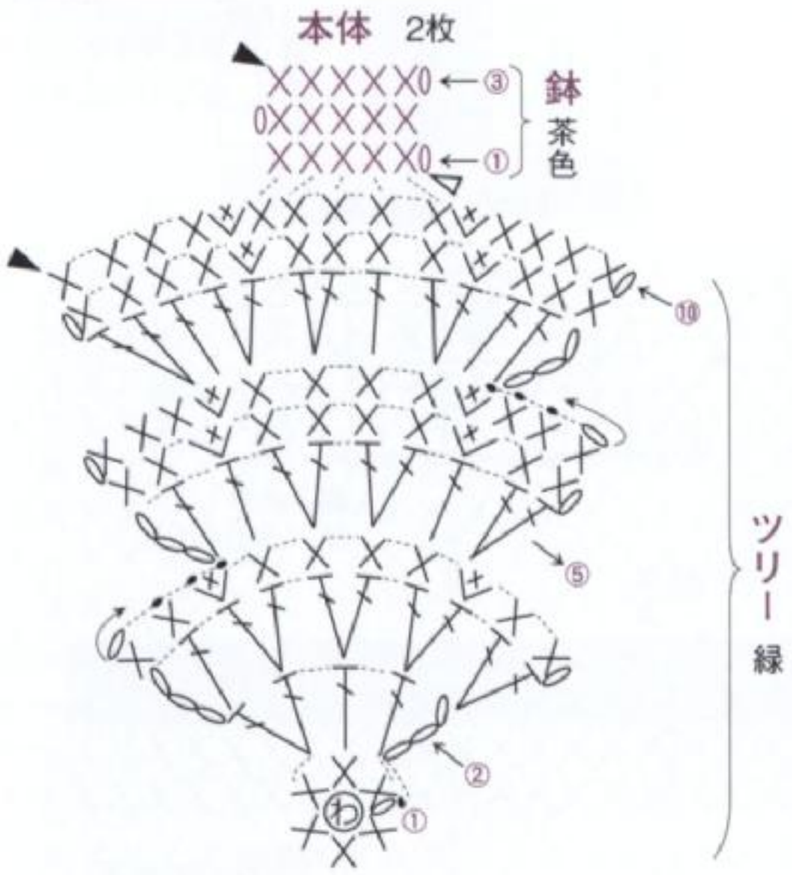
まとめ方

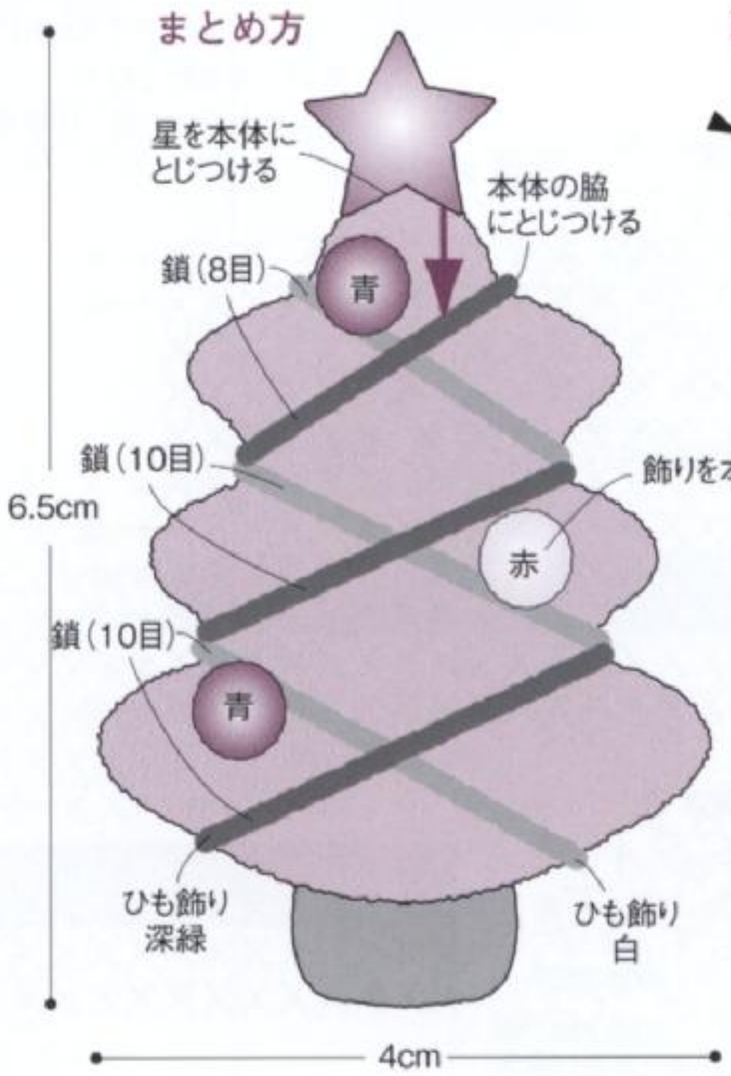


クリスマス photo >> p.3

❄用意するもの
指定以外の糸はすべてオリムパス　25番刺しゅう糸
c 緑(232)…1.5束、深緑(257)・茶色(736)・白(800)…各0.5束、黄色(546)・青(372A)・赤(1053)…各少々、手芸綿…少々
d 緑(233)…1.5束、赤(701)…0.5束、シャイニーリフレクターラメ刺しゅう糸／ゴールド(S106)…0.5束、手芸綿…少々
e 赤(1053)…1束、青(365)・生成り(850)…各0.5束
❄針　レース針0号
❄でき上がり寸法　図参照

cの編み方

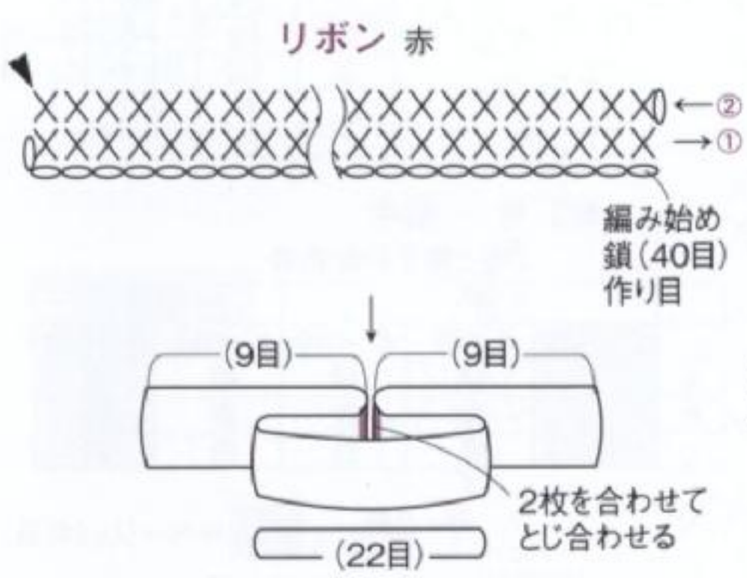


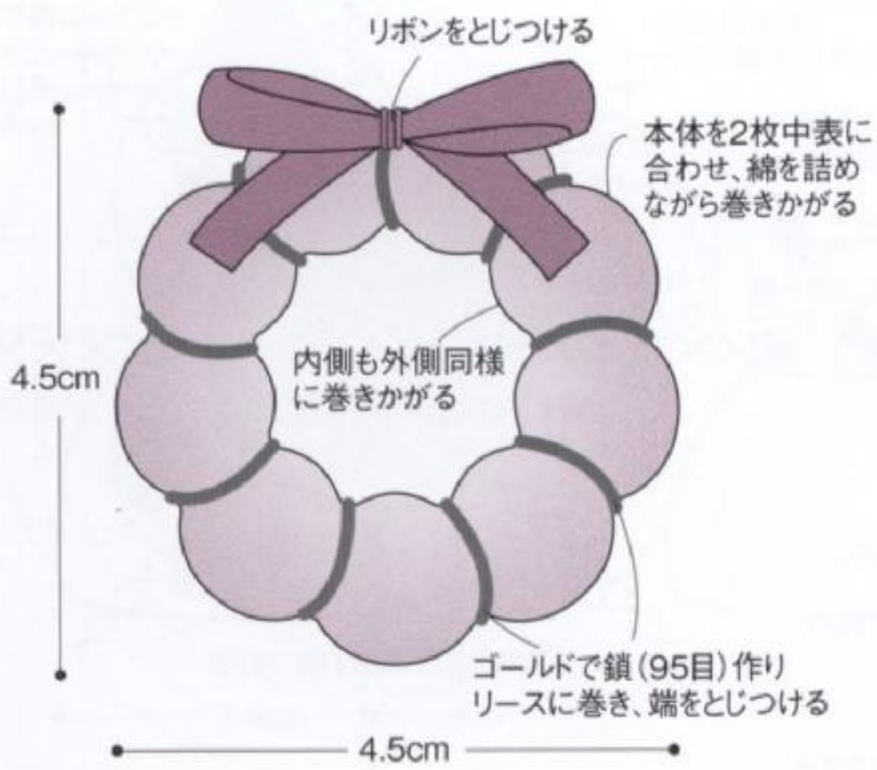


ひも飾り　深緑・白
鎖(10目)　各色2本
鎖(8目)　白1本

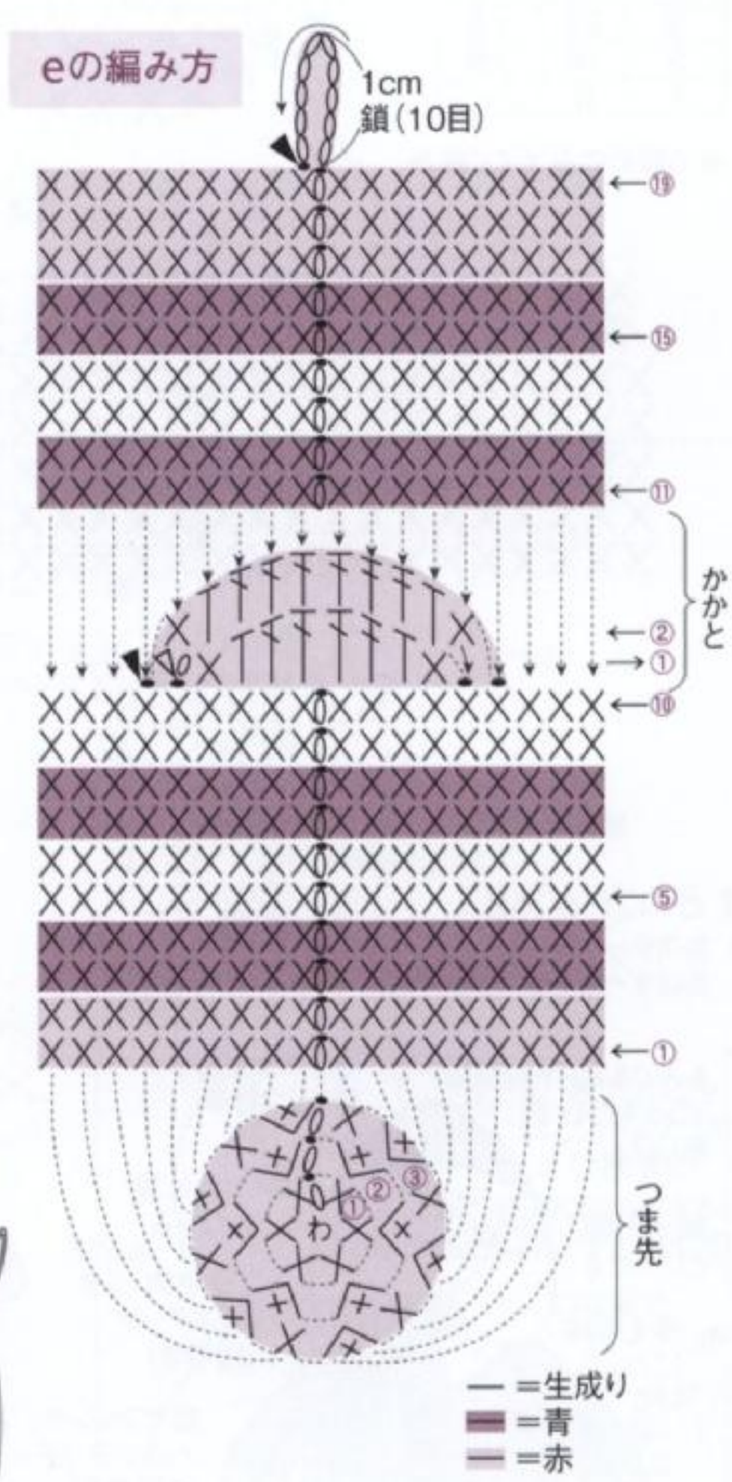
①本体を外表に2枚重ね合わせ、綿を詰めながら回りを巻きかがる
②星を本体の中心にとじつける
③鎖編みを白3本、深緑3本編み、本体の両脇にとじつける
④飾りを編んで本体にとじつける
※本体の裏側は飾りなし

dの編み方





eの編み方



サンタクロースと雪だるま photo >> p.4

❄ 用意するもの

糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸

a 緑(200)…1.5 束、赤(1053)・ベージュ（7010）…各 1 束、白(800)…0.5 束、ピンク(124)・黄色(523)・黒(900)…各少々、ハマナカ あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm（ブラック）H221-303-1…2 個、手芸綿…少々

b 赤(1053)…2.5 束、ベージュ（7010）…1 束、白(800)…0.5 束、ピンク(124)・黄色(523)・黒(900)…各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm(ブラック)H221-303-1…2 個、手芸綿…少々

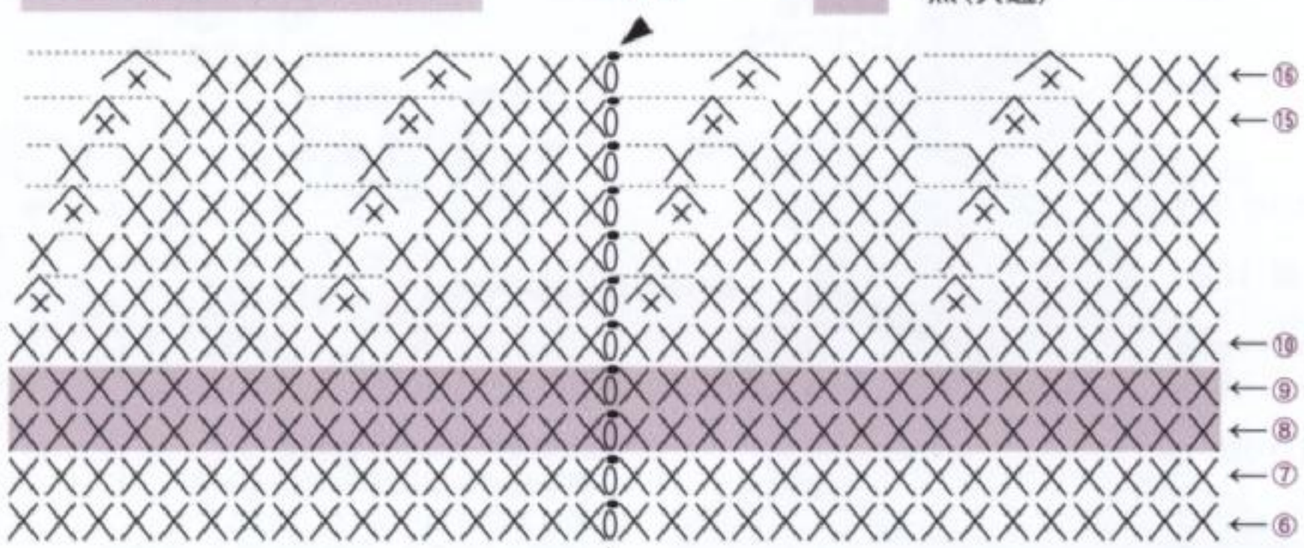
c 白(800)…1.5 束、緑(200)・赤(1053)・ベージュ（7010）…各 1 束、ピンク(124)・黄色(523)・黒(900)…各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm(ブラック)H221-303-1…2 個、手芸綿…少々

❄ 針　かぎ針 2/0 号

❄ でき上がり寸法　図参照

a～c編み方すべて共通

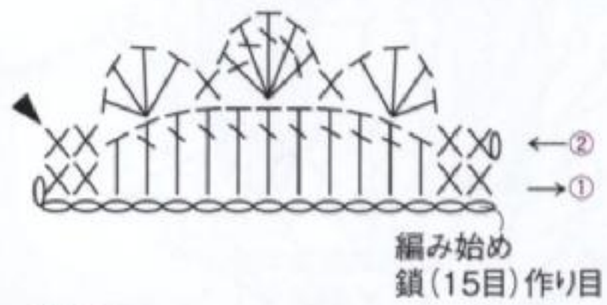
本体　　=黒(共通)



本体配色表

	1～7段	8・9段	10～16段
a	緑	黒	緑
b	赤	黒	赤
c	赤	黒	白

ヒゲ　白(共通)

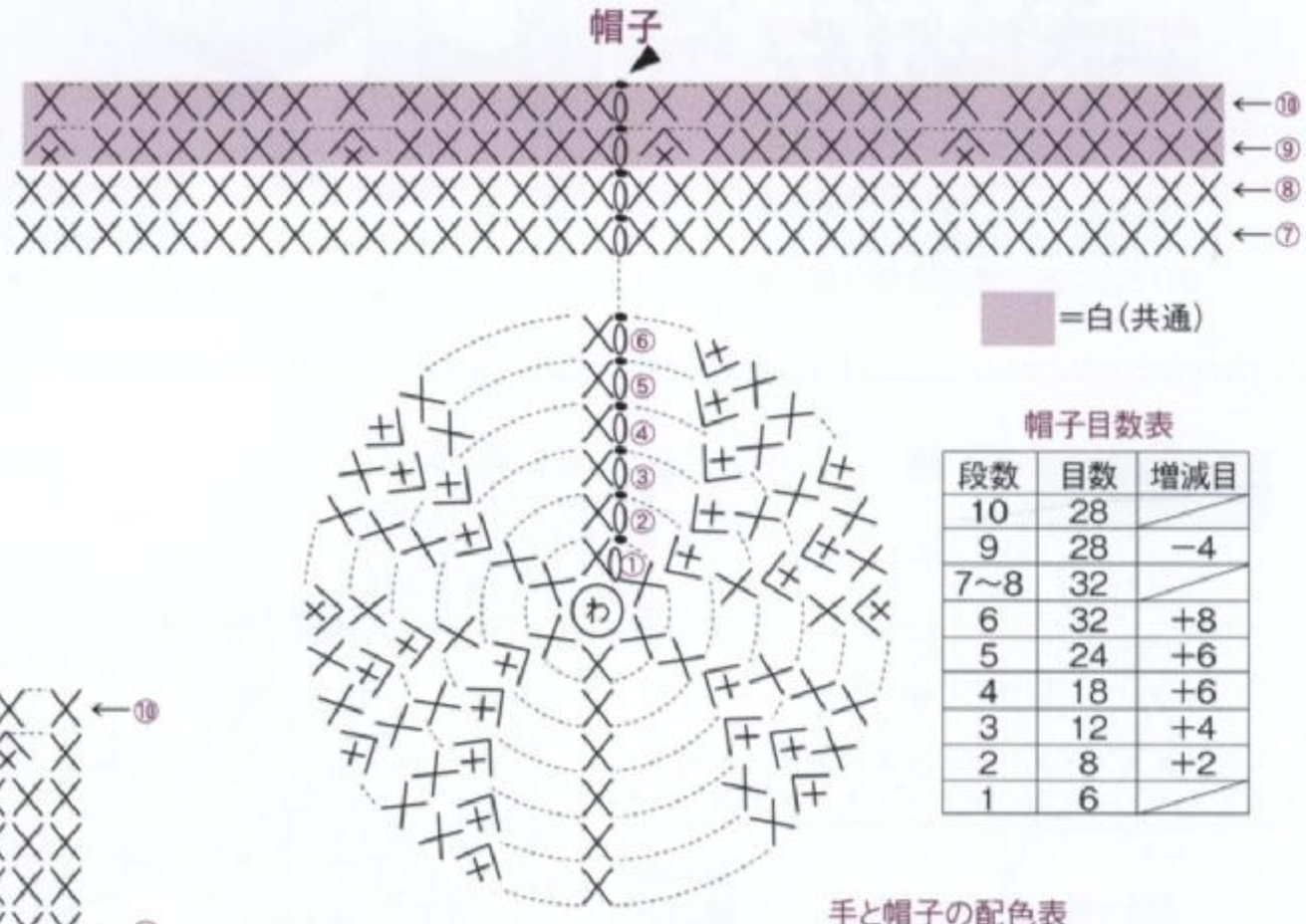


本体目数表

段数	目数	増減目
16	16	−4
15	20	−4
14	24	
13	24	−4
12	28	
11	28	−4
6～10	32	
5	32	
4	32	+8
3	24	+8
2	16	+8
1	8	

※ 5段めのみ╳すじ編み

帽子



=白(共通)

帽子目数表

段数	目数	増減目
10	28	
9	28	−4
7～8	32	
6	32	+8
5	24	+6
4	18	+6
3	12	+4
2	8	+2
1	6	

顔　ベージュ(共通)

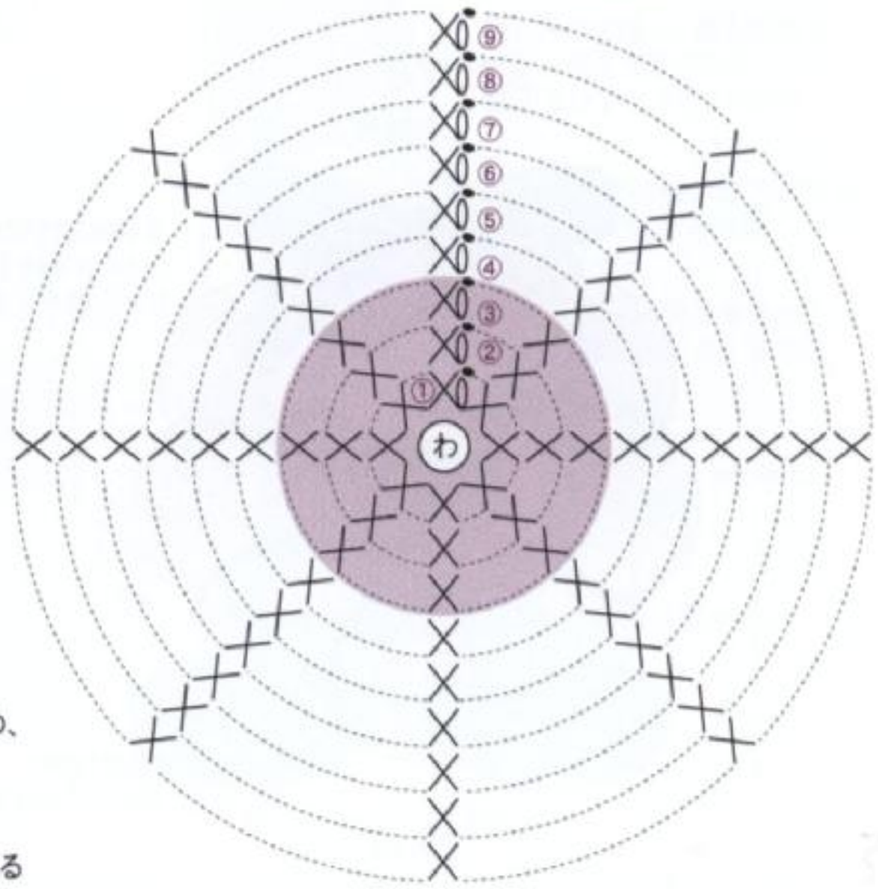
=ヒゲつけ位置

手と帽子の配色表

	手			帽子	
	1～3段	4・5段	6～9段	1～8段	9・10段
a	ベージュ	緑	緑	緑	白
b	ベージュ	赤	赤	赤	白
c	ベージュ	赤	白	白	白

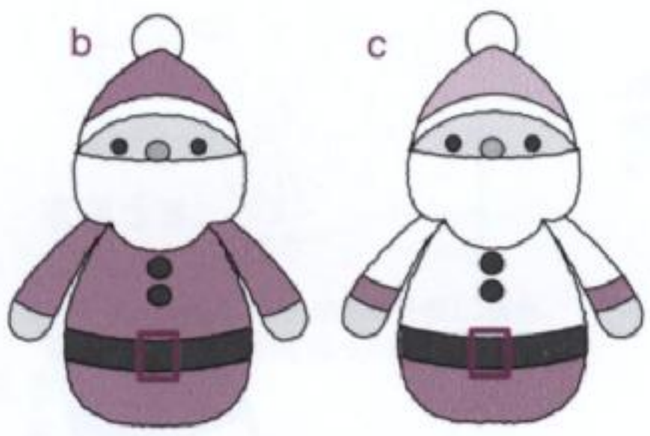
帽子のポンポン
白(共通)

手　2個　　=ベージュ(共通)



まとめ方 ※ 共通

※ 各ステッチはp.29参照
糸はすべて6本どり



①顔に綿を詰め、帽子とひげをとじつける
目はあみぐるみEYEにボンドをつけて差し込み、鼻はフレンチノットステッチをする
②本体に2ヶ所フレンチノットステッチをし、綿を詰め、顔をとじつける
③腕の先に綿を詰め、本体にとじつける
④帽子の先にポンポンをとじつける
⑤ベルト部分に黄色で4ヶ所ストレートステッチをする

サンタクロースと雪だるま photo >> p.4

❄ 用意するもの

糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸

d 白(800) …1.5 束、青(366)・黒(900)・赤(1053) …各少々、手芸綿…少々、安全ピン(2cm) …1 個、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3.5mm (ブラック) H221-335-1…2 個、手芸綿…少々

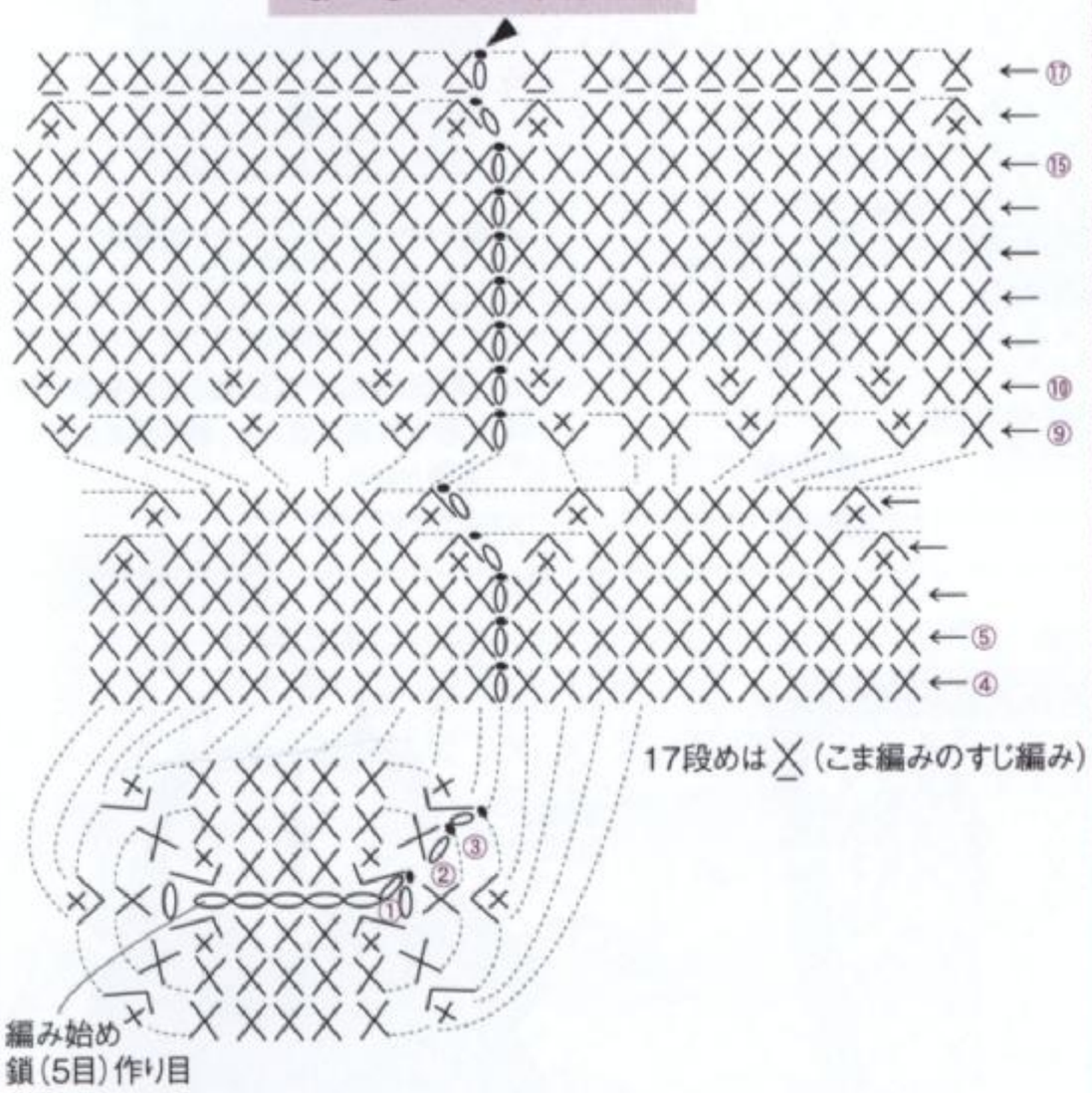
e 白(800) …2 束、黒(900) …0.5 束、赤(1053)・黄色(523) …各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3.5mm (ブラック) H221-335-1 …2 個、手芸綿…少々

f 白(800) …1.5 束、緑(200)・黒(900)・赤(1053) …各少々、ハマナカ あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm (ブラック) H221-303-1…2 個、手芸綿…少々

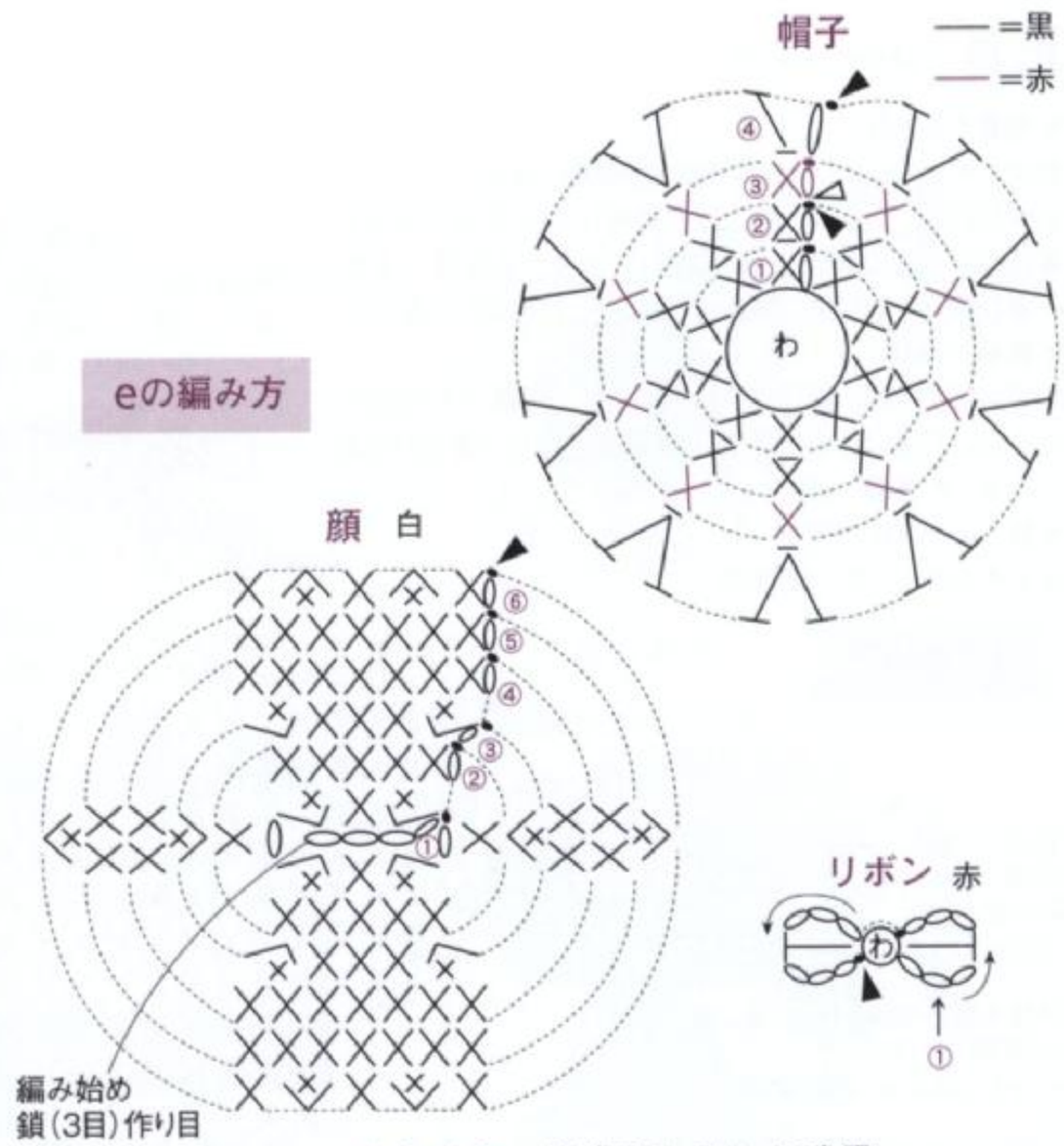
❄ 針　かぎ針 2/0 号

❄ でき上がり寸法　図参照

d・e・f　本体共通　白



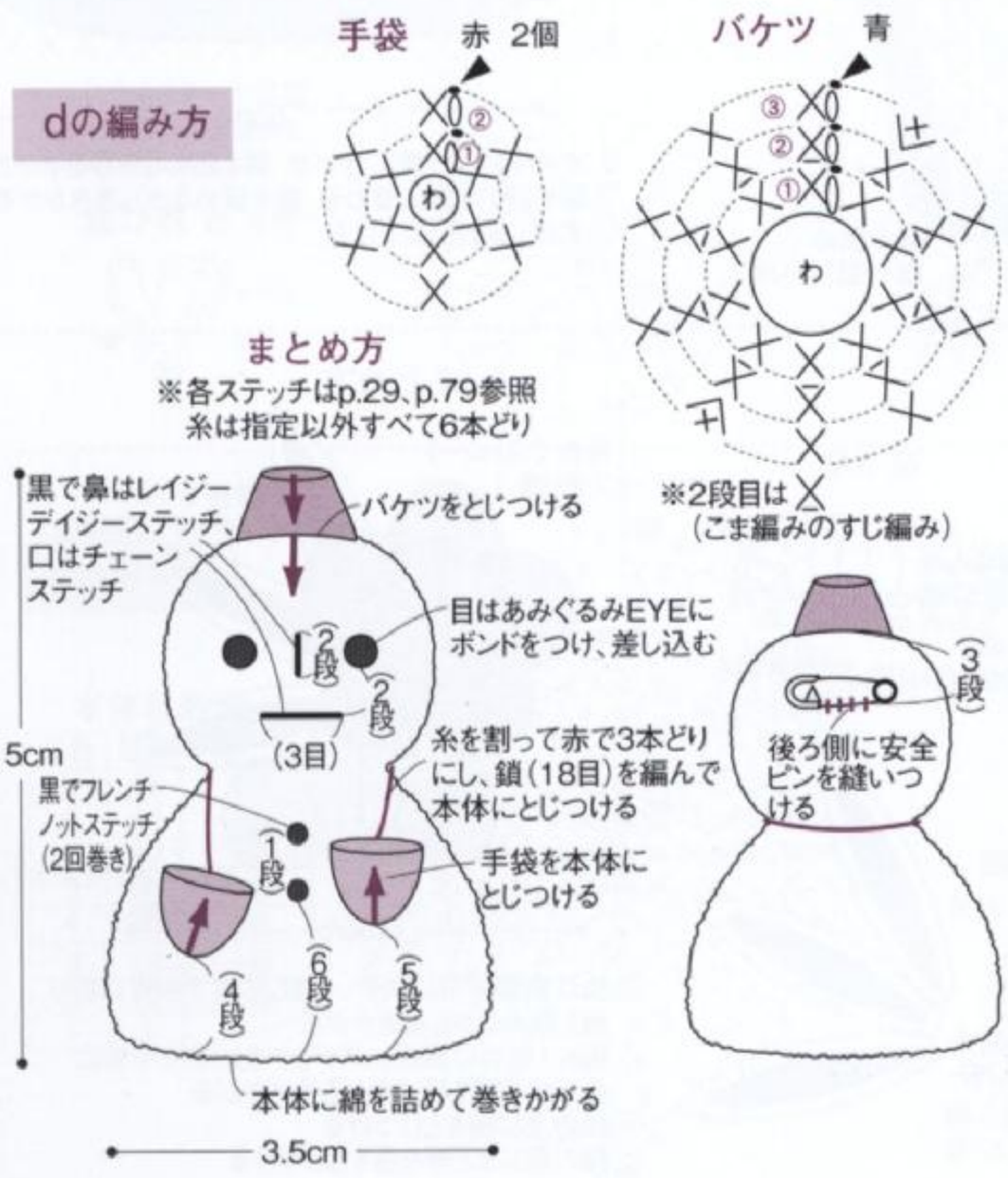
eの編み方



まとめ方

※ 各ステッチはp.29参照
糸はすべて6本どり

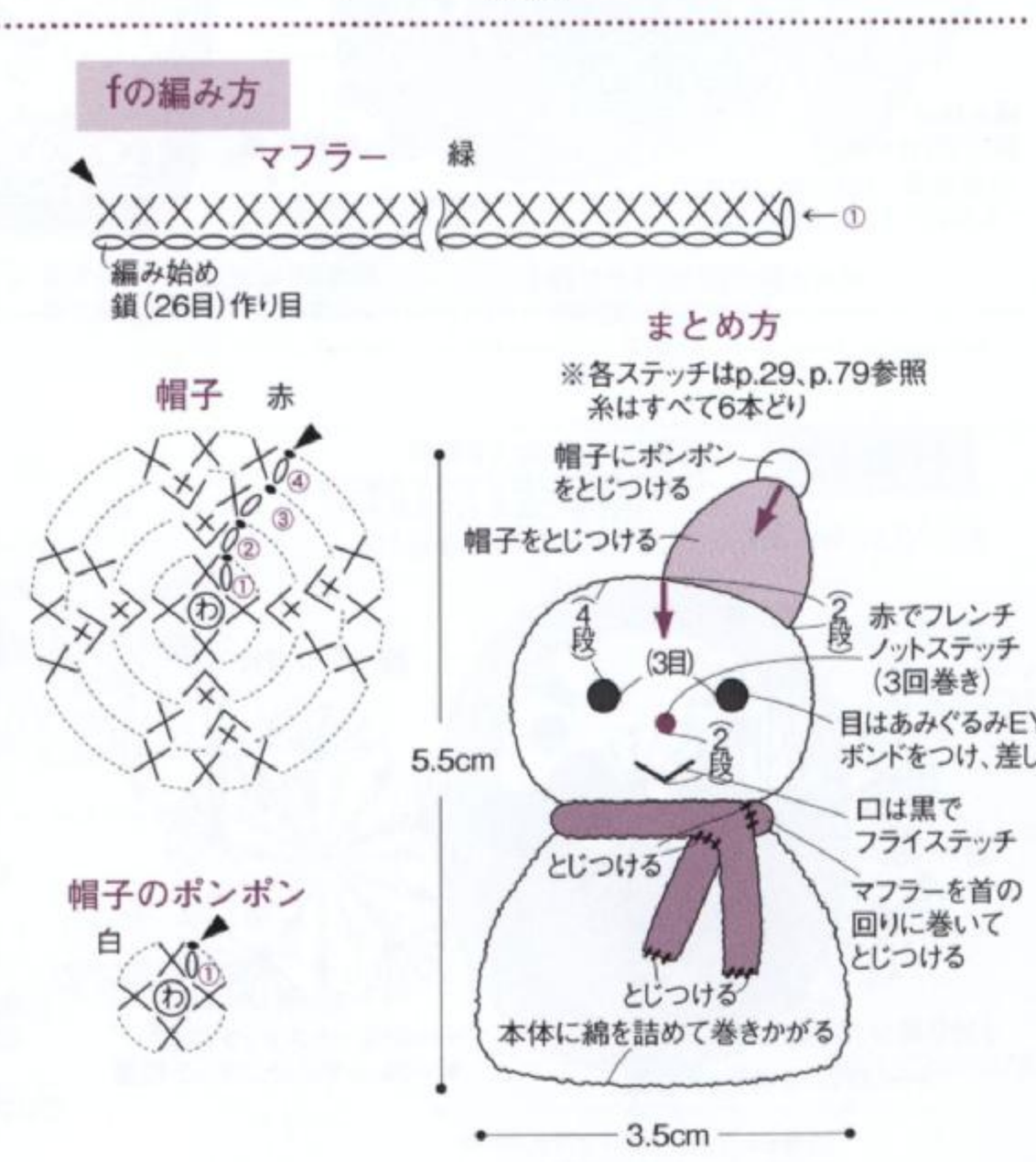
dの編み方



まとめ方

※各ステッチはp.29、p.79参照
糸は指定以外すべて6本どり

fの編み方



まとめ方

※各ステッチはp.29、p.79参照
糸はすべて6本どり

正月 photo >> p.6

❄ 用意するもの

糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸

a 青(365)…1.5 束、緑(232)・黄緑(291)・生成り(850)・黒(900)…各 0.5 束、赤(1053)…少々、手芸綿…少々

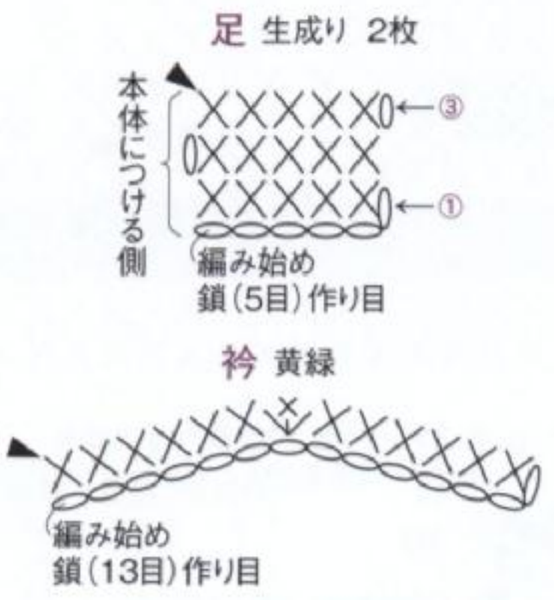
c 青(385)…1.5 束、白(801)・グレー（3040)…各少々、手芸綿…少々

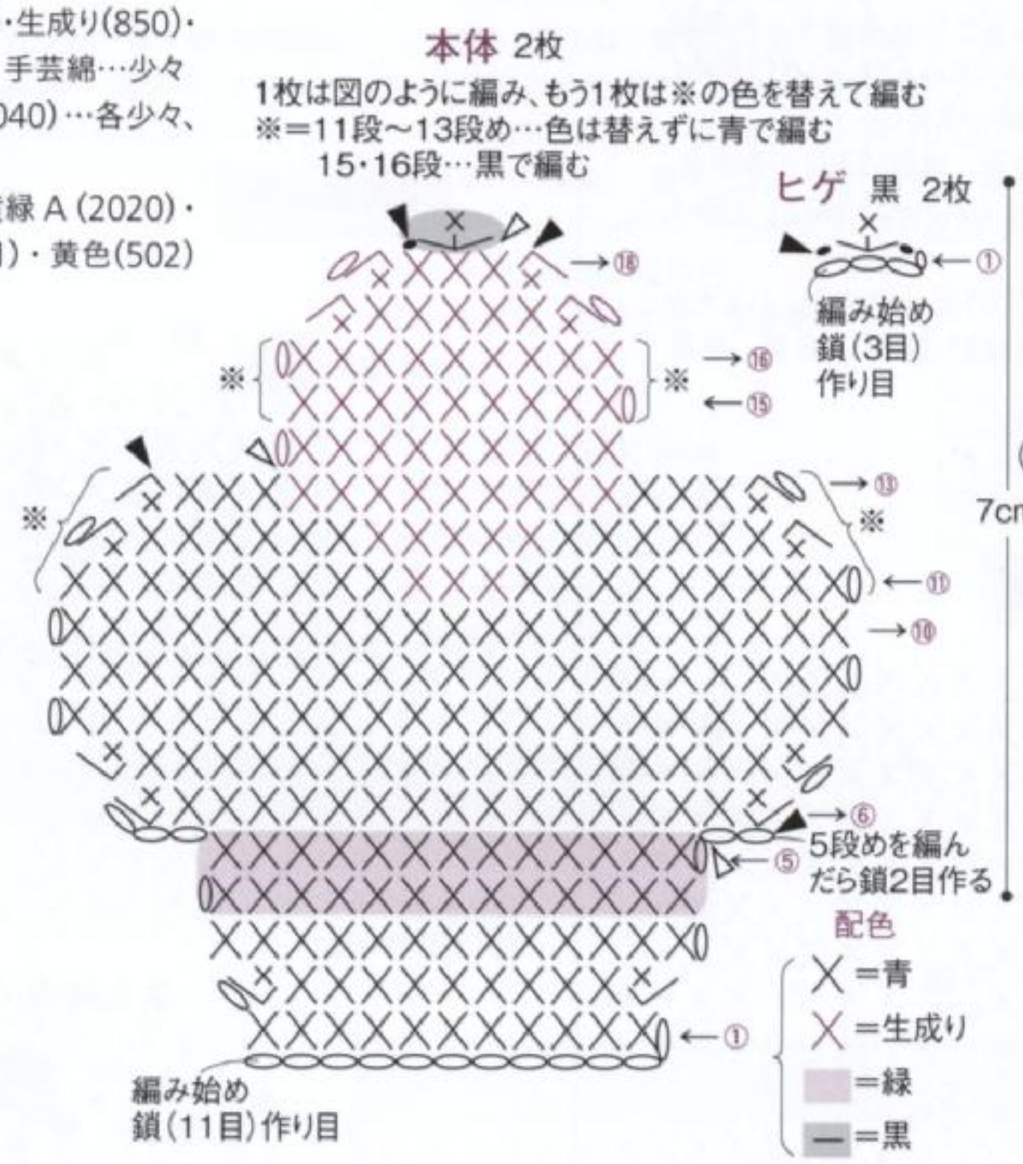
f ピンク(1119)・緑(2065)…各 1 束、黄緑 A (2020)・ベージュ（734)…各 0.5 束、黄緑 B (291)・黄色(502)…少々、手芸綿…少々

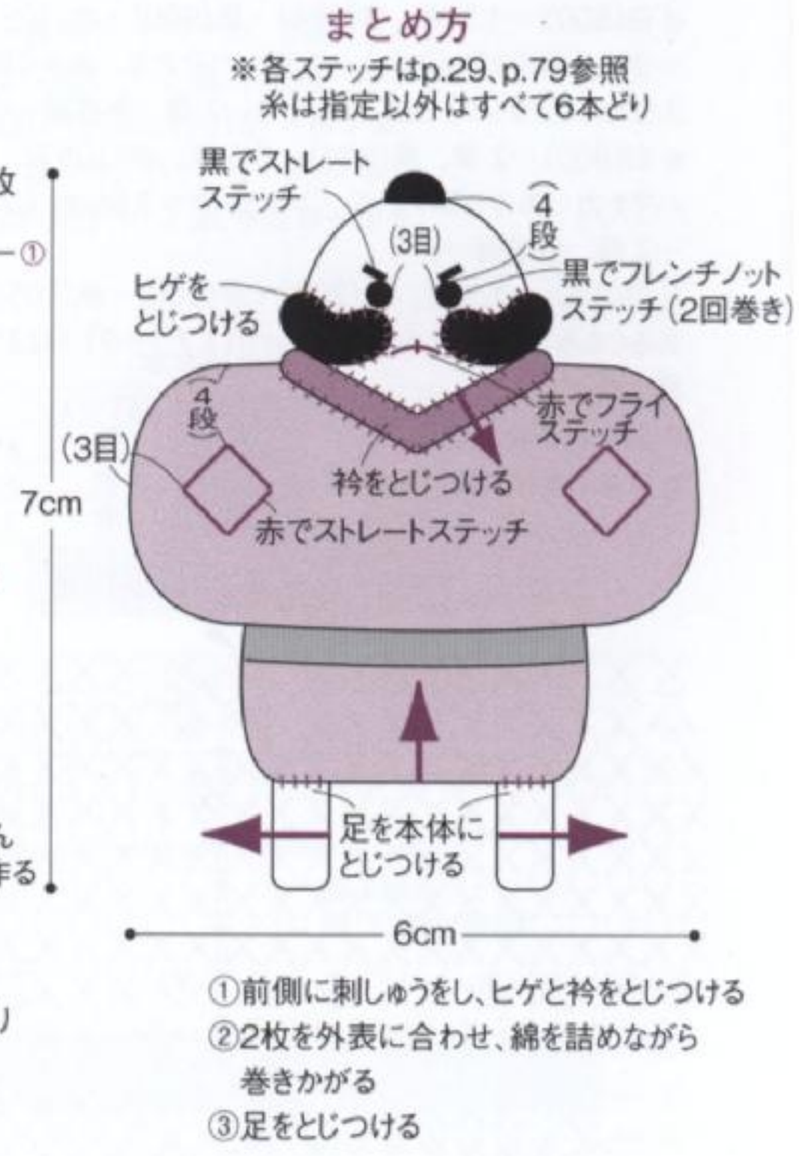
❄ 針　レース針 0 号

❄ でき上がり寸法　図参照

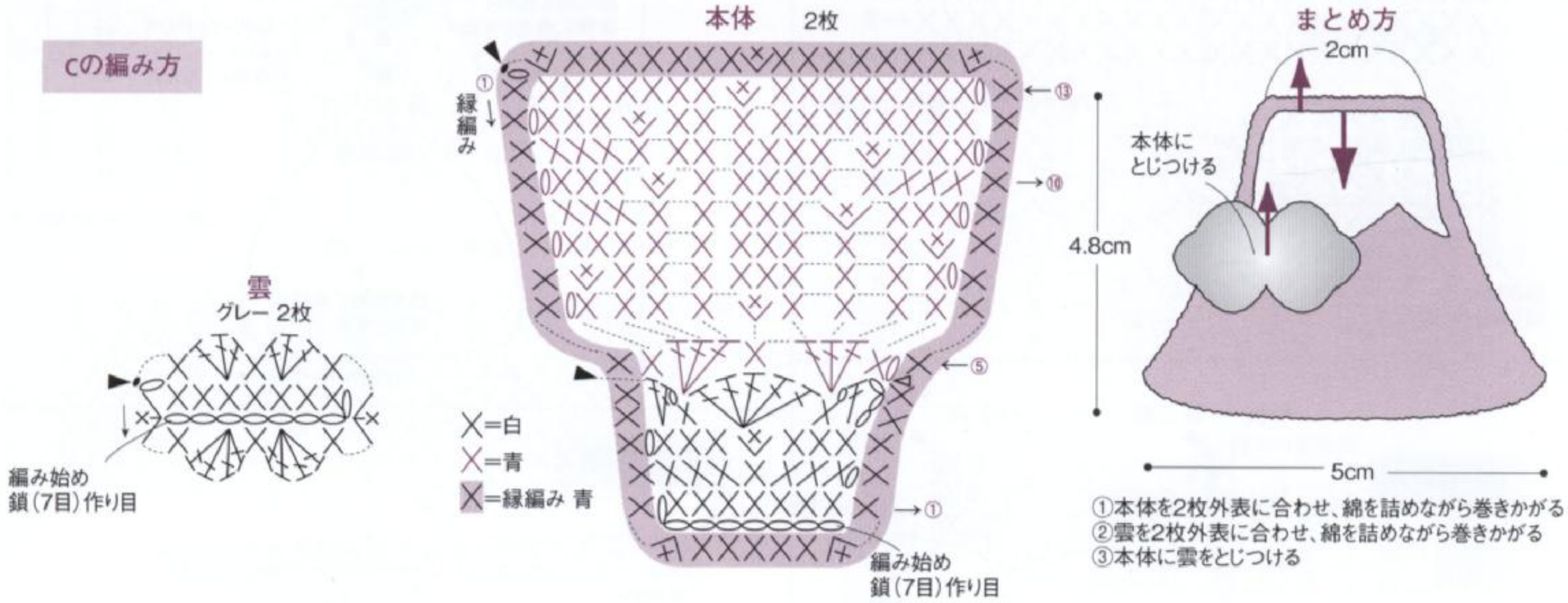
aの編み方





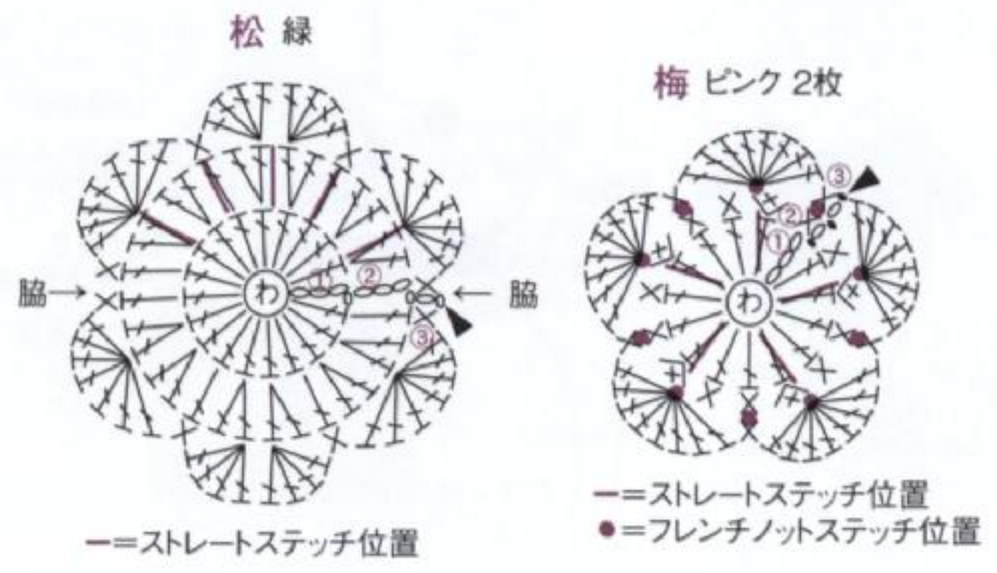


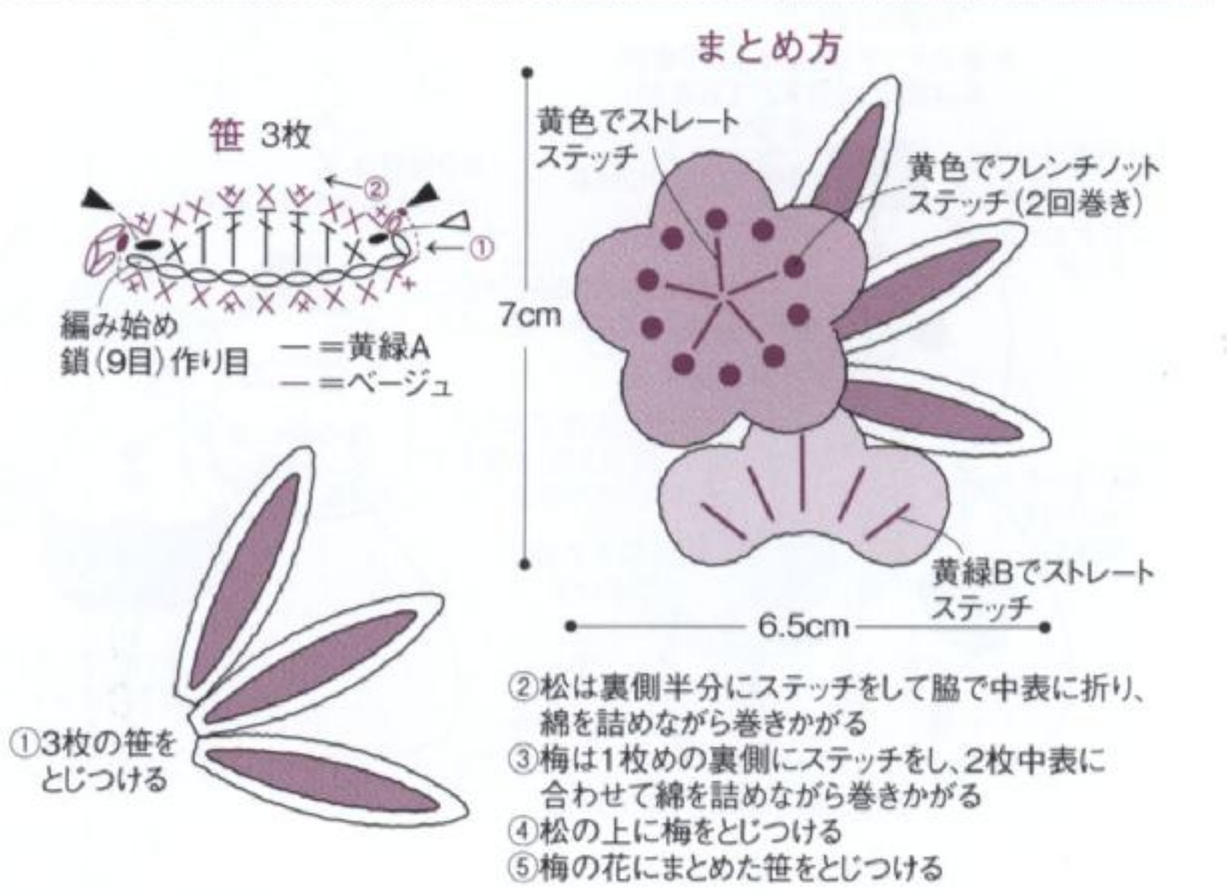
cの編み方



fの編み方

※各ステッチはp.29参照
糸は指定以外はすべて6本どり





正月 photo >> p.6

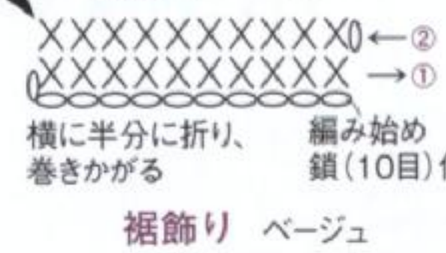
❄ 用意するもの
糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸
b 赤(1053)…2 束、オレンジ(525)・生成り(850)…各 0.5 束、黒(900)…少々、手芸綿…少々
d ベージュ (561)、緑(231)・紺(357)・青(304)…各 0.5 束、濃ピンク(129)・黄色(546)…各少々、手芸綿…少々
e 赤(1053)…1.5 束、黄色(523)・生成り(731)・黒(900)、…各 0.5 束、手芸綿…少々
❄ 針　レース針 0 号
❄ でき上がり寸法　図参照

dの編み方

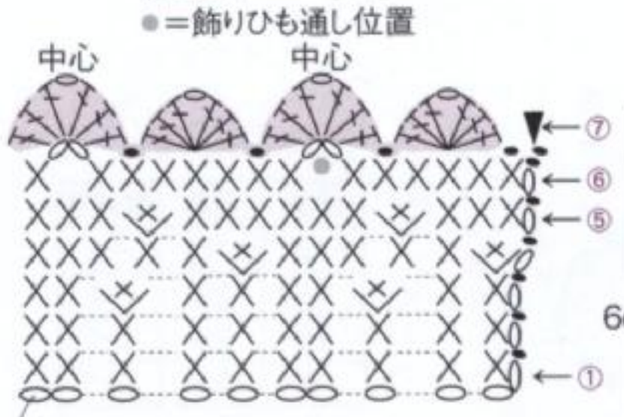
本体
※ チェーンステッチはp.29参照
糸は指定以外すべて6本どり

╳ =ベージュ
╳ =緑
• =チェーンステッチ位置　黄色

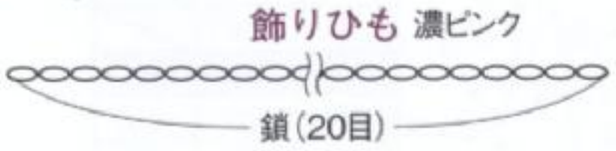
頭飾り　ベージュ



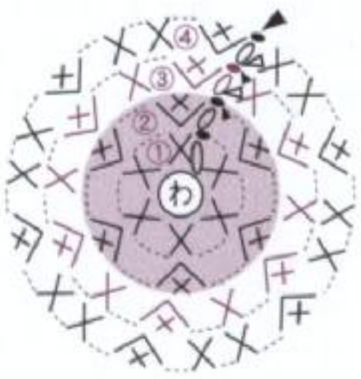
裾飾り　ベージュ
●=飾りひも通し位置



飾りひも　濃ピンク

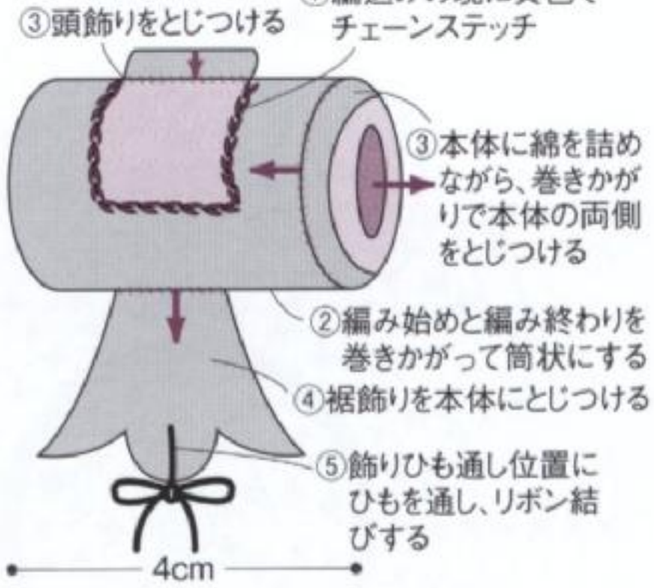


本体の両側 2枚



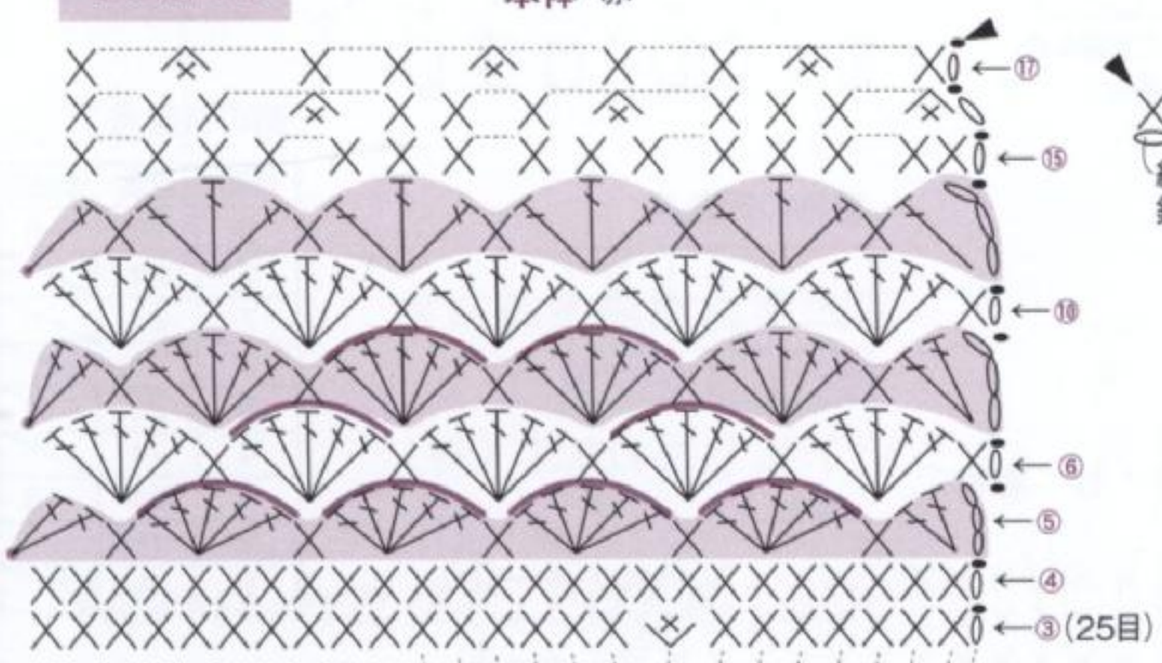
▬ =紺
╳ =青
╳ =ベージュ

まとめ方



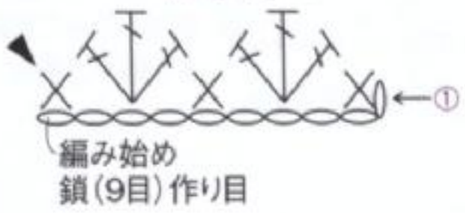
bの編み方

本体　赤

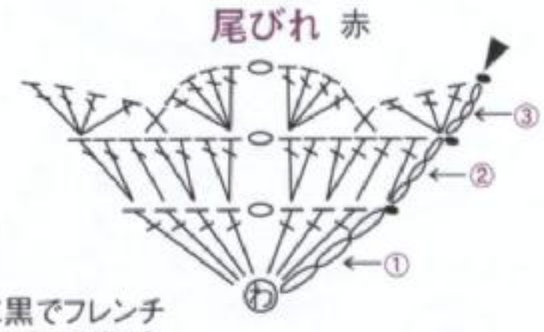


▬ =フライステッチ位置
• =1目めのこま編みに編み入れる

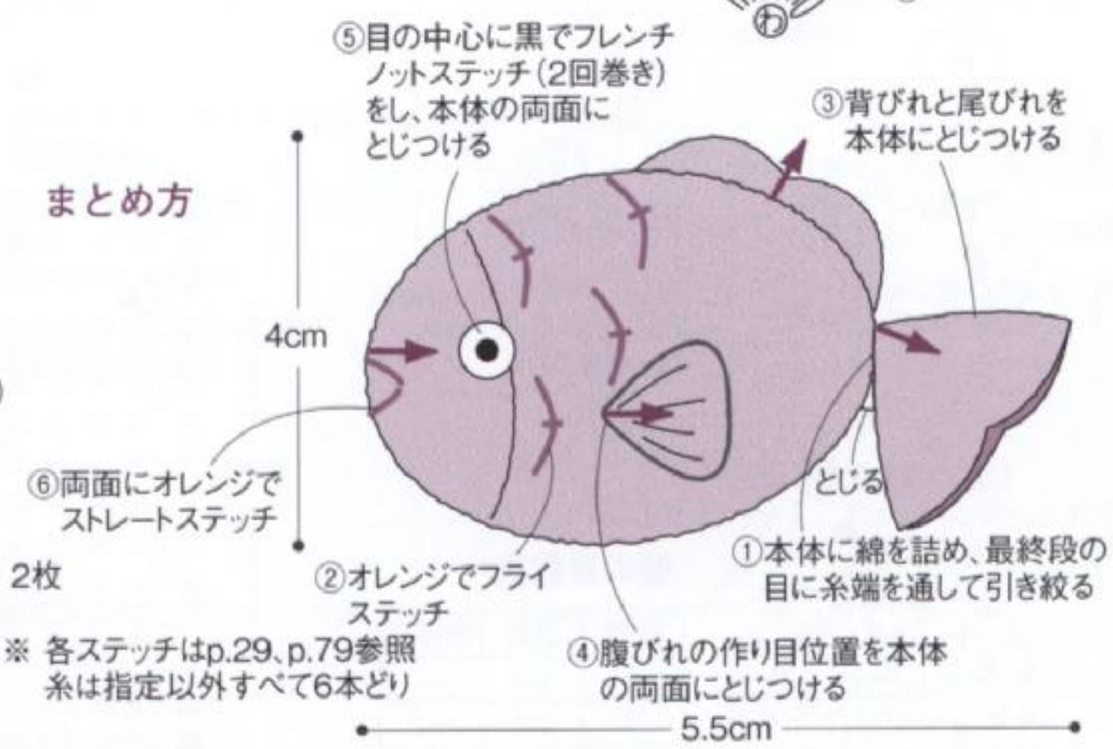
背びれ　赤



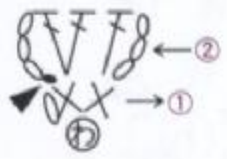
尾びれ　赤



まとめ方



腹びれ　赤　2枚



目　生成り　2枚

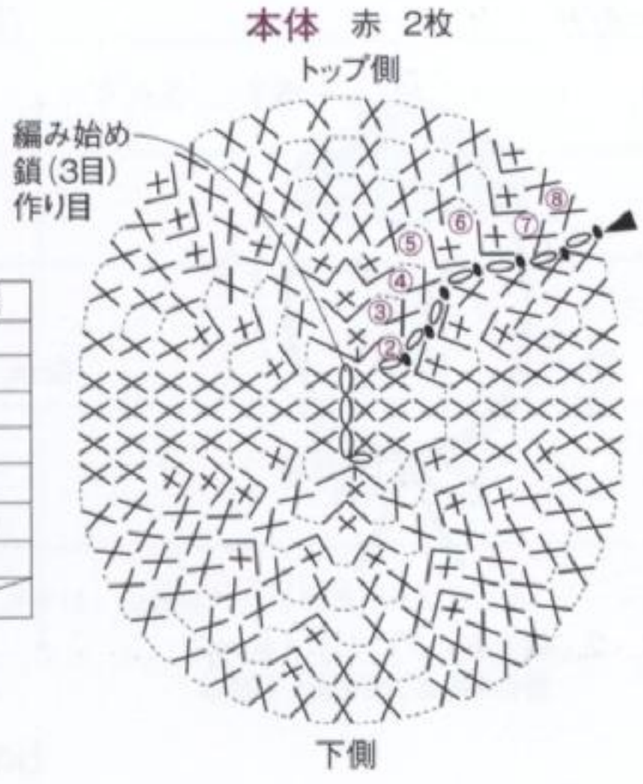
※ 各ステッチはp.29、p.79参照
糸は指定以外すべて6本どり

eの編み方

本体目数表

段数	目数	増し目
8	45	+2
9	43	+3
6	40	+6
5	34	+8
4	26	+8
3	18	+6
2	12	+9
1	3	

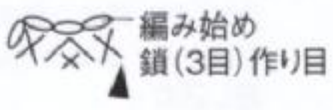
本体　赤　2枚



顔　生成り

飾り
黄色　3枚

ヒゲ　黒　2枚



まとめ方

※ 各ステッチはp.29、p.79参照
糸は指定以外すべて6本どり

ひな祭り photo >> p.8

❄用意するもの

糸はすべてオリムパス　25番刺しゅう糸

a ベージュ（7010）・青（366）…各1束、水色（371A）・黒（900）…各0.5束、白（800）・赤（1053）…各少々、ハマナカ　あみぐるみEYE／ソリッドアイ3mm（ブラック）H221-303-1…2個、手芸綿…少々

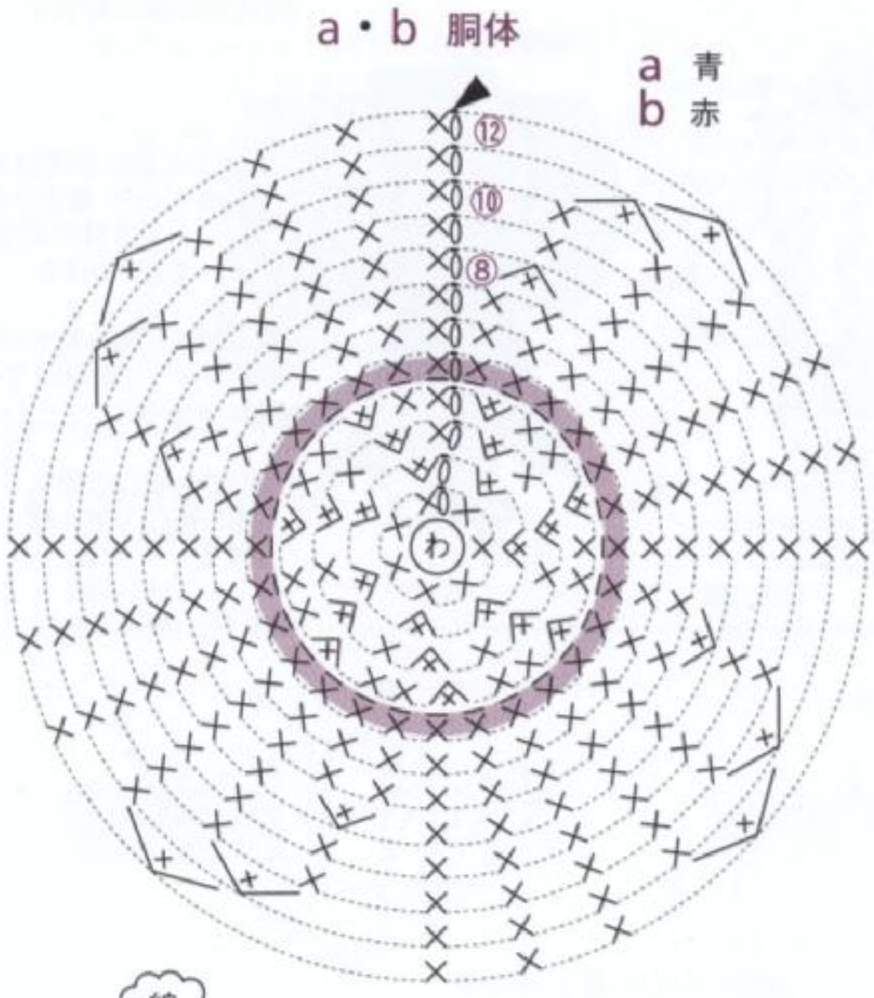
b ベージュ（7010）・赤（1053）…各1束、黒（900）・ピンク（1044）…0.5束、黄色（543）・白（800）…各少々、ハマナカ　あみぐるみEYE／ソリッドアイ3mm（ブラック）H221-303-1…2個、手芸綿…少々

❄針　かぎ針2/0号

❄でき上がり寸法　図参照

※ 各ステッチはp.29、p.79参照
糸は指定以外すべて6本どり

a・b 胴体

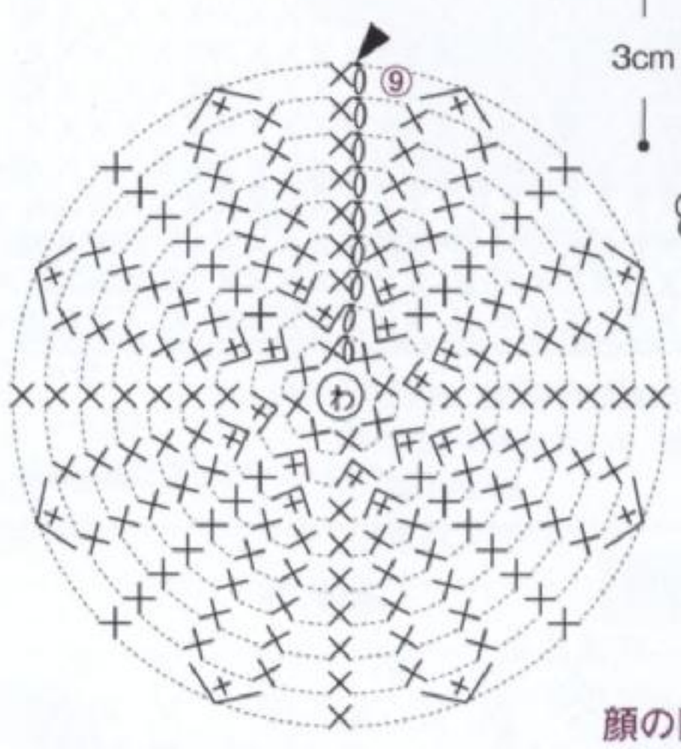


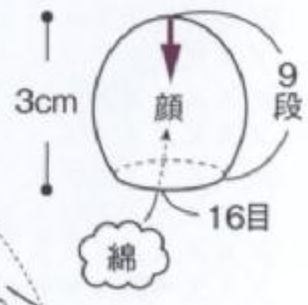
胴体の目数表

段数	目数	増減目
12	16	−4
11	20	−4
10	24	
9	24	
8	24	−4
7	28	
6	28	
5※	28	
4	28	+7
3	21	+7
2	14	+7
1	7	

※ 5段めのみこま編みのすじ編みで編む

a・b 顔 ベージュ



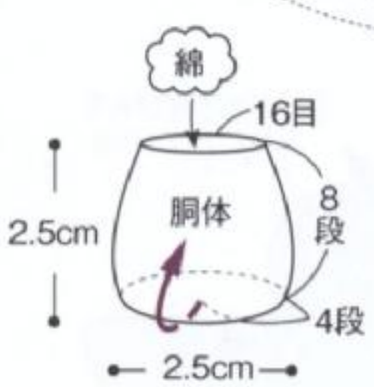


顔の目数表

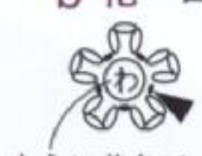
段数	目数	増減目
9	16	−8
8	24	
7	24	
6	24	
5	24	
4	24	
3	24	+8
2	16	+8
1	8	

着物の配色表

	a	b
——	水色	ピンク
——	白	白

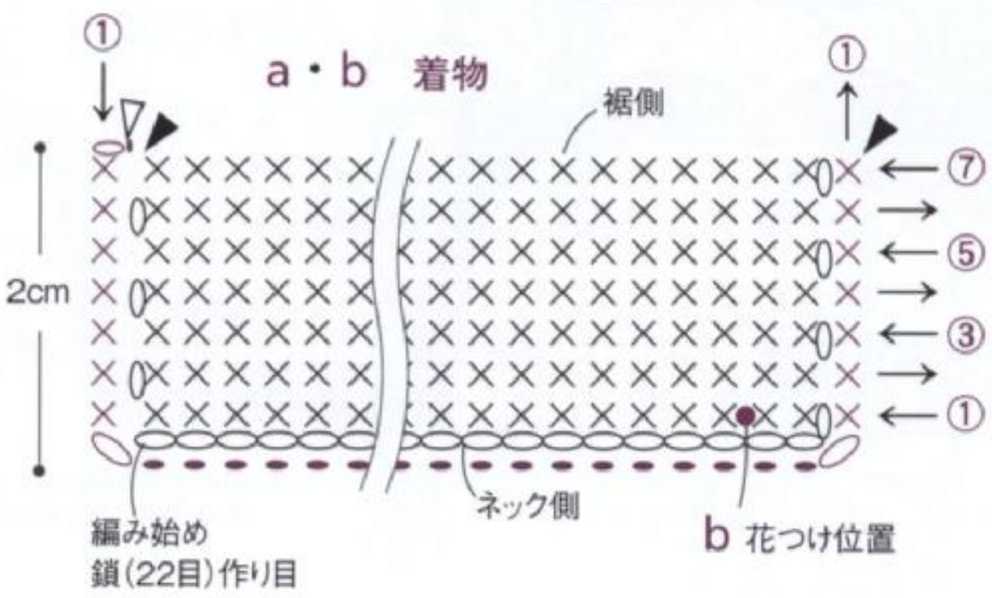


b 花 白

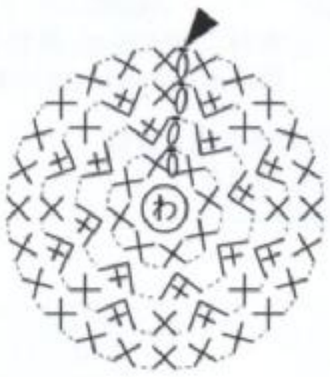


中心に黄色でフレンチノットステッチ（p.29参照）

a・b 着物



a・b 髪 黒



髪の目数表

段数	目数	増減目
4	24	
3	24	+8
2	16	+8
1	8	

a 耳

ベージュ　2枚

b かんむり

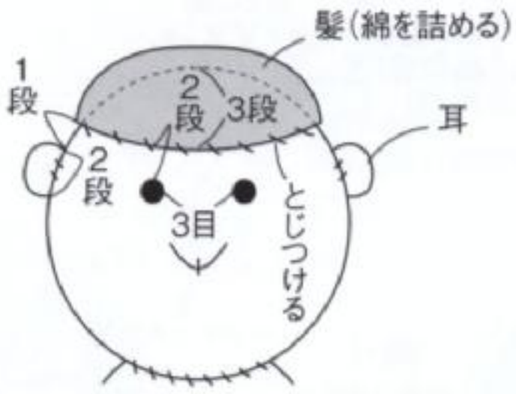
黄色　1本

a 帽子 青

帽子の中心に鎖4目編んで糸端を始末し、綿を詰めて髪にとじつける

a 帽子のトップ 青

a まとめ方



1　綿を詰めた顔と胴体をとじ合わせ、さらに綿を詰めた髪をとじつける
目はあみぐるみEYEにボンドをつけて差し込む
耳を両側にとじつける
口は赤でフライステッチ（3本どり）

2　帽子をトップにつけ、14cmの青の刺しゅう糸を通して結ぶ

bのまとめ方は次ページ

ひな祭り photo >> p.9

❄ 用意するもの

糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸

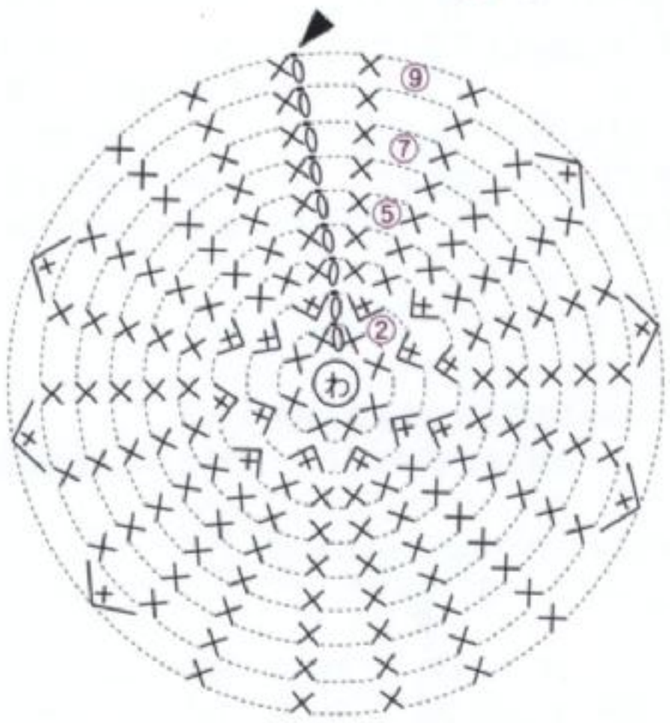
c グレー（484）…2 束、ピンク(104)・青(366)・茶色(778)・黒(900) …各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm（ブラック）H221-303-1…2 個、手芸綿…少々、鈴(直径 5mm)…1 個

d 白(800) …2 束、ピンク(104)・黄色(543)・茶色(778)・赤(1053) …各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm（ブラック）H221-303-1…2 個、手芸綿…少々、鈴(直径 5mm)…1 個

❄ 針　かぎ針 2/0 号

❄ でき上がり寸法　図参照

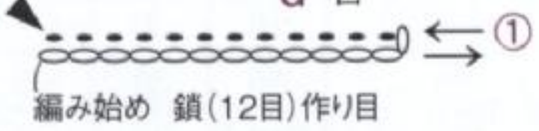
c・d 頭　c グレー　d 白



頭の目数表

段数	目数	増減目
9	16	−6
8	22	
7	22	
6	22	
5	22	
4	22	
3	22	+6
2	16	+8
1	8	

c・d しっぽ　c グレー　d 白

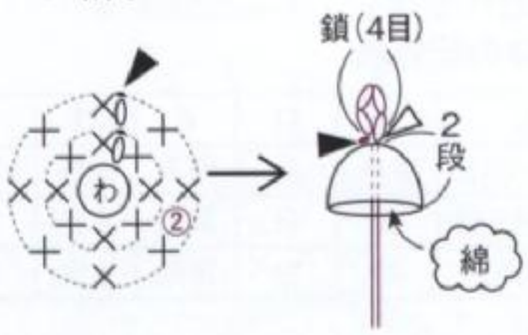


胴体の編み方

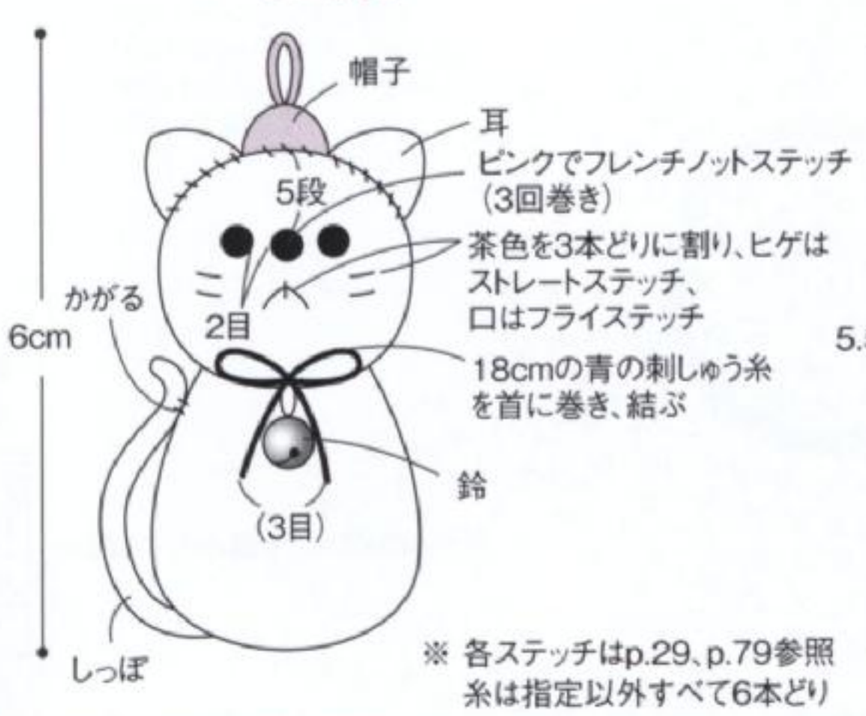
c グレー　d 白　でp.40のa・b 胴体と同様に編む

c・d 耳 2枚　c グレー　d 白

c 帽子 黒

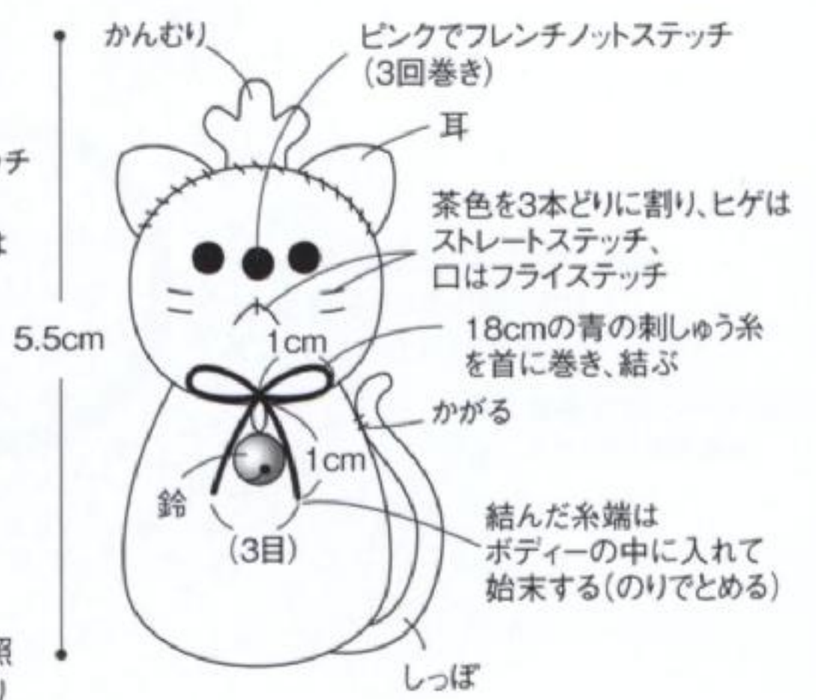


c まとめ方



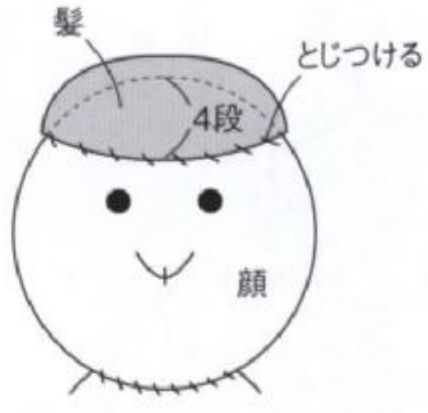
※ 各ステッチはp.29、p.79参照
糸は指定以外すべて6本どり

d まとめ方



b まとめ方

1　綿を詰めた顔と胴体をとじる
目はあみぐるみEYEにボンドを
つけて差し込む
口は赤でフライステッチ(p.79参照)



2　髪に綿を詰めて
整えてからとじつける

3　髪は黒でレイジーデイジーステッチ(p.79参照)
トップにかんむりをつけて顔を仕上げる
最後に着物を着せて前端をとめ、花をとじつける

イースターエッグ photo >> p.10

❄ 用意するもの

糸はすべてオリムパス　25 番刺しゅう糸

a 緑(231)・白(800) …各 1 束、ピンク(124)・黄色(501)…各 0.5 束、手芸綿…少々

b 白(800) …2.5 束、ピンク(104)・茶色(778) …各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3.5mm（ブラック）H221-335-1…2 個、手芸綿…少々

c 薄茶(733)…2.5 束、ピンク(104)・こげ茶(778)…各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3.5mm（ブラック）H221-335-1…2 個、手芸綿…少々

d 水色(370A)…2 束、ピンク(104)…0.5 束、黄色(541)…少々、手芸綿…少々

e 水色(370A)・黄色(541) …各 1.5 束、ピンク(104)・オレンジ(523) …各少々、ハマナカ　あみぐるみ EYE ／ソリッドアイ 3mm（ブラック）H221-303-1…2 個、手芸綿…少々

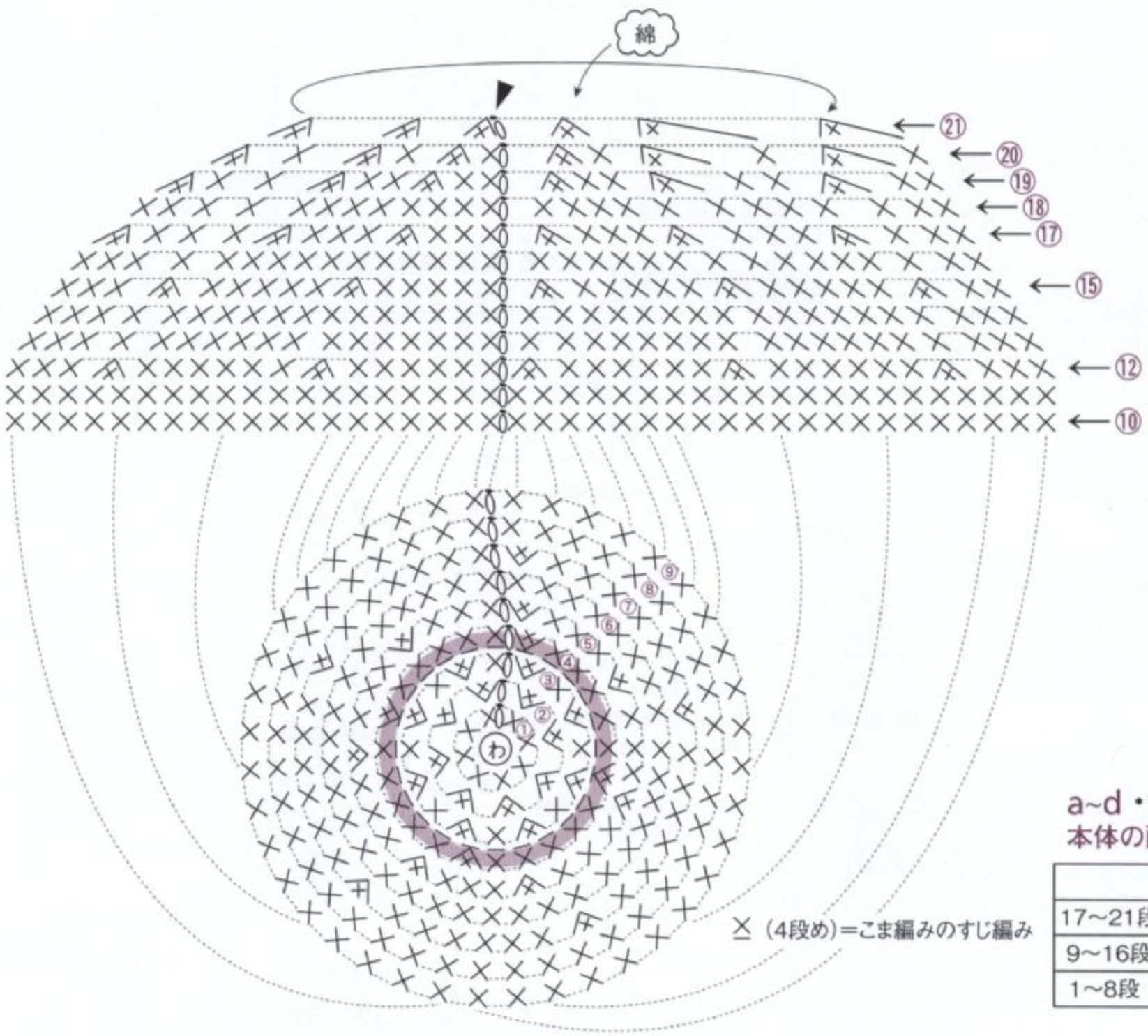
f 紫(600) …1 束、ピンク(124)・黄色(501)・紺(644) …各 0.5 束、白(800)…少々、手芸綿…少々

❄ 針　かぎ針 2/0 号

❄ でき上がり寸法　図参照

a~d・f 本体

※ 18段めまで編んだら綿を入れる
20段めが編めたらもう一度綿を入れ、最終段が編めたら糸端を目に通して引き絞る

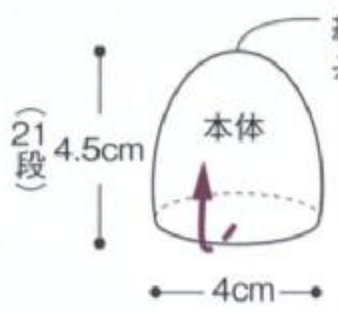


本体の目数表

段数	目数	増減目
21	6	−6
20	12	−6
19	18	−6
18	24	
17	24	−6
16	30	
15	30	−5
13·14	35	
12	35	−5
8〜11	40	
7	40	+5
6	35	
5	35	+7
4	28	+4
3	24	+8
2	16	+8
1	8	

a~d・f 本体の配色表

	a	b	c	d	f
17〜21段	黄色	白	薄茶	水色	ピンク
9〜16段	白	白	薄茶	水色	紫
1〜8段	緑	白	薄茶	水色	紺

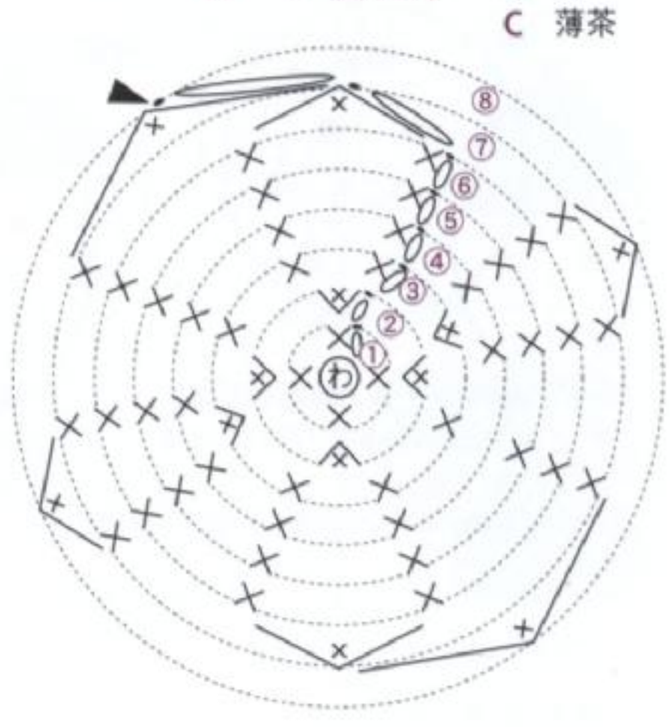


b・c 耳

b 白
c 薄茶

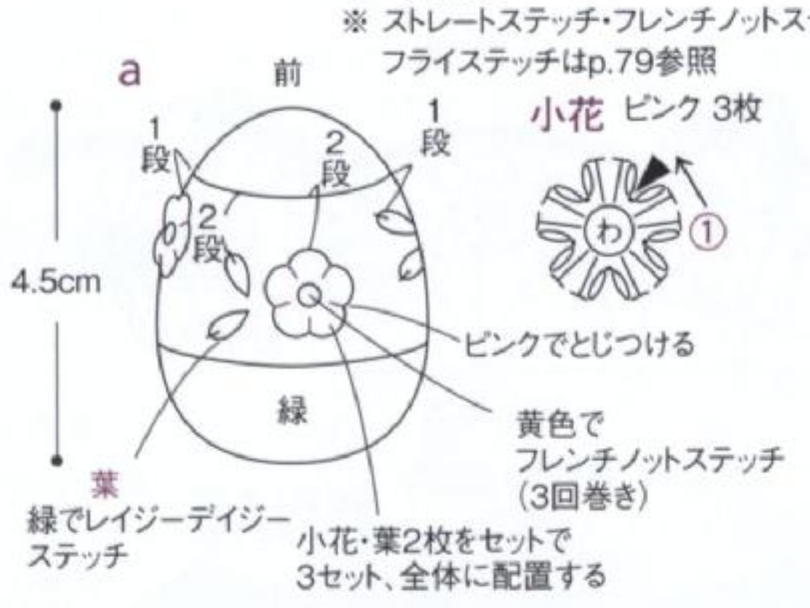
b・c 折れ耳

b 白
c 薄茶



a～d・f共通
※ ストレートステッチ・フレンチノットステッチはp.29、フライステッチはp.79参照

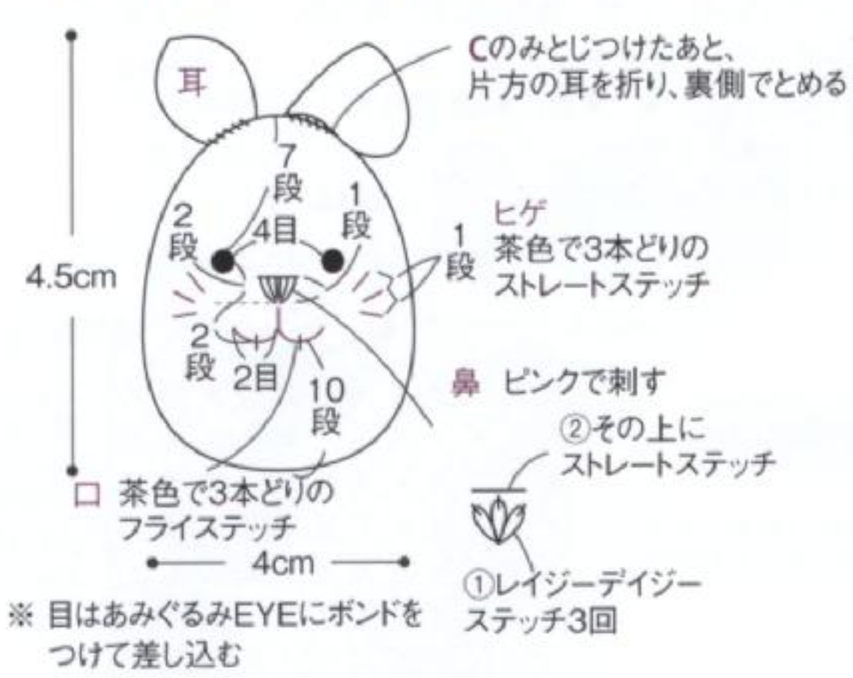
a



小花 ピンク 3枚

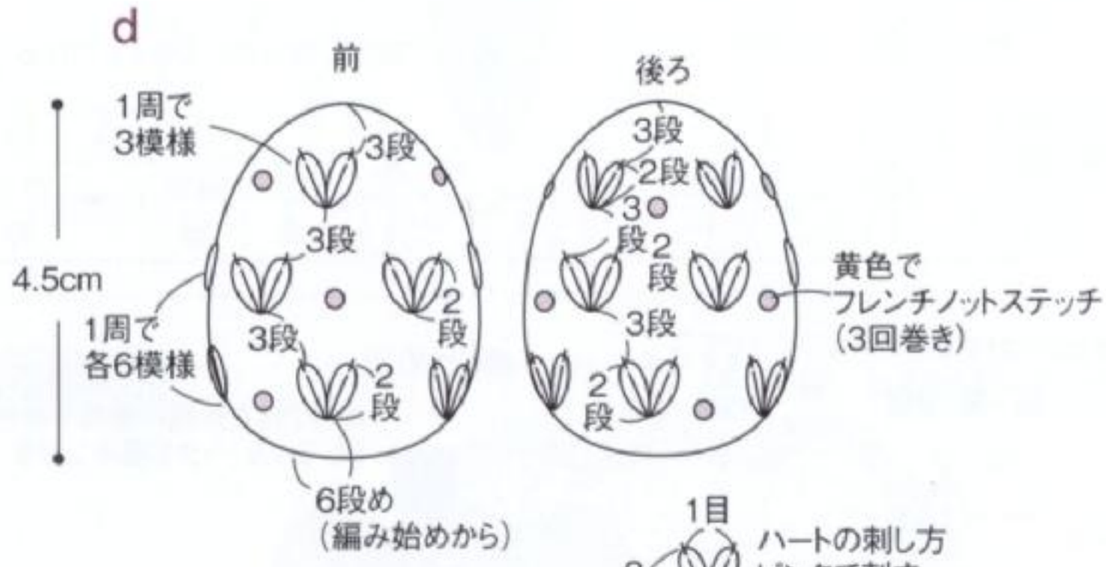
b・c

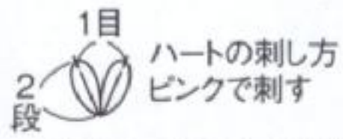
※ bは耳を折らずとじつける



※ 目はあみぐるみEYEにボンドをつけて差し込む

d



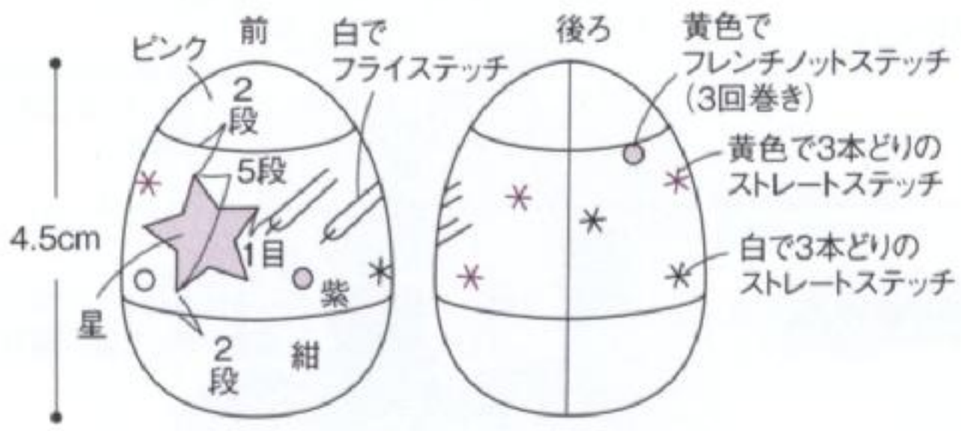


ハートの刺し方
ピンクで刺す

○＝全体で9箇所に黄色で
フレンチノットステッチ
(3回巻き)を刺す

①ストレートステッチを刺す
②①のストレートステッチの上に
重ねるようにレイジーデイジー
ステッチを刺す

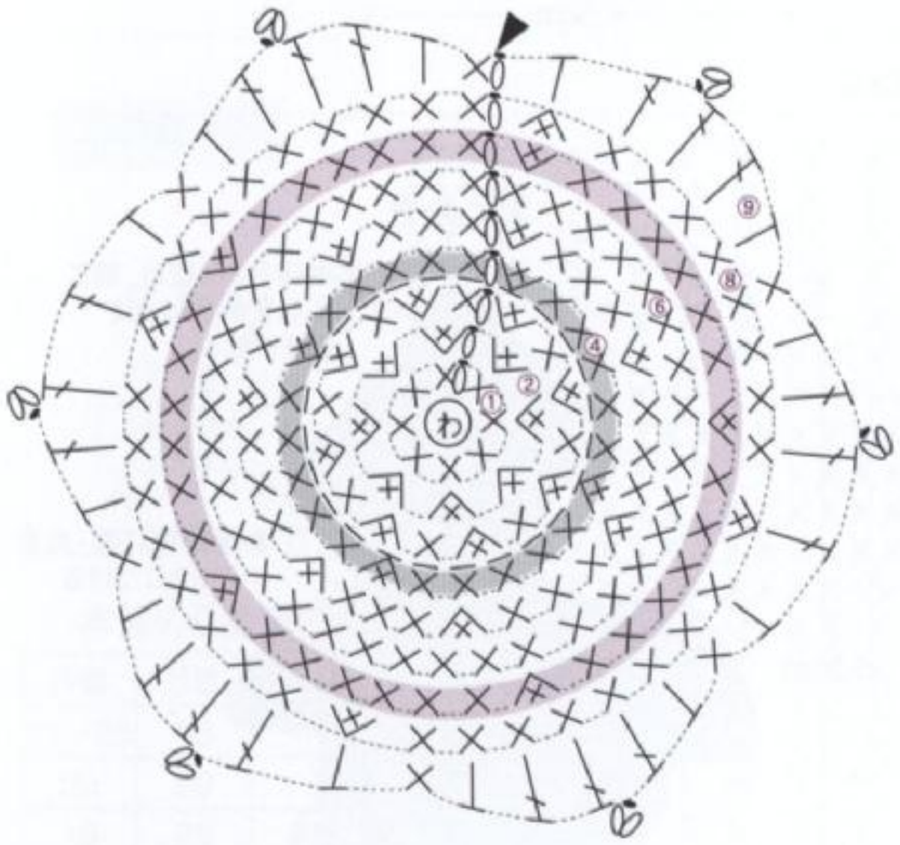
f



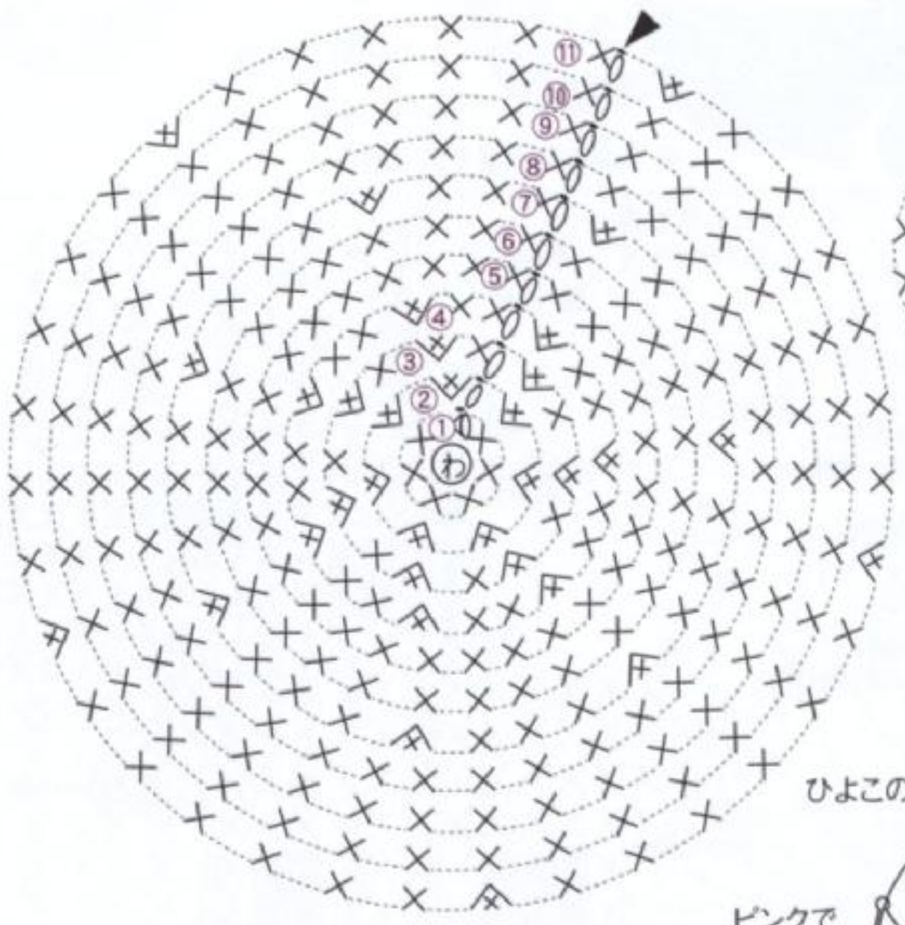
星 黄色

e ひよこのカラ 水色

※ 4段めのみ ⧖（こま編みのすじ編み）

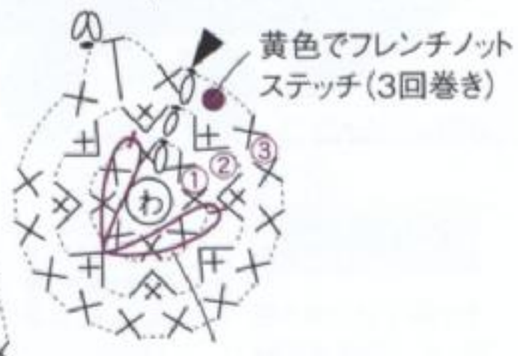


e ひよこの頭 黄色

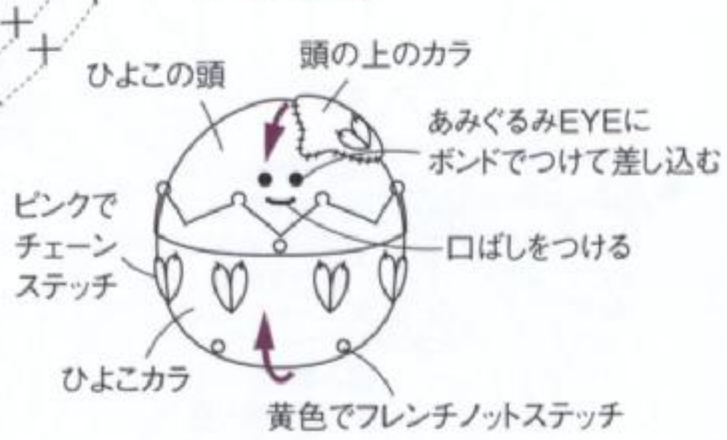


e 頭の上のカラ 水色

※ ステッチの刺し方は
p.29・p.79参照



e まとめ方



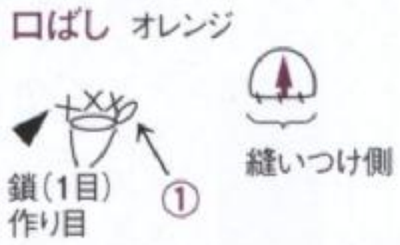
7段めの編み方

11段めまで編んだ本体と6段めまで編んだカラに綿を詰め、外表に重ねて7段めを編み出す

8、9段めの編み方

続けて編み図通りに編み進める

e 口ばし オレンジ

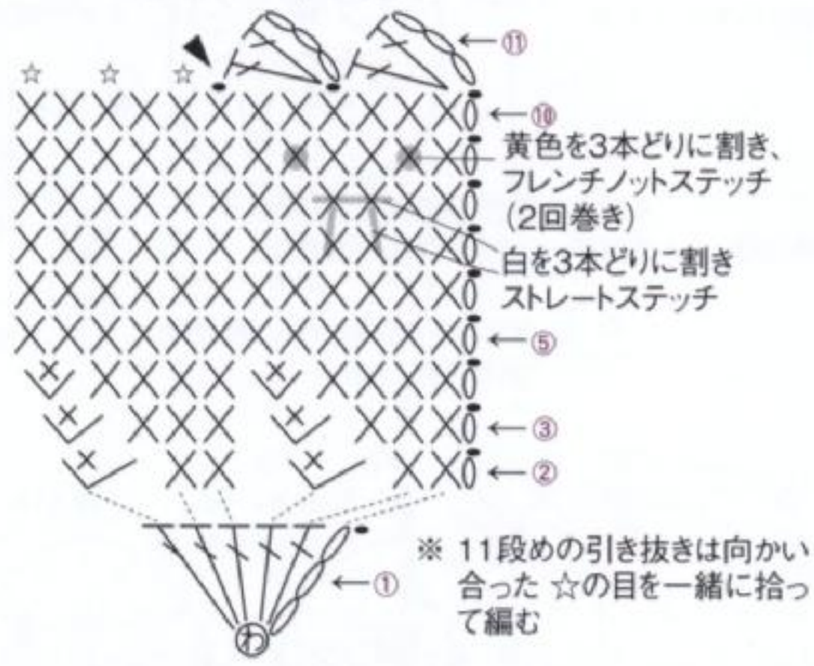


ハロウィン photo >> p.12

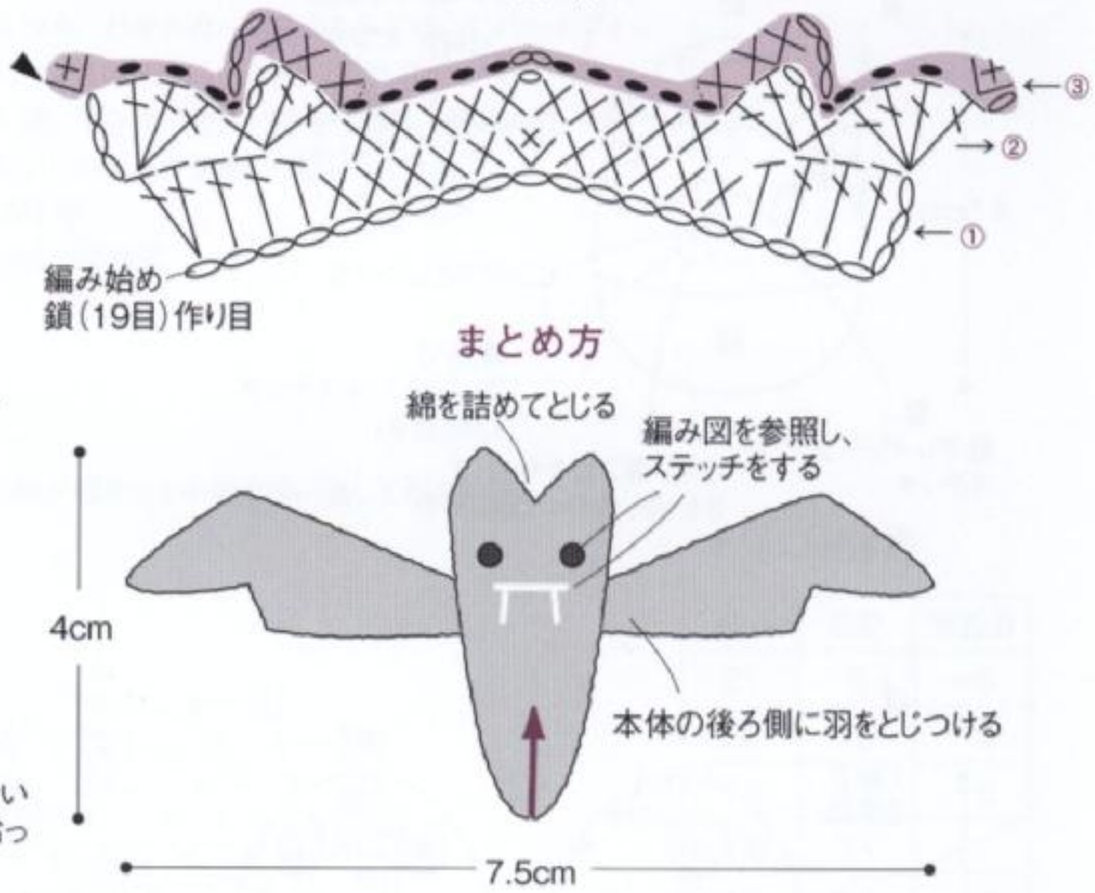
❄用意するもの
糸はすべてオリムパス　25番刺しゅう糸
a 黒(900)…1束、黄色(546)・白(800)…少々
b オレンジ(534)…2束、黄色(523)・黒(900)…各0.5束、緑(294)…少々、手芸綿…少々
c 黒(900)…1.5束、黄色(546)…0.5束、手芸綿…少々
❄針　レース針0号
❄でき上がり寸法　図参照

aの編み方

本体 黒
※ 各ステッチはp.29参照



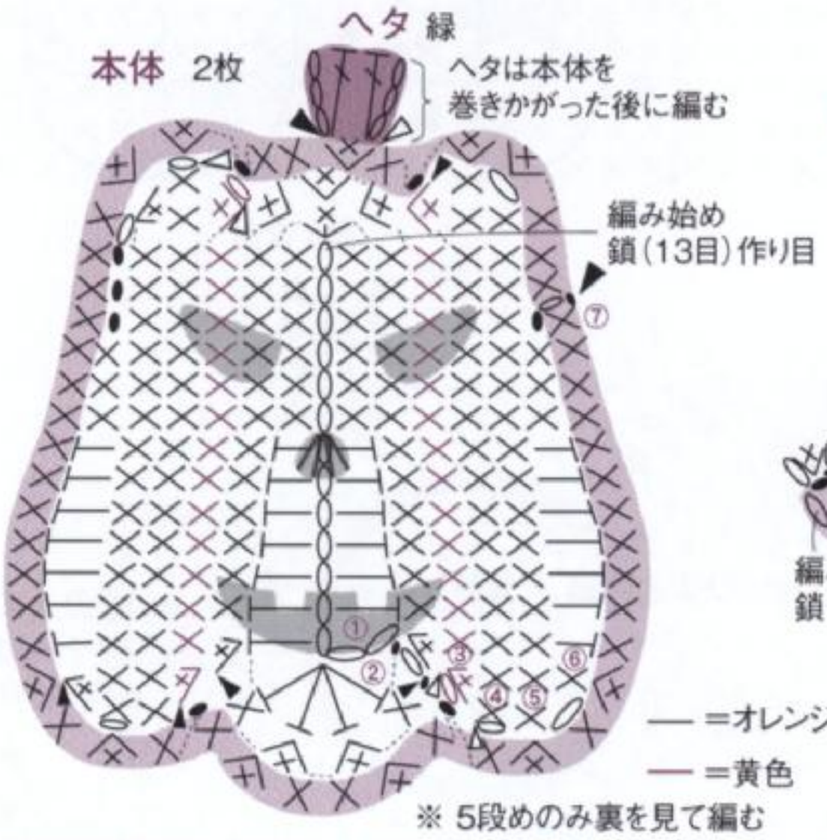
羽 黒



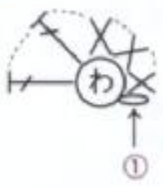
まとめ方

bの編み方

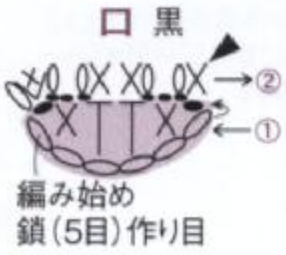
本体 2枚



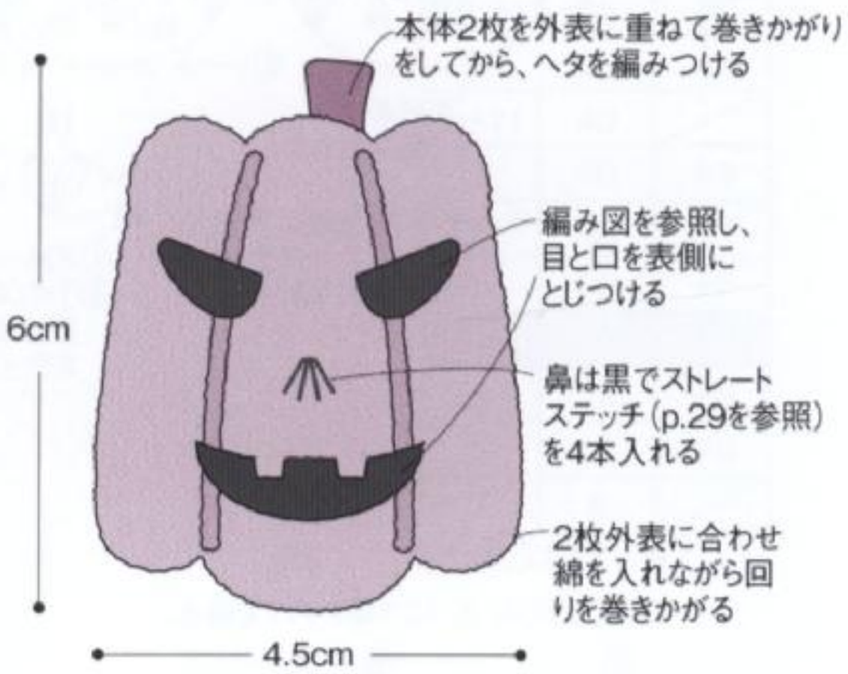
目 黒 2個



口 黒



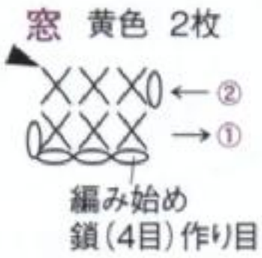
まとめ方



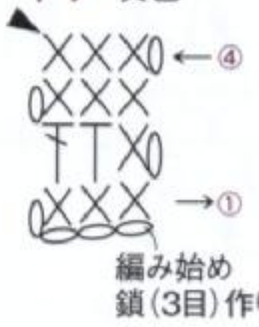
cの編み方

丸窓 黄色

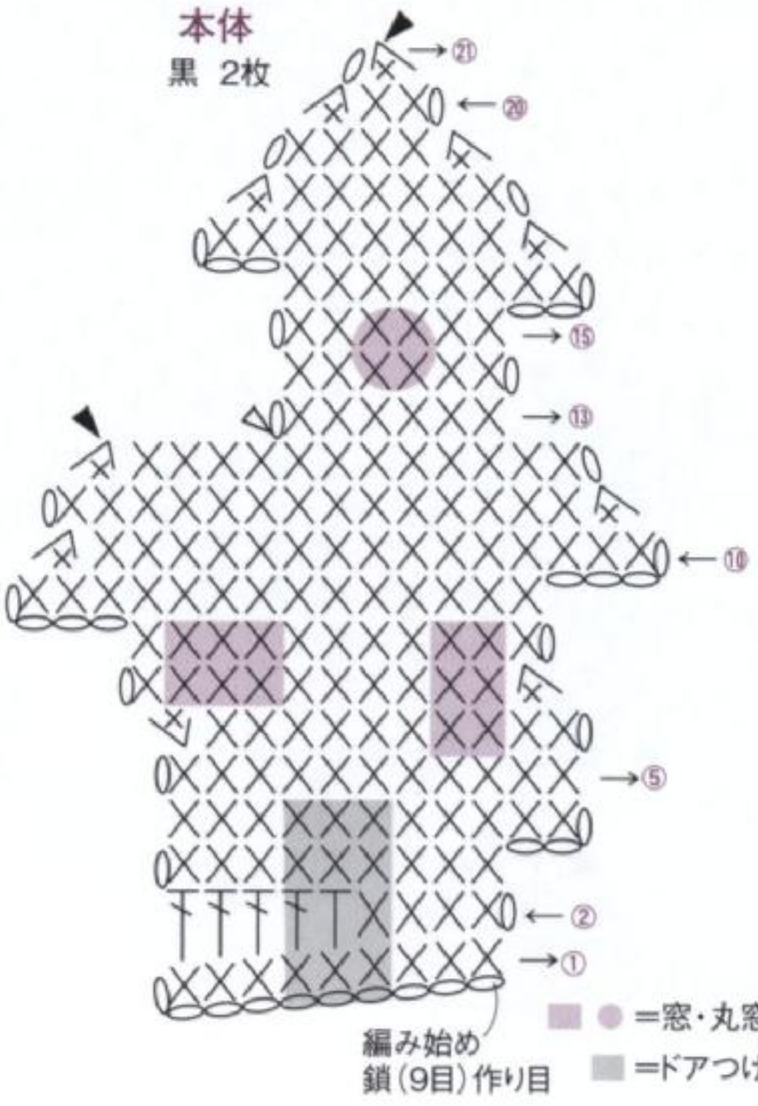
窓 黄色 2枚



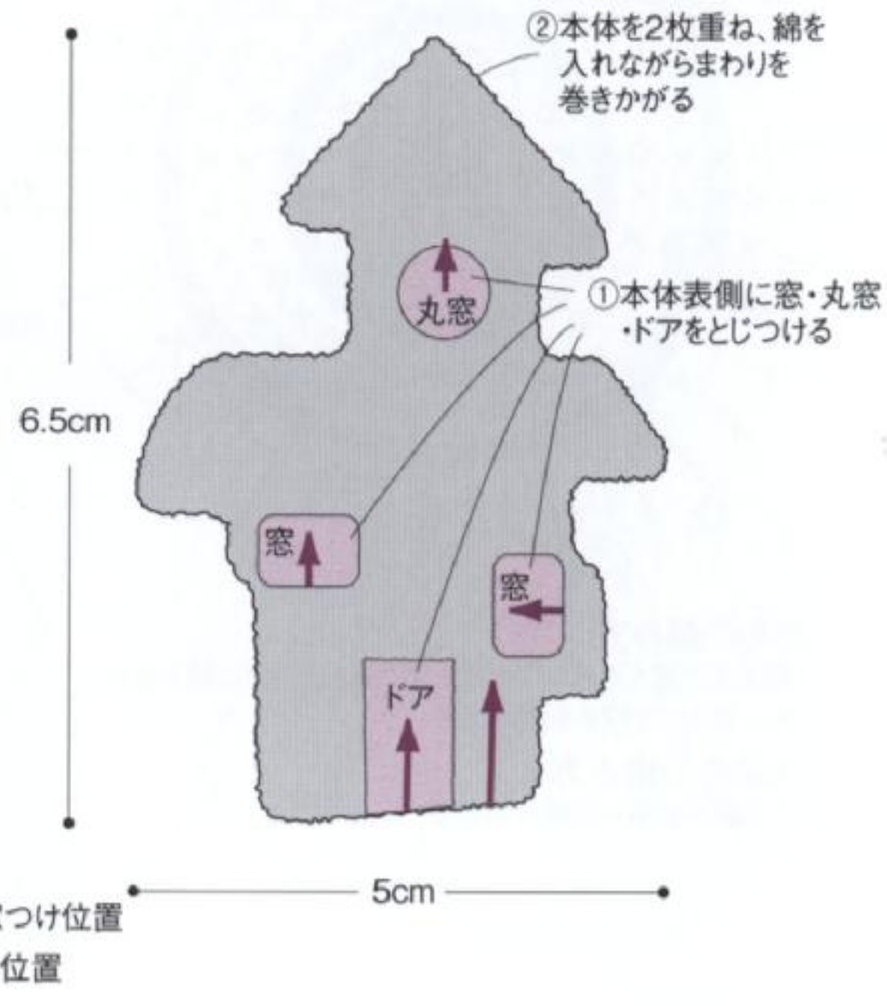
ドア 黄色



本体
黒 2枚



まとめ方

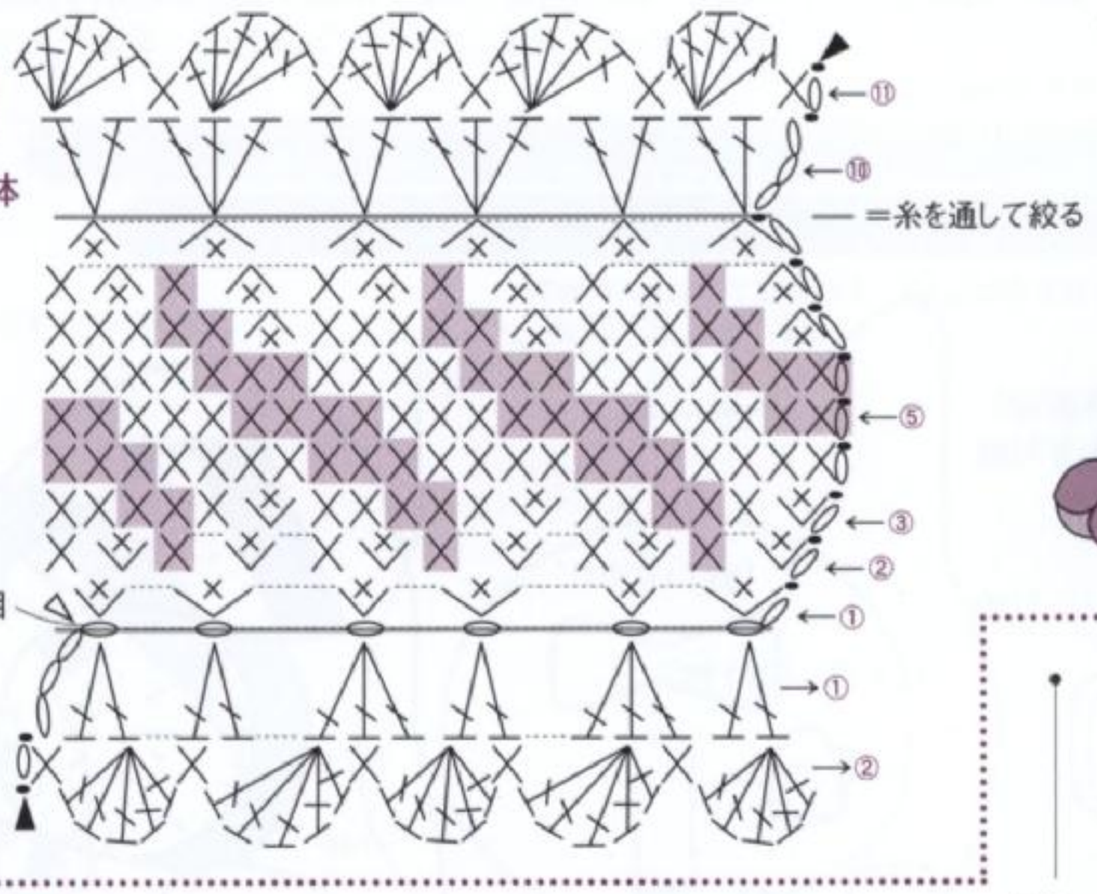


ハロウィン photo >> p.12

❄用意するもの
糸はすべてオリムパス　25番刺しゅう糸
d 水色(220)…1束、紫(6655)…0.5束、手芸綿…少々
e ピンク(1119)…1.5束、濃ピンク(129)…0.5束、手芸綿…少々
f 黄色(501)…1束、緑(231)…0.5束、手芸綿…少々
g 黒(900)、生成り(850)…各1.5束、薄紫(674)…0.5束、手芸綿…少々
h 濃いオレンジ(174)…1.5束、オレンジ(535)…0.5束、緑(214)・黒(900)…各少々、手芸綿…少々
❄針　レース針0号
❄でき上がり寸法　図参照

d・e・fの編み方

本体

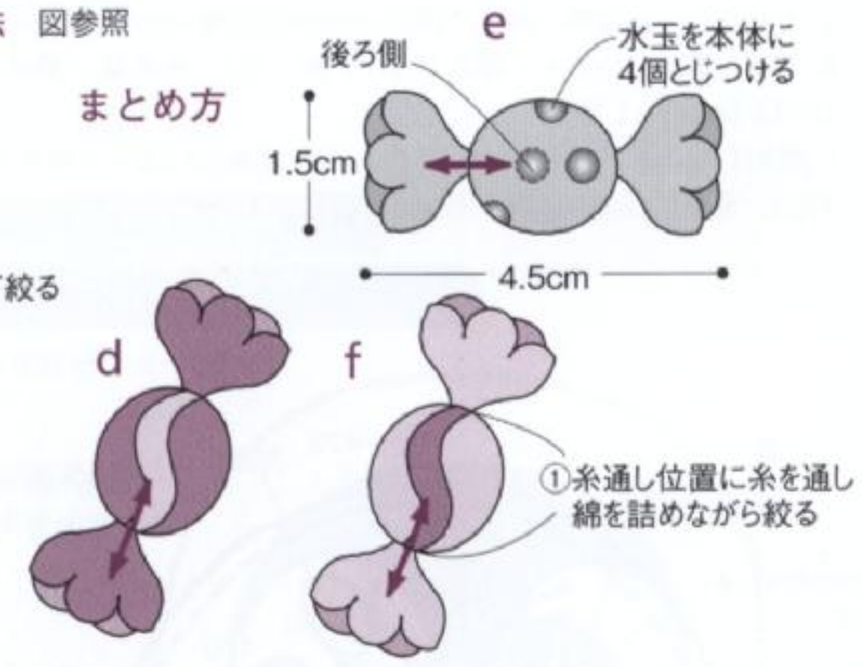


e 水玉
濃いピンク　4個

配色表

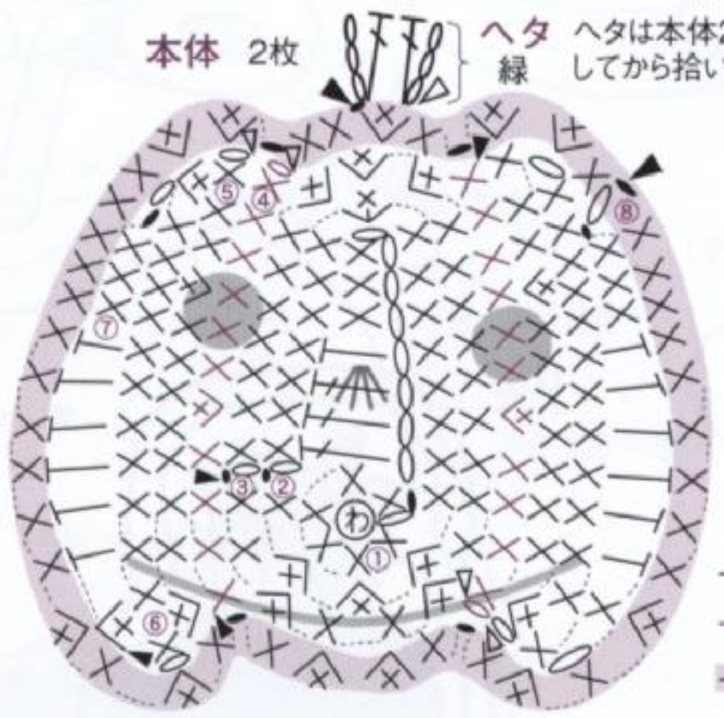
	d	e	f
―	水色	ピンク	黄色
▬	紫		緑

まとめ方



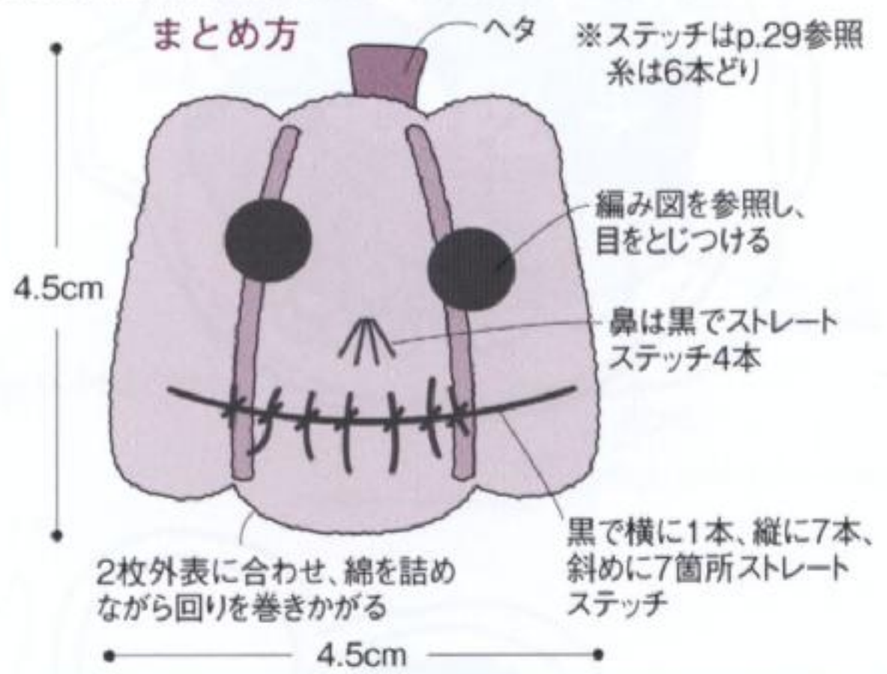
hの編み方

本体　2枚



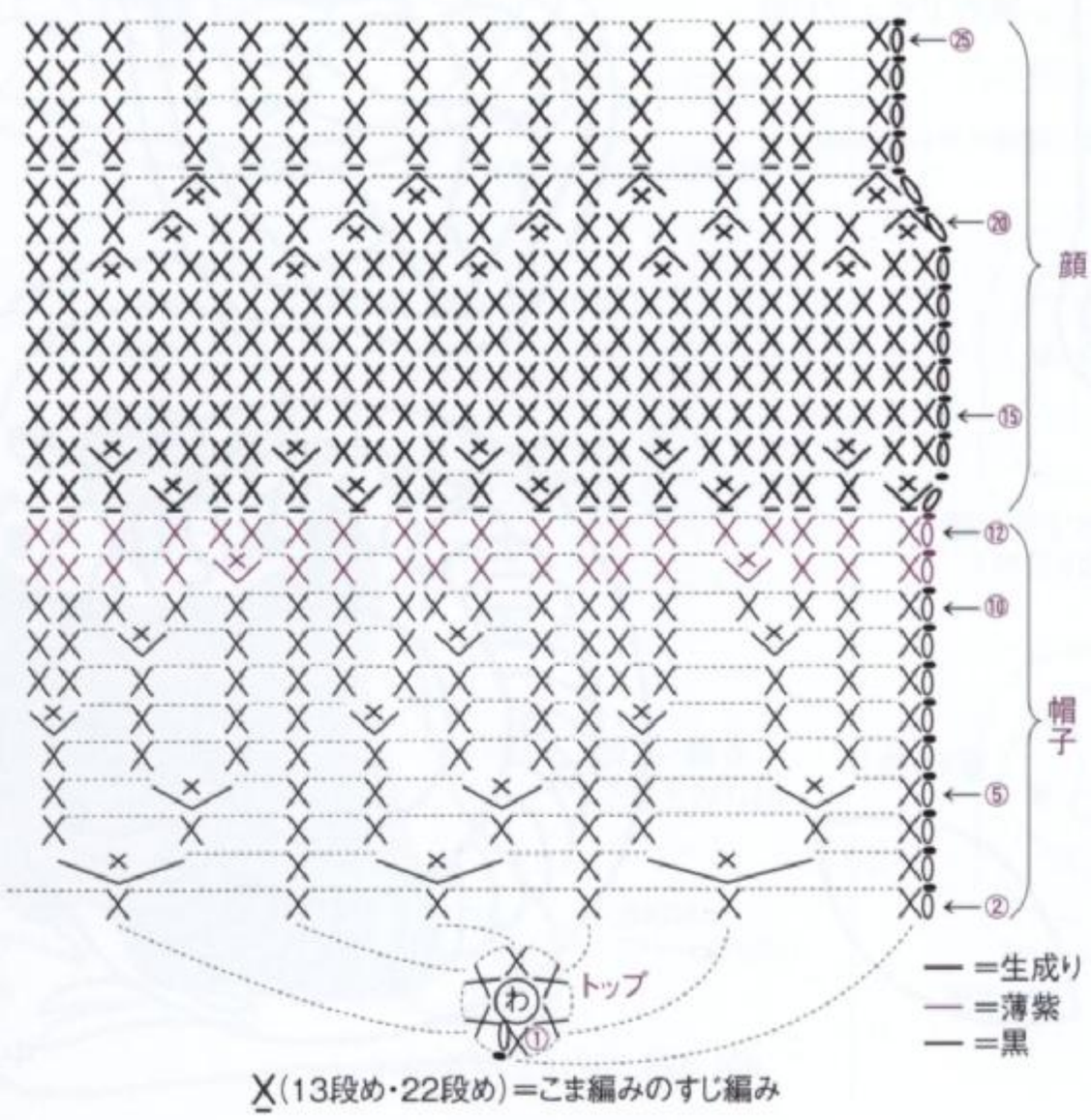
目 黒　2枚

まとめ方



gの編み方

本体



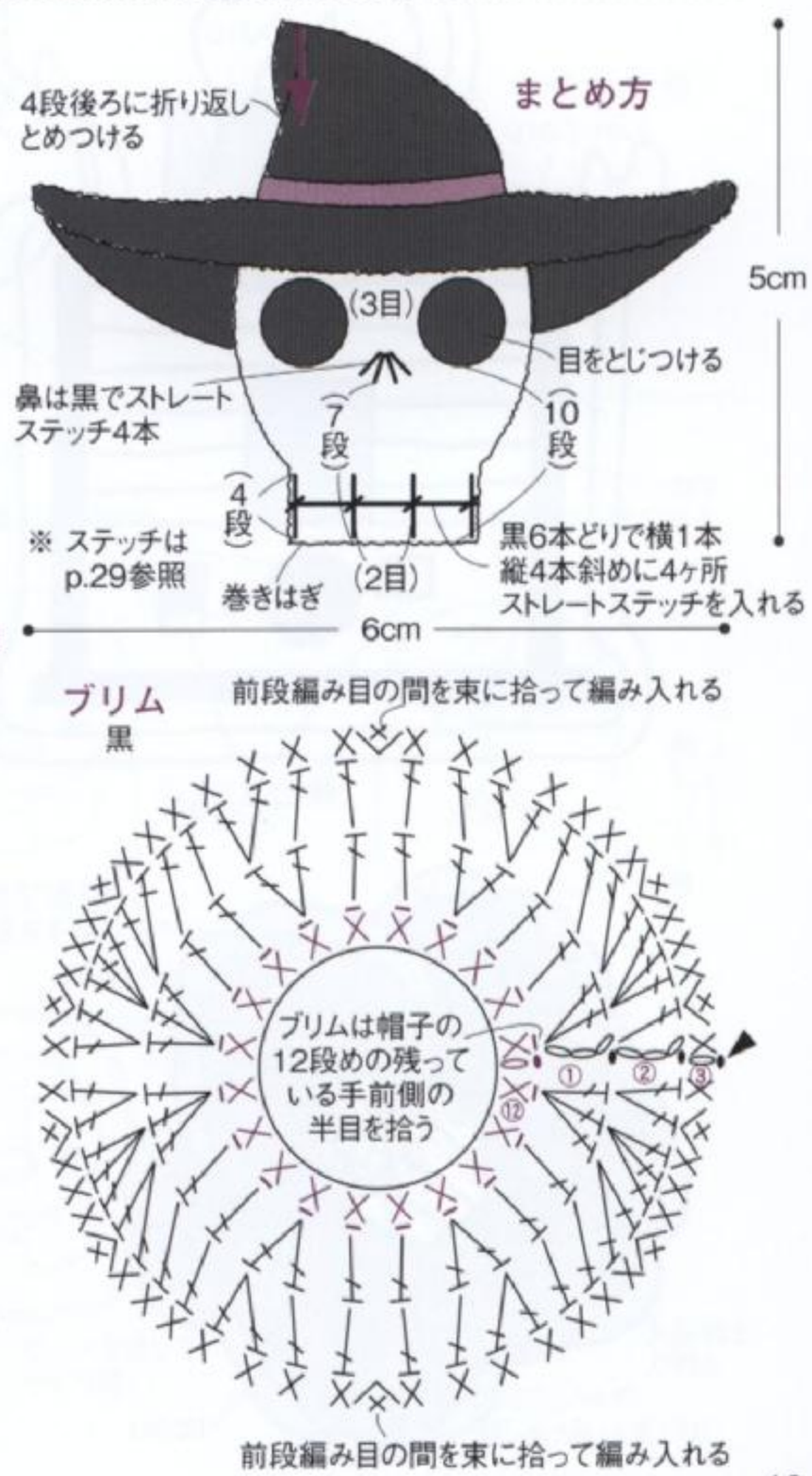
X(13段め・22段め)=こま編みのすじ編み

目 黒　2枚

本体の目数表

段数	目数	増減目
21～25	16	−4
20	20	−5
19	25	−5
14～18	30	+5
13	25	+5
11・12	20	+2
9・10	18	+3
7・8	15	+3
5・6	12	+3
3・4	9	+3
1・2	6	

まとめ方



冬のほっこり刺しゅうブローチ photo >> p.26　Basic lesson >> p.28

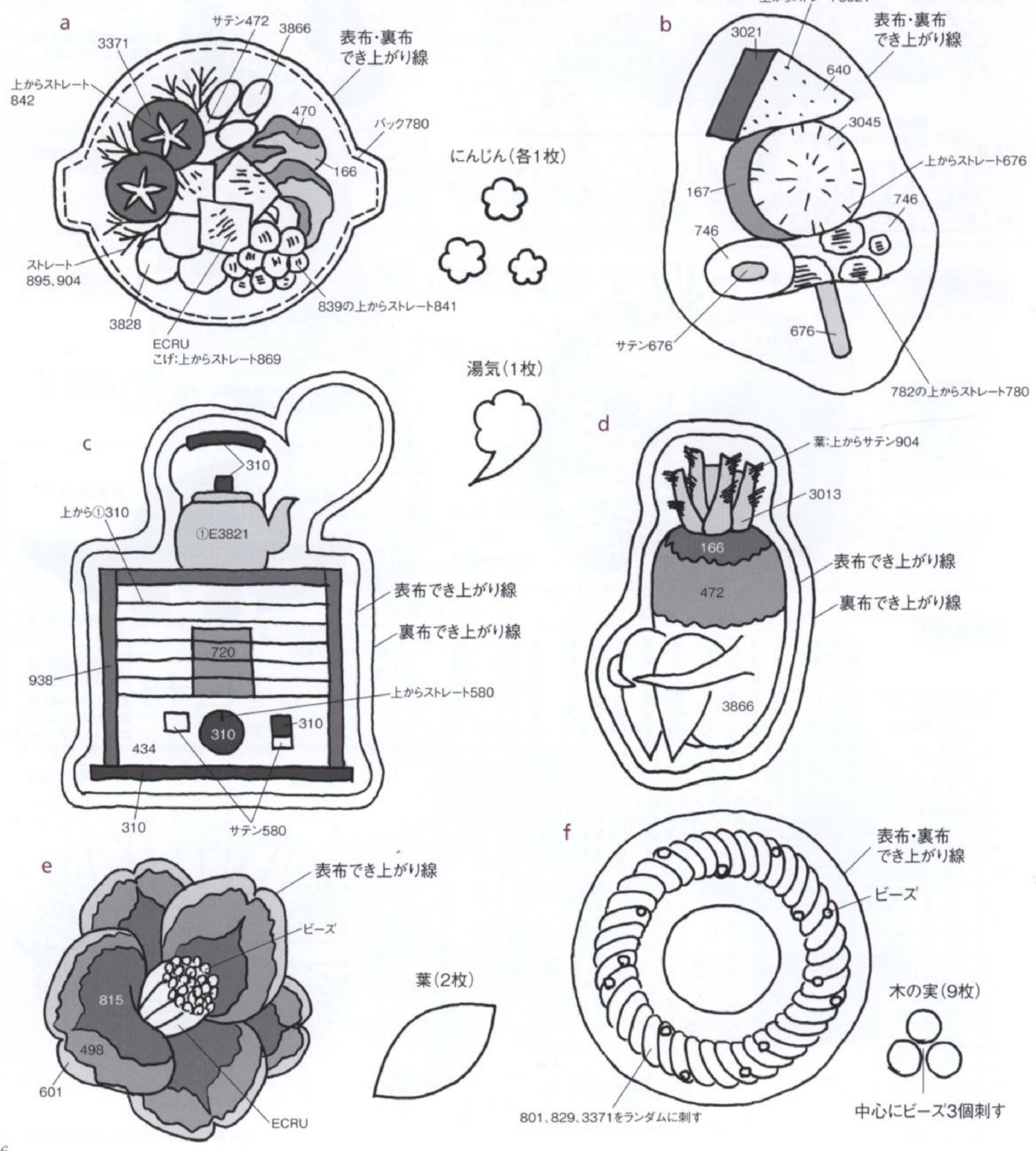
❄ 用意するもの

糸はすべてDMC　25番刺しゅう糸・ライトエフェクト糸
ビーズはすべてTOHO　ロイヤルビーズ丸小／ゴールド(NO.557)

a 表布・裏布(フェルト／厚さ1mm／茶)、にんじん(フェルト／厚さ1mm／オレンジ)、手芸綿…少々、ブローチピン(2.5cm)…1個
b 表布・裏布(フェルト／厚さ1mm／黄土色)、手芸綿…少々、ブローチピン(2.5cm)…1個
c 表布(フェルト／厚さ1mm／グレー)、裏布(フェルト／厚さ2mm／えんじ)、湯気(フェルト／厚さ1mm／白)、ブローチピン(2.5cm)…1個
d 表布(フェルト／厚さ1mm／グレー)、裏布(フェルト／厚さ2mm／紫)、ブローチピン(2.5cm)…1個
e 表布(薄手コットン)、裏布(フェルト／厚さ2mm／黄)、葉(フェルト／厚さ1mm／濃緑)、ビーズ…適宜、ブローチピン(2.5cm)…1個
f 表布・裏布(フェルト／厚さ1mm／緑)、木の実(フェルト／厚さ1mm／赤紫)、ビーズ…適宜、ブローチピン(2.5cm)…1個

○内は糸の本数。指定以外は3本どり。数字は色番号。輪郭はチェーン①310。指定以外の線はチェーン3本どり。

a・b・c・eの仕立て方はp.48、fの仕立て方はp.49参照



❄ 用意するもの

糸はすべてDMC　25番刺しゅう糸・ライトエフェクト糸
ビーズはすべてTOHO　ロイヤルビーズ丸小／ゴールド(NO.557)

g 表布(薄手コットン)、裏布(フェルト／厚さ2mm／赤)、ずきん・リボン・止め布(フェルト／厚さ1mm／赤紫)、ブローチピン(2.5cm)…1個

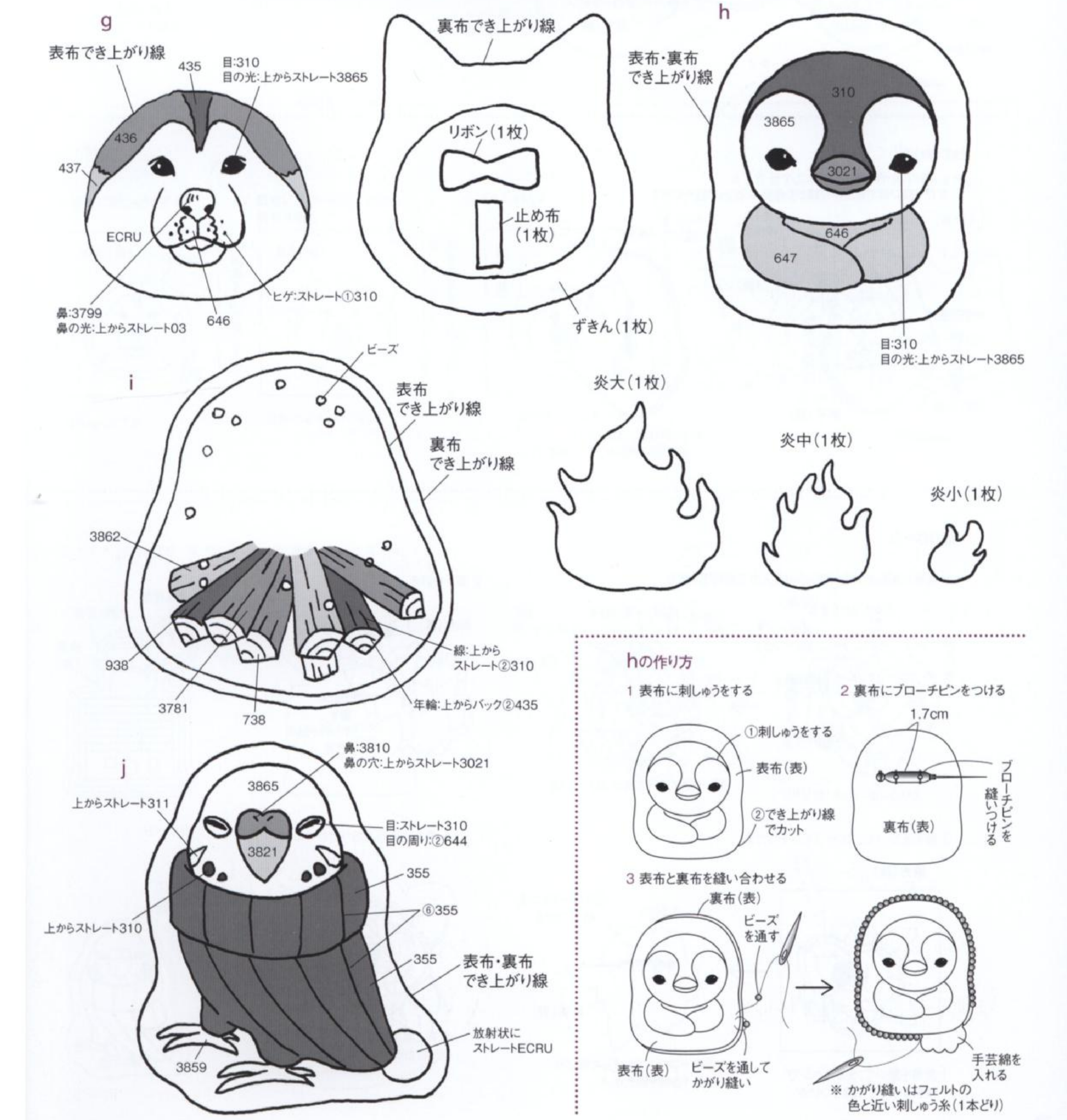
h 表布・裏布(フェルト／厚さ1mm／えんじ)、ビーズ…適宜、手芸綿…少々、ブローチピン(2.5cm)…1個

i 表布(コットン)、裏布(フェルト／厚さ2mm／赤茶)、炎大(フェルト／厚さ1mm／オレンジ)、炎中(フェルト／厚さ1mm／黄)、炎小(フェルト／厚さ1mm／薄黄)、ビーズ…適宜、ブローチピン(2.5cm)…1個

j 表布(フェルト／厚さ1mm／水色)、裏布(フェルト／厚さ2mm／紫)、ブローチピン(2.5cm)…1個

○内は糸の本数。指定以外は3本どり。数字は色番号。輪郭はチェーン①310。指定以外の線はチェーン3本どり。

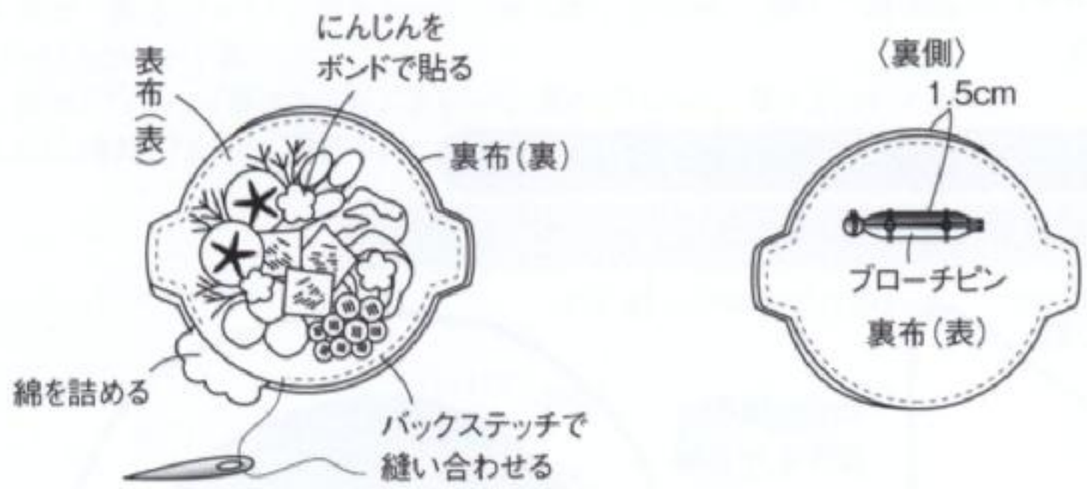
i・j・g・eの仕立て方はp.49参照



冬のほっこり刺しゅうブローチ　～仕立て方～

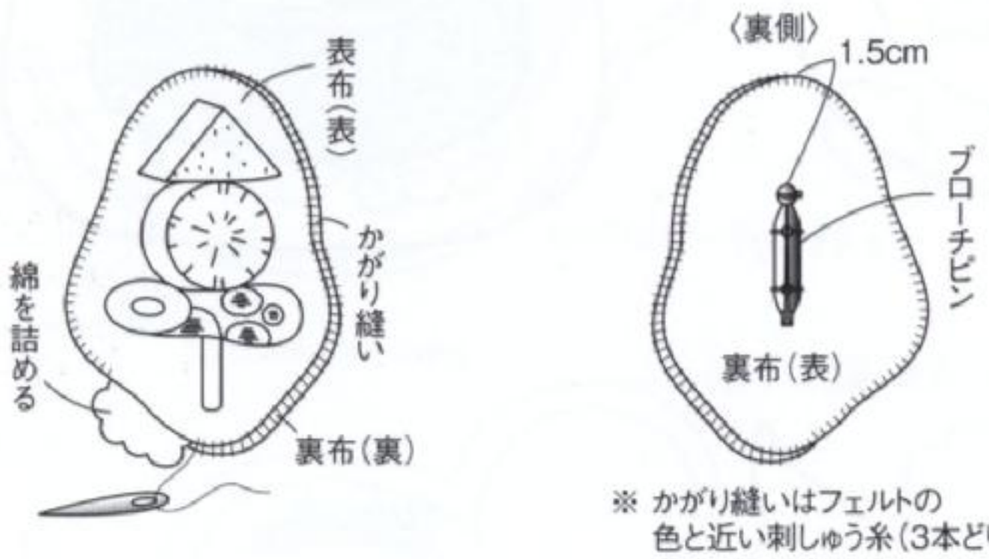
aの作り方

※ p.49のfの作り方を参考にして仕立てる



bの作り方

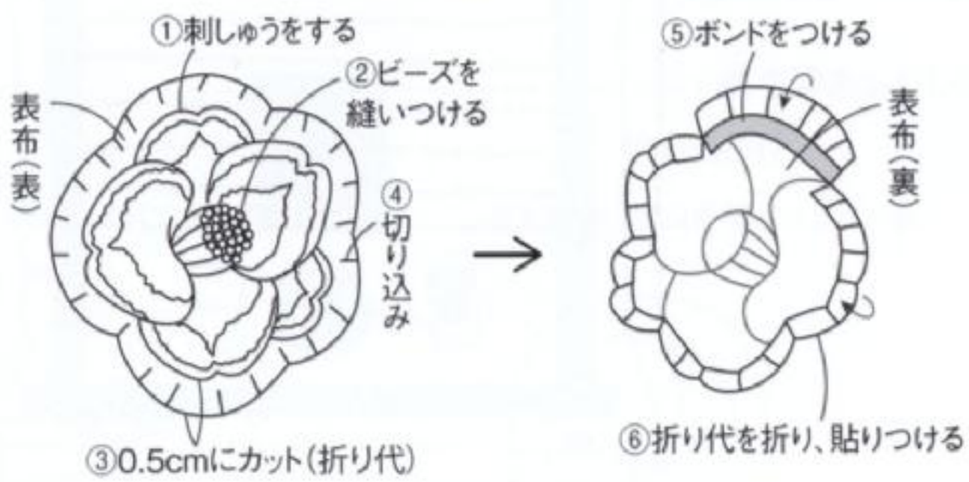
※ p.49のfの作り方を参考にして仕立てる
かがり縫いはでき上がり線から内側0.2cmで細かく刺す



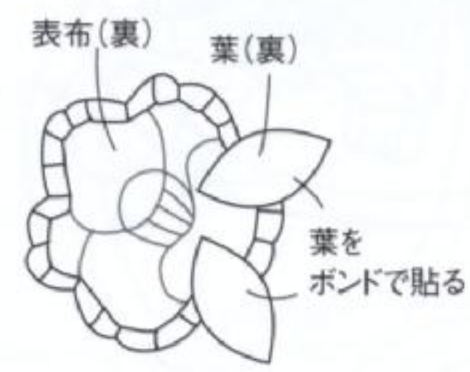
※ かがり縫いはフェルトの
色と近い刺しゅう糸（3本どり）

eの作り方

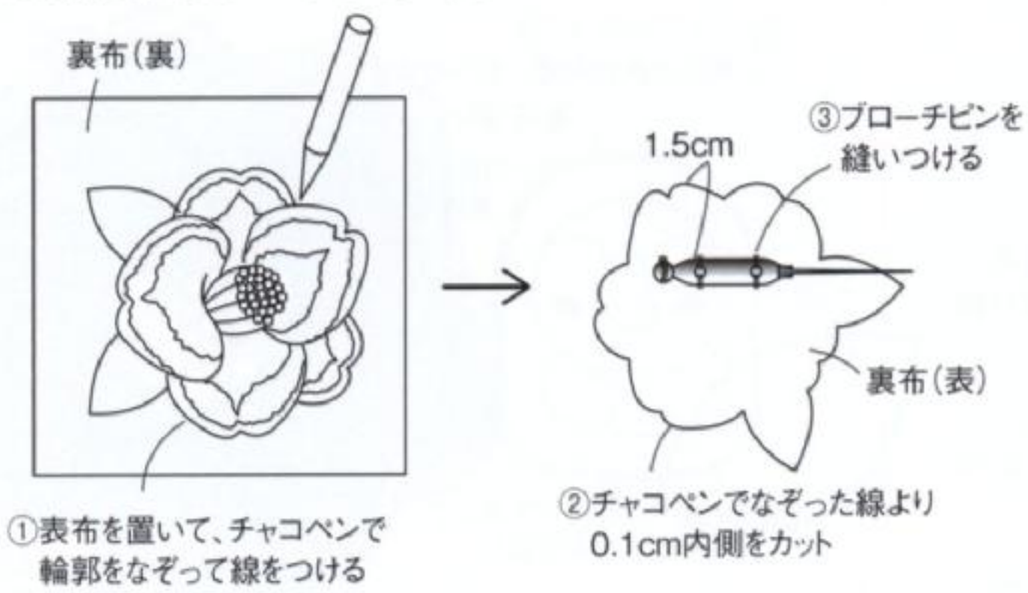
1 表布に刺しゅうをし、切り込みを入れて折り代を折る



2 葉をつける



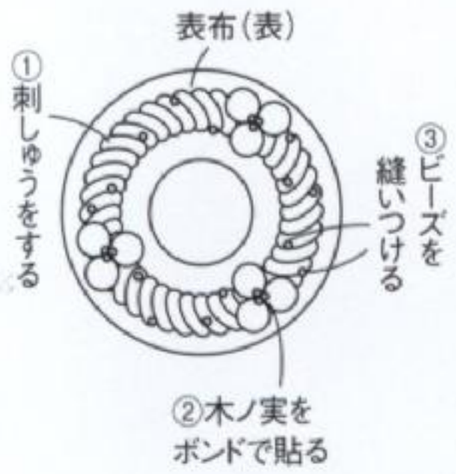
3 裏布をカットし、ブローチピンをつける



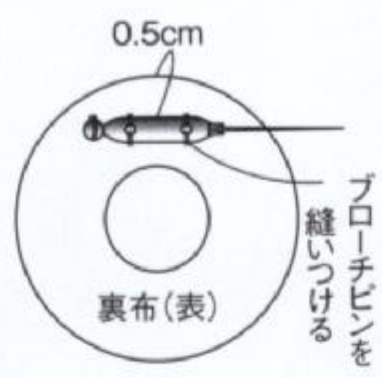
4 表布と裏布を貼り合わせる

fの作り方

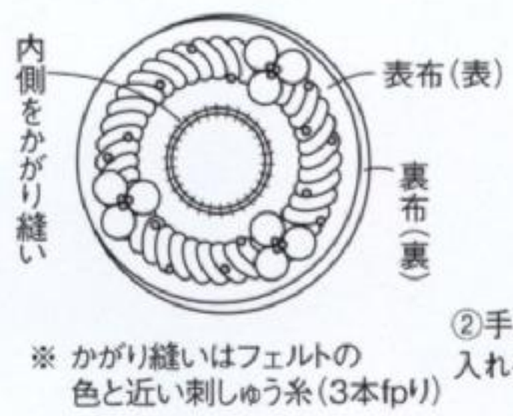
1 表布に刺しゅうをする



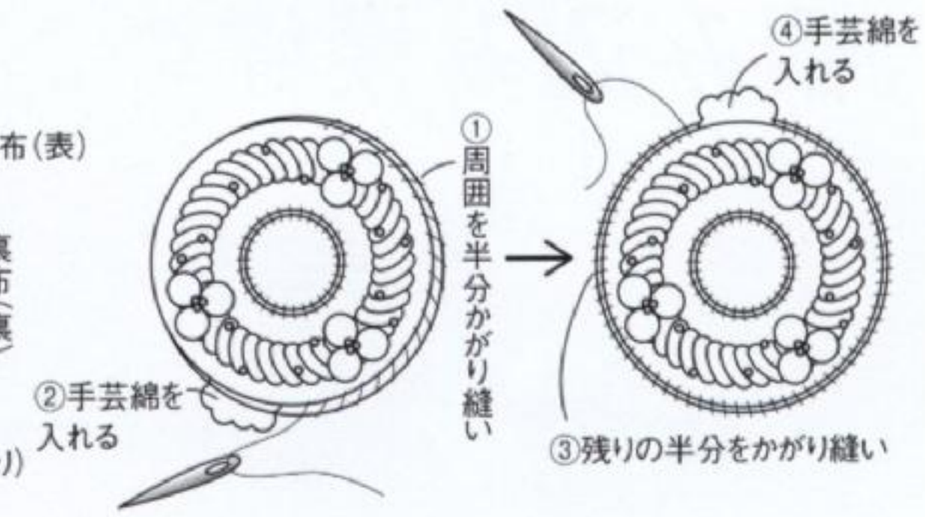
2 裏布にブローチピンをつける



3 表布と裏布を合わせ、内側を縫う



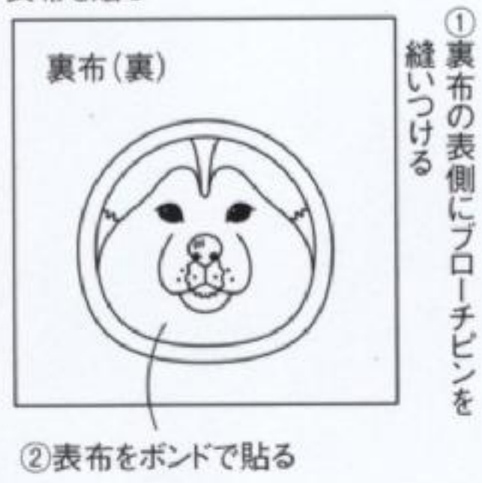
4 表布と裏布を合わせ、外側を縫う
※ かがり縫いはでき上がり線から内側0.2cmで細かく刺す



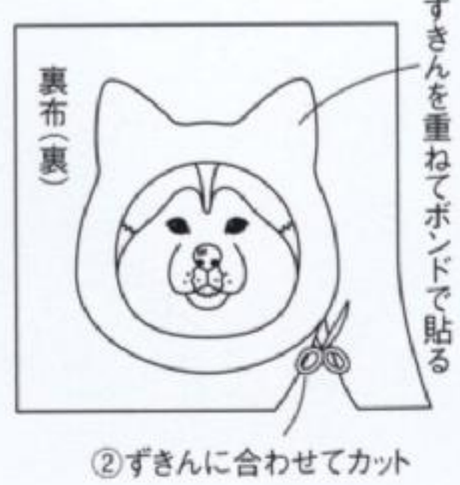
gの作り方

1 表布に刺しゅうをする

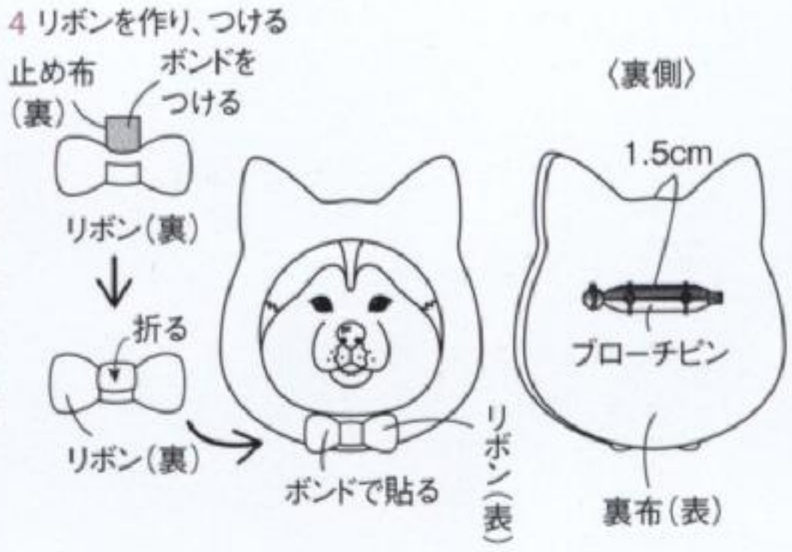
2 裏布にブローチピンをつけ、表布を貼る



3 ずきんを貼る

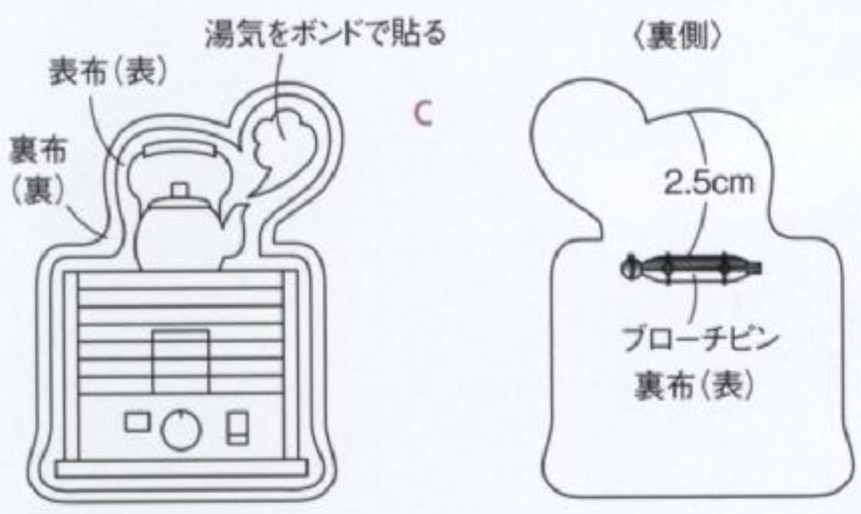


4 リボンを作り、つける

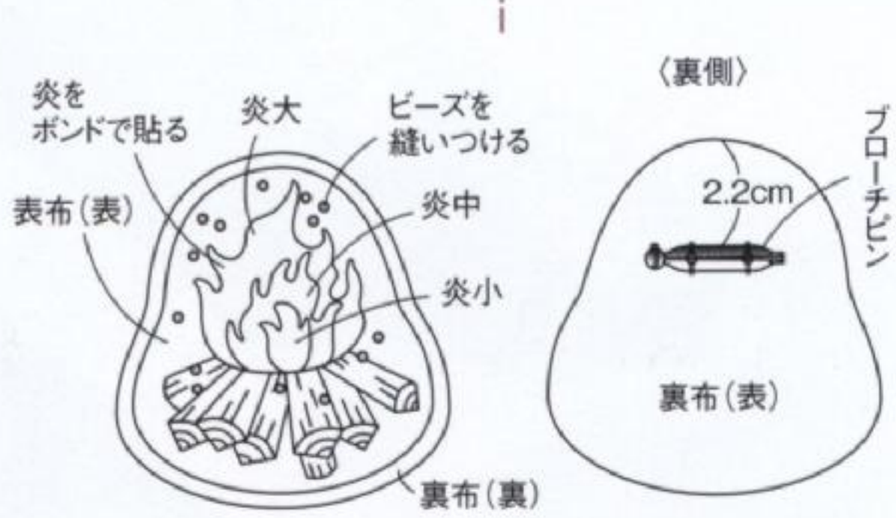


c・i・jの作り方 ※ 作り方はp.30を参考にして仕立てる

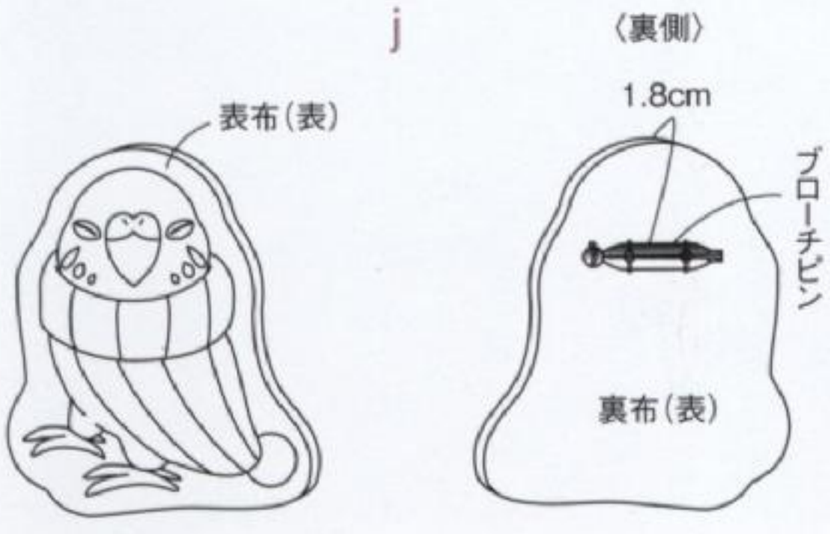
c



i



j



かぎ針で編む
編み込み模様のあったか冬こもの

地味になりがちな冬のコーディネートのワンポイントになりそうな
かわいい柄のほっこりあったかな冬こものを集めました。

ミトン

レトロな小花柄と伝統的な星柄のミトンは地厚であったか。

design & making >> 小松崎ノブコ

how to make >> p.66

同じ柄でも配色を変えれば雰囲気もがらりと変わる。

手の平の模様もかわいい。

帽子 & マフラー

A

ナチュラルカラーで取り入れやすい
キュートなねこ柄のセット。

design >> 河合真弓
making >> 栗原由美
how to make >> p.68

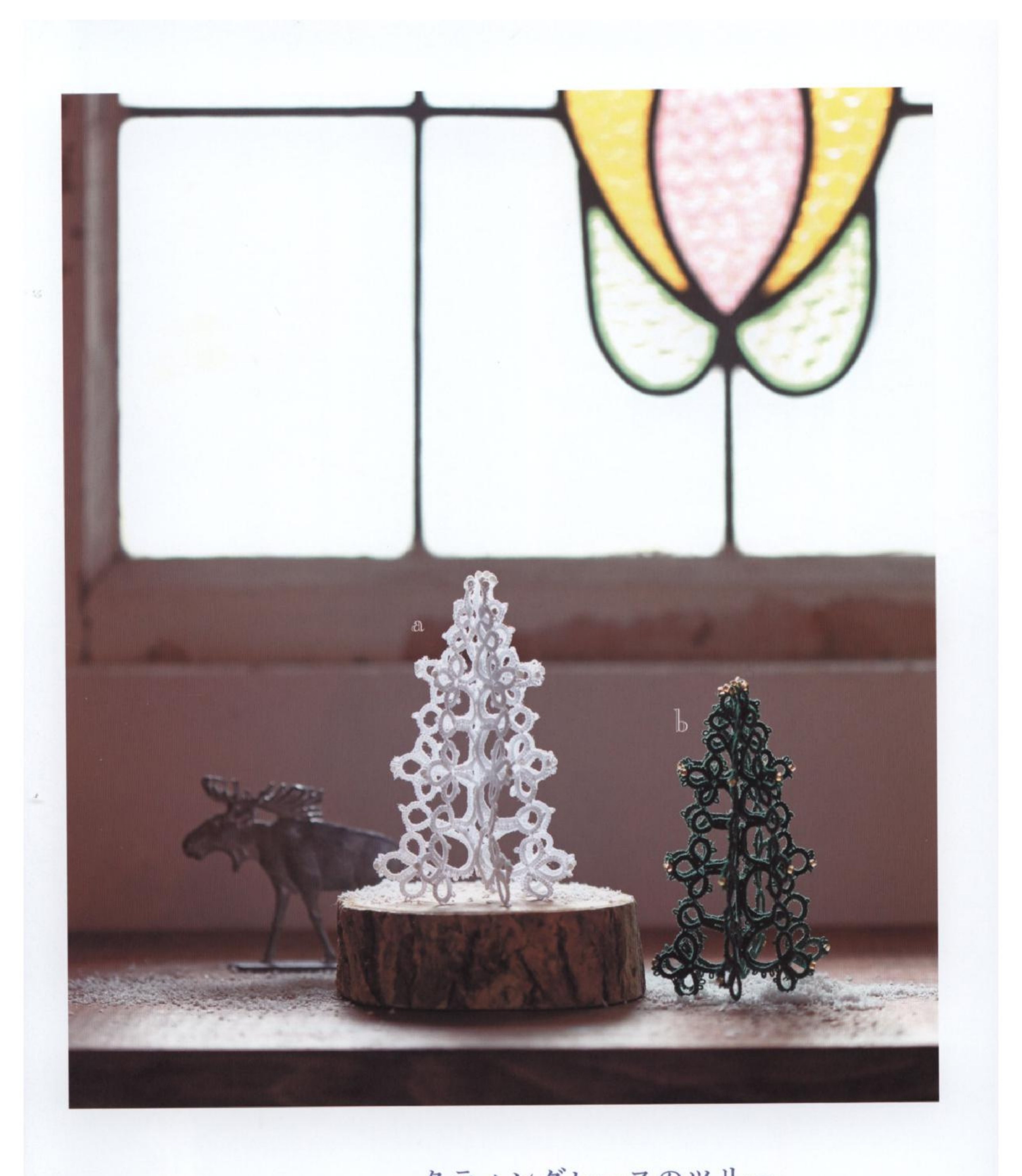
グリーン×グレーのおしゃれなツリー柄のセット。

design >> 河合真弓
making >> 栗原由美
how to make >> p.68

Handmade Christmas

ハンドメイドクリスマス

冬の一大イベントがやってきた！
今年のクリスマスはお家でまったり
ハンドメイドで飾りつけてみませんか？



タティングレースのツリー

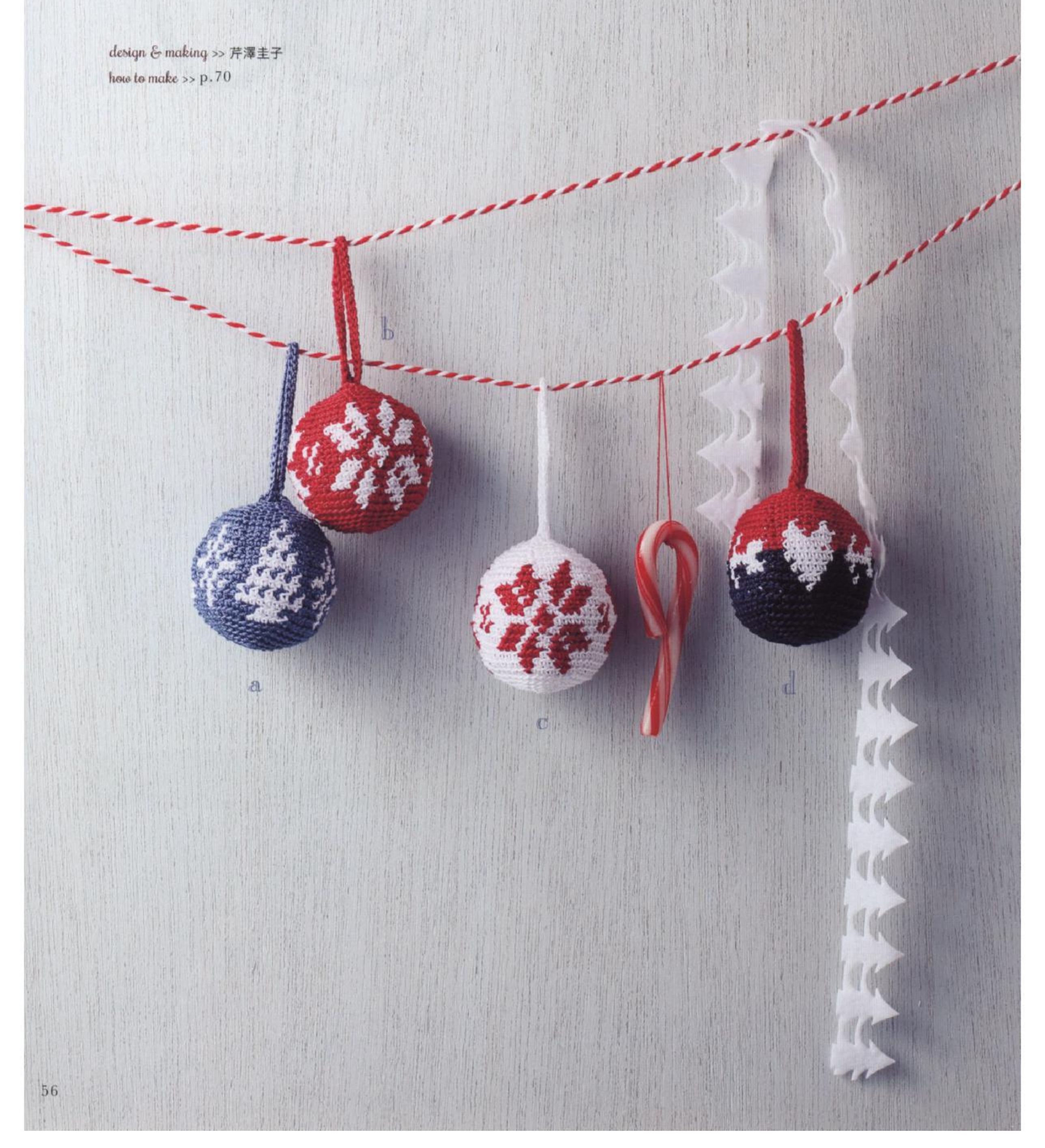
繊細な模様に光が溶け込む。
さりげなくビーズとパールをあしらって。

design & making >> 中島美貴子（北尾レース・アソシエイツ）
how to make >> p.72

かぎ針編みのクリスマスボール

レース糸で１目１目編み込まれた編み込み模様。
色違いでたくさん編みたい。

design & making >> 芹澤圭子
how to make >> p.70



タティングレースのクリスマスボール

ネイビーの単色糸で繊細さが際立つ、
洗練された上品なデザイン。

design & making >> 中島美貴子（北尾レース・アソシエイツ）

how to make >> p.73

b

a

d

c

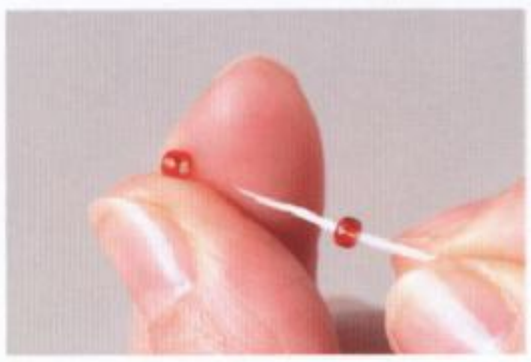
レース編みの雪の結晶

ゴールドビーズをあしらった
アンティークレースのようなモチーフ。

design & making >> 芹澤圭子
how to make >> p.33

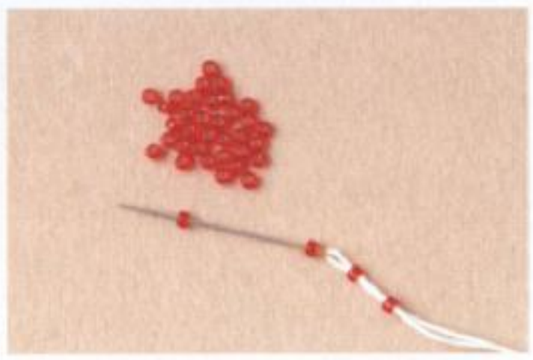
糸にビーズを通す

〈ボンドで糸先を固めて通す場合〉



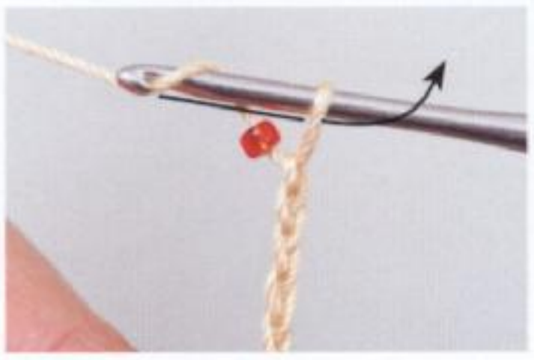
1 糸先をはさみで斜めにカットし、ボンドをつけて撚り合わせる。ボンドが乾いたらビーズを通す。

〈とじ針を使って通す場合〉

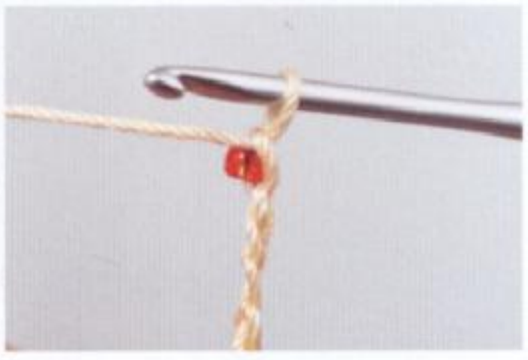


2 ビーズの穴が大きい場合はとじ針を使って通すことも可能。ビーズをフェルトに乗せて通すと良い。

❄ 鎖編みにビーズを1個編み入れる



1 編み入れる鎖編みの手前まできたらビーズ1個を寄せて鎖を編む。



2 鎖編みにビーズが1個編み込まれた。

Usage example

ランダムな長さの紐に結んで窓際のオーナメントに。

ミトン b Photo >> p.51 how to make >> p.66

編み込み模様の配色糸の替え方（渡り糸を編みくるむ方法）

1段めの編み始め

1 編み込み模様の配色糸（グレー）は編み込み模様が始まる前の数目を地糸（茶色）で編みくるむと固定されて編みやすくなる。写真のようにこま編みを編む際に配色糸を編みくるみながらこま編みを編む。

2 こま編み1目が編まれたところ。次の目も同様に配色糸を編みくるみながらこま編みを編んでいく。

3 3目めまで配色糸を編みくるみながらこま編みを編み、針先に配色糸をかけて引き抜く。編み糸が配色糸に替わった。

4 4目めが編めたところ。

5 5目めは配色糸で未完成のこま編みを編み、地糸に持ち替えて引き抜く。編み糸が地糸に替わった。

6 5目めが編めたところ。

7 6目めは地糸で未完成のこま編みを編み、配色糸に持ち替えて引き抜く。編み糸が配色糸に替わった。

8 6目めが編めたところ。

1段めの編み終わり

9 記号図を参照して10目まで編んだところ。

10 最後の引き抜きを編む際に、休めておいた配色糸を一緒に編みくるみながら引き抜く。その際に配色糸が釣れないように注意する。

11 休めておいた配色糸が次の段へ引き上げられ、1段めが編めたところ。

12段めの編み終わり

1 最後の引き抜きを編む際に、1目めに針を入れ、配色糸を一緒に編みくるみながら針先に配色糸（次の段を編む色）をかけて矢印のように引き抜く。

2 編み糸が次の段の配色糸に替わり、使用指定ない方の地糸も引き上げられた。

3 13段めの1目が編めたところ。

親指位置の編み方

1 16段めの親指位置の手前の編み込み模様までを編む。続けて鎖6目を地糸で編み、7目めに矢印のように針を入れる。

2 地糸で未完成のこま編みを編み、配色糸で引き抜く。

3 1目編めたところ。このとき、編み込んだ配色糸がつらないように注意する。続けて編み込み模様を編んでいく。

4 17段めの親指位置の手前まで編んだら、前段の鎖目の向こう側半目を拾いながら編み込みを編む。

5 他の編み込み模様を編むときと同様に地糸で編むときは配色糸を、配色糸で編むときは地糸を編みくるむ。

6 配色糸で編めたところ。

親指の目の拾い位置

7 親指位置が編めたところ。続けて本体を編んでいく。

1 親指の1段めを編む。親指の編み始め位置に針を入れ、糸をつける。

2 糸を引き抜いたところ。

3 続けて15段めの鎖の向こう側半目を拾ってこま編みのすじ編みを6目編んでいく。

4 反対側のこま編みのすじ編みからも1目拾って編む。

5 編めたところ。

6 続けて16段めの作り目(鎖6目)の横糸1本を拾ってこま編みのすじ編みを6目編んでいく。

7 1目めに引き抜いて輪にする。親指の1段めが編めたところ。

親指のまとめ方

1 長めに残しておいた糸端にとじ針を通し、最終段の向こう側半目を1目ずつ拾っていく。

2 最終段の全目に糸を通す。

3 糸端を引き絞る。

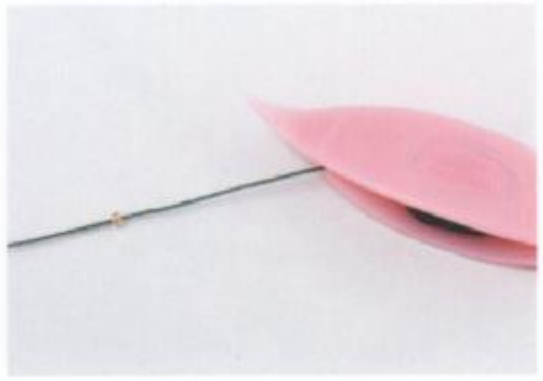
4 糸端を編み地の裏で始末し、親指の完成。

タティングレースのツリー Photo >> p.55 how to make >> p.72

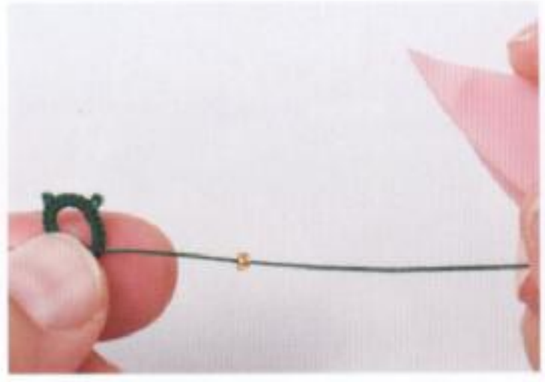
❄ リングのピコットにビーズを編み込む

編み糸にビーズを通す

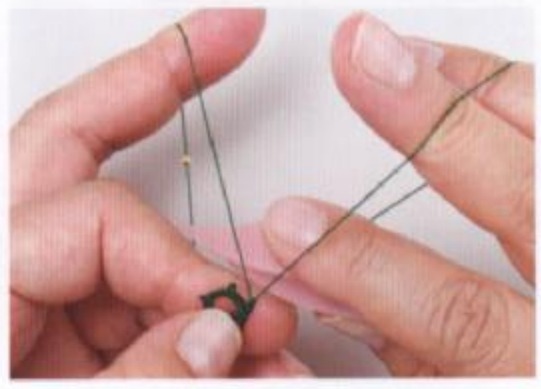
1 ビーズ針にカタン糸を通してわを作り、わに編み糸を通す。針でビーズを9個拾って編み糸に通す。



2 ビーズの通った編み糸をシャトルに巻く。ビーズは編み図に合わせて間隔をあけて巻き込む。



3 1つめのリングが編み終わったら、ビーズを編み糸側に送る。



4 左手にビーズを通した編み糸をかけてリングを編み始める。

ビーズを編み込む

5 ビーズを編み込むピコットの前まで編み進み、ビーズを根元に送る（a）。ダブルステッチを1目編む（b）。

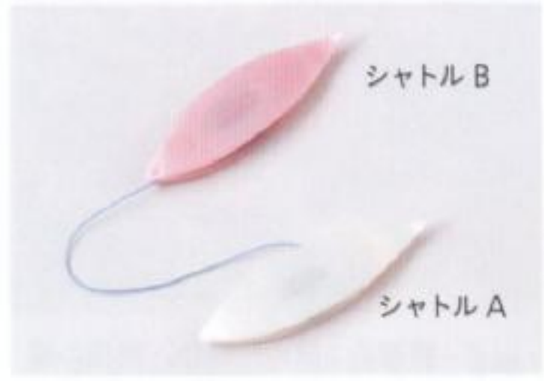
6 ピコットにビーズが編み込まれたリングができたところ。

タティングレースのクリスマスボール

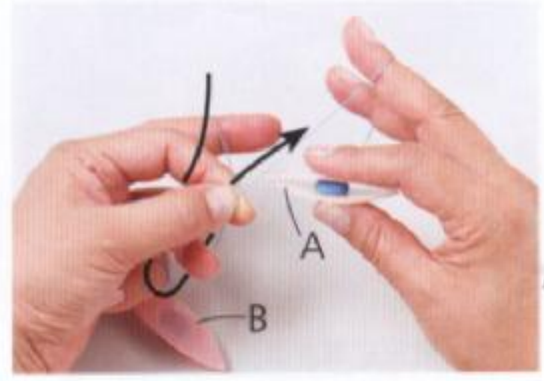
Photo >> p.57 how to make >> p.73

❄ 1段めをモックリング（見せかけのリング）で編む

ダブルシャトルで編み始める

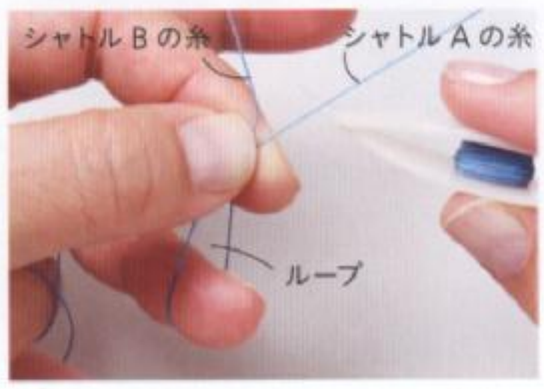


1 編み糸の両端をシャトル2個に巻く。

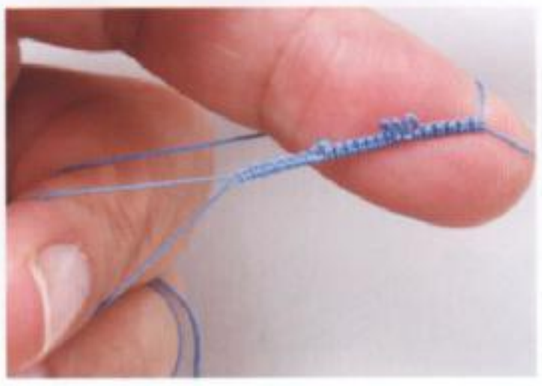


2 シャトルBの糸を左手にかけ、シャトルAを右手に持つ。

ブリッジで編む

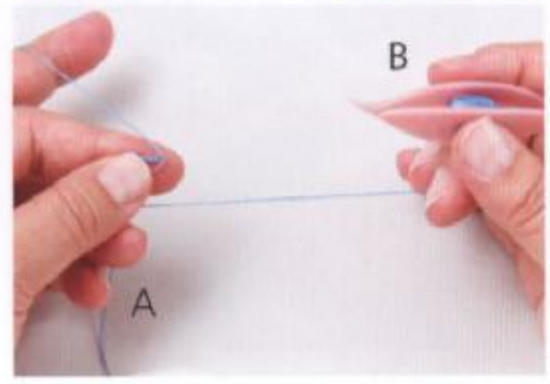


3 2で左手に糸をかけるときに薬指に糸をかけ、親指と人差し指で編み糸を持ってループを作る。シャトルAで編み始める。

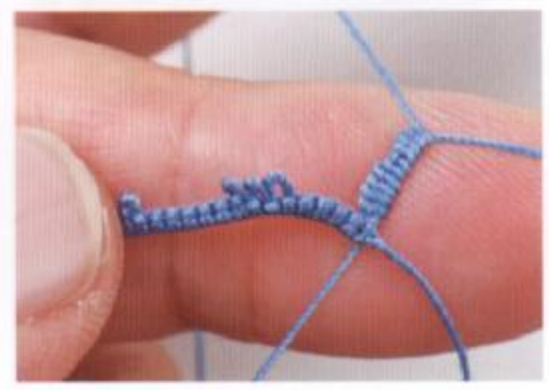


4 ジョセフィンノットの手前までブリッジで編み進む。

ジョセフィンノットを編む

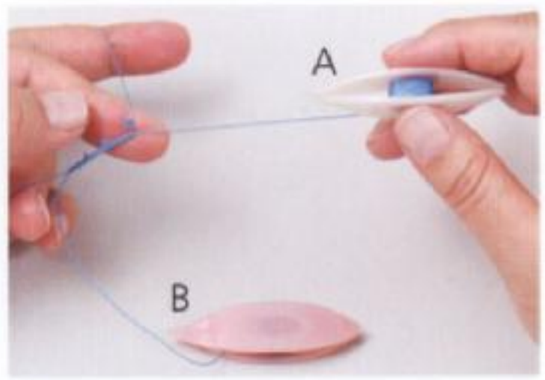


5 シャトルBの糸をリングを編む要領で左手にかけ、シャトルBで編み始める。

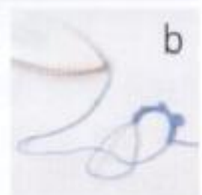


6 表目を10回編む。

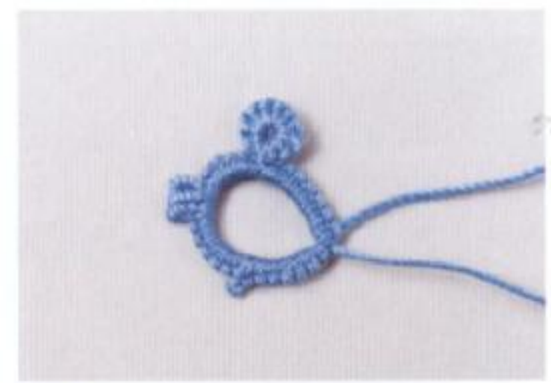
7 芯糸を引いてリングを引き締める。ジョセフィンノットができたところ。



8 3のループに薬指を戻し、シャトルBの糸を左手にかけ、シャトルAでブリッジの続きを編む。



9 ブリッジを編み進んだら、ループ（3参照）にシャトルAを通す（a）。ブリッジの目を左手で押さえながらシャトルAを引いてループを締める。



10 モックリングの編み上がり。

2段めを編む

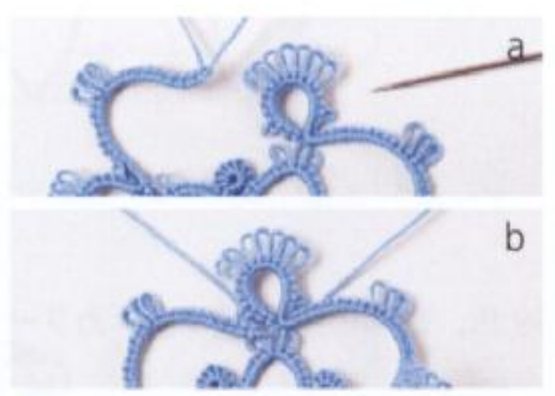
11 1つめのモックリングを親指と人差し指で持ち、2〜3を参照して同様にループを作ってブリッジで編み始める。

12 ダブルステッチ7目編み進んだら1つめのモックリングのピコットにピコットつなぎし、編み進む。同様にモックリングを5個編みつなぐ。

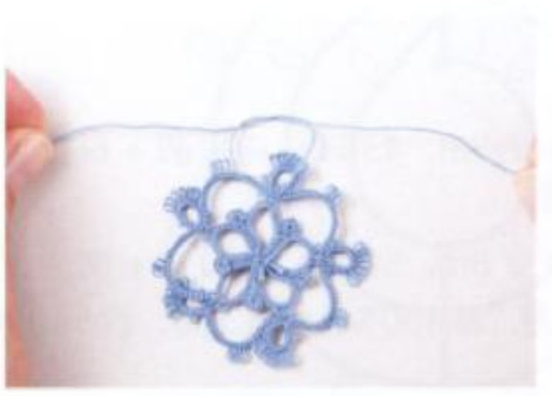
13 リングを編み、1段めのピコットに重ねつなぎする（p.22参照）。

14 ブリッジを編み、1段めのピコットに重ねつなぎする。

15 リングを編み、14で重ねつなぎしたピコットにもう一度重ねつなぎする。

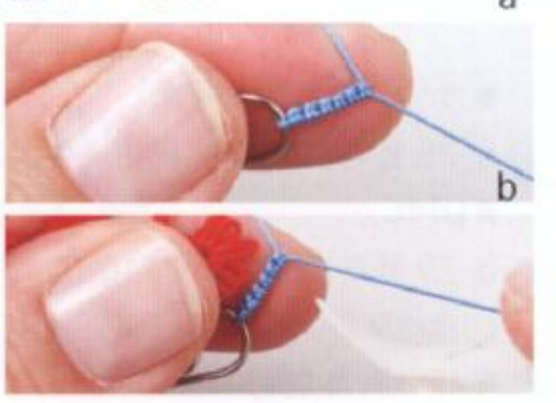


16 編み終わりはブリッジの芯糸の糸端を針に通し(a)、モチーフのピコットに通す(b)。



17 モチーフを裏返して糸端を始末する（p.21参照）。これをもう1枚編む。

モチーフをブリッジで編みつなぐ



1 ゼムクリップを使ったブリッジの編み始め方（p.22参照）で編み始め、ダブルステッチを6目編む。

2 モチーフaの編みつなぐピコットに編み糸を通してループを引き出す。

3 ループにシャトルを通し、ピコットつなぎする。

4 モチーフbを合わせ、編みつなぐピコットから編み糸を引き出してループを作る。

5 ループにシャトルを通し、重ねつなぎする。

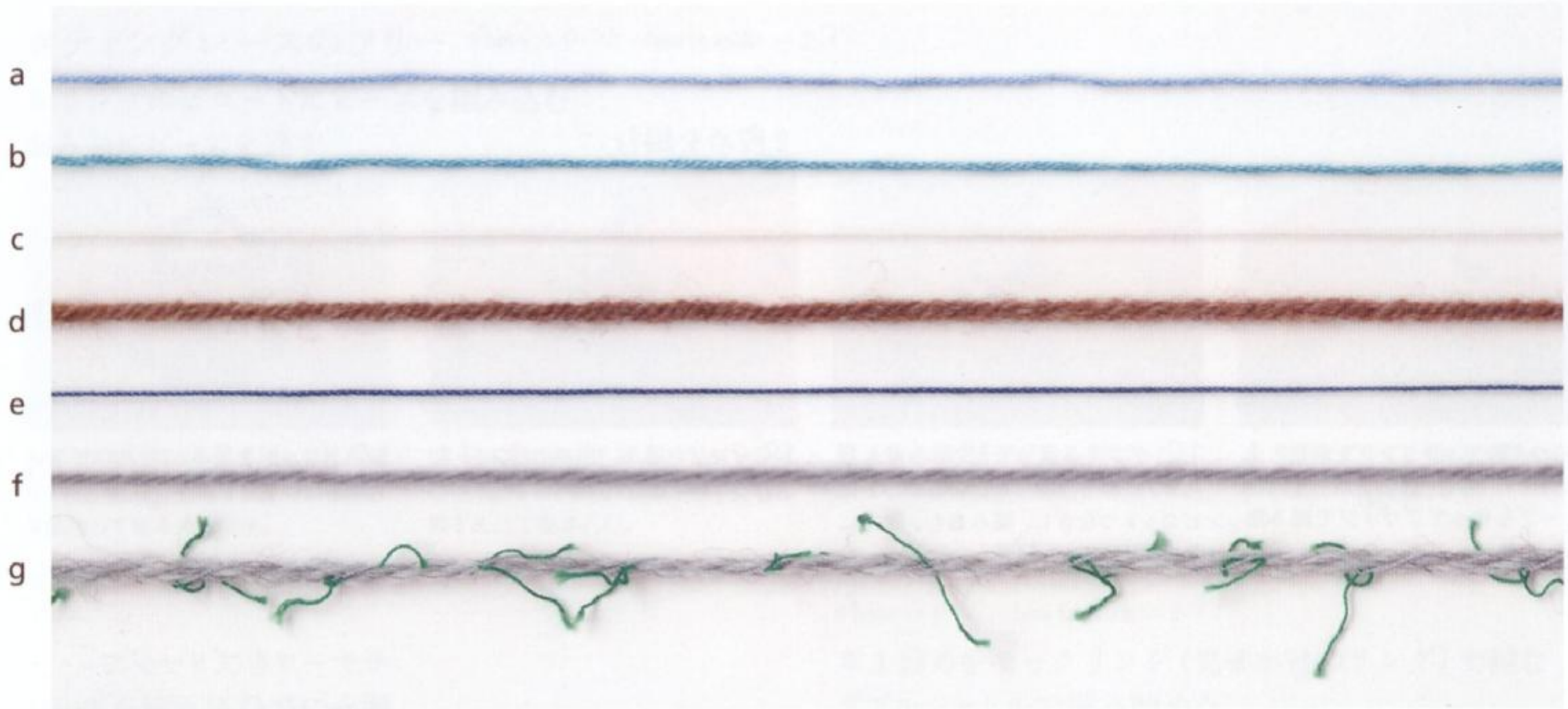
6 3分の2ほど位編みつないだら編み地にボールを入れ（a）、左手にボールを持って編みつないでいく（b）。

7 つなぎ終わりはダブルステッチ6目編む。

8 編み始めのクリップを外し、編み終わりの糸端(芯糸)を針に通す。モチーフbのピコットとクリップを外してできたブリッジのループに針を通す。

9 糸端を結んで始末する（p.21参照）。

Material Guide この本で使用した糸の紹介（写真は実物大）



●オリムパス製絲（株）

a 25 番刺しゅう糸／綿 100%、1 かせ 8m、434 色、100 円 + 税

●DMC

b 25 番刺しゅう糸／綿 100%、1 かせ 8m、500 色、110 円 + 税

c セベリア 30 番／レース針 4 ～ 6 号、綿 100%、50g 玉巻、約 540m、39 色、基本色 900 円+税、カラー 1100 円+税

●ハマナカ（株）

d アメリー／かぎ針 5/0 ～ 6/0 号、ウール 70%（ニュージーランドメリノ使用）アクリル 30%、40g 玉巻、約 110m、50 色、580 円+税

●横田（株）DARUMA

e レース糸 #30 葵／レース針 2 ～ 4 号、綿（スーピマ）100%、25g、約 145m、21 色、500 円+税

f やわらかラム／かぎ針 5/0 ～ 6/0 号、アクリル 60% ウール（ラムウール）40%、30g、約 103m、32 色、400 円+税

g スプラウト／かぎ針 9/0 ～ 10/0 号、ウール 74% 綿 15% ポリエステル 11%、40g、約 53m、5 色、780 円+税

※印刷物のため、色は多少異なる場合があります。
※ a ～ g とも、左から、糸名→適合針→品質→仕立て→糸長→色数→価格です。
※色数、価格は 2018 年 11 月現在のものです。
※糸に関するお問い合わせは p.80 をご覧下さい。

Present

読者プレゼント 15 名様

アンケートハガキを出して当てよう！
総勢 15 名様に素敵なプレゼント！
ほしいものが決まりましたら
アンケートはがきに必要事項、
ご希望のプレゼント番号を記入の上、
どしどしご応募ください。

A セット

オリムパス
25 番刺しゅう糸

DARUMA
レース糸 #30 葵

ハマナカ
アメリー

B セット

DMC
セベリア 30 番

クロバー
タティングシャトル〈フローラ〉

クロバー
ピコットゲージ

タティングレースの季節の花～コスモス～

photo >> p.14　Basic lesson >> p.18　point lesson >> p.24

❊ 用意するもの

すべて DMC CEBELIA 30 番

a 白(B5200)・薄黄色(745)・黄緑(989)…各少々

b 薄ピンク(818)・薄黄色(745)・黄緑(989)…各少々

c ピンク(3326)・薄黄色(745)・黄緑(989)…各少々

d 灰味ピンク(224)・薄黄色(745)・黄緑(989)…各少々

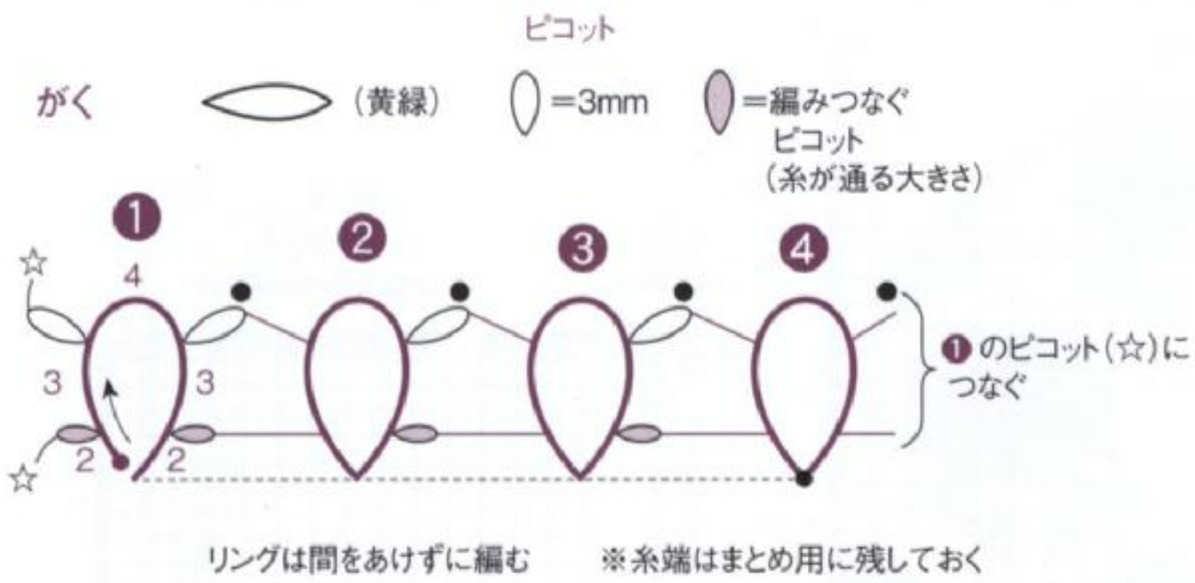
e 薄紫(211)・薄黄色(745)・黄緑(989)…各少々

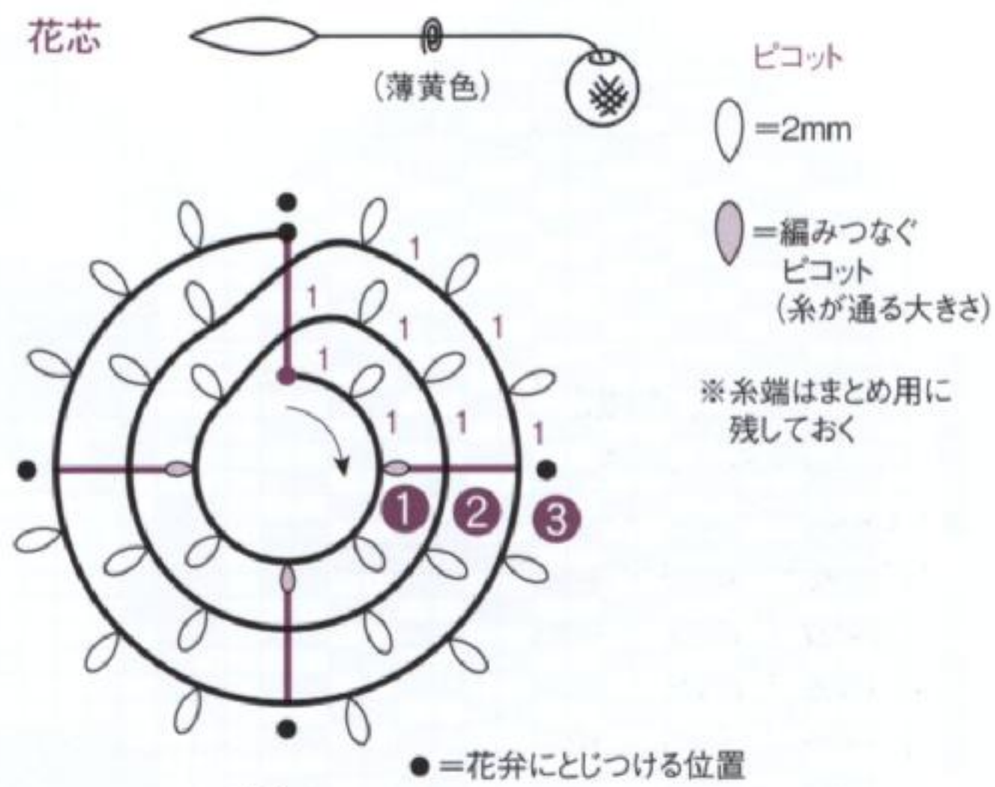
❊ その他　ゼムクリップ、ピコットゲージ、2cm 幅の定規、レース針、とじ針、ボンド、シルクピン、トレーシングペーパー、耐水性ペン、スプレーのり

❊ でき上がり寸法　図参照

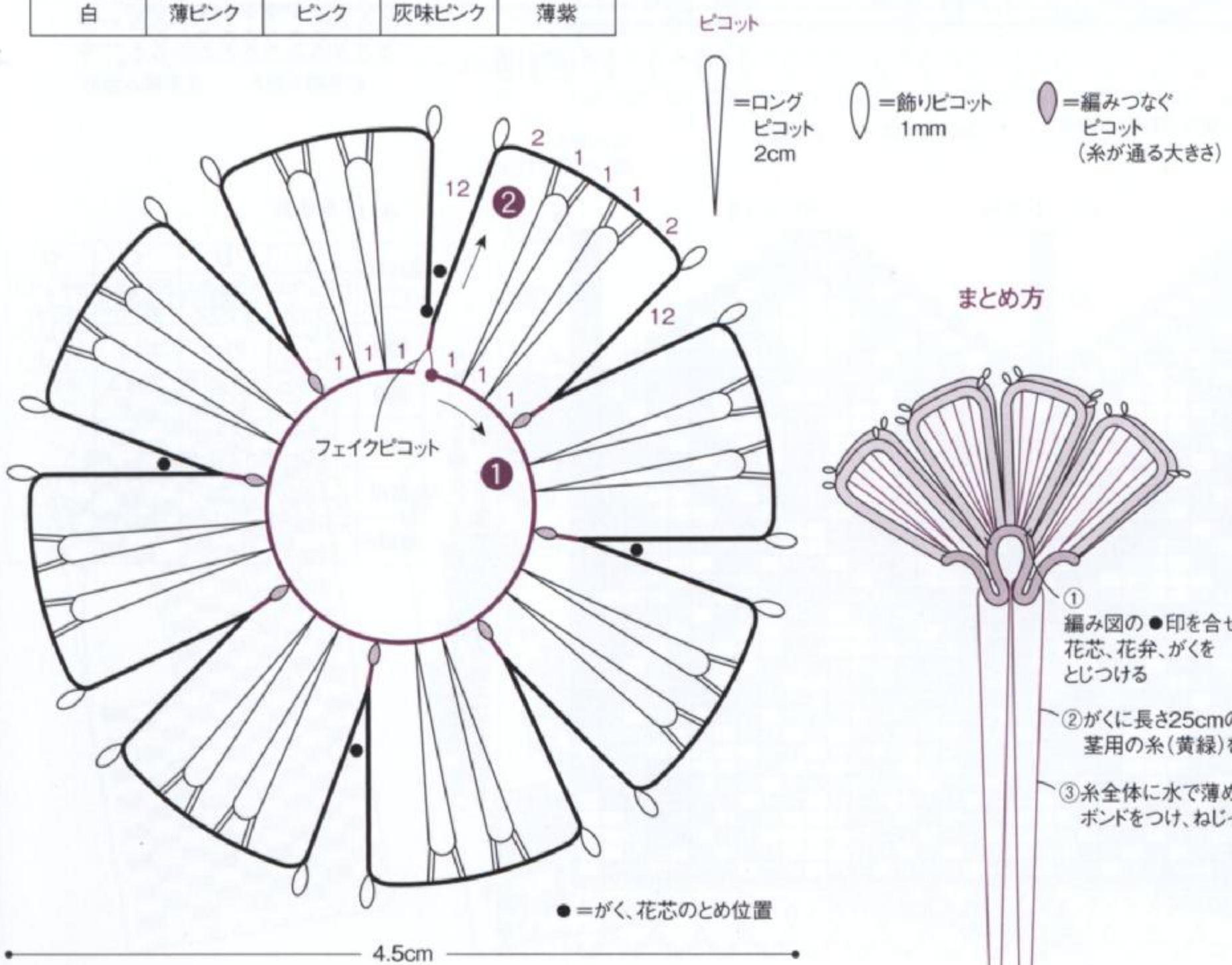
❊ 編み方　※a ～ e 共通の編み方(p.24 参照)

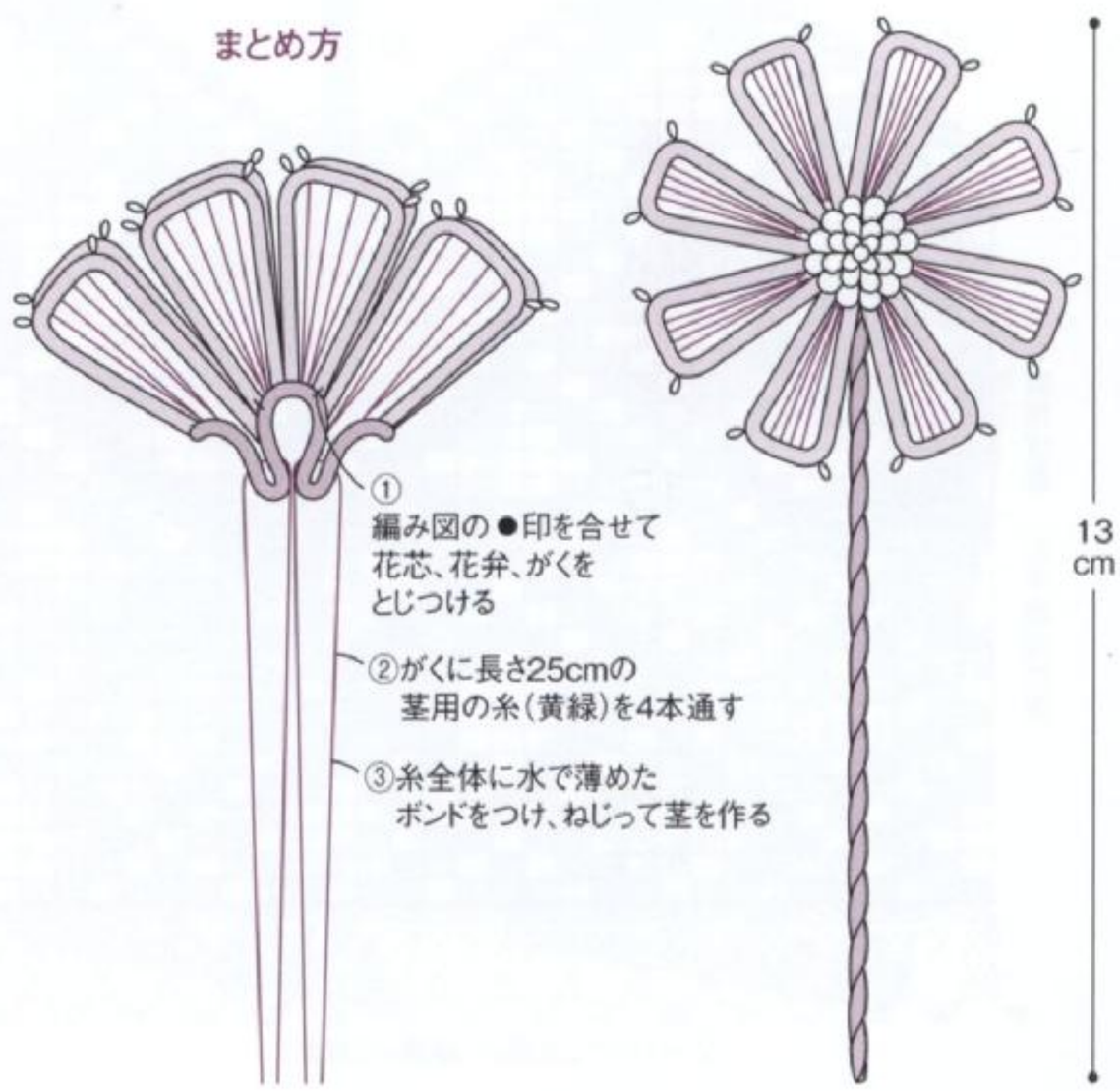
1. 【花芯】❶はクリップをつけたブリッジで編み始め、編み終わりはクリップをはずしてできたループにシャトルつなぎする。❷は❶の糸で続けて編み始め、編み終わりは❶をつないだループにシャトルつなぎで止め、❸を編み進む。編み終わりは糸端を結んでとめ、まとめ用に 15cm 残しておく。
2. 【がく】リングで編む。編み終わりは糸端を結んでとめ、まとめ用に 15cm 残しておく。
3. 【花弁】❶はリングで編み始め、ダブルステッチとロングピコット、つなぎのピコットで編み、編み終わりはフェイクピコットを作る。❷は❶のフェイクピコットの糸を続けてブリッジで編む。編み終わりは糸端を結んで始末する。
4. 【まとめる(p.25 参照)】花弁は形を整える。花芯、花弁、がくを花芯の糸端でとじ、がくに茎の糸を 4 本通し、がくの糸端と一緒にボンドをつけて茎を作る。





a	b	c	d	e
白	薄ピンク	ピンク	灰味ピンク	薄紫





ミトン photo >> p.50　point lesson >> p.60

❄ 用意するもの

すべてハマナカ　アメリー

a ナチュラルブラック(24) …40g、グレイッシュローズ(26) …20g、ブルーグリーン(12)…10g、レモンイエロー (25)…少々

b ナチュラルブラウン(23) …40g、ナチュラルホワイト(20) …20g、グレー (22)…10g、マスタードイエロー (3)…少々

c プライムレッド(32) …30g、ナチュラルホワイト(20) …25g、ピンク(7)…10g

d ネイビーブルー (17)…30g、ナチュラルホワイト(20)…25g、クリムゾンレッド(5)…10g

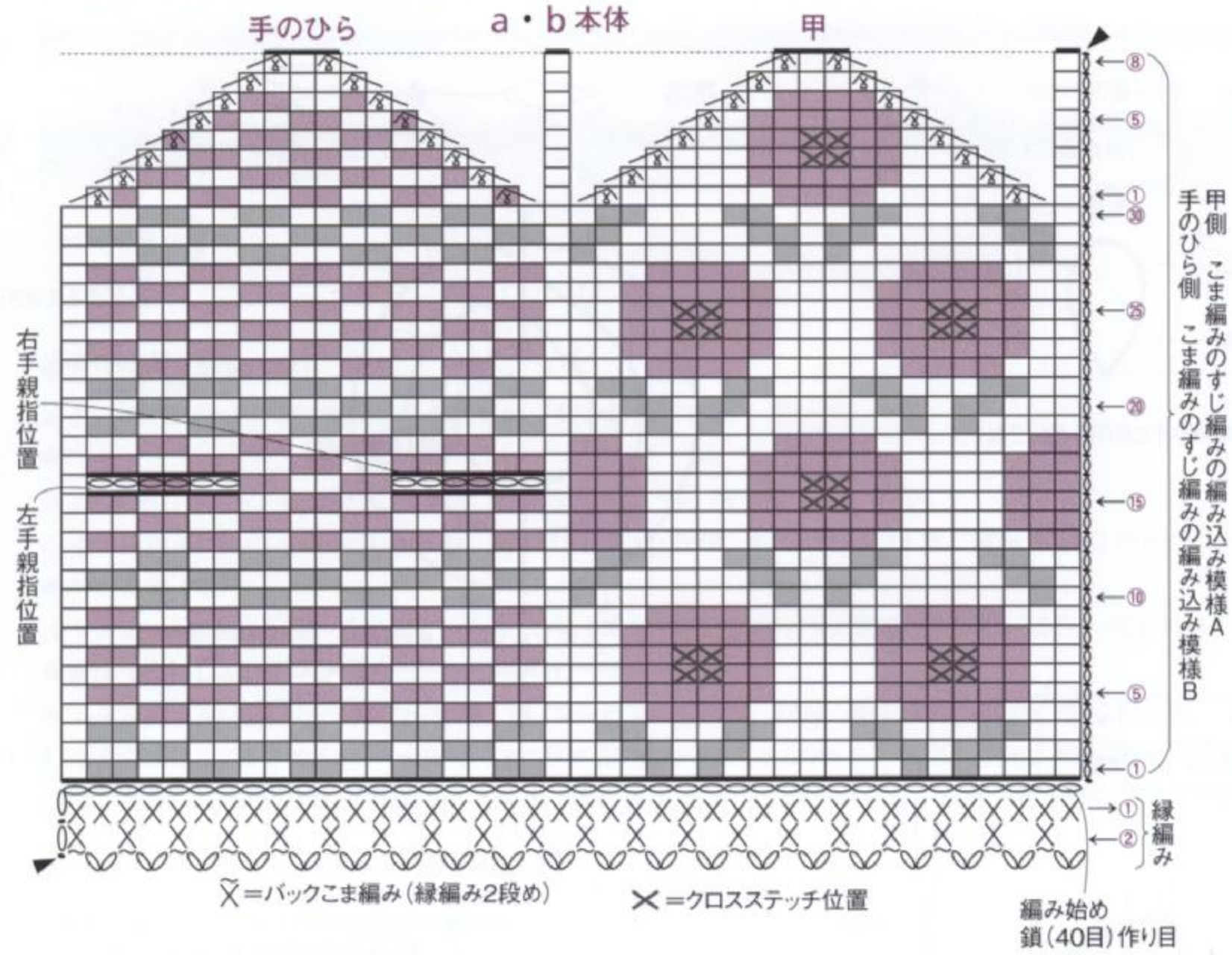
❄ 針　かぎ針 7/0 号

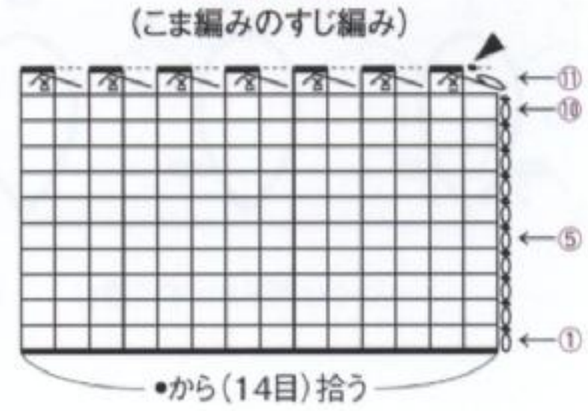
❄ ゲージ(10cm 平方)　こま編みのすじ編み…20 目・17 段

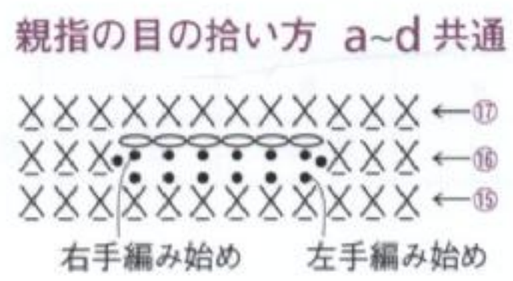
❄ でき上がり寸法　幅 10cm・高さ 23.5cm

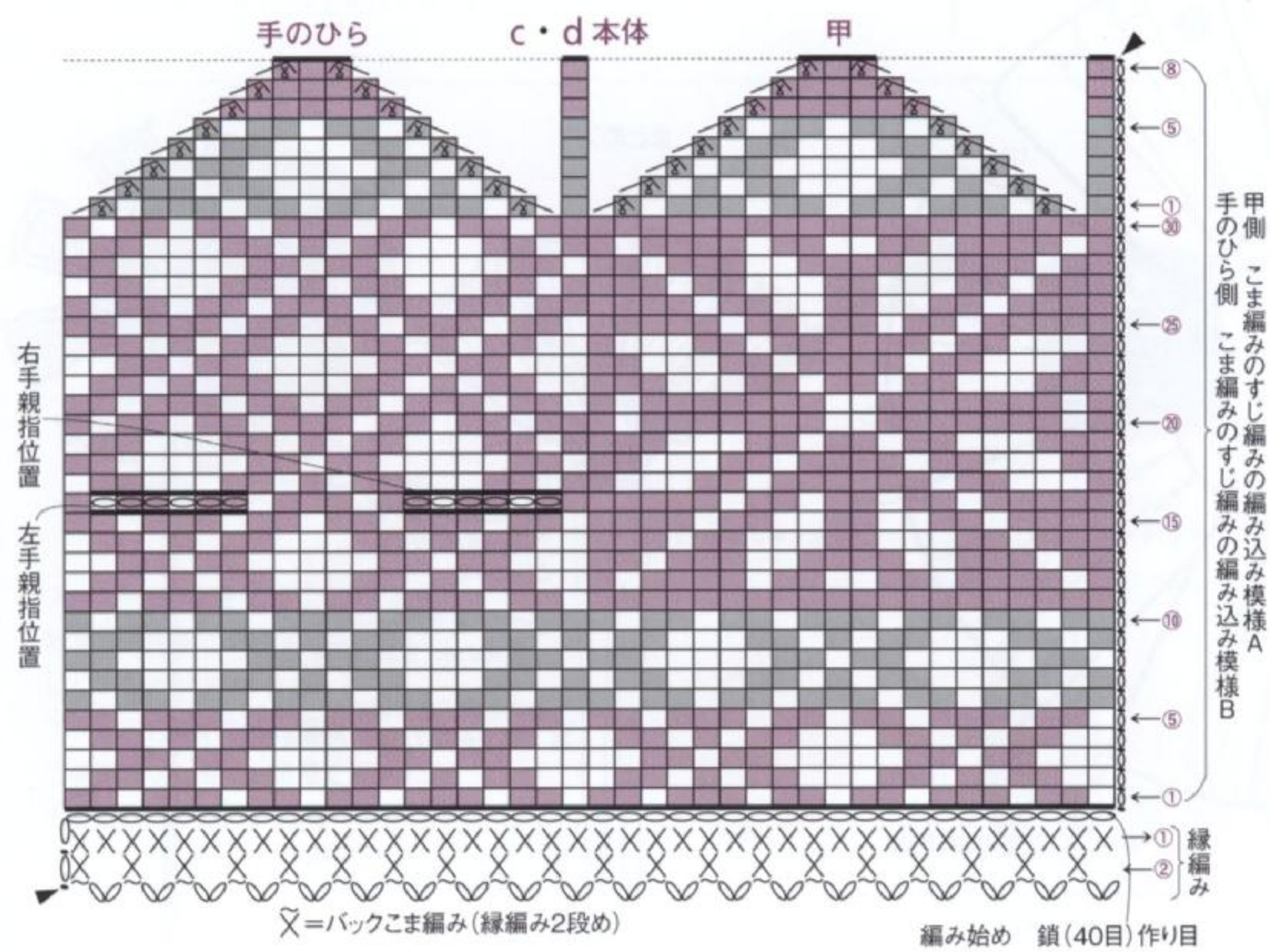
❄ 編み方　※a ～ d 共通の編み方

1. 本体は鎖の作り目で 40 目作り、最初の目に引き抜いて輪にし、配色表を参考にして 1 段めは鎖めの半目と裏山を拾ってこま編み、2 段めからはこま編みのすじ編みの編み込み模様で編む。
2. 16 段めで手のひら側の親指位置で鎖 6 目を編み、続けて 30 段まで編む。
3. 続けて指先部分は分散減目をしながらこま編みのすじ編みの編み込み模様で 8 段編み、編み終わりの 8 目を合わせて巻きかがる(a・b のみクロスステッチ位置を参照して、ステッチをする。)
4. 親指の目の拾い方を参照してこま編みのすじ編みで親指を編む。11 段めで分散減目をしたら編み終わりの目に糸端を通して引き絞る。
5. 縁編みを 2 段編む。









a~d 配色表

	a	b	c	d
□	ナチュラルブラック	ナチュラルブラウン	ナチュラルホワイト	ナチュラルホワイト
▭	ブルーグリーン	グレー	ピンク	クリムゾンレッド
▭	グレッシュローズ	ナチュラルホワイト	プライムレッド	ネイビーブルー
×	レモンイエロー	マスタードイエロー		
親指	ナチュラルブラック	ナチュラルブラウン	プライムレッド	ネイビーブルー
縁編み	ナチュラルブラック	ナチュラルブラウン	プライムレッド	ネイビーブルー

本体 a~d 共通

(3目) (1目) (3目) (1目)

(−8目) (−8目) (−8目) (−8目)

4.5cm(8段)

手のひら

(こま編みのすじ編みの編み込み模様B)

手の甲

(こま編みのすじ編みの編み込み模様A)

(1目) 2.5cm (6目) 左手親指位置

(1目) 2.5cm (6目) 右手親指位置

18cm(30段)

10cm(16段)

20cm 鎖(40目)作り目

(20目) (20目)

縁編み (模様編み)

1cm(2段)

20cm(40目)拾う

親指 a~d共通

(こま編みのすじ編み)

(7目)

(−7目)

編み終わりの糸で最終段の全目に通し、引き絞る

7cm(11段)

(14目)拾う

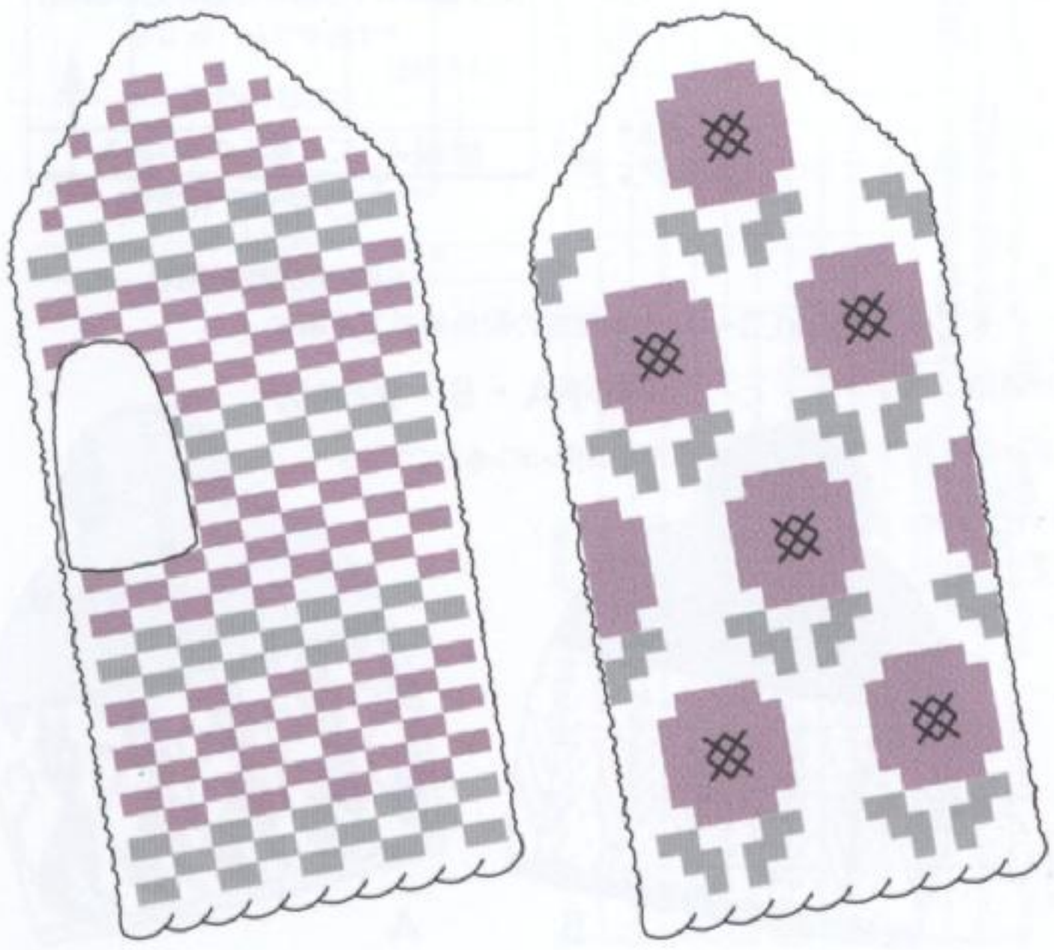
(p.60参照)

まとめ方

a・b共通

左手のひら側

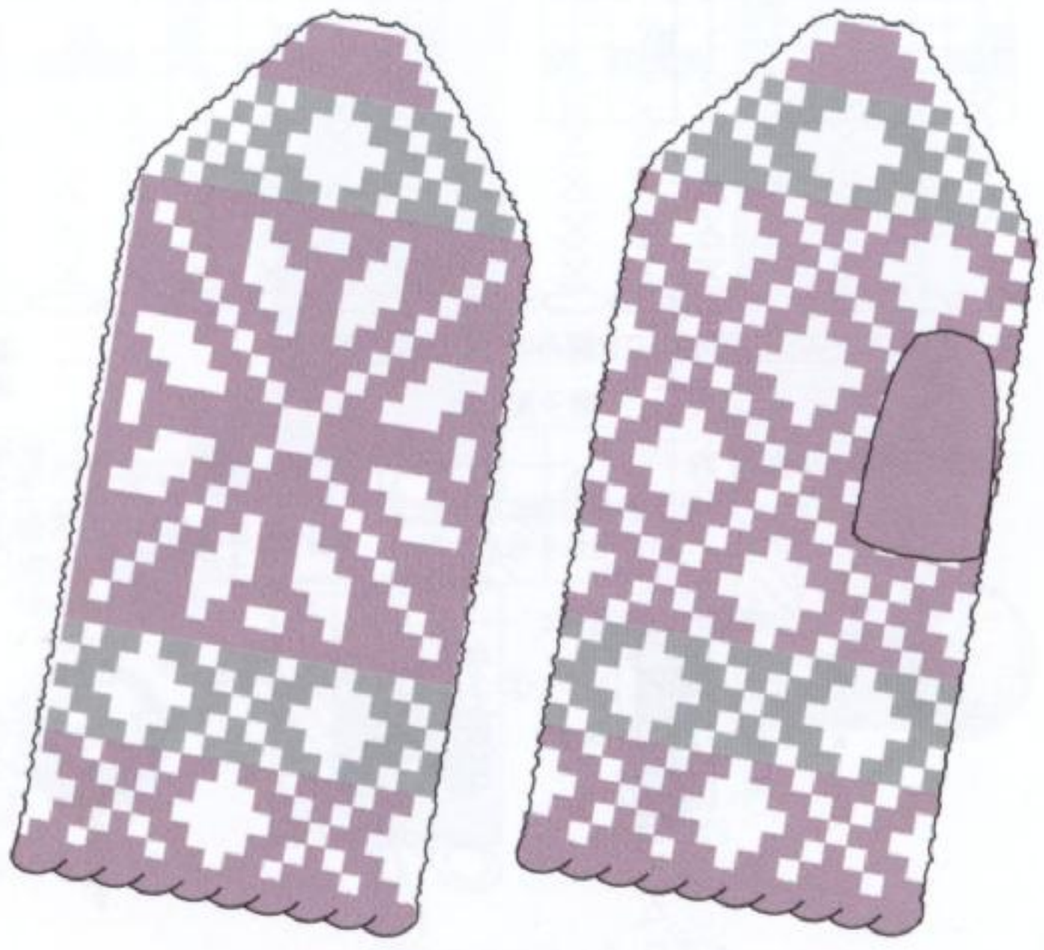
甲側



c・d共通

甲側

右手のひら側



帽子 & マフラー photo >> p.52

❄ 用意するもの

糸はすべて DARUMA

帽子 A　スプラウト／きなり(1) …50g、やわらかラム／きなり(2)、シナモン(14)…各 20g

帽子 B　スプラウト／ライトグレー × グリーン(2) …50g、やわらかラム／グレー (39)…25g、緑(40)…10g

❄ 針　かぎ針 10/0 号(スプラウト)、5/0 号(やわらかラム)

❄ ゲージ(10cm 平方)

こま編みのすじ編みの編み込み模様…23 目・21 段

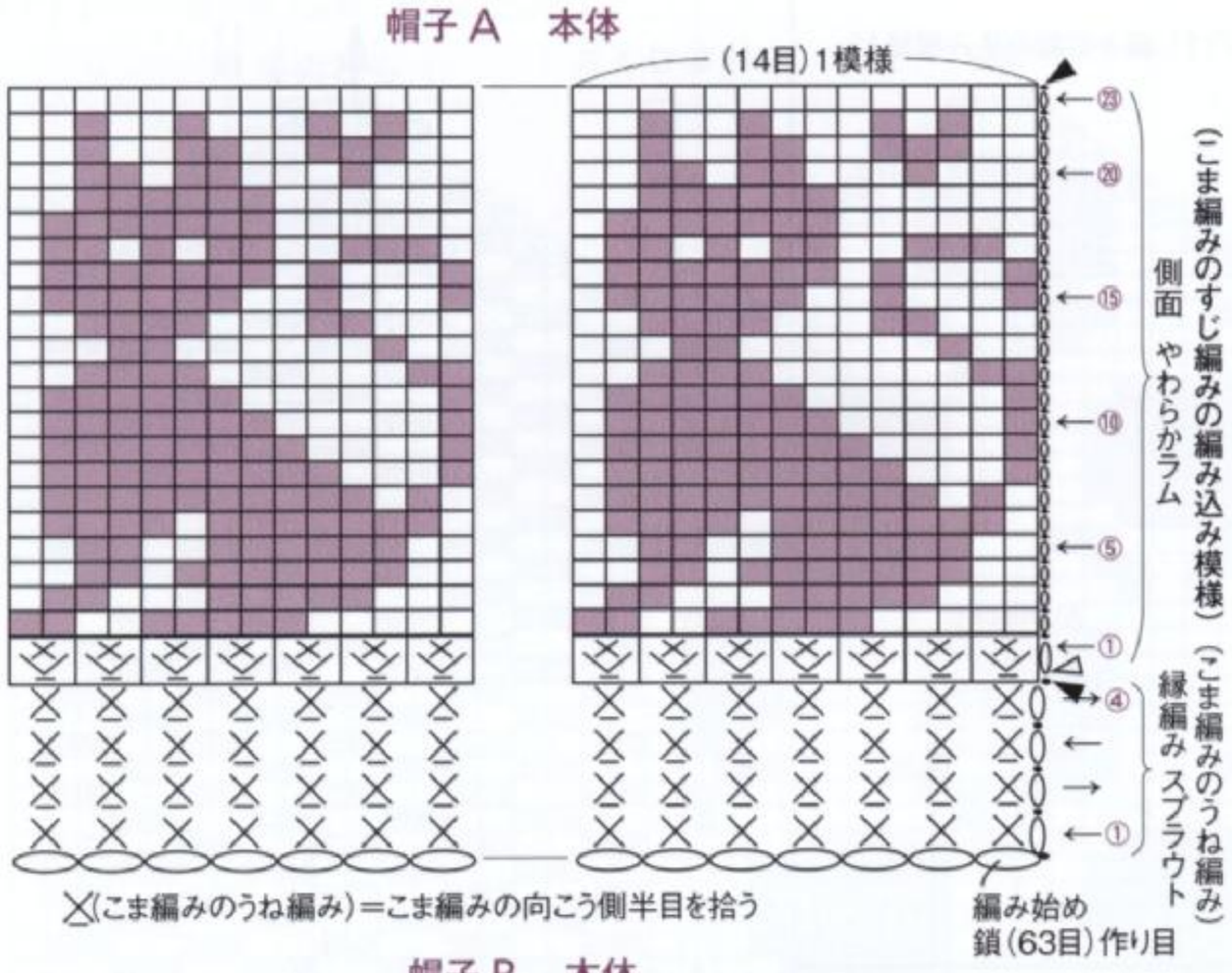
長編み…12 目・5 段

❄ でき上がり寸法　頭まわり 54cm・深さ 23.5cm

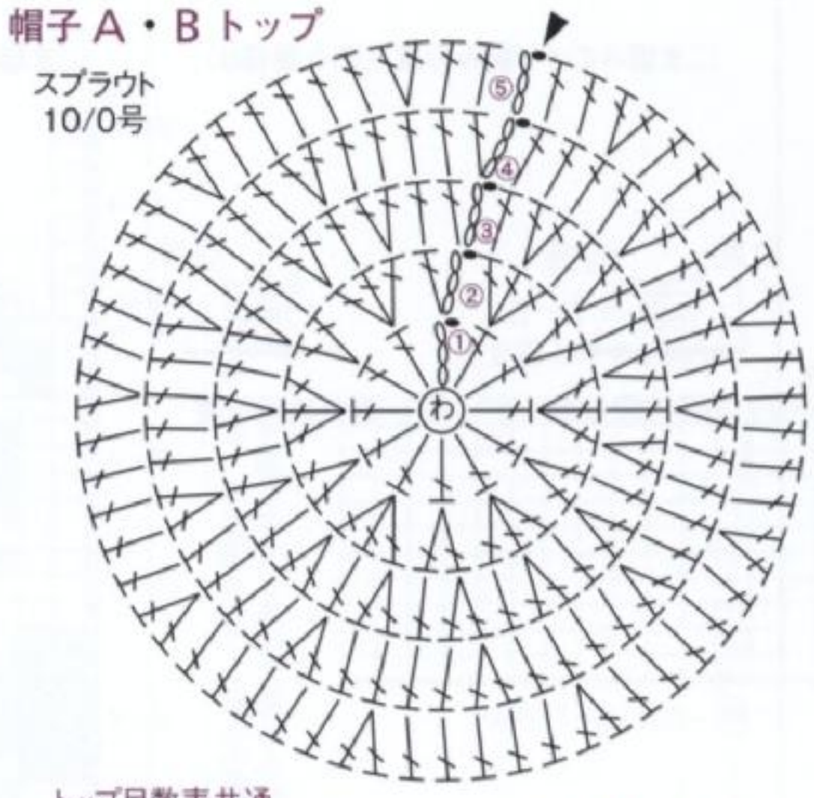
❄ 編み方　※ 帽子 A・B 共通の編み方

1. 本体はスプラウトで鎖の作り目で 63 目作り、最初の目に引き抜いて輪にし、こま編みのうね編みを 4 段編む。
2. 続けて糸をやわらかラムに替え、63 目増し目をしながらこま編みのすじ編みで 1 段編み、こま編みのすじ編みの編み込み模様で 23 段めまで増減なしで編む。
3. トップはスプラウトで輪の作り目で長編みを 12 目編み、目数表を参照して増し目をしながら 5 段めまで編む。
4. トップと側面を外表に合わせ、トップ 1 目に側面 2 目を巻きかがる。
5. ポンポンを作り、トップの編み始めを絞った糸端でとじつける。

帽子 A　本体



帽子 A・B トップ



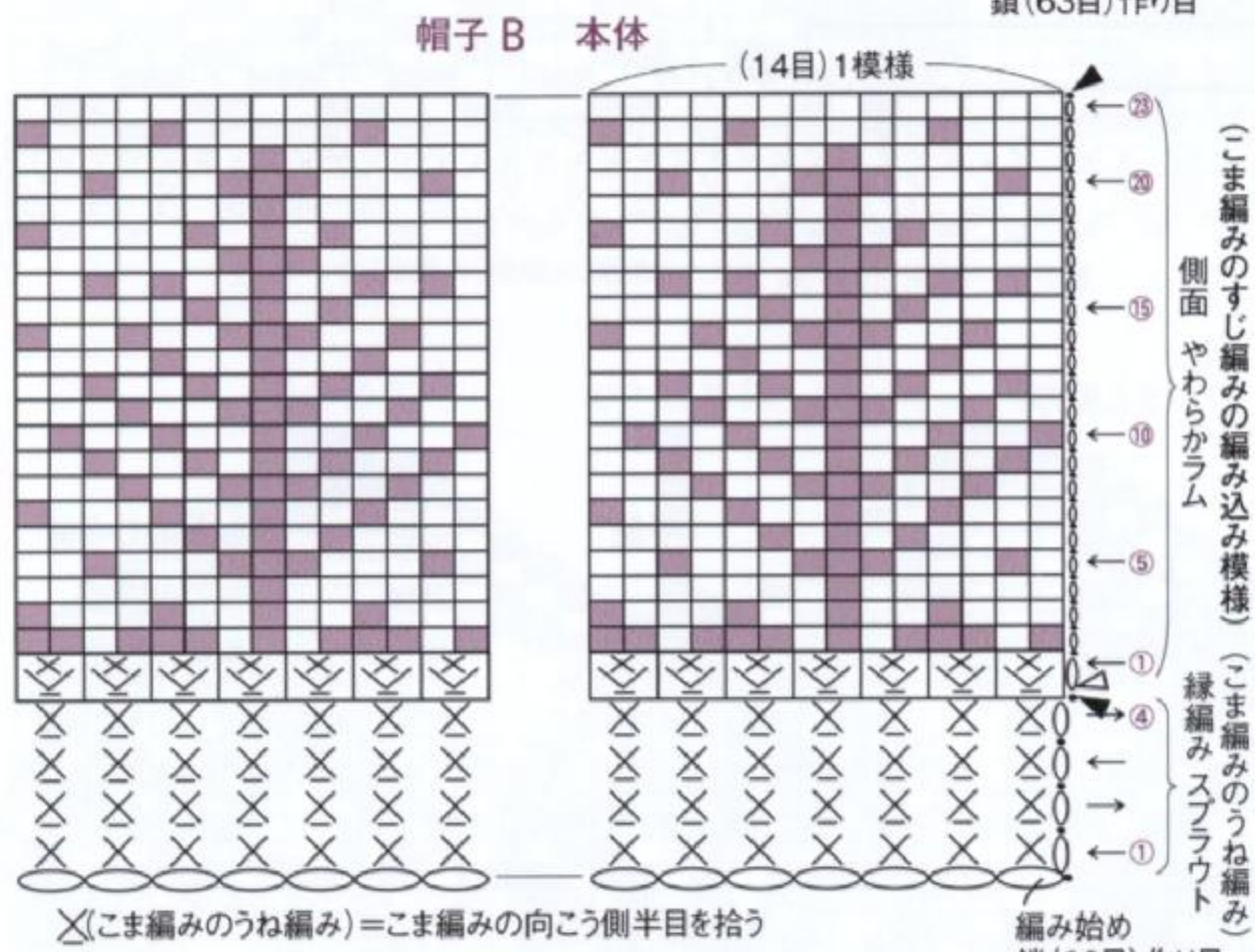
トップ目数表共通

段数	目数	増し目
5	63	+9
4	54	+9
3	45	+15
2	30	+18
1	12	

帽子 A・B

※ ■・□＝いずれも指定の配色糸で ╳ を編む

帽子 B　本体

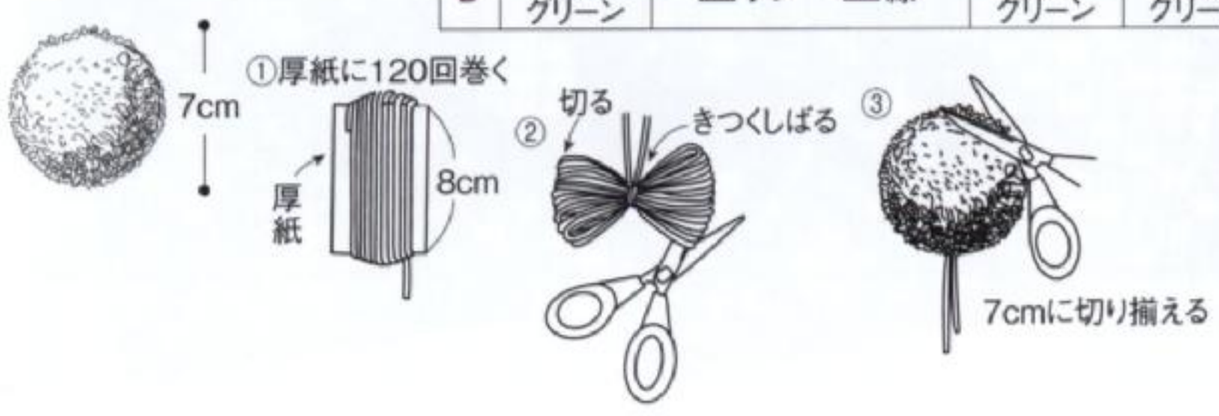


帽子配色表

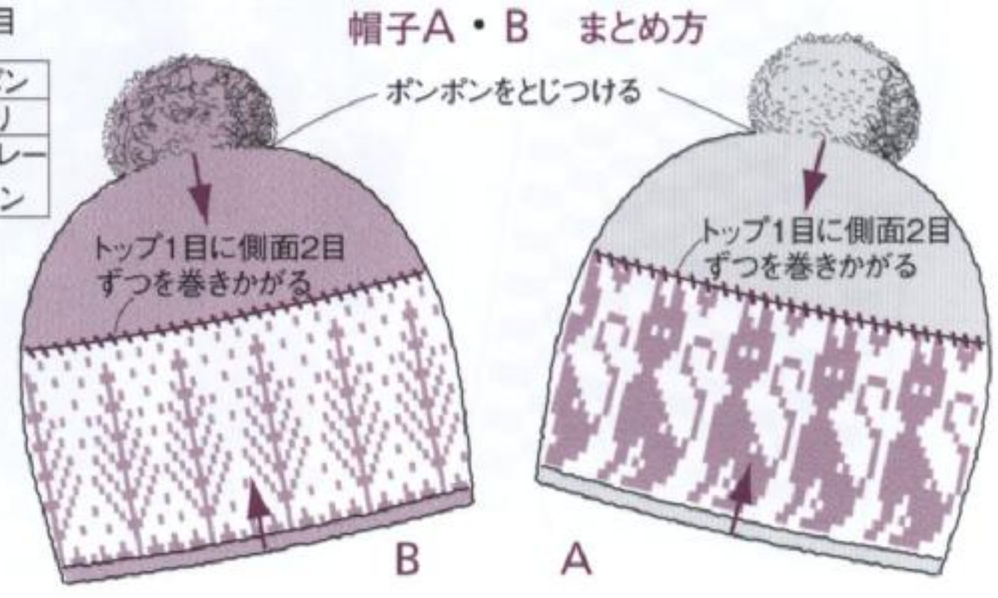
	トップ	側面	縁編み	ポンポン
A	きなり	□きなり ■シナモン	きなり	きなり
B	ライトグレー × グリーン	□グレー ■緑	ライトグレー × グリーン	ライトグレー × グリーン

ポンポンの作り方

スプラウト



帽子A・B　まとめ方



❄ 用意するもの

糸はすべて DARUMA

マフラー A　スプラウト／きなり(1)…55g、やわらかラム／きなり(2)、シナモン(14)…各 15g

マフラー B　ライトグレー × グリーン(2)…55g、やわらかラムグレー（39)…20g、緑(40)…10g

❄ 針　かぎ針 10/0 号、5/0 号

❄ ゲージ(10cm 平方)

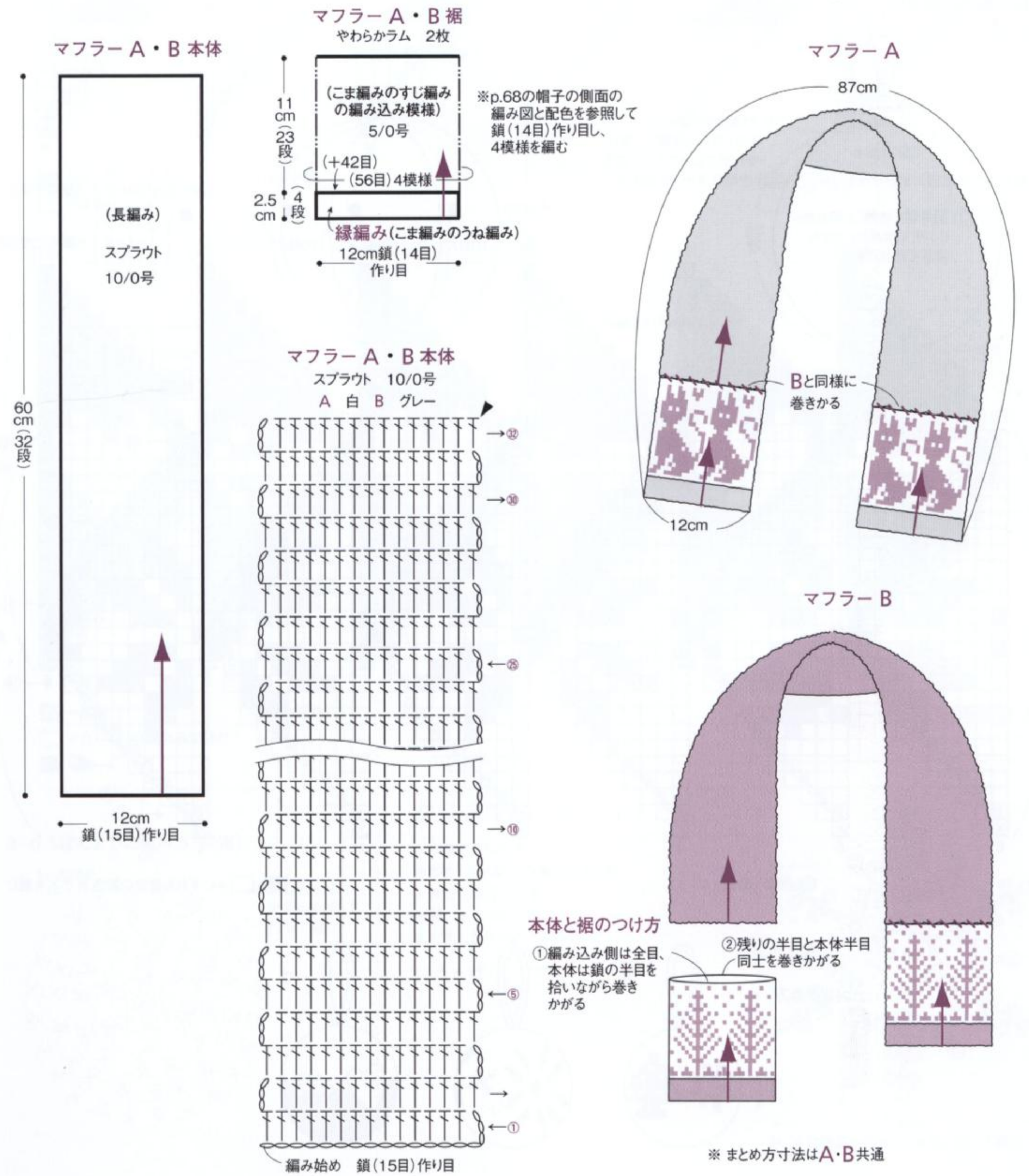
こま編みのすじ編みの編み込み模様…23 目・21 段

長編み…12 目・5 段

❄ でき上がり寸法　幅 12cm・長さ 87cm

❄ 編み方　※ マフラー A・B 共通の編み方

1. 本体はスプラウトで鎖 15 目作り目をし、長編みで 32 段編む。
2. 裾はスプラウトで鎖の作り目で 14 目作り、こま編みのうね編みを 4 段編む。糸をやわらかラムに替え、うね編みの頭の鎖目半目ずつを拾って 28 目拾い、24 目増し目する。こま編みのすじ編みの編み込み模様で 23 段めまで編む。同じものを 2 枚編む。
3. 本体と裾のつけ方を参照し、本体の編み始めと編み終わりに裾を巻きかがりでつける。



かぎ針編みのクリスマスボール photo >> p.56

❄ 用意するもの

糸はすべて DARUMA　レース糸 #30 葵

a 灰青(7)…3.5g、白(1)…1g、手芸綿…少々

b 紅色(9)…3g、白(1)…1.2g、手芸綿…少々

c 白(1)…3g、紅色(9)…1.2g、手芸綿…少々

d 紅色(9)・紺(20)…各 2g、白(1)…1g、手芸綿…少々

❄ 針　レース針 2 号

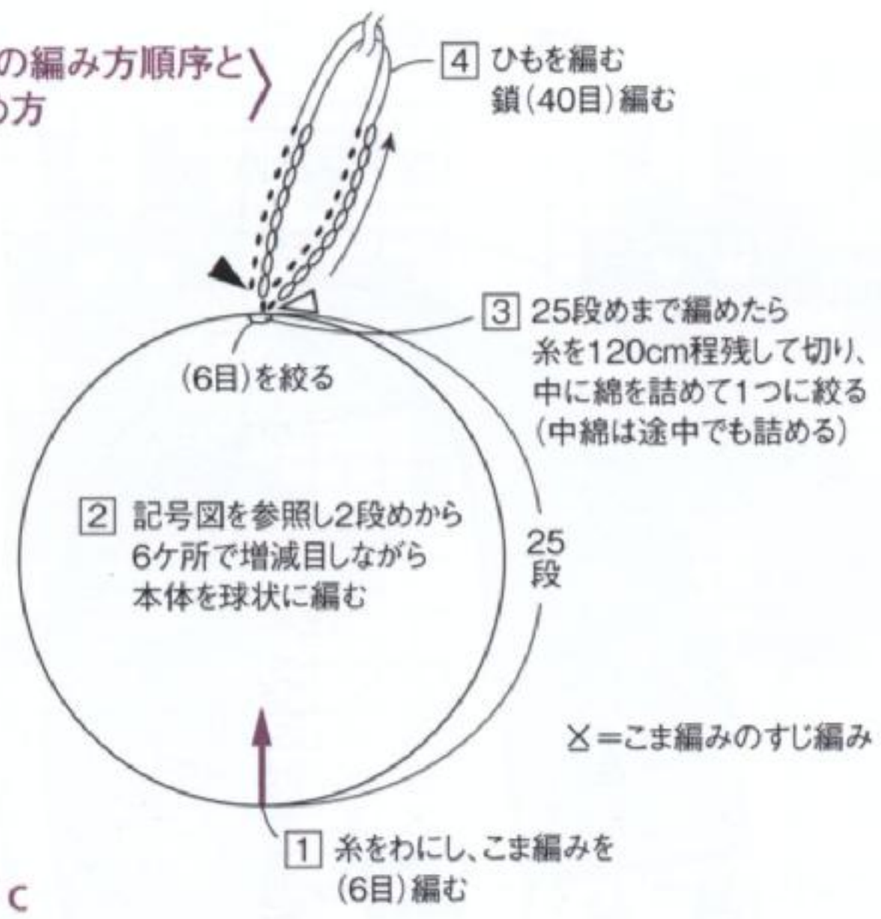
❄ でき上がり寸法　直径 4.5cm

❄ 編み方　※a ～ d 共通の編み方

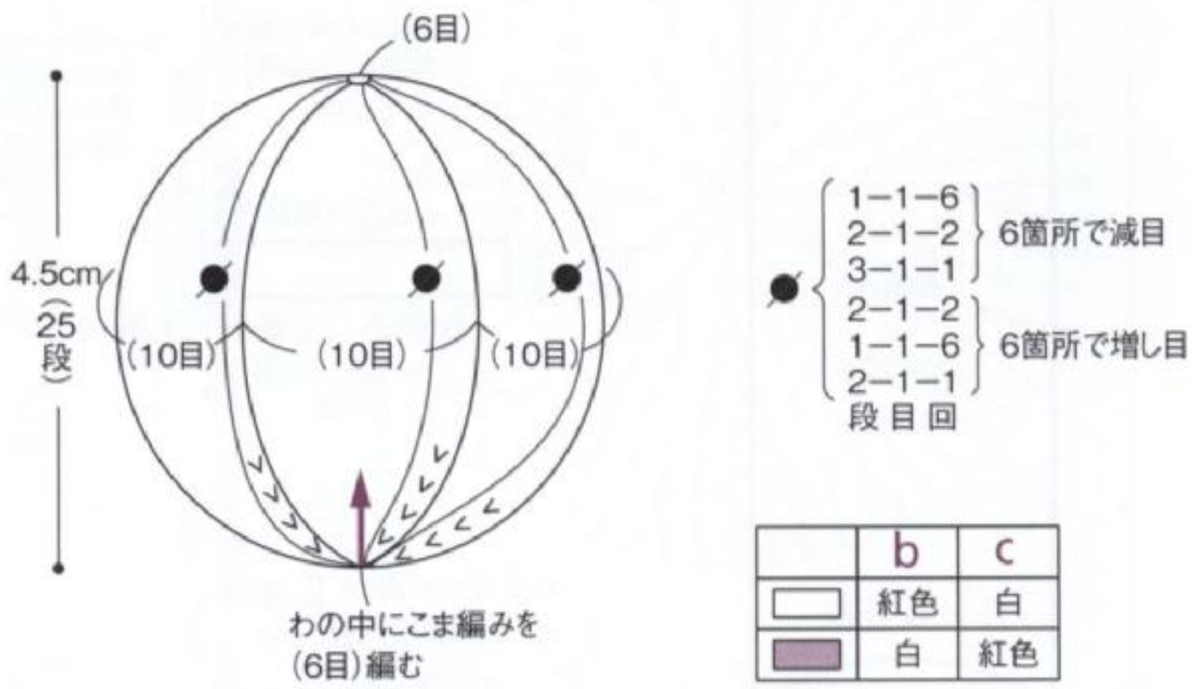
1. わの作り目をし、こま編みを 6 目編み入れる。
2. 2 段めからは図を参照し、6 箇所で増減目しながら 25 段めまで編む(途中で手芸綿を詰める)。糸端を 120cm ほど残して糸を切り、最終段の目に糸端を通して引き絞る。
3. トップにひもを編んで仕上げる。

※b・c の 2 点は、地糸と配色糸を入れ替えて同様に編む。

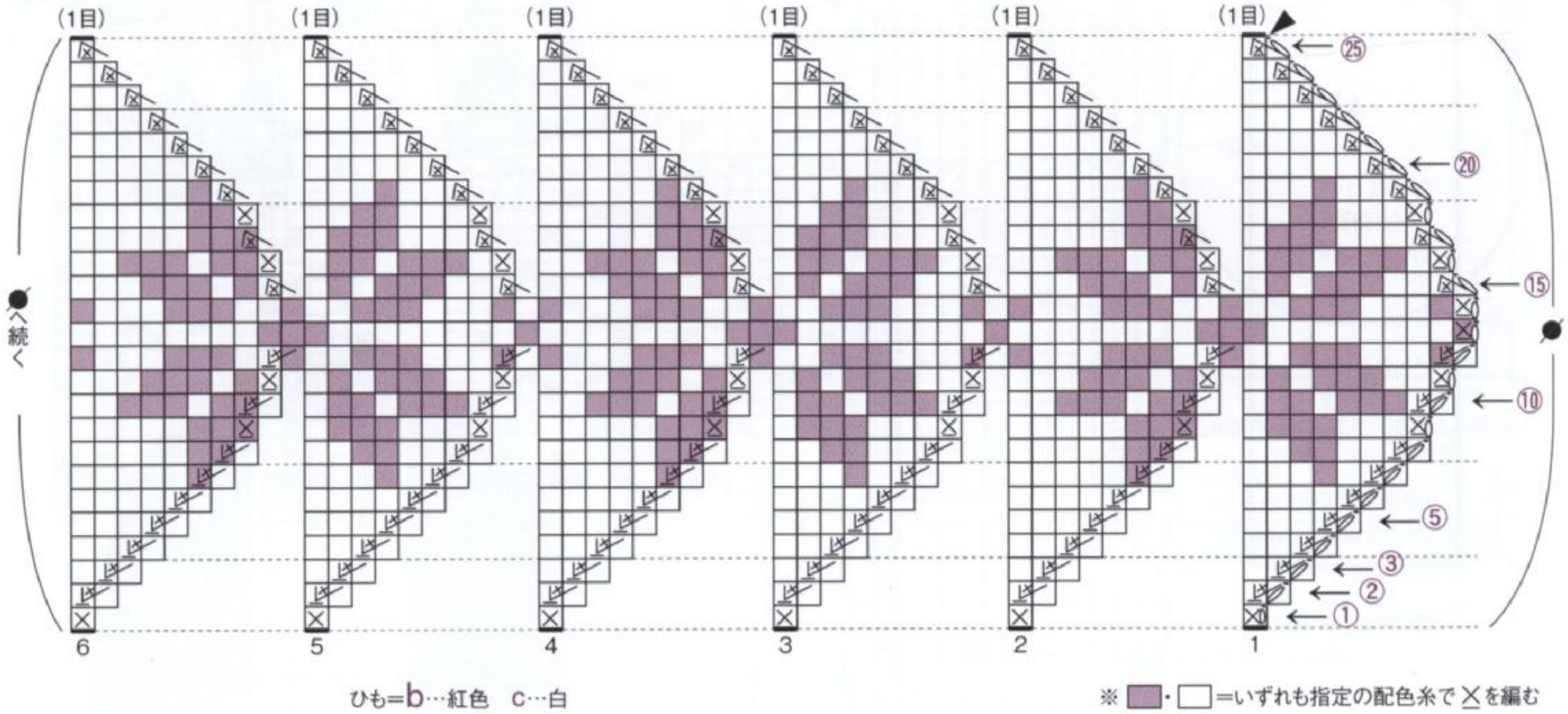
〈本体の編み方順序とまとめ方〉



〈本体の編み方〉

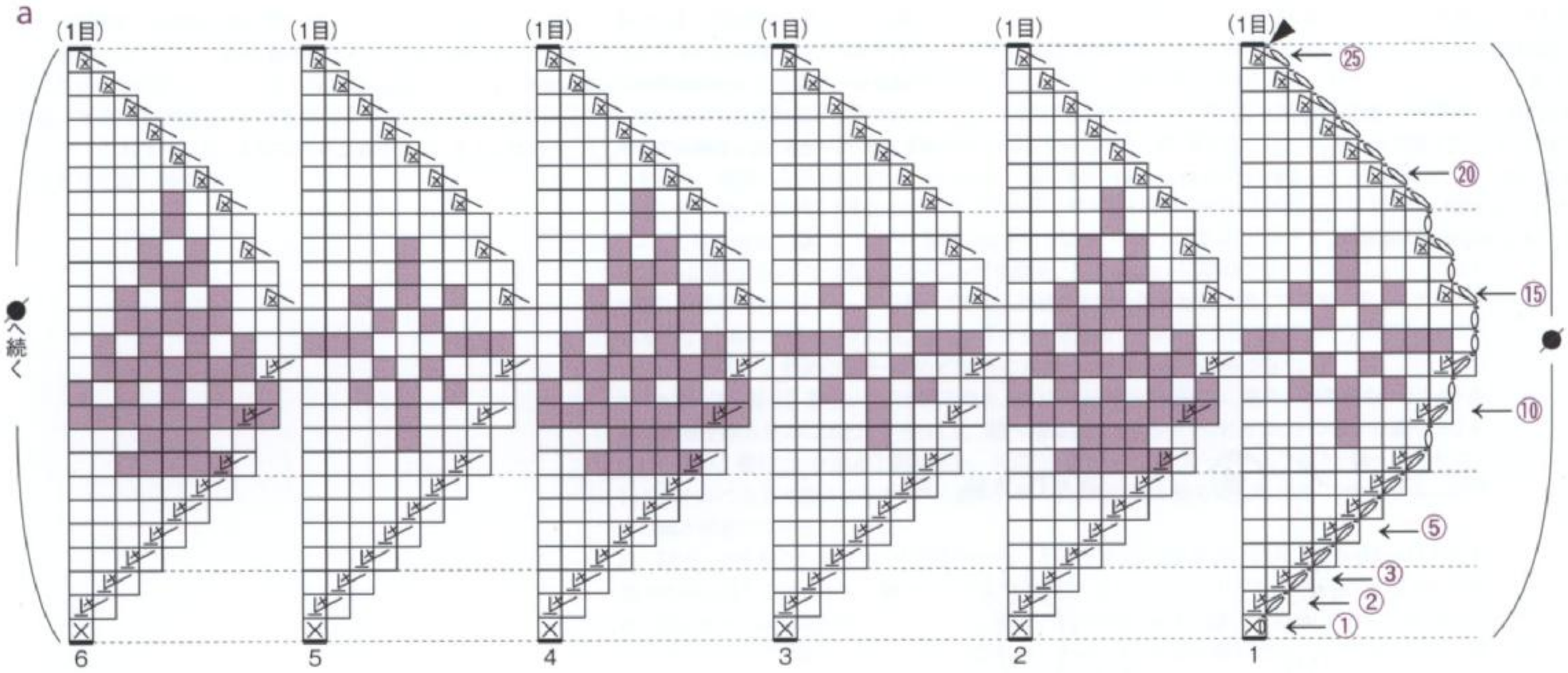


b・c



まとめ方

a

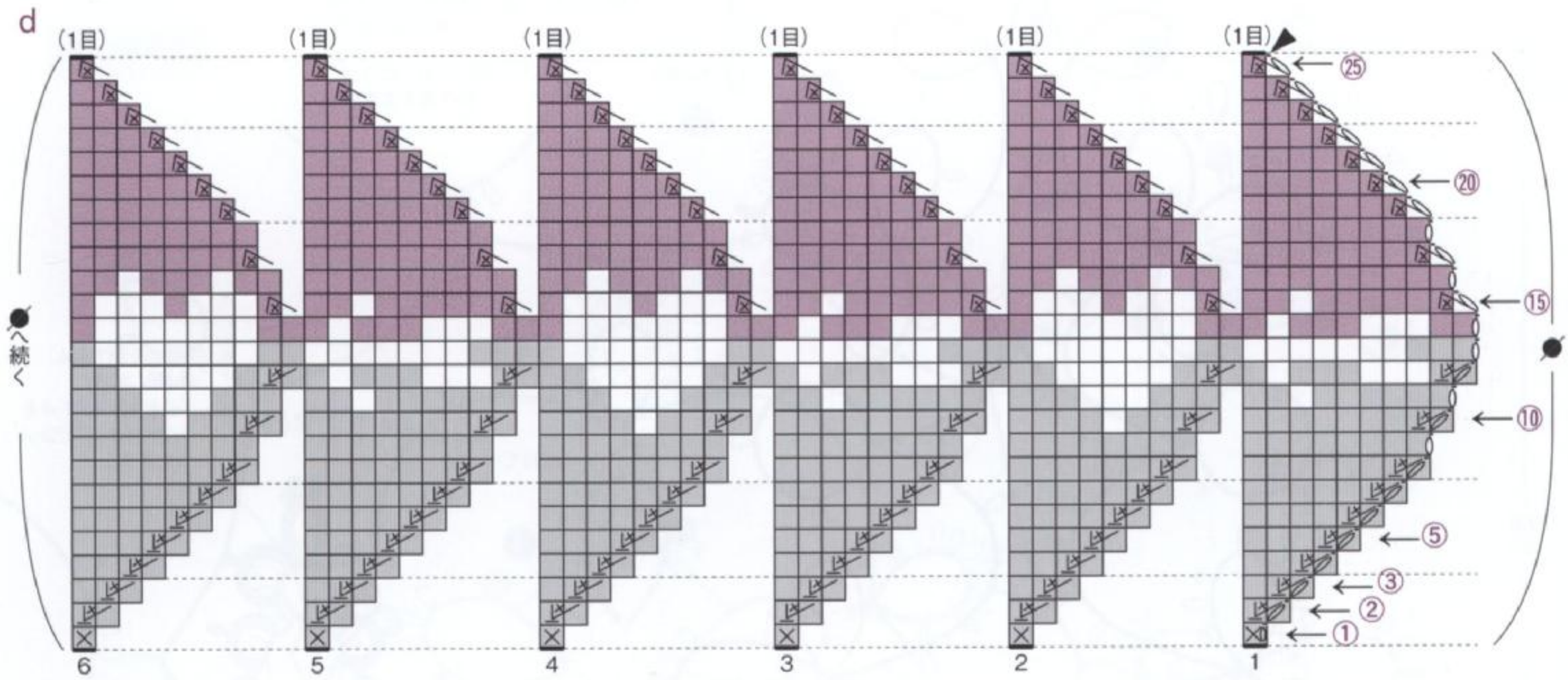


■=白
□=灰青
の配色糸で編む

ひも=灰青

※ ■・□=いずれも指定の配色糸で ╳ を編む

d



■=紅色
□=白
■=紺
の配色糸で編む

ひも=紅色

※ ■・□・■=いずれも指定の配色糸で ╳ を編む

a~d 5段めまでの編み方(共通)

1~5段め

※ 6段めからは
各図を参照して
円形に編む

クリスマス

photo >> p.3

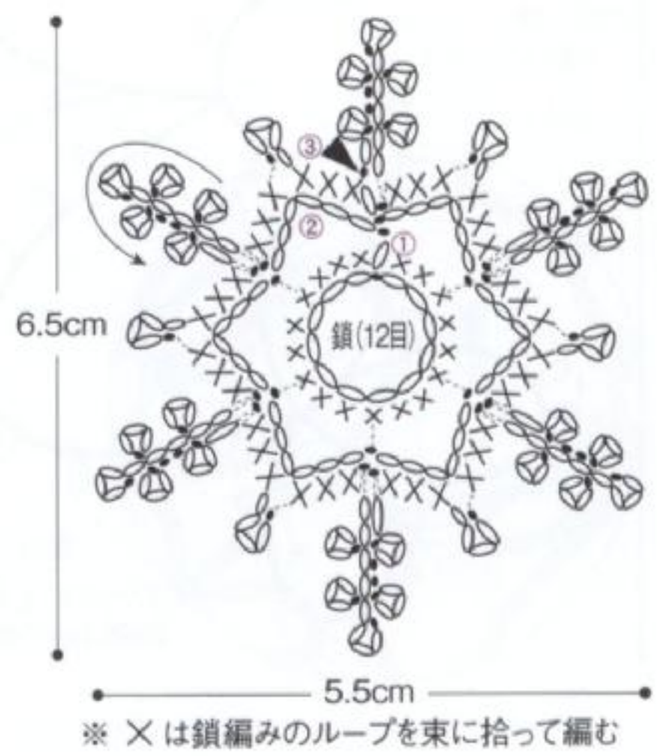
❊ 用意するもの

糸はオリムパス　25 番刺しゅう糸

a 水色(383)…1 束

❊ 針　レース針 0 号

❊ でき上がり寸法　図参照



※ ╳ は鎖編みのループを束に拾って編む

タティングレースのツリー photo >> p.55　point lesson >> p.62

❄ 用意するもの

糸はすべて DMC　CEBELIA30 番

a 深緑(699) …少々、TOHO ／丸小ビーズ　金色(PF22) …27 個

b 白(B5200) …少々、貴和製作所／ミルキーパール 2mm (ピュアホワイト) …27 個

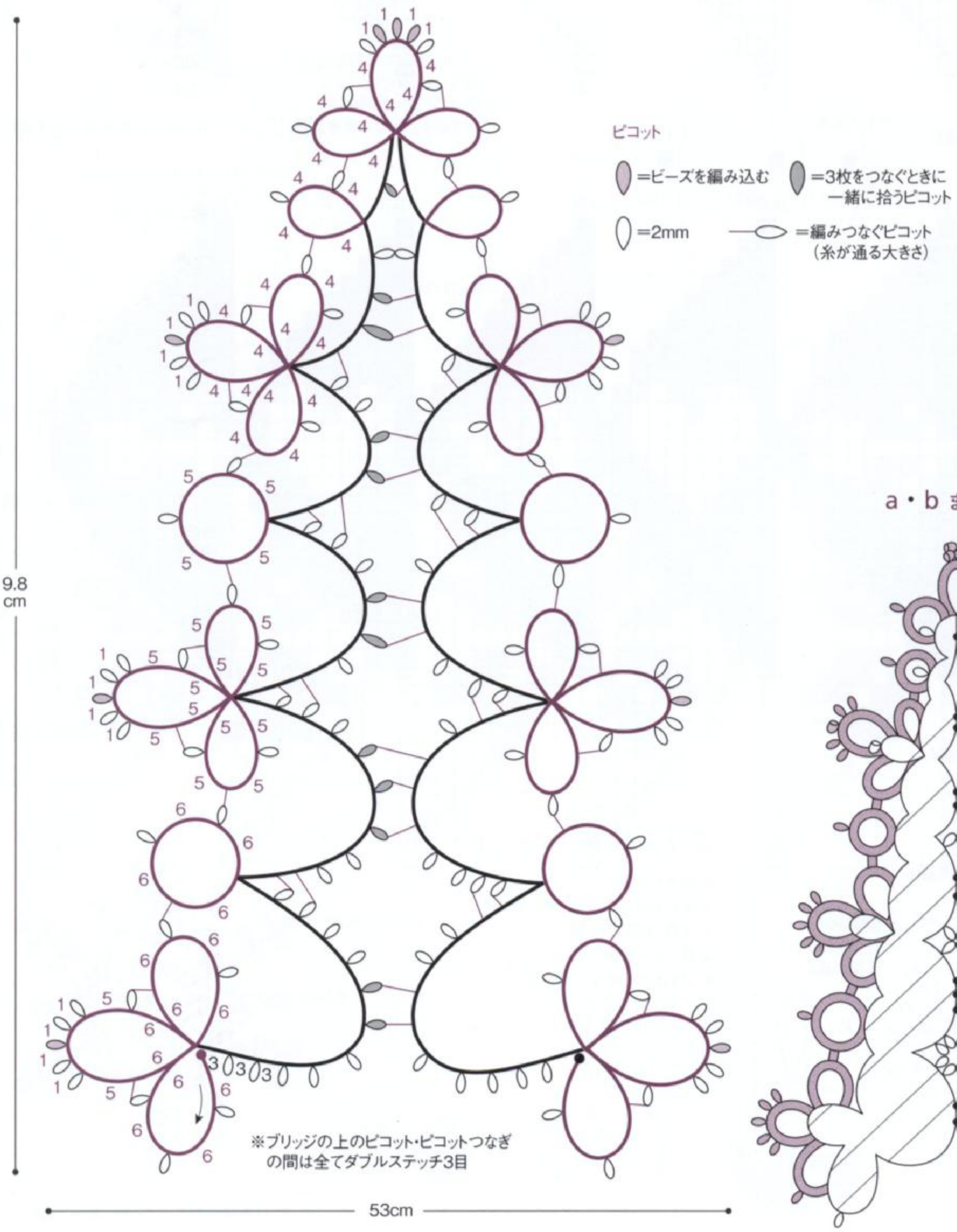
❄ その他　ピコットゲージ、レース針、ビーズ針、とじ針、カタン糸、ボンド、スプレーのり

❄ でき上がり寸法　図参照

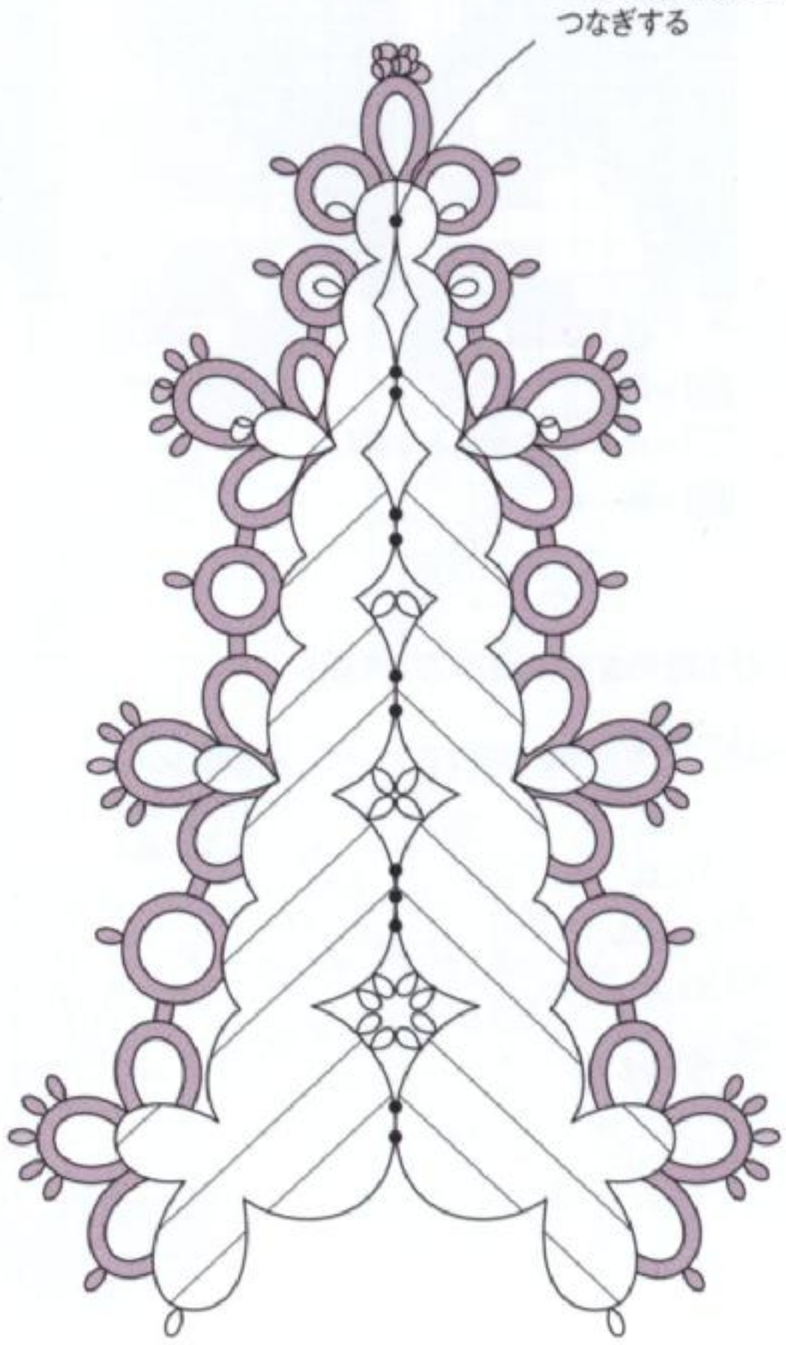
❄ 編み方　※a・b 共通の編み方

1. 編み糸にビーズを 9 個(1 枚分)通してシャトルに巻き(p.62 参照)、リングで編み始める。指定のピコットにビーズを編み込みながら(p.62 参照)リング編みとブリッジで編み進める。
2. 編み終わりは、シャトル側の糸端を編み始めに通して 2 回結ぶ。
3. モチーフの 3 枚めはピコットつなぎで反対側のモチーフと編みつなぐときに 1・2 枚めのモチーフのピコットも一緒に拾って編みつなぐ。1、2 枚めのモチーフを中表に半分に折ると拾いやすい。

a・b 本体　3枚



a・b まとめ方



タティングレースのクリスマスボール

photo >> p.57　Basic lesson >> p.18　point lesson >> p.62

❄ 用意するもの

糸はすべて DMC　CEBELIA30 番

a～d　紺(823)…少々、貴和製作所／片穴樹脂パール(レジエール　ホワイト)直径 35mm…各作品 1 個、

❄ その他　ゼムクリップ、ピコットゲージ、レース針、とじ針、ボンド

❄ でき上がり寸法　図参照

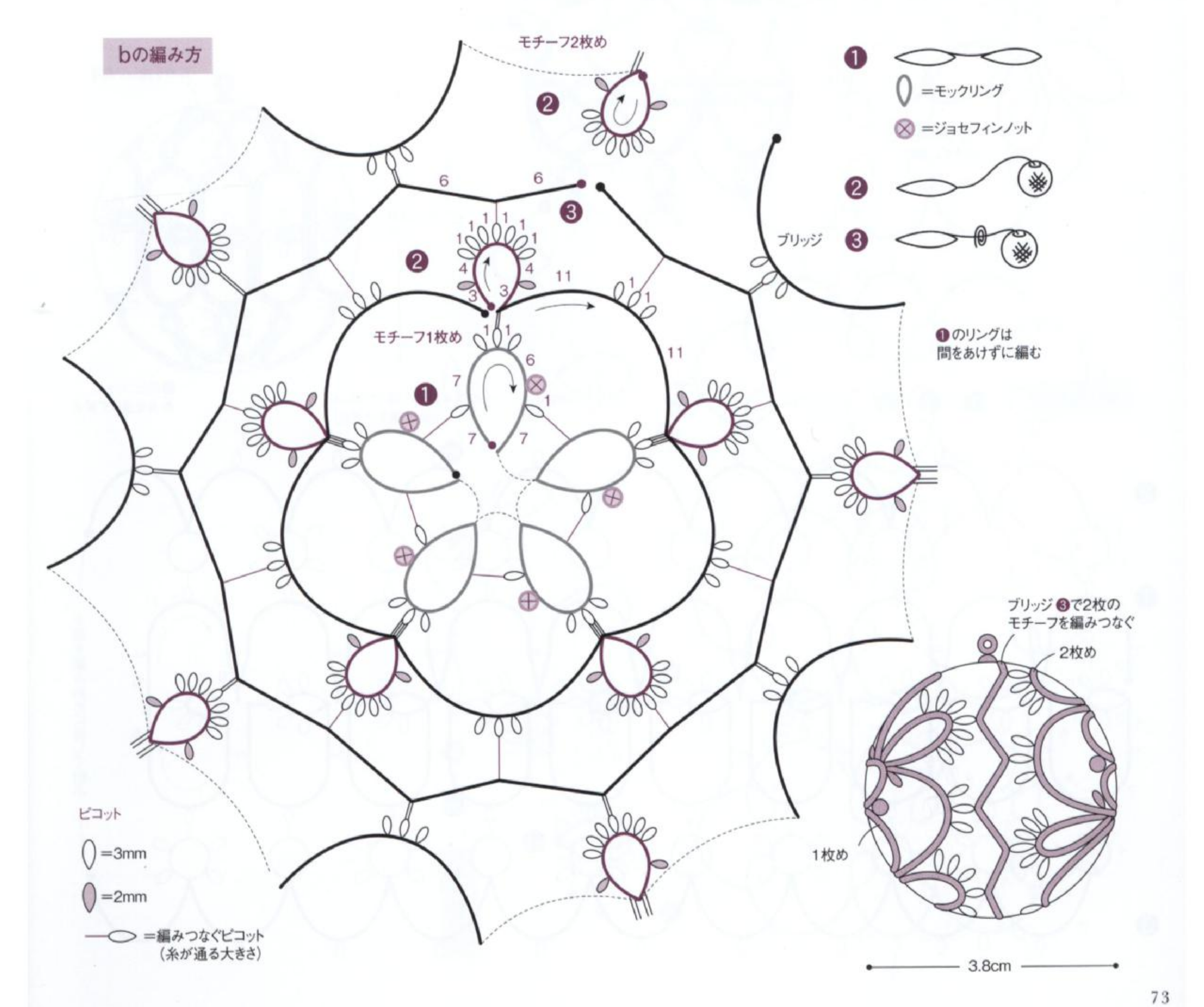
❄ 編み方

a.【モチーフを編む】❶はリングで編み始め、ブリッジを半円編み、リングの中央のリングにシャトルつなぎをし、次のリングに編み進む。10 模様編み進んだら、ブリッジをシャトルつなぎでつなぎながら編み始めまで編み戻る。編み終わりは、シャトル側の糸端を編み始めに通して始末する。【モチーフを編みつなぐ】❷・❸は❶のピコットにピコットつなぎで編みつなぎながらリングとブリッジで編み、編み終わりはシャトル側の糸端を編み始めに通して始末する。❷・❸ののピコットに共糸を通してボールを入れ、調整しながら共糸を絞って結ぶ。

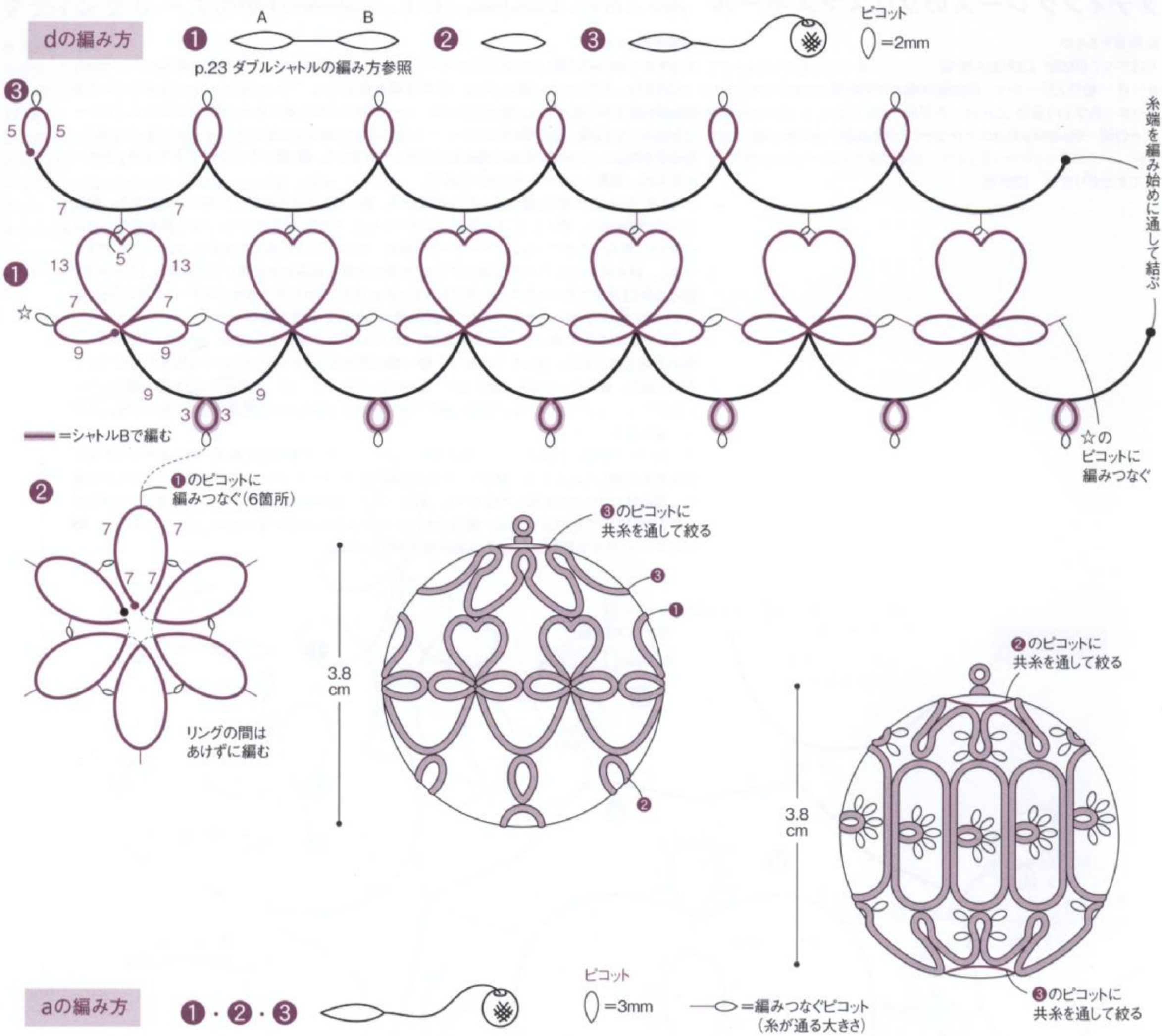
b.【モチーフを 2 枚編む】❶はモックリングで編み、編み終わりは糸端を 2 回結んで始末する。❷はリングで編み始め、❶のピコットに重ねつなぎでつなぎ、「ブリッジで次のリングまで編み進む。次のピコットに重ねつなぎでつないでからリングを編み、同じピコットに重ねつなぎでつなぐ」。「　」内をくり返し、編み終わりはブリッジを編んでシャトル側の糸端を編み始めに通して始末する。【モチーフを編みつなぐ】途中でボールを入れ、ダブルステッチ 6 目のブリッジで 1 枚めのモチーフのピコットにピコットつなぎし、2 枚めのモチーフのピコットに重ねつなぎで 2 枚を編みつなぐ。

c.【モチーフを編む】❶はリングで編み始め、ブリッジとリングを交互に編み、編み終わりはシャトル側の糸端を編み始めに通して 2 回結ぶ。❷～❻は隣り合うモチーフにピコットつなぎで編みつなぎながら編む。❼はリング編みで編み始め、A のリング(①・③・⑤・⑦・⑨・⑪)で❶～❻のピコットにピコットつなぎで編みつなぎながら編み、編み終わりは編み始めの糸端と結んで始末する。ボールに編み地をかぶせる。

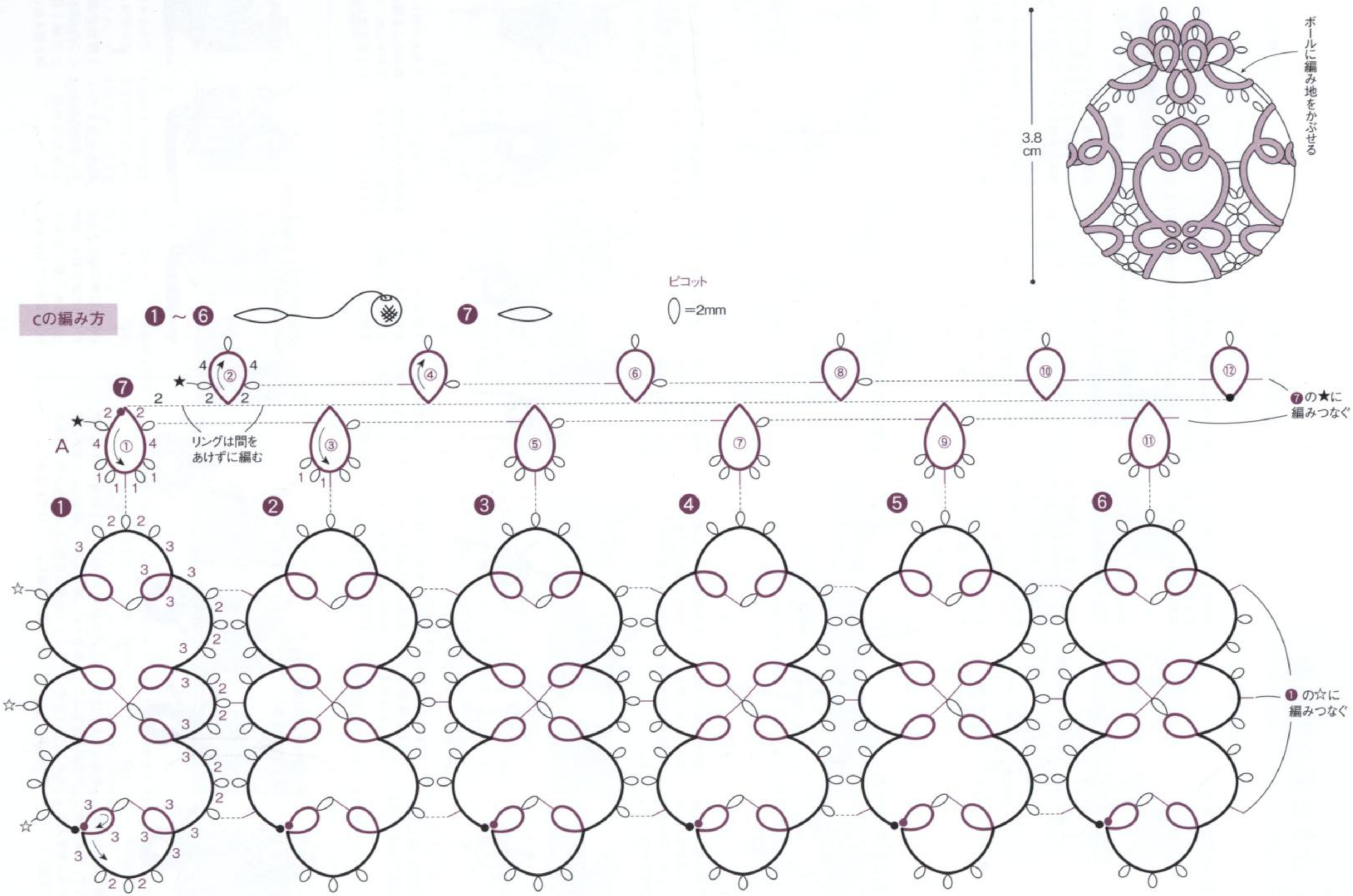
d.【モチーフを編む】❶はリングで編み始め、ブリッジとリングを交互に編み、編み終わりは糸端を編み始めに通して始末する。❷はリング編みで❶のピコットにピコットつなぎで編みつなぎながら編み、編み終わりは糸端を結んで始末する。❸はリングで編み始め、❶にピコットつなぎでつなぎながらブリッジとリングを交互に編み、編み終わりはシャトル側の糸端を編み始めに通して始末する。❸のピコットに共糸を通してボールを入れ、共糸を絞って結ぶ。



dの編み方


A
B
ピコット
=2mm
p.23 ダブルシャトルの編み方参照
糸端を編み始めに通して結ぶ
=シャトルBで編む
☆のピコットに編みつなぐ
❶のピコットに編みつなぐ(6箇所)
リングの間はあけずに編む
❸のピコットに共糸を通して絞る
3.8cm
❷のピコットに共糸を通して絞る
3.8cm
❸のピコットに共糸を通して絞る
ピコット
=3mm
=編みつなぐピコット(糸が通る大きさ)
糸端を編み始めに通して結ぶ

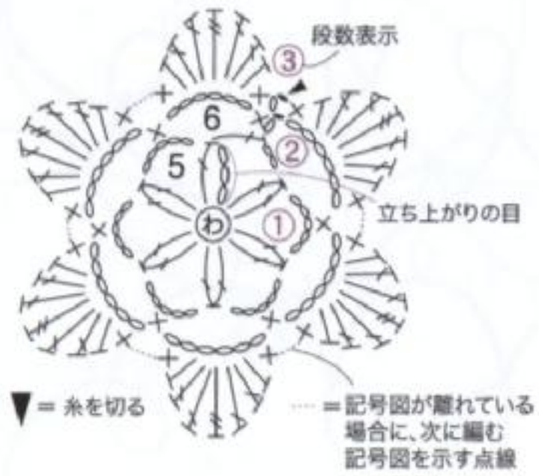
aの編み方


3.8 cm
ボールに編み地をかぶせる
cの編み方
❶～❻
❼
ピコット
=2mm
A
リングは間をあけずに編む
❼の★に編みつなぐ
❶の☆に編みつなぐ

かぎ針編みの基礎

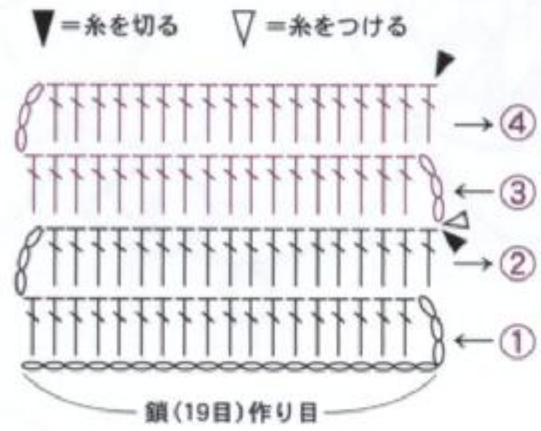
❄記号図の見方

記号図はすべて表側から見た表示と日本工業規格（JIS）で決められている。
かぎ針編みでは表目と裏目の区別はなく（引き上げ目以外）、
表側と裏側を交互に見ながら編んでいく平編みの場合でも記号の表示は同じものになる。



中心から円形に編む時

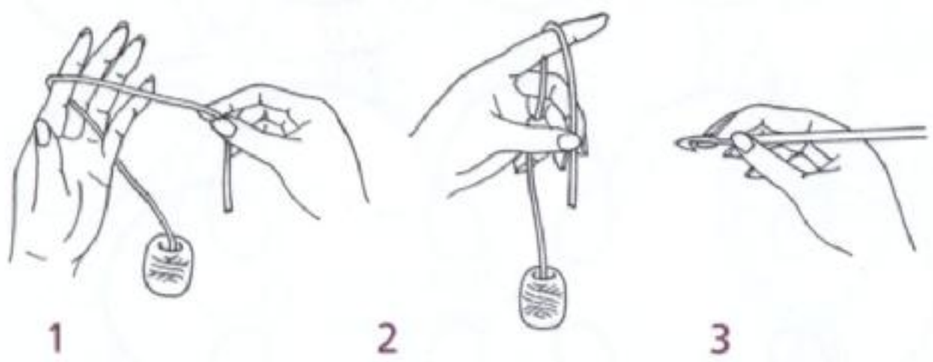
中心でわ（または鎖目）を作り、1段ずつ円を描くように編む。各段のはじめに立ち上がりをつけて編み進んでいく。基本的には表側を手前にして、記号図を右から左に見て編み進む。



平編みの時

左右に立ち上がりがくるのが特徴で、右側に立ち上がりがついている時は表側を見て、記号図を右から左に見て編み進む。左側に立ち上がりがついている時は裏側を見て、記号図を左から右に見て編み進むのが基本。図は3段めで配色糸に替えた記号図。

❄糸と針の持ち方

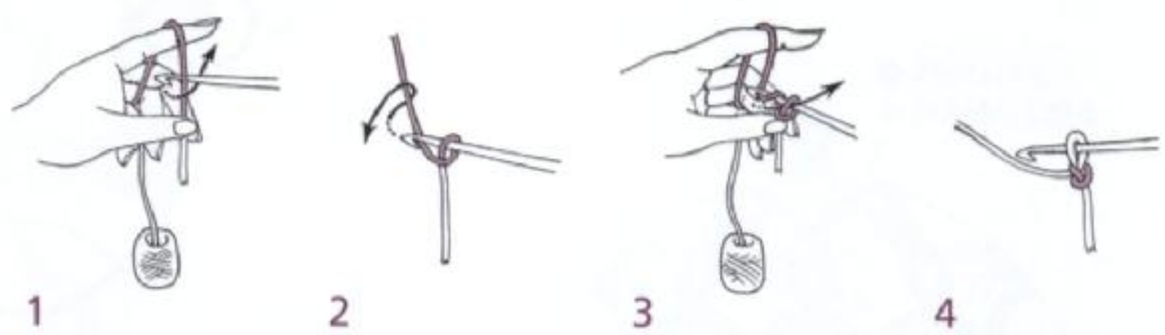


1 左手の小指と薬指の間から糸を手前に出し、人さし指にかけて糸端を手前に出す。

2 親指と中指で糸端を持ち、人さし指を立てて糸をピンとさせる。

3 針は親指と人さし指で持ち、針先に中指を軽く添える。

❄最初の目の作り方



1 針を糸の向こう側から当て、矢印のように針先を回転させる。

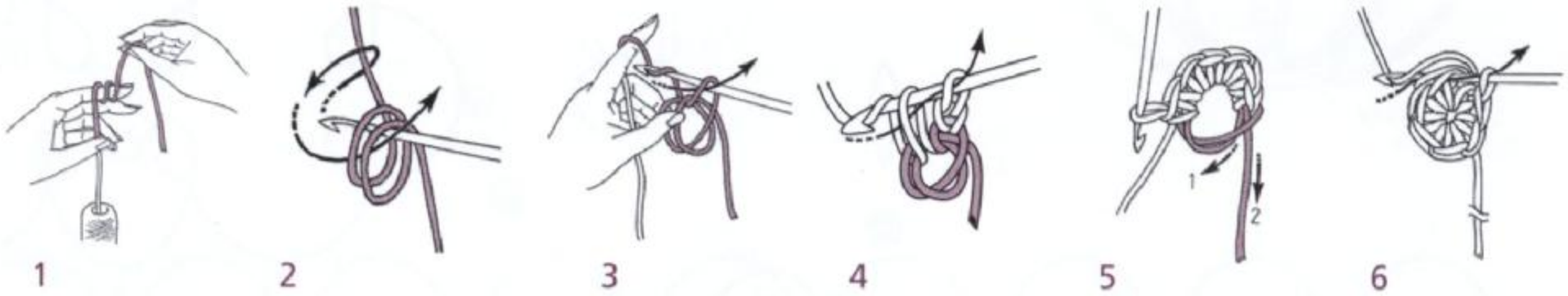
2 さらに針先に糸をかける。

3 わの中を通して糸を手前に引き出す。

4 糸端を引いて目を引き締め、最初の目の完成（この目は1目とは数えない）。

❄作り目

中心から円形に編む時（糸端でわを作る）



1 左手の人さし指に糸を2回巻きつけて、わを作る。

2 指からわを外して持ち替え、わの中に針を入れて、矢印のように糸をかけ、手前に引き出す。

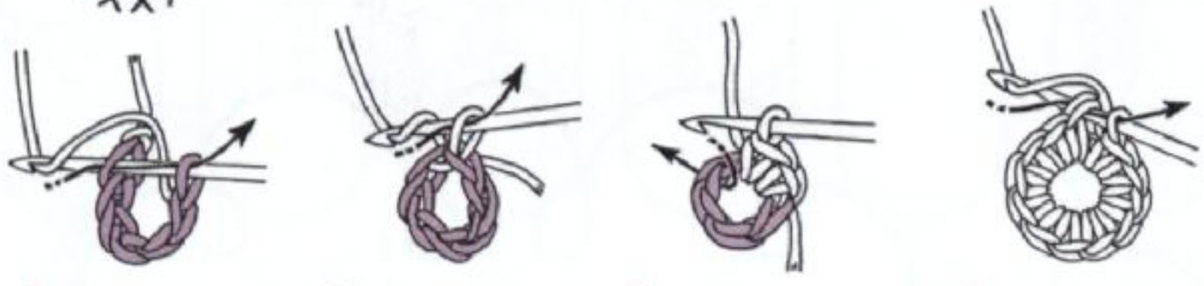
3 さらに針先に糸をかけて糸を引き出し、立ち上がりの鎖を編む。

4 1段めはわの中に針を入れ、必要な目数のこま編みを編む。

5 いったん針を外し、最初のわの糸(1)と糸端を引いてわを締める(2)。

6 1段めの終わりは、最初のこま編みの頭に針を入れ、糸をかけて引き抜く。

中心から円形に編む時（鎖でわを作る）



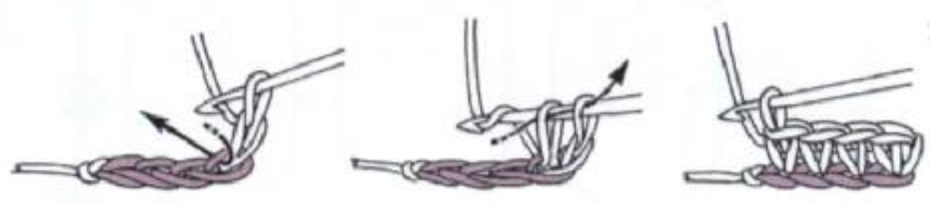
1 必要な目数の鎖を編んで、始めの鎖の半目に針を入れて引き抜く。

2 針先に糸をかけて糸を引き出す。これが立ち上がりの鎖となる。

3 1段めはわの中に針を入れ、鎖を束にすくって必要な目数のこま編みを編む。

4 1段めの終わりは最初のこま編みの頭に針を入れ、糸をかけて引き抜く。

平編みの時

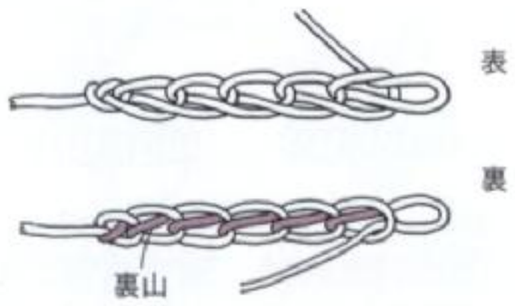


1 必要な目数の鎖と立ち上がり分の鎖を編み、端から2目めの鎖に針を入れ、糸をかけて引き出す。

2 針先に糸をかけ、矢印のように糸を引き出す。

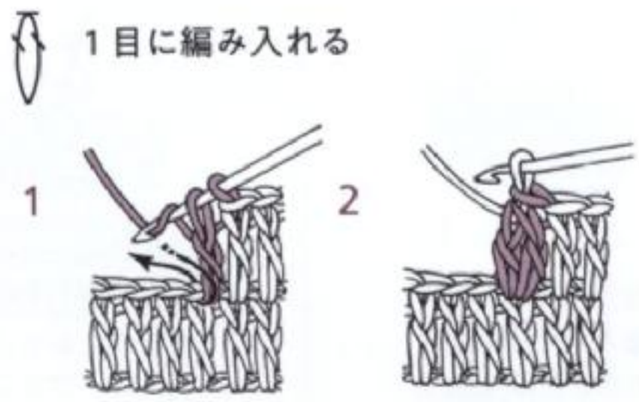
3 1段めが編めたところ（立ち上がりの鎖1目は1目と数えない）。

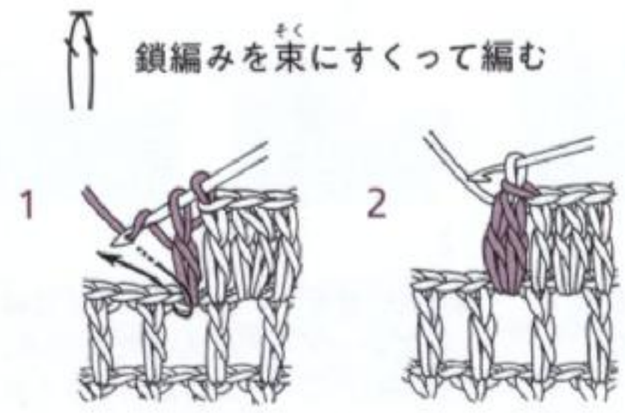
❄ 鎖の目の見方



鎖の目には表と裏がある。
裏側の中央に１本出ているところを、
鎖の「裏山」と呼ぶ。

❄ 前段の目のすくい方

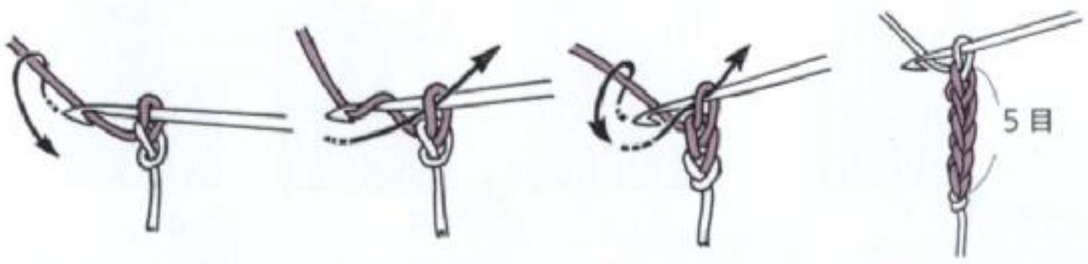




同じ玉編みでも記号図によって目のすくい方が変わる。記号図の下が閉じている時は前段の１目に編み入れ、記号図の下が開いている時は前段の鎖編みを束にすくって編む。

❄ 編み目記号

○ 鎖編み



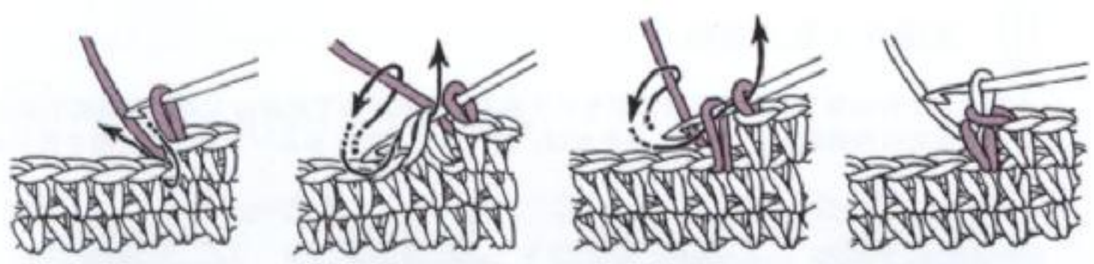
1 最初の目を作り、「針先に糸をかける」。

2 かけた糸を引き出し鎖目の完成。

3 同様に１の「 」内と２をくり返して編み進む。

4 鎖編み５目の完成。

× こま編み



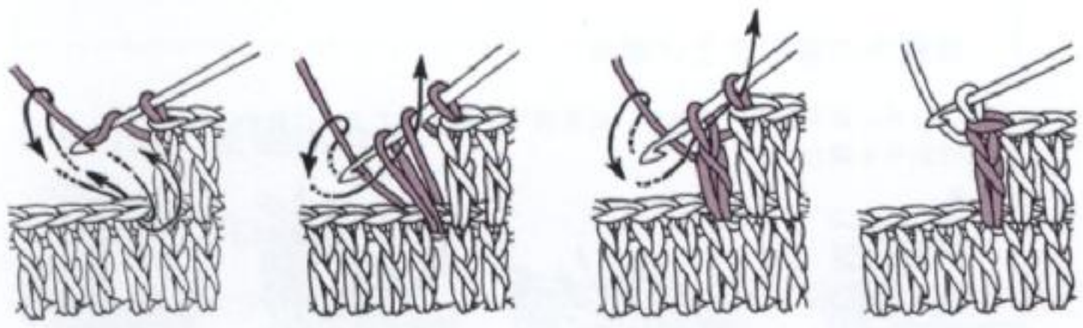
1 前段の目に針を入れる。

2 針先に糸をかけてループを手前に引き出す（引き出した状態を未完成のこま編みという）。

3 もう一度針先に糸をかけ、２ループを一度に引き抜く。

4 こま編み１目の完成。

長編み



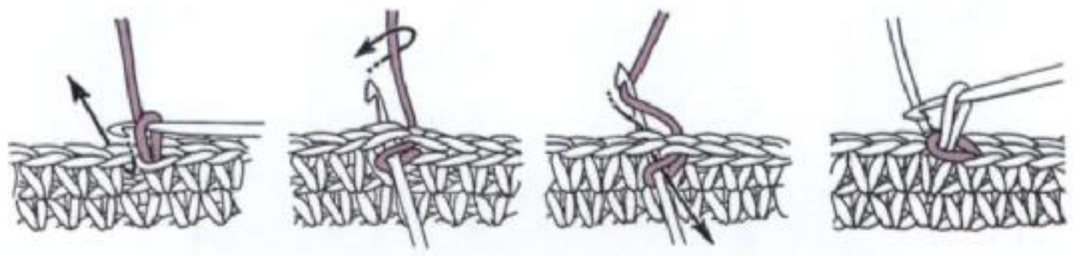
1 針先に糸をかけてから前段の目に針を入れ、さらに糸をかけて手前に引き出す。

2 矢印のように針先に糸をかけて２ループを引き抜く（引き抜いたこの状態を未完成の長編みという）。

3 もう一度針先に糸をかけて残りの２ループを引き抜く。

4 長編み１目の完成。

● 引き抜き編み



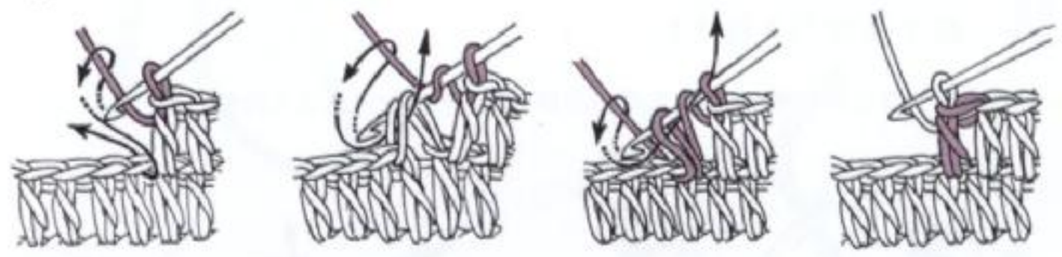
1 前段の目に針を入れる。

2 針先に糸をかける。

3 糸を一度に引き抜く。

4 引き抜き編み１目の完成。

中長編み



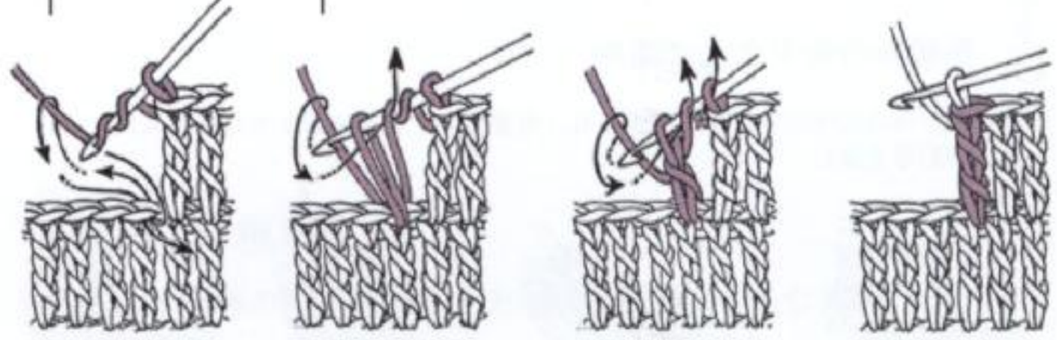
1 針先に糸をかけてから前段の目に針を入れる。

2 さらに針先に糸をかけて手前に引き出す（引き出したこの状態を未完成の中長編みという）。

3 針先に糸をかけて、３ループを一度に引き抜く。

4 中長編み１目の完成。

長々編み　三つ巻き長編　※（ ）は三つ巻き長編みの場合



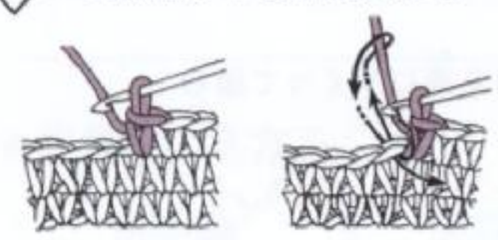
1 針先に糸を２回（３回）かけてから前段に針を入れ、さらに糸をかけてループを手前に引き出す。

2 矢印のように針先に糸をかけて２ループを引き抜く。

3 同じ動作をあと２回（３回）くり返す。※１回（２回）めが終わった時点の状態を未完成の長々編み（未完成の三巻き長編み）という。

4 長々編み１目の完成。

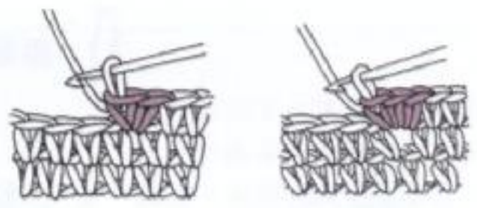
こま編み２目編み入れる



1 こま編み１目を編む。

2 同じ目に針を入れてループを引き出し、こま編みを編む。

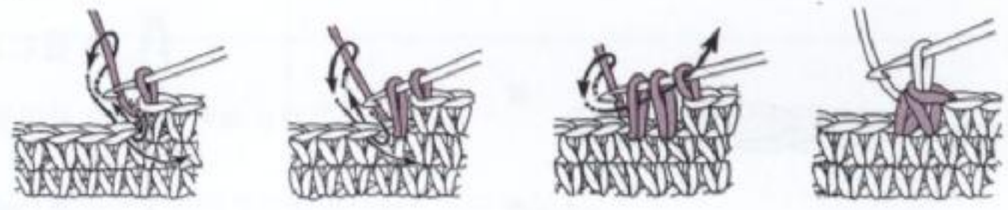
こま編み３目編み入れる



3 こま編みを２目編み入れたところ。同じ目にもう１目こま編みを編む。

4 前段の１目にこま編みを３目編み入れたところ。前段より２目増えた状態。

こま編み２目一度



1 前段の目に矢印のように針を入れ、ループを引き出す。

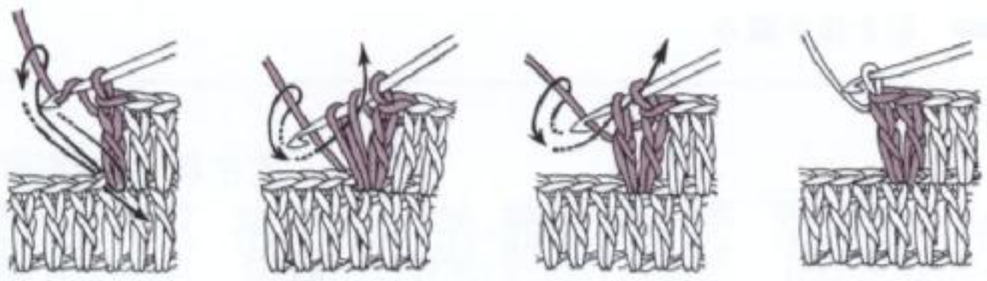
2 次の目からも同様にループを引き出す。

3 針先に糸をかけ、矢印のように３ループを一度に引き抜く。

4 こま編み２目一度の完成。前段より１目減った状態。

長編み２目編み入れる

※目数が２目以外や長編み以外の場合も、同要領で前段の１目に指定の記号を指定の目数編み入れる



1 長編みを１目編む。針先に糸をかけ、同じ目に針を入れて糸をかけて引き出す。

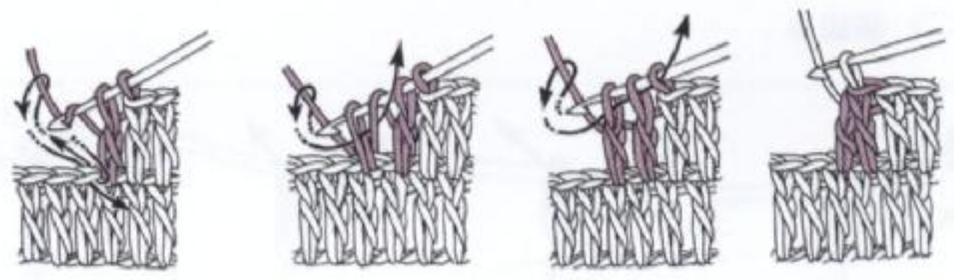
2 針先に糸をかけて２ループを引き抜く。

3 もう一度針先に糸をかけ、残りの２ループを引き抜く。

4 １目に長編みを２目編み入れたところ。前段より１目増えた状態。

長編み２目一度

※目数が２目以外の場合も、同要領で指定の目数の未完成の長編みを編み、針先に糸をかけ、針にかかっているループを一度に引き抜く



1 前段の１目に未完成の長編み（p.77参照）１目編み、針先に糸をかけ、次の目に矢印のように針を入れて糸をかけて引き出す。

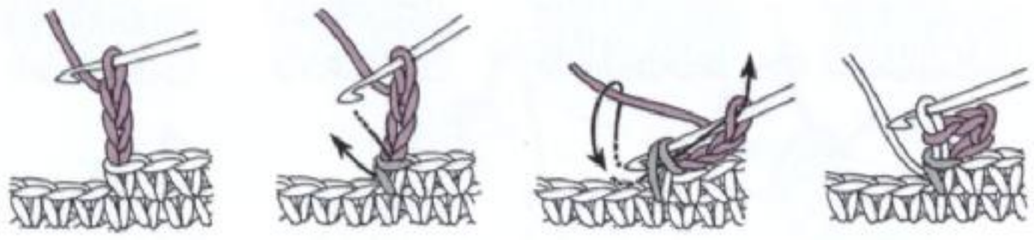
2 針先に糸をかけ、２ループを引き抜き、２目めの未完成の長編みを編む。

3 針先に糸をかけ、矢印のように３ループを一度に引き抜く。

4 長編み２目一度の完成。前段より１目減った状態。

鎖３目の引き抜きピコット

※目数が３目以外の場合も、１の鎖の目数を指定の目数に変えて同様に編む



1 鎖３目（１目）を編む。

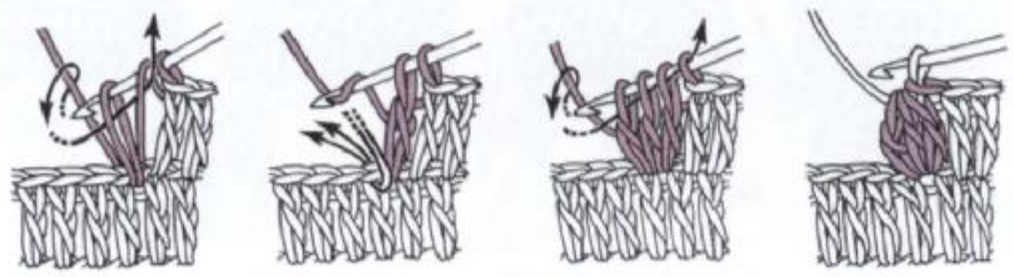
2 こま編みの頭半目と足１本に針を入れる。

3 針先に糸をかけ、矢印のように一度に引き抜く。

4 鎖３目の引き抜きピコットの完成。

長編み３目の玉編み

※目数が３目以外や長編み以外の記号の玉編みも、同要領で前段の１目に未完成の指定の記号を指定の目数編み、 針先に糸をかけ、針にかかっているループを一度に引き抜く



1 前段の目に未完成の長編み(p.77参照)を1目編む。

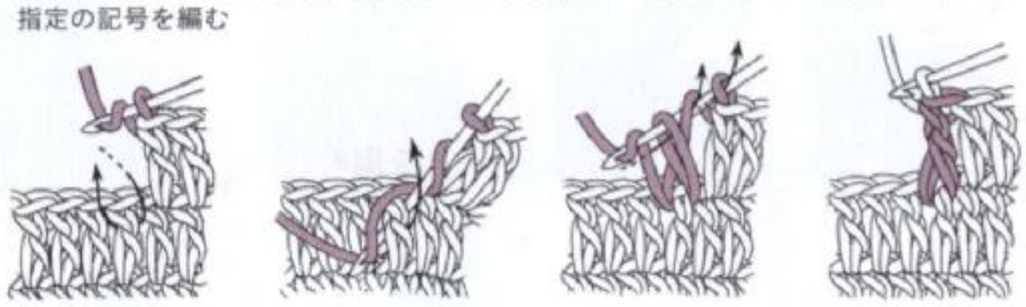
2 同じ目に針を入れ、未完成の長編みを続けて２目編む。

3 針先に糸をかけ、針にかかっている４ループを一度に引き抜く。

4 長編み３目の玉編みの完成。

長編みの表引き上げ編み

※長編み以外の記号の表引き上げ編みも、同要領で１の矢印のように針を入れ、指定の記号を編む



1 針先に糸をかけ、前段の長編みの足に矢印のように表側から針を入れる。

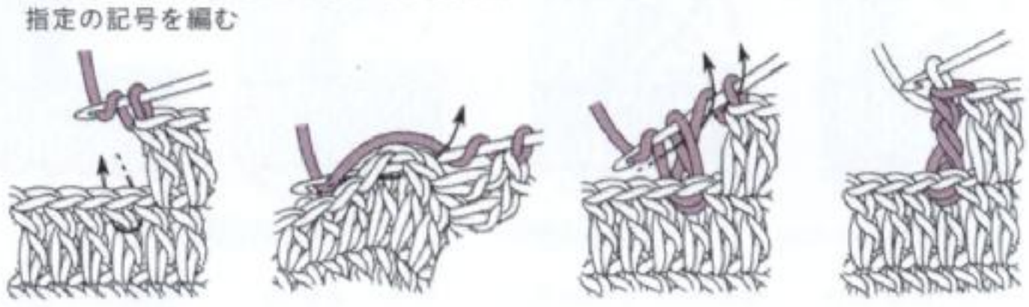
2 針先に糸をかけ、長めに糸を引き出す。

3 もう一度針先に糸をかけて２ループを引き抜く。同じ動作をあと１回くり返す。

4 長編みの表引き上げ編み１目の完成。

長編みの裏引き上げ編み

※長編み以外の裏引き上げ編みも、同要領で１の矢印のように針を入れ、指定の記号を編む



1 針先に糸をかけ、前段の長編みの足に矢印のように裏側から針を入れる。

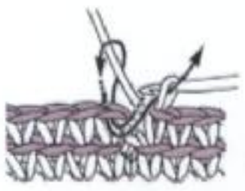
2 針先に糸をかけ、矢印のように編み地の向こう側に引き出す。

3 長めに糸を引き出し、もう一度針先に糸をかけて２ループを引き抜く。同じ動作をあと１回くり返す。

4 長編みの裏引き上げ編み１目の完成。

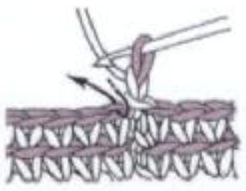
こま編みのすじ編み

※こま編み以外の記号のすじ編みも、
同要領で前段の向こう側の半目を拾って指定の記号を編む



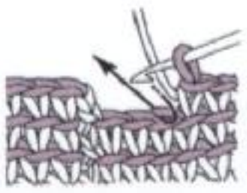
1

毎段表側を見て編む。こま編みをぐるりと1段編み、最初の目に引き抜く。



2

立ち上がりの鎖1目を編み、前段の向こう側半目をすくい、こま編みを編む。



3

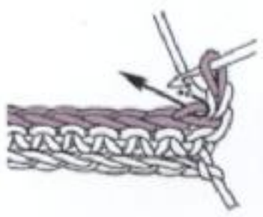
同様に2の要領をくり返してこま編みを編み進む。

4

前段の手前側半目がすじのように残る。こま編みのすじ編みで3段めを編んでいるところ。

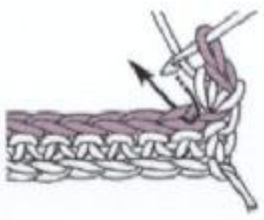
こま編みのうね編み

※こま編み以外の記号のうね編みも、
同要領で前段の向こう側の半目を拾って指定の記号を編む



1

前段の目の向こう側半目に矢印のように針を入れる。



2

こま編みを編み、次の目も同様に向こう側半目に針を入れる。

3

端まで編んだら、編み地の向きをかえる。

4

1・2と同様に向こう側半目に針を入れてこま編みを編む。

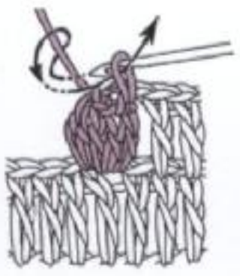
長編み5目のパプコーン編み

1

前段の同じ目に長編み5目編み入れ、いったん針をはずし矢印のように1目めの長編みの頭と外したループに針を入れ直す。

2

ループをそのまま手前に引き抜く。



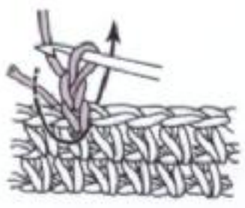
3

さらに鎖編みを1目編み、引き締める。

4

長編み5目のパプコーン編みの完成。

バックこま編み

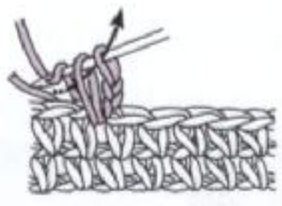


1

立ち上がりの鎖1目を編み、矢印のように手前から針を入れる。

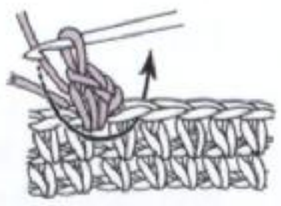
2

糸をかけ、矢印のように引き出す。



3

もう一度針に糸をかけ、2ループを一度に引く抜く。



4

バックこま編み1目の完成。続けて次の目に手前から矢印のように針を入れる。

5

糸をかけ、矢印のように引き出す。

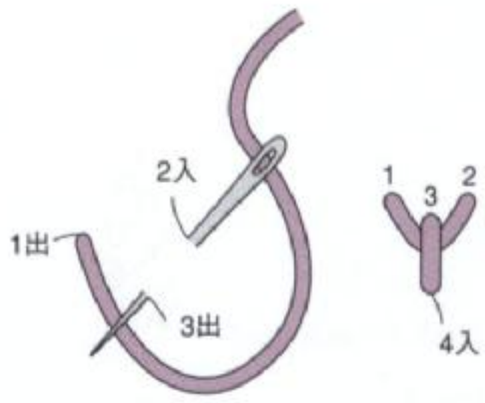
6

再度糸をかけ、2ループを一度に引き抜く。これをくり返してバックこま編みを編む。

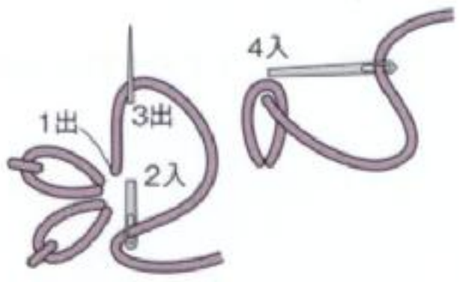
刺しゅうの基礎

アウトラインステッチ

フライステッチ



レイジーデイジーステッチ



その他の基礎index

●刺しゅうブローチ

図案の写し方…p.30
刺しゅう枠をはめる…p.30
糸の扱い方…p.30
輪郭を刺す…p.30
玉結びの作り方(刺し終わり)…p.30
6本取りの糸を針に通す…p.31
玉結びの作り方(刺し始め)…p.31
輪郭の内側を埋める…p.31
チェーンステッチのポイント…p.32

●編み込み模様のミトン

編み込み模様の配色糸の替え方(渡り糸を編みくるむ方法)…p.60
親指位置の編み方…p.60
親指の目の拾い位置…p.61
親指のまとめ方…p.61

素材提供

〈糸〉(50音順)
オリムパス製絲株式会社 TEL 052-931-6679
〒461-0018　名古屋市東区主税町4-92
https://www.olympus-thread.com

ディー・エム・シー株式会社　TEL 03-5296-7831
〒101-0035　東京都千代田区神田紺屋町13番地 山東ビル 7F
http://www.dmc.com

ハマナカ株式会社 TEL 075-463-5151
〒616-8585　京都市右京区花園藪ノ下町2番地の3
http://www.hamanaka.co.jp

横田株式会社 DARUMA　TEL 06-6251-2183
〒541-0058　大阪市中央区南久宝寺町2-5-14
http://www.daruma-ito.co.jp

〈用具〉
クロバー株式会社　TEL 06-6978-2277
〒537-0025　大阪市東成区中道3-15-5
http://www.clover.co.jp

〈パーツ・ビーズ〉
貴和製作所 浅草橋本店
TEL 03-3863-5111
http://www.kiwaseisakujo.jp/

Asahi Original 867

Handmade café　〈特集〉刺しゅう糸で編む季節のミニチュア
ハンドメイドカフェ vol.2

発行日　2018年11月10日
発行　アップルミンツ（E&Gクリエイツ）
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-1-9 T's Loft 4F
TEL 0422-55-5460
発売　朝日新聞出版
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
TEL 03-5540-7793
印刷　株式会社 東京印書館

© apple mints 2018
Printed in Japan
ISBN978-4-02-190828-6

定価はカバーに表示してあります。乱丁、落丁本はお取り替えいたします。
作品の商用目的での複製を禁じます。
この本の複製、転載および部分的にコピーすることを禁じます。